

SHARP®

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形 名

エル シー ジェイ
LC-40J10

エル シー ジェイ
LC-32J10

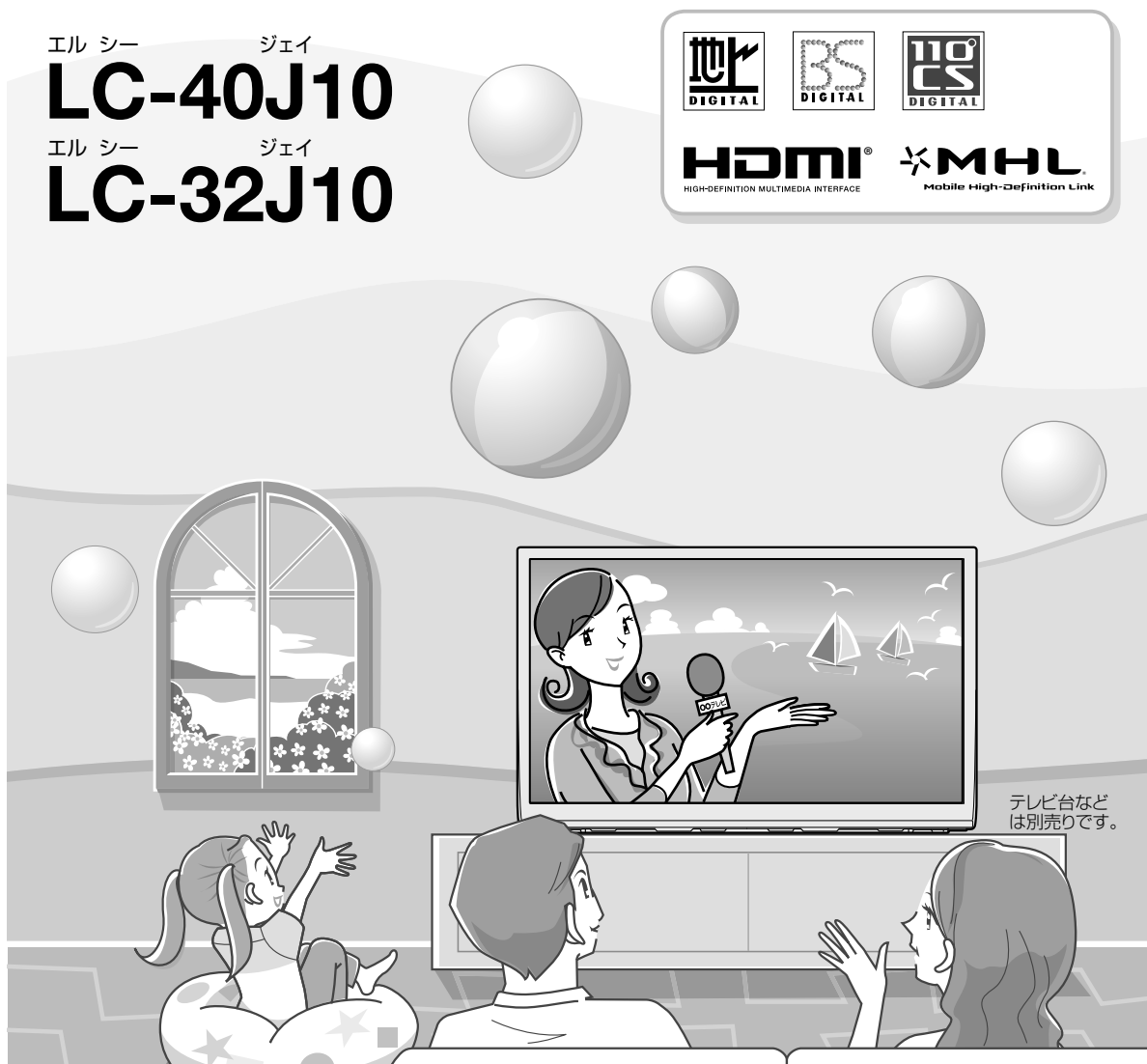
はじめに、巻末の
「かんたん!! ガイド」の
手順 ① ~ ⑧ で準備・接続
を行ってください。

AQUOS



HDMI
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

MHL
Mobile High-Definition Link



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(3ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- 基本部のセットイラストは、LC-40J10で記載しています。

かんたん!!ガイド
(準備・接続)
各部のなまえ

ふだんの
使いかた

メニ
ュー
操
作

U
S
B
メモ
リ

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ン
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
?
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
(仕
様
や
索
引)

イ
ン
デ
ィ
ス

もくじ

- ・本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- ・本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いて LC-40J10 を例にとって説明しています。LC-32J10 は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。
- ・本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去（初期化）をお願いします。（⇒ 29 ページ）

もくじ／ご注意／各部のなまえ

もくじ	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
本体各部やリモコンボタンのなまえ	8

ふだんの使いかた

ふだんの使いかた	10
番組表の使いかた	11
視聴中の便利な機能	13
タイマー機能を使う	20
外部機器を接続して使う	23

メニュー操作

ホームメニューの使いかた	25
メニュー項目の一覧と使いかた	27
メニュー項目に関するお知らせ	37
文字を入力する(ソフトウェアキーボード)	39

USBメモリー

USBメモリーの写真や音楽を楽しむ	42
-------------------	----

USBハードディスク

USBハードディスク(市販品)の準備をする	46
USBハードディスクを初めて接続するときは	48
録画をする前にお読みください	51
USBハードディスクにデジタル放送の番組を録画・録画予約する	52
予約の確認・取り消し・変更をするには	56
USBハードディスクに録画した番組を再生する	58
再生時の操作	60
USBハードディスクに録画した番組の管理	62

インターネット／ホームネットワーク

双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする	65
インターネットに接続できない場合は	69
双方向サービス／インターネット／ホームページへの接続を制限する	71
インターネットを楽しむ(AQUOS City)	72
アクトビラビデオ／アクトビラビデオ・フルを見る	78
IPTV(ひかりTV)を視聴するための準備	80
IPTV(ひかりTV)を見る	83
ホームネットワークで映像・写真・音楽を楽しむ	86
携帯端末やパソコンを使ってホームネットワークで映像・写真・音楽を楽しむ	94

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

ファミリンク対応機器をつなぐ	95
ファミリンクで使う	97
レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などをつなぐ	106
パソコンとつないで使う	110

個別設定／放送の種類について

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは	114
放送の種類について	118

故障かな？／エラーメッセージ

故障かな？と思ったら	121
放送が受信できないときに確かめること	122
エラーメッセージが出たら	131
こんなときは	139

お役立ち情報(仕様や索引)

おもな仕様について	142
別売品について	143
保証とアフターサービス	144
お客様ご相談窓口のご案内	145
本機で使用している特許など	146
用語の解説	149
索引	151

English Guide

Part Names	155
Switching the Display Language to English	
ホームメニューなどの言語を英語にする	157

かんたん!!ガイド(巻末)

付属品を確認してください	1
リモコンの準備と使いかた	2
置く場所を決める	3
スタンドを取り付ける	4
アンテナをつなぐ(テレビだけをつなぐ場合)	5
レコーダーとテレビをつなぐ	7
電源コードをつなぐ	9
転倒防止をする	10
B-CASカードを挿入する	11
「かんたん初期設定」をする	12

付録

次の内容は、AQUOSサポートページに掲載しています。

パソコンで本機を操作する
ホームメニュー項目の一覧
寸法図
壁に掛けて設置する場合は

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

安全上のご注意

本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味		 気をつける必要があることを表しています。
		 してはいけないことを表しています。
		 しなければならないことを表しています。

警告

異物を入れない



禁止

- 通風孔（裏ぶたのすき間）などからも（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない



100 ボルト
以外禁止

- 火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

不安定な場所に置かない



禁止

- 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

警告

本機の上に花瓶等、水の入った容器を置かない



水ぬれ禁止

- 水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

台所や屋外など、テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

- 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

電源コードに重いものを載せない



禁止

- 火災・感電の原因となります。

本機を風呂やシャワー室のような湿気の多いところで使用しない



- 火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室
での使用禁止

落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

もくじ／ご注意
各部のなまえ

使いた
だんの

メニ
ュー
操
作

U
S
B
メモ
リー

U
S
B
ハ
ード
デ
ィス
ク

イ
ン
ター
ネ
ット
／
ホ
ーム
ネ
ット
ワ
ーク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダー
や
パ
ン
ソ
ク
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
（
仕
様
や
索
引
）

I
n
d
e
x

警告

煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

- ・異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
- ・お客様自身による修理は絶対におやめください。

内部に水や異物、または虫などが入ったときは、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

- ・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



接触禁止

- ・感電の原因となります。

使用中に本機を布や布団などで覆ったり包んだりしない



禁止

- ・熱がこもって、火災の原因になります。

異常に温度が高くなるところには置かない



禁止

- ・特に真夏の車内や車のトランクの中は、想像以上に高温になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
- ・また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

本機を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する



指示

- ・長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となります。特に肌の弱い方はご注意ください。

注意

免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して配置

- ・送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。

- ・BS・110度CS デジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

- ・通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

- ・倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）



禁止

- ・液晶画面のパネルが割れることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する



注意

- ・内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

- ・感電や火災の原因となることがあります。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線を
はずす

- ・接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手でコンセントに触れたり、電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

- ・感電の原因となります。

注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

電源プラグは確実に差し込む



確実に
差し込む

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。

また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

- 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止

- 火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

- 電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス（H₂S、SO₂）が大気中に含まれる温泉地などには設置しない



禁止

- 火災・感電の原因となることがあります。
- 大気中に含まれる硫化ガス（H₂S、SO₂）に長時間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。

健康のために、次のことをお守りください



- 連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用する前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

注意

アルカリ電池についての安全上のご注意

- 液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池は幼児の手の届く所に置かない



禁止

- 電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない



禁止

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

電池は火や直射日光などの過激な熱にさらさない。水の中に入れない。加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおり
入れる

- 間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示

- 電池を入れたままにしておくと、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保存のしかた

- ⊕、⊖の方向をそろえて、低温で乾燥した涼しい場所及び湿気の少ない風通しのよい場所に保存してください。

廃棄のしかた

- ⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

各
部
の
な
ま
え

使
い
か
た

メ
モ
リ

U
S
B

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
（
仕
様
や
索
引
）

U
t
i
l
i
z
a
t
i
o
n
G
u
i
d
e

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。ベンジン、シンナーなどで拭いたり、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）を使うと、本体キャビネットの成分が変質したり、塗料がはげたり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

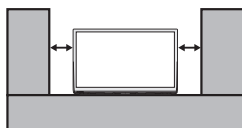
- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

損害について

- お客さま、または第三者使用によるこの製品の誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、この製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

設置時に関して

- 本体は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- 本体の電源ボタンで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。
- 本体の左右には、それぞれ 10cm 以上のスペースを空けて設置してください。



液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

AQUOS クリーニングクロス 推奨品

24 × 24cm : CA300WH1 *

40 × 30cm : CA300WH2 *

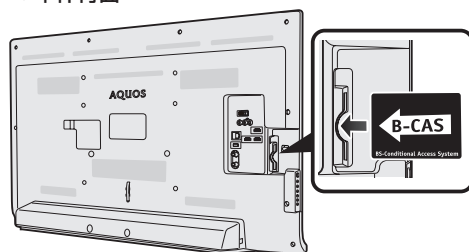
※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア（ネット販売）でお求めください。

- お手入れの際は、必ず「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ) を「モード 2」にしてから、本体の電源ボタンで電源を「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ディスプレイパネルの表面は、柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）などを使わないでください。ディスプレイパネルの表面がはく離することがあります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布（綿、ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付きます。）
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする

- むやみに抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CAS カードの中には IC チップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないでください。

▼本体背面



- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、上図のとおりに挿入してください。

守っていただきたいこと

長期間で使用にならないとき

- ・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



電源プラグ
を抜く

- ・長期間で使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

静止画を長時間表示しないでください

- ・残像の原因となることがあります。

使用が制限されている場所

- ・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

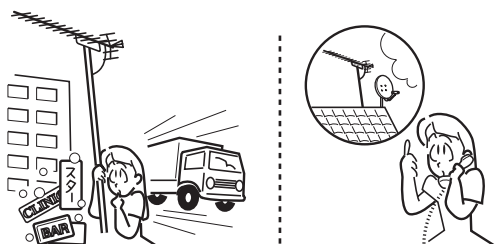
国外では使用できません

- ・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間の干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

アンテナについて



- ・妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- ・アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ずBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）を使用してください。
- ・アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

使用温度について



注意

- ・周囲温度は0℃～40℃の範囲内で使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

- ・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度：0℃～40℃)

結露（つゆつき）について

- ・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。
- ・本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。



注意

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

- ・急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

雨天・降雪中でのご使用の場合

- ・雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

直射日光・熱気は避けてください

- ・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形・変色したり、故障の原因となることがあります。
- ・本体や電池などの部品を、直射日光が当たる場所にさらしたり、火や熱器具などの近くに置かないでください。

もくじ／
各部のなまえ

使
い
か
た
ふ
だ
ん
の

メ
モ
リ
操
作

U
S
B
メモ
リ

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ン
ソ
フ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
（
仕
様
や
索
引
）

E
n
g
l
i
s
h
G
u
i
d
e

本体各部やリモコンボタンのなまえ

本体各部

- ・ LC-40J10 を例に説明していますが、LC-32J10 も端子の配置は同じです。

前面

電源ボタン

⇒10ページ

ホーム(メニュー)ボタン

⇒26ページ

入力／放送切換(決定)ボタン

⇒23ページ

- ・ ホームメニューを操作するときは、決定ボタンとして使います。

選局(ハ順／V逆)ボタン

- ・ ホームメニューを操作するときは、上下カーソルボタンとして使います。

音量(+／-)ボタン

- ・ ホームメニューを操作するときは、左右カーソルボタンとして使います。

リモコン受光部

- ⇒「かんたん!!ガイド」(巻末)2ページ
- ・ リモコンをここにに向けて操作します。

明るさセンサー受光部

本体側面 (LC-40J10※)

※LC-32J10は、
本体背面に
ボタンが
あります。

画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されたときは、本体のボタンで、本体側のリモコン番号を切り換えることもできます。

- 1) 本体の「入力／放送切換(決定)」ボタンを5秒以上押す(本体側のリモコン番号メニューが表示されます。)
- 2) 本体の「音量(+／-)」ボタンで「1」または「2」を選ぶ
- 3) 本体の「入力／放送切換(決定)」ボタンを押して決定する

形名表示

TIMER/REC (タイマー／録画) ランプ

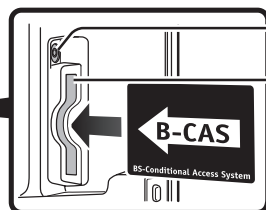
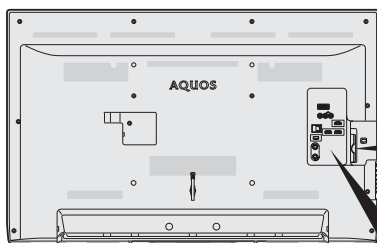
⇒21・53・101ページ

- ・ 市販品のUSB-HDDの録画中に、赤色で点灯します。
- ・ 視聴予約、おはようタイマー、USB-HDD録画予約、ファミリンク録画予約設定時、橙色で点灯します。

POWER(電源)ランプ

- ・ 緑色点灯：動作状態
- ・ 赤色点灯：待機状態
- ・ 消灯：電源オフ状態

背面



ヘッドホン端子

B-CAS カード挿入口

⇒「かんたん!!ガイド」(巻末)11ページ

入力4(D5・映像・音声)

⇒106・108・109ページ

- ・ 工場出荷時は入力端子としてはたります。
- ・ D5映像端子・映像端子は入力のみ端子です。

LAN 端子

(10BASE-T / 100BASE-TX)

⇒68・80ページ

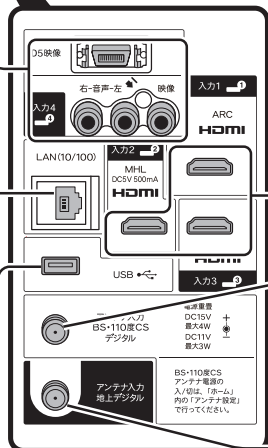
- ・ インターネットやアクティバ、IPTV、デジタル放送の双方向通信、ホームネットワークで使用します。

(LAN：ローカルエリアネットワークの略称)

外付けハードディスクや USB
メモリーをつなぐ

USB 端子

⇒42・47ページ



HDMI 対応機器をつなぐ

入力1・入力2 ・入力3(HDMI)

⇒95・96・104・
105・106・107・
112～113ページ

アンテナをつなぐ

アンテナ入力 BS・110度CS デジタル

⇒「かんたん!!ガイド」(巻末)5～8ページ

アンテナをつなぐ

アンテナ入力 地上デジタル

⇒「かんたん!!ガイド」(巻末)5～8ページ

リモコンのボタン

リモコン側のリモコン番号を切り換えるには

画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されたときは、下記の操作を行ってください。

- 1) 「1」または「2」ボタンを押したまま、
- 2) 「電源」ボタンを5秒以上押す
 - ・本体側で設定した番号に合わせてください。
 - ・リモコンの乾電池が消耗したときや、乾電池を交換したときは、リモコン番号が「1」に戻る場合があります。

リモコン側と本体側でリモコン番号が異なっている場合、下記の操作で本体側のリモコン番号を変更することもできます。

- 1) 「画面表示」ボタンを5秒以上押す
- 2) 本体側のリモコン番号変更画面が表示されたら、「する」を選ぶ

する

しない

- 3) 「リモコン番号 1」または「リモコン番号 2」を選ぶ

リモコン番号 1

リモコン番号 2

ボタン名 ページ

裏番組 10

- ・裏番組を表示します。

終了 26

- ・ホームメニュー、文字入力、インターネットを見る画面の操作などに使います。

カーソル 26

(上/下/左/右) / 決定

- ・ホームメニュー、文字入力、インターネットを見る画面の操作などに使います。

ツール 26

戻る

- ・ホームメニュー、文字入力、インターネットを見る画面の操作などに使います。

カラー
(青/赤/緑/黄)

- ・連動データ放送の操作 19
- ・文字入力の操作 40
- ・インターネットを見る画面の操作などに使います。

ファミリンクパネル表示/録画・再生操作 52・53・59・60・61・64・99～102・104

リモコン番号とは

2台の AQUOS を近くに設置している場合、リモコン操作で2台とも動作してしまうことがあります。

リモコン誤動作の可能性があるこのような使用環境の場合、リモコン番号の設定で、別々の番号に設定しておくこと他の AQUOS の誤動作を防ぐことができます。(リモコン番号は、「1」または「2」に設定します。)



前/早戻し

- ・いま見ているチャプターの先頭に戻ります。
- ・長押しで早戻しになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)

ボタン名 ページ

電源 10

番組情報 15

画面表示 18

- ・リモコン番号変更画面を表示

インターネット 72・79・83・84

放送切換 10

(地上デジタル/BS デジタル/110度CS デジタル)

チャンネル (数字)

- ・チャンネルの選局 10
- ・IPTV (ひかり TV) の選局 83
- ・文字や数字の入力、インターネットを見る画面の操作、本機の設定操作にも使います。

音声切換 16

- ・音声切換ボタンは、IPTV (ひかり TV) のテレビサービスにも使います。

消音 10

音量 10

選局 10

データ 19・83

入力切換 23・88・111

- ・ゲーム機、パソコン、ホームネットワークなどの入力に切り換える操作にも使います。

番組表 12

- ・番組表から行う操作に使います。 53・101

ホーム (メニュー) 26

早送り/次

- ・次のチャプターを頭出しします。
- ・長押しで早送りになります。そのまま押し続けると、速度が速くなります。(4段階)

もくじ／ご注意
各部のなまえ

使いた
だんの

メニ
ュー

U
S
B

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

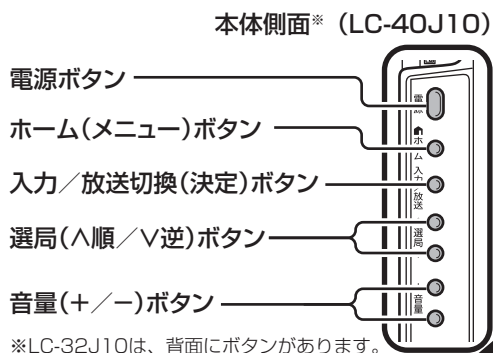
個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

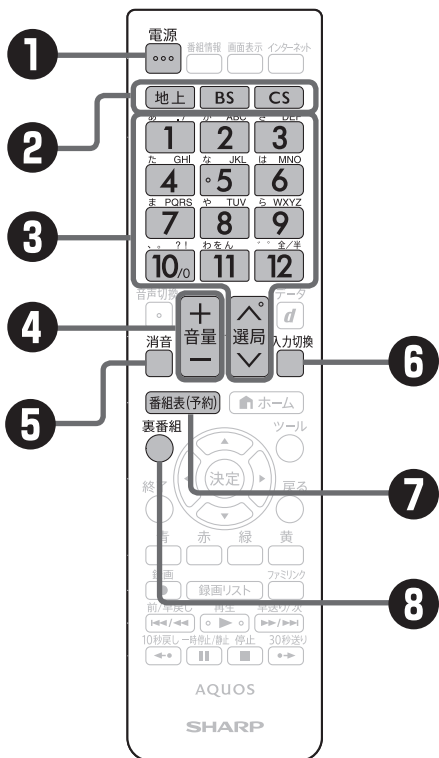
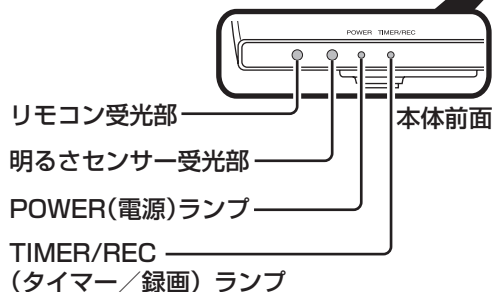
お
役
立
ち
情
報
(仕
様
や
索
引)

U
t
i
l
i
t
y
C
o
n
t
e
n
t

ふだんの使いかた



※LC-32J10は、背面にボタンがあります。



① 電源を入れる(本体側面の電源ボタン)

- ・本体側面の電源ボタンを押して「入」にすると、POWER（電源）ランプが緑色になります。
- ・リモコンの電源ボタンを押すごとにテレビをつけたり、消すことができます。
- ・電源ボタン設定が「モード 1」になっている場合は本体の電源ボタンを押して電源を切っても POWER（電源）ランプは消えません。詳しくは⇒「**かんたん!! ガイド**」（巻末）14 ページの「電源ボタン設定と POWER（電源）ランプについて」をご覧ください。

② 放送（地上デジタル放送／BSデジタル放送／CSデジタル放送）を選ぶ

③ チャンネルを選ぶ

- ・選局ボタンまたはダイレクト選局ボタンを使って、見たいチャンネルを選びます。
 - ・ダイレクト選局ボタンは選局番号に対応しています。
 - ・BS デジタル放送視聴中に **BS** を押すと、表示された BS 新サービスの選局が数字ボタンで行えます。
- ※110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは、
⇒ **123** ページをご覧ください。

④ 音量を調整する

- 画面下部に音量レベルが表示されます。

◇おしらせ◇

- 接続している機器や再生するディスクによって入力される音声レベルが異なる場合があります。本機は、入力ごとに別々の音量に設定できます。

⑤ 音を一時的に消す

- 消音ボタンを押すと音量が 0 になります。
- もう一度押すと元の音量に戻ります。
- 消音となってから 30 分経過すると自動的に音量 0 になります。この状態から音声聞くには、音量 + ボタンで音量を調節してください。

⑥ BD/DVD プレーヤー・ゲーム機・PC (パソコン) などの画面に切り換える

- 選択した入力に切り換わります。(⇒ **23** ページ)
- 上下カーソルボタンでも選べます。

⑦ 番組表で番組を探す

- ・⇒次ページをご覧ください。

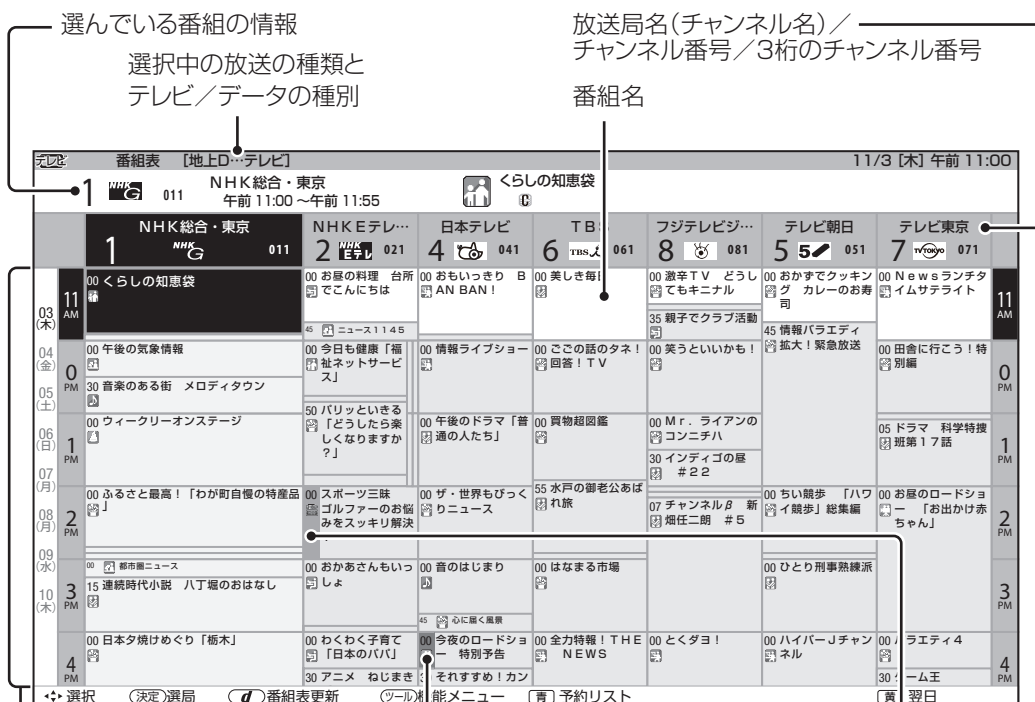
⑧ 裏番組

- 現在放送している番組の一覧を表示します。番組名を選んでチャンネルを切り換えられます。

番組表の使いかた

- ・テレビ画面に番組表を表示して、その中から番組を選べます。

番組表の画面例



選択している日にち／時間帯(AM:午前 / PM:午後) 見つかる検索(⇒12ページ)で検索された番組は、緑・青・黄のいずれかの色になります。赤くなります。

ジャンルを示すアイコン

	スポーツ		ニュース／報道
	ドラマ		情報／ワイドショー
	バラエティ		音楽
	アニメ／特撮		映画
	劇場／公演		ドキュメンタリー／教養
	福祉		趣味／教育

番組情報を示すアイコン

アイコン	項目
	視聴予約している番組
	ファミリンク録画予約している番組
	USB-HDD録画予約している番組
	有料放送
	デジタルコピーが禁止されている番組
	デジタルコピーが制限されている番組

表示される情報の期間

- ・テレビ放送……8 日分
- ・データ放送……最低 1 日分
- ・表示時間………3 時間または 6 時間
(「文字サイズ設定」により変わります。⇒ 12 ページ)

◇ おしらせ ◇

番組表の表示のしかたについて

- ・「文字サイズ設定」⇒ 12 ページ
- ・「サブチャンネル設定」⇒ 12 ページ

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いだんの

メニュー

USB

USB

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や索引)

お役立ち情報

番組表で番組を選ぶ

番組表の機能メニューの使いかた

1

番組表(予約)

を押す

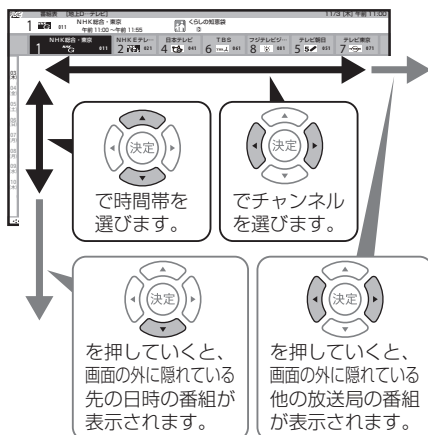
番組表を表示する

- **地上** **BS** **CS** を押して、放送の種類(番組表の表示内容)を変更できます。
- 「チャイルドロック」(⇒ **32** ページ)をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ **32** ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2

決定
で選ぶ

見たい番組を選ぶ



- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- 番組内容が表示されないチャンネルがあるときは、「番組表の更新について」(⇒ **下記**)をご覧ください。

3

決定
を押す

決定する

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだとき USB ハードディスクを接続している場合は、録画予約になります。USB ハードディスクを接続していない場合は、予約選択画面になります。(予約については ⇒ **53**、**101** ~ **102** ページをご覧ください。)

- 番組表の文字を大きくしたり、見たい番組の検索、放送の切り換えなどが、番組表の「機能メニュー」で行えます。
- 機能メニューは、番組表を表示させている状態で  ボタンを押します。

番組表の機能メニューからできること

機能	説明
日時移動	• 番組表で表示する日時を素早く選べます。
予約リスト	• 予約した番組の設定や情報を表示します。
ジャンル検索	• ジャンルで番組を検索できます。
番組詳細検索	• 特徴やキーワードで番組を検索できます。
見つかる検索	• 特徴・ジャンル・キーワードを組み合わせた詳しい条件で、番組を検索できます。
放送切換	• 地上デジタル放送、BS デジタル放送、CS デジタル放送に切り換えます。
テレビ / ラジオ / データ	• 番組表の、テレビ放送 / ラジオ放送 / データ放送を切り換えます。
文字サイズ設定	• 番組表の文字の大きさを変えられます。
サブチャンネル設定	• 番組表にサブチャンネルを表示する / 表示しないの設定ができます。
表示順設定	• 番組表のチャンネルの並び順を変えられます。
番組表取得設定	• 番組表をスムーズに表示させるために、番組表を電源待機中に自動取得するよう設定できます。

番組表の更新について

- 番組表は、チャンネルを選び  を押すと更新できます。ただし、地上デジタル放送の番組表は、各チャンネルを個別に更新する必要があります。
- 番組表を更新しているときは、一時的に音声が発生します。
- 検索画面を表示したり、番組表の表示を終了したときは、番組表の更新は停止します。
- 番組表は、電源待機中に自動で取得することもできます。「番組表取得設定」(⇒ **上記**)
- 外部入力で番組表を表示しているときは、番組表の更新はできません。
- デジタル放送録画中は、番組表は更新できません。

視聴中の便利な機能

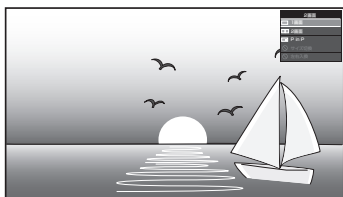
2画面で見る

- 本機は2つの異なる映像を同時に表示できます。

1

ツール
を押して
決定
で選び
決定
を押す

2画面メニューを表示する



2

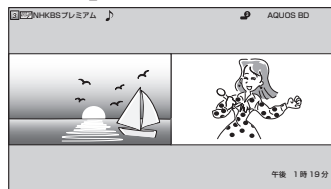
決定
で選び
決定
を押す

表示のしかたを選ぶ



- 2画面表示になります。
- 「サイズ切替」、「左右入換」は、2画面表示のときに選べます。

「2画面」を選んだときの表示例



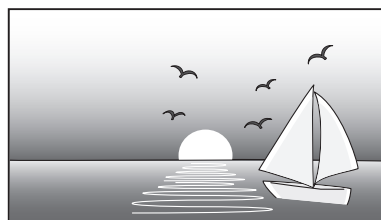
- 2画面のとき、「♪」マークのある操作画面は、チャンネルや入力の切り換え、音量調整ができます。

◇おしらせ◇

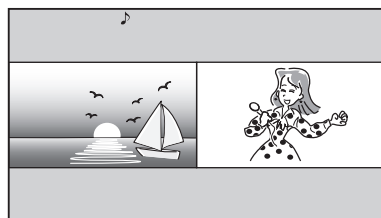
- 2画面表示しているとき、次の操作はできません。
 - ホームメニューの表示
 - 番組表の表示
 - 画面サイズの切り換え
 - AV ポジションの切り換え
 - 画面の静止
- 2画面機能を入／切すると、まれに映像が一瞬途切れた状態になることがあります。
- ハイビジョンの映像(1080i、720p、1080p)を2画面にしたときは16:9表示になります。
- 2画面表示中に視聴予約が開始されたときは、1画面に戻ります。

2 画面表示の種類

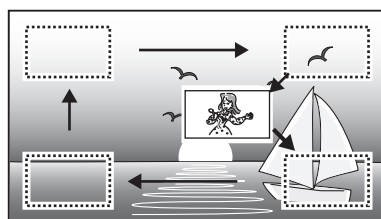
① 1画面



② 2画面



③ PinP



- ②のときは、「左右入換」を選ぶと左右の画面が入れ替わります。
- ③ PinPのときは、上下左右のカーソルで小画面の位置を移動できます。
決定ボタンで、上図のように小画面が移動します。
- ③のときは、「左右入換」を選ぶと大きく表示されている画面と小画面が入れ替わります。

◇おしらせ◇

- 「左右入換」をした場合、「♪」マークは入れ換わりません。操作画面(⇒14ページ)は入れ換わります。
- 複数の映像／音声のあるデジタル放送を大小2画面、PinP表示しているときに左右の画面を入れかえると、映像／音声はそれぞれ映像1／音声1に戻ります。(「♪」マークのついていない側の音声は出力されません。)
- PinPのとき、小画面にデジタル放送の字幕放送を選局しても字幕は表示されません。
- 決定ボタンによる小画面の移動は、場合によっては、四隅のみの移動になります。

次のページに続く

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

ふだんの
使いかた

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリーで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

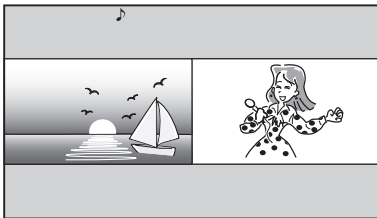
おまけ
のページ

画面のサイズを変える

1

ツール
を押し
で選び
決定
を押す

ツールメニューを表示して
「2画面」を選び、2画面または
PinP表示にする



2

ツール
を押し
で選び
決定
を押す

2画面メニュー中の「サイズ
切換」を選択し、決定する

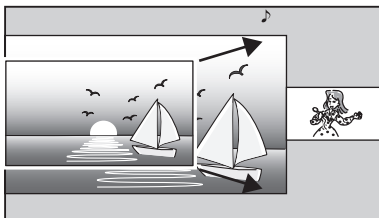
3

決定
を押す

画面のサイズを変える

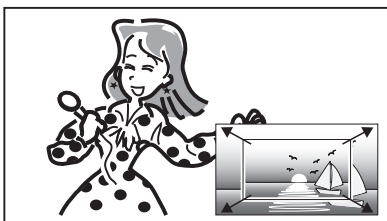
2画面にしている場合

- 右カーソルボタンで、左側画面のサイズを大きくできます。戻すときは左カーソルを使います。



PinPにしている場合

- 左右カーソルボタンで画面のサイズが変化します。



決定
を押す
終了
を押す

- 操作を終了する場合は、決定ボタンを押します。
- 1画面に戻すには、終了ボタンを押します。

2画面のうち操作する画面を選ぶ

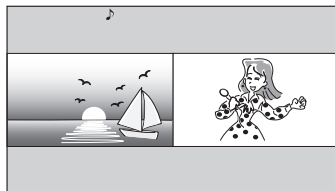
1

ツール
を押し
で選び
決定
を押す

2画面表示中に操作画面を
切り換える

- ツールメニューの「操作切換」を選ぶたびに、「♪」マークが左／右に移動して、操作画面が切り換わります。

2画面の表示例



2

+音量-
を押す

「♪」マークのある操作画面
の音量を調整するには

- 音量ボタンを押して音量を調整します。

地上
BS
CS
の
いずれか
を押す

選局するには

- 放送切替ボタンを押して放送を選びます。
- 操作画面の番組は、数字ボタン（チャンネルボタン）または選局（ハ順／V逆）ボタンで選局できます。
- 入力切替ボタンを押すたびに、操作画面の入力が切り換わります。

終了
を押す

1画面に戻すには

- 「♪」マークのある画面が1画面表示されます。
- 右画面は、最後に右画面で選局していたチャンネルまたは外部入力保持されます。

2画面表示ができる組み合わせ

- 2画面機能で表示できる画面は、画面の左右、放送や入力によって異なります。
(地上D＝地上デジタル)

		右画面（小画面）			
		地上D	BS/CS	外部入力	USB-HDD再生
左画面（大画面）	地上D	×	×	○	×
	BS/CS	×	×	○	×
	外部入力	○	○	×	○
	USB-HDD再生	×	×	○	×

- ホームネットワーク、インターネットサービスのうち、アクティバビデオ／アクティバビデオ・フルなど2画面表示ができないサービスがあります。
- テレビとインターネットを同時に表示することもできます。(⇒72ページ)

◇おしらせ◇

- PinPのときは一部のボタンは操作できません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、2画面機能を利用して表示を行うと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 2画面表示しているとき、表示される放送番組／接続機器の解像度により、映像補正の関係で、右側の画面やPinP小画面の映像がちらつく場合がありますが、故障ではありません。ちらつきが気になる場合は、全画面でご視聴いただくか、左右入換操作(⇒13～14ページ)により、左側画面でご視聴いただくことをおすすめします。

画面を静止させる

- リモコンの「一時停止／静止」ボタンを押すと、映像を静止できます。もう一度リモコンの「一時停止／静止」ボタンを押すと、視聴中のチャンネルの現在の映像に戻ります。

次の場合は、映像を静止することはできません。

- 外部入力
- USB-HDD再生（一時停止になります）

次の場合は、静止画が解除されます。

- 録画予約が実行されたとき
- 選局や入力切換の操作をしたとき
- ホーム（メニュー）／ツール／ファミリンクボタンを押したとき
- 映像を静止してから30分経過したとき

静止画表示中は、次のことができません。

- 画面サイズの切り換え(⇒150ページ)
- AVポジションの切り換え
- 番組表、番組情報の表示
- 連動データ放送の表示

テレビ画面に大きく時計を表示する

- 外部入力、放送、録画済み番組の視聴中にツールメニューから「時計表示」を選ぶと、画面に大きく時計が表示されます。終了ボタンを押すと時計表示が終了します。
- 時計設定の「時計タイプ」により、デジタル時計とアナログ時計を選択できます。(⇒29ページ)

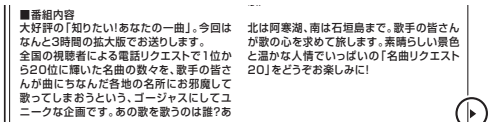
◇おしらせ◇

- 2画面表示中(⇒13ページ)は、テレビ画面に大きく時計を表示することはできません。

番組の詳細を知りたいときは

- デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。

番組情報の画面例



他にも情報がある場合に表示されます。

1 番組情報の画面を表示する

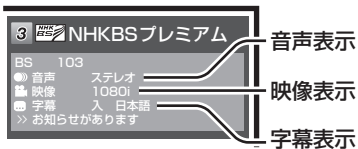
番組情報を押す

- 番組情報が表示されます。番組情報の右側に◀▶マークがある場合は、左右カーソルボタンで表示を切り換えられます。
- 終了ボタンを押すと、番組情報が消えます。

音声・映像・字幕を切り換える

- 複数の映像（最大4つ）または音声（最大8つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン



複数の映像を楽しむ

1

ツール
を押し
で選び
決定
を押す

ツールメニューを表示して、「映像切換」を選ぶ

- ツールメニューの「映像切換」を選ぶたびに映像*が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。

※ 番組によって映像の数は異なります。

複数の音声を切り換える

音声切換
を押す

音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき

→ 音声1 → 音声2～8*

※ 番組によって、音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 → 副
主/副 ←

◇おしらせ◇

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声を選択されます。
- 二重音声やマルチ音声（ステレオ二重音声）のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

字幕を表示する／ 複数の字幕を切り換える

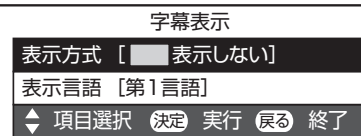
◆字幕の表示方式を変えたいとき

1

ツール
を押し
で選び
決定
を押す

ツールメニューを表示して、「字幕操作」を選ぶ

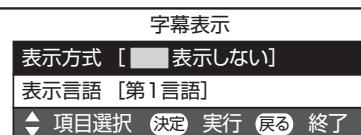
- 画面右上に字幕メニューが表示されます。



2

決定
で選び
決定
を押す

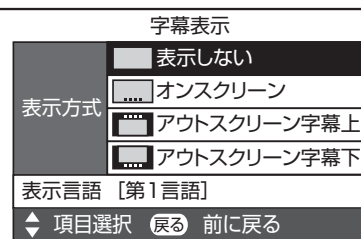
「表示方式」を選ぶ



3

決定
で選び
決定
を押す

表示させたい字幕の種類を選ぶ



◆字幕の表示言語を変えたいとき

1

ツール
を押して
で選び
決定
を押す

ツールメニューを表示して、「字幕操作」を選ぶ

- 画面右上に字幕メニューが表示されます。

字幕表示	
表示方式	[] 表示しない
表示言語	[第1言語]
◀ 項目選択 決定 実行 戻る 終了	

2

で選び
決定
を押す

「表示言語」を選ぶ

字幕表示	
表示方式	[] 表示しない
表示言語	[第1言語]
▶ 項目選択 決定 実行 戻る 終了	

3

で選び
決定
を押す

表示させたい言語を選ぶ

字幕表示	
表示方式	[] 表示しない
表示言語	第1言語 第2言語
▶ 項目選択 戻る 前に戻る	

- 字幕が1種類しかない場合は、「第2言語」(副)に設定しても「第1言語」(主)の字幕が表示されます。

「表示方式」の設定について

- 「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」に設定している場合は、字幕放送でない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。

工場出荷時の設定

表示しない

- 字幕放送でも、字幕を表示しません。



字幕非表示

字幕表示の種類

	字幕放送のとき	字幕放送ではないとき
オンスクリーン 字幕放送では、映像に重なって字幕が表示されます。 (右の字幕は表示例ですので、放送によって上下の位置が変わります。)		
アウトスクリーン字幕上 - 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の上側に字幕が表示されます。 - 放送によっては、字幕が映像と重なることがあります。		
アウトスクリーン字幕下 - 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の下側に字幕が表示されます。 - 放送によっては、字幕が映像と重なることがあります。		

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いだんの
使いかた

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

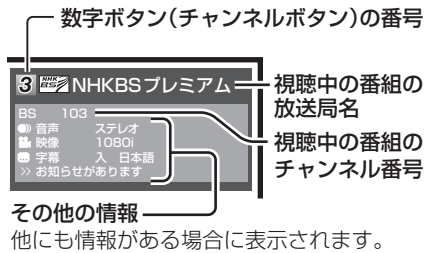
English
Index

放送の種類やチャンネルなどの情報を確認する

- 放送の種類やチャンネルなどの情報はテレビ画面のチャンネルサインで確認できます。

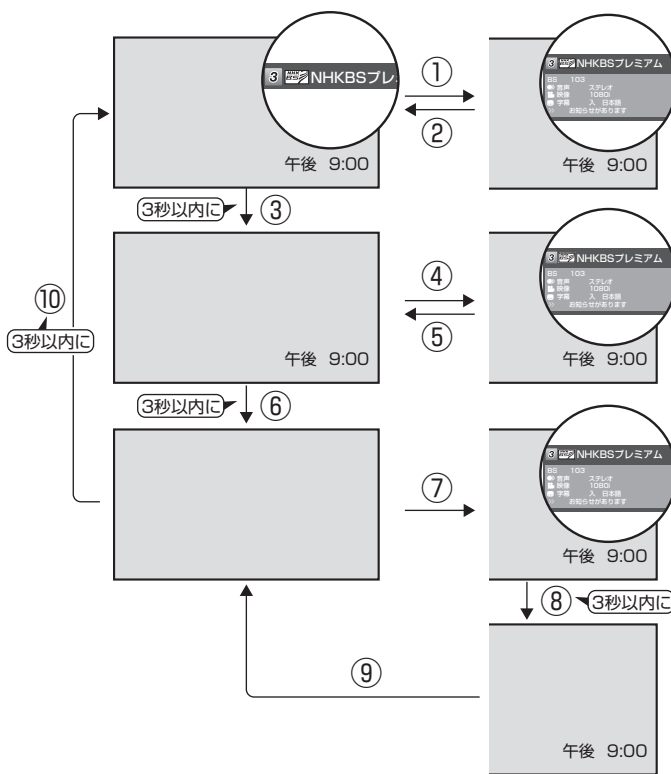
1 画面表示ボタンを押してチャンネルサインを表示する

▼テレビ画面のチャンネルサイン



2 繰り返し画面表示ボタンを押し、表示のしかた(⇒下記)を選ぶ

チャンネルサインの表示の切り換わりについて（時刻表示の設定が「する」の場合の説明です。）



- 画面表示ボタンでチャンネルサインが大きく表示されます。
- 画面表示ボタンを押すと元の画面に戻ります。(3秒以上経過しても、元の画面に戻ります。)
- ②で画面表示ボタンで元の画面に戻った場合は、画面表示ボタンを押すとチャンネルサインが消え、時計表示だけが残ります。
- 画面表示ボタンでチャンネルサインが表示されます。
- 画面表示ボタンを押すと元の画面に戻ります。(3秒以上経過しても、元の画面に戻ります。)
- ⑤で画面表示ボタンで元の画面に戻った場合は、画面表示ボタンを押すと何も表示されなくなります。
- 画面表示ボタンでチャンネルサインと時計が表示されます。
- そのまま3秒以上経過すると元の画面に戻りますが、画面表示ボタンを押すとチャンネルサインが消え、時計表示だけが残ります。
- 画面表示ボタンを押すと元の画面に戻ります。(3秒以上経過しても、元の画面に戻ります。)
- ⑨で画面表示ボタンで元の画面に戻ってから画面表示ボタンを押すと、チャンネルサインと時計が表示されます。

※ 時刻表示の設定が「する(30分ごと)」と「しない」の場合は、時計表示はされません。

データ放送で天気予報や 株価などの情報を見る

- データ放送には、テレビ放送に連動した「連動データ放送」と、データ放送専門の「独立データ放送」があります。
- データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なります。データ放送画面を表示したら、画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

連動データ放送を表示する

データ
d
を押す

連動データ放送を含む番組
の視聴中に、連動データ放送
の画面を表示する

(例)



- テレビ放送に戻るときは、もう一度データボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約 20 秒待ってからもう一度データボタンを押してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）
- BS ラジオ放送も、⇒**右記**の手順で切り換えられます。

独立データ放送の番組から選ぶ

1

BSデジタル放送を選ぶ

- 「チャイルドロック」(⇒ 32 ページ)をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ 32 ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2

ホーム

を押す



で選ぶ



を押す

3



で選ぶ



を押す

ホームメニューを表示して、
「設定」-「 (機能切換)」-
「視聴操作」を選ぶ

選びかたは、25 ~ 26 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



「テレビ／ラジオ／データ／ ポータル」を選ぶ

- 放送の種類を切り換えます。
- 繰り返し設定することによって次のように切り換わります。

→テレビ→ラジオ→データ→ポータル→



4



を押す

天気予報や株価の チャンネルを選ぶ

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いた
だんの

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

タイマー機能を使う

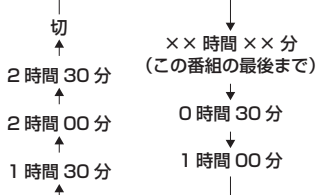
指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

- テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。



オフタイマーを設定する

- ツールメニューの「オフタイマー」を選ぶたびに次のように画面の表示が変わります。



- オフタイマーの残り時間が5分になると、残り時間が画面左下に表示されます。
- オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。

オフタイマーの残り時間を確認するには



オフタイマーの残り時間を確認する

- オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。
- しばらくすると表示が消えます。
- 残り時間が表示されている間は、ツールメニューの「オフタイマー」を選ばないでください。残り時間が変わってしまいます。

◇おしらせ◇

- 「この番組の最後まで」は、番組延長には対応していません。
- 「この番組の最後まで」は、オフタイマーを設定したときの番組終了時刻で設定されます。設定後にチャンネルを切り換えても終了時刻は変更されません。
- 番組終了の約2分前を過ぎてからオフタイマーの設定をした場合は、「この番組の最後まで」の代わりに「次の番組の最後まで」が表示されます。
- デジタル放送視聴中以外や番組の情報が取得できない場合は、「この番組の最後まで」または「次の番組の最後まで」は選べません。
- おやすみタイマー動作中は、オフタイマー設定はできません。

時間を指定して電源を切る（おやすみタイマー）

- 指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (機能切換)」-「おやすみタイマー」を選び、決定する

2 「おやすみタイマー」で「設定」を選ぶ

設定に従い自動で電源を切ります。



おやすみタイマー

解除

設定

時刻 (時)	午前00
時刻 (分)	00
モード	サンセット
表示設定	アイコン+文字

- 「解除」を選ぶと、おやすみタイマー機能が働かなくなります。

3 それぞれの項目(⇒次ページ)を設定する

①上下カーソルボタンで項目を選ぶ

②左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

▼ おやすみタイマー「通常」の画面例 (表示設定：「アイコン+文字」)

おやすみタイマー：残り10分

10分前----->0分前

通常： → → → → → 電源「切」

サンセット： → → → → → 電源「切」

- 表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1分ごとに大きなアイコンが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
- 表示設定が「文字のみ」の場合は、1分ごとに残り時間が表示されます。

◇おしらせ◇

- ・無操作オフや無信号オフ (⇒ 31 ページ) が設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。
- ・おやすみタイマーのモードの設定が「サンセット」の状態で、「時刻 (時)」「時刻 (分)」を 10 分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。
- ・おやすみタイマーとおはようタイマーを同じ時刻に設定すると、本機が電源待機中のときはおはようタイマーが作動し、本機が動作中のときはおやすみタイマーが作動します。
- ・テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。
- ・本機の内蔵時計が正しくないときは、「時刻設定」 (⇒ 29 ページ) が必要です。

おやすみタイマーの設定項目

項目	内容	
おやすみタイマー	・タイマーの設定／解除を選択します。	
時刻（時）	・タイマーで電源を切りたい時刻（時）を設定します。	
時刻（分）	・タイマーで電源を切りたい時刻（分）を設定します。	
モード	通常	・毎日同じ設定時刻に電源を切ります。
	サンセット	・設定時刻の 10 分前から徐々に画面を暗くし、音量を下げて※、設定時刻に電源を切ります。
表示設定	アイコン＋文字	・画面にアイコンと残り時間を表示します。
	文字のみ	・画面に残り時間を表示します。

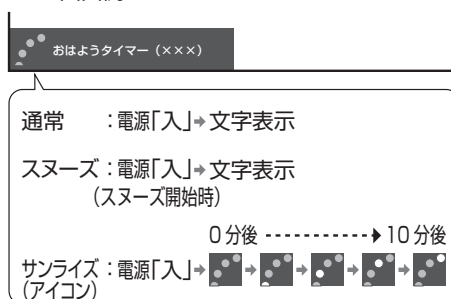
※ 何らかの操作をすると、画面の明るさ・音量は元に戻りますが、設定時刻に電源は切れます。

目覚ましとして使うなど
タイマーで電源を入れる
(おはようタイマー)

- ・指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音声が出ます。)
- ・おはようタイマーを設定すると、本体の TIMER/REC (タイマー／録画) ランプ (⇒ 8 ページ) が橙色に点灯します。
- ・異なる設定のタイマーを 7 種類までセットできます。

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (機能切換)」-「おはようタイマー」を選ぶ
- 2 設定したいタイマーを選ぶ
- 3 「おはようタイマー」で「設定」を選ぶ
 - ・「解除」を選ぶと、そのタイマー機能が働かなくなります。
- 4 それぞれの項目 (⇒ 次ページ) を設定する
 - ① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ
 - ② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ
 - ・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
 - ・設定したタイマーには、手順 2 の画面で時計マークが表示されます。

▼ おはようタイマー「サンライズ (アイコン)」の画面例



- ・モードが「サンライズ (アイコン)」の場合は、1 分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。モードが「サンライズ」の場合は、1 分ごとにメッセージが表示されます。
- ・モードを「通常」または「スヌーズ」に設定した場合は、メッセージのみが表示されます。

タイマーを設定／解除する

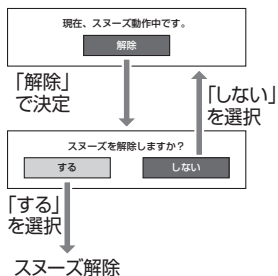
- ・左記の手順 2 の画面で、タイマーの設定／解除を切り換えられます。

- 1 「タイマー1」～「タイマー7」のいずれかを選ぶ
- 2 黄ボタンを押す
 - ・押すたびに、選んだタイマーが「設定」(時計マーク) ⇄ 「解除」(時計マークなし) と切り換わります。
 - ・設定したタイマーには、左記の手順 2 の画面で時計マークが表示されます。

おはようタイマーの設定項目

項目	内容								
おはようタイマー	・ タイマーの設定／解除を選択します。下記の曜日で設定した「1 回だけ」に設定されているタイマーが動作した後は、自動的に「解除」になります。								
曜日	・ タイマーで電源を入りたい曜日を設定します。「毎日」「月－土」「月－金」「毎週○曜」(○は日から土のいずれか)「1 回だけ」の中から選べます。								
時刻(時)	・ 時刻(時)を設定します。								
時刻(分)	・ 時刻(分)を設定します。								
入力	・ タイマーで電源が入ったとき表示される画面を、放送の種類(地上D、BS、CS)、入力または USB メディア、時計から選びます。 ・ 「USB メディア」を選んだときは、USB メモリーの音楽が再生されます。USB メモリーのいちばん上の階層に「GM」という名称のフォルダを一つだけ作成し、その中に MP3 ファイルを入れておくと、おはようタイマーとして再生できます。 ・ 「時計」を選んだ場合、アラーム音「なし」は選択できません。								
CH	・ 電源が入ったときの画面に表示される、数字ボタン(チャンネルボタン)に割り振られた番号を選びます。USB ハードディスクで録画しているときは、録画しているチャンネルでタイマーが起動します。								
音量	・ タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0 ～ 100 の範囲で選べます。								
アラーム音	・ タイマーで電源が入ったときに鳴る音声(なし、ベル、電子音、鳩時計、小鳥)を選びます。 ・ アラーム音の設定中に青ボタンを押すと、設定した音を試聴できます。 ・ 「ベル」「電子音」「鳩時計」「小鳥」は 5 分間鳴り続けます。途中で何か操作をすると、入力の音声に切り換わります。								
モード	<table border="1"> <tr> <td>通常</td><td>・ 設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。</td></tr> <tr> <td>サンライズ</td><td>・ 設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10 分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。</td></tr> <tr> <td>サンライズ(アイコン)</td><td>・ 「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。</td></tr> <tr> <td>スヌーズ</td><td> ・ いったん電源を切っても、5 分後に再度電源が入るようにします。 ・ 音量を下げた場合でも、5 分後に元の音量に戻します。 ・ チャンネルや入力を切り換えても、5 分後に元のチャンネルに戻します。 ・ 「解除」―「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。 ・ 「解除」―「する」を選択しないかぎり、7 回(35 分間)スヌーズ動作を繰り返します。 ・ スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。 ・ 決定ボタンを押しただけでは、スヌーズは解除しません。「する」を選択し決定ボタンを押してください。 ・ 「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切った場合、もしくは予約開始時にも、スヌーズ動作が解除されます。 </td></tr> </table>	通常	・ 設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。	サンライズ	・ 設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10 分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。	サンライズ(アイコン)	・ 「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。	スヌーズ	・ いったん電源を切っても、5 分後に再度電源が入るようにします。 ・ 音量を下げた場合でも、5 分後に元の音量に戻します。 ・ チャンネルや入力を切り換えても、5 分後に元のチャンネルに戻します。 ・ 「解除」―「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。 ・ 「解除」―「する」を選択しないかぎり、7 回(35 分間)スヌーズ動作を繰り返します。 ・ スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。 ・ 決定ボタンを押しただけでは、スヌーズは解除しません。「する」を選択し決定ボタンを押してください。 ・ 「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切った場合、もしくは予約開始時にも、スヌーズ動作が解除されます。
通常	・ 設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。								
サンライズ	・ 設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10 分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。								
サンライズ(アイコン)	・ 「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。								
スヌーズ	・ いったん電源を切っても、5 分後に再度電源が入るようにします。 ・ 音量を下げた場合でも、5 分後に元の音量に戻します。 ・ チャンネルや入力を切り換えても、5 分後に元のチャンネルに戻します。 ・ 「解除」―「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。 ・ 「解除」―「する」を選択しないかぎり、7 回(35 分間)スヌーズ動作を繰り返します。 ・ スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。 ・ 決定ボタンを押しただけでは、スヌーズは解除しません。「する」を選択し決定ボタンを押してください。 ・ 「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切った場合、もしくは予約開始時にも、スヌーズ動作が解除されます。								

▼スヌーズ機能動作中の画面表示



◇おしらせ◇

おはようタイマーを「設定」にすると

- ・ 「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが働きます。
- ・ おはようタイマーで電源が入ってから 2 時間操作をしない場合は、電源が切れます。(電源が切れる 5 分前になると画面左下にメッセージが表示されます。)
- ・ タイマー 1 ～ 7 は、日時の早いものが優先して作動し、同じ曜日であれば、7 回別々の時間に別々のモードで作動させることができます。ただし、「おはようタイマー」が「設定」かつ「曜日」が「一回だけ」のタイマーがあるとき、「一回だけ」のタイマーのみが作動し、他に設定したタイマーは作動しません。
- ・ タイマー 1 ～ 7 が同じ時間のときは、より番号が若いタイマーの設定が優先されます。
- ・ 「曜日」が「1 回だけ」の設定で同時刻のタイマーがある場合は、タイマー番号の小さいものだけが実行されます。(他の「1 回だけ」のタイマーは、「解除」になりません。)

おはようタイマーで外部入力を使用する場合には

- ・ あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。

おはようタイマーのモードが「サンライズ」または「サンライズ(アイコン)」の場合は

- ・ 電源が入ってしばらくは映像が出力されません。
- ・ サンライズの動作中に操作すると、設定値に従った明るさと操作時点の音量になります。
- ・ 10 分後に画面が最も明るくなりますが、すぐに通常使用状態に戻ります。

お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は

- ・ 「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切るか、おはようタイマーを解除してください。

入力を「時計」にしている場合は

- ・ アラーム音を停止すると、最後に視聴していた入力の音声に切り換わります。

ヘッドホンを挿している場合は

- ・ ヘッドホンを挿しているときでも、おはようタイマーで起動した際にはスピーカーからも音が出ます。途中で何か操作をすると、通常のヘッドホン出力に戻ります。

外部機器を接続して使う

BD プレーヤーやゲーム機 などの画面に切り換える

- テレビ放送の画面から HDMI 入力の画面に切り換えると、BD や DVD、ゲーム機などの映像が見られるようになります。

灰色で表示した手順は BD プレーヤーなどの外部機器の操作です。

1

BDプレーヤーなどを本機に
接続し、電源を入れる

2

再生したいディスクなどを
セットする

3

入力切換メニューを表示す
る

入力切換
を押す

4

繰り返し押し、機器を接続し
た入力名を選ぶ

入力切換
を押す

- 上下カーソルボタンでも選択できます。
- (例) 本機の入力 1 に接続した機器の映像を見るときは、「入力 1」を選ぶ



選べる入力について

- 入力 4 は、ビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。

5

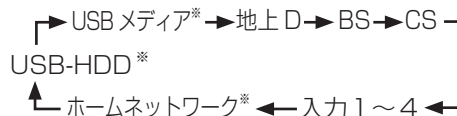
BDプレーヤーなどを再生する

- 再生映像が表示されます。
- 外部機器によっては、映像を出力するために設定が必要になる場合もあります。設定のしかたについては、接続した BD プレーヤーなどの取扱説明書をご覧ください。

◇おしらせ◇

本体の入力／放送切換（決定）ボタンでも入力を切り換えられます。

- ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。（放送の種類も切り換えられます。）



※機器を接続していないときは、切り換えられません。

- 本体のボタンで入力を切り換えたときは、入力切換メニューは表示されません。

HDMI 端子につないで見られる
映像の種類

1080p(24Hz/30Hz/60Hz)、
720p(30Hz/60Hz)、
1080i、480p、480i、VGA

- 対応している音声信号は AAC、ドルビーデジタル、リニア PCM (2ch)、サンプリング周波数 48kHz、44.1kHz、32kHz です。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使
い
か
た
の
ふ
だ
ん
の

メ
ニ
ュ
ー
操
作

U
S
B
メモリー

U
S
B
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Index

入力4の映像が表示されないときは

- 入力4の映像が表示されない場合、以下の操作を行ってください。

- 1 入力切換ボタンを押して、入力4を選ぶ
- 2 ホームメニューを表示して、「設定」－「 (機能切換)」－「外部端子設定」を選ぶ
- 3 上下カーソルボタンで、「入力選択」を選ぶ
- 4 上下カーソルボタンで、「D端子」または「ビデオ映像」を選ぶ
 - 工場出荷時の設定は「自動」です。
 - 「自動」の場合、D端子が映像端子より優先されます。

入力切換の表示をお好みのなまえに変えるには

- 入力1～4に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。

- 1 入力切換ボタンを押して、表示を変更したい入力(入力1～4)を選ぶ
- 2 ホームメニューを表示して、「設定」－「 (機能切換)」－「外部端子設定」を選ぶ
- 3 「入力表示」を選び、表示させたい名称を選ぶ
 - お好みで機器の名称を入力したいときは、「編集」を選んで決定します。(文字を入力する⇒39ページ)

使用していない入力をスキップするには

- 入力1～3、ホームネットワーク、地上D、BS、CSを使用しないときは、入力切換の際に飛ばすことができます。

- 1 ホームメニューから「設定」－「 (機能切換)」－「外部端子設定」を選ぶ
- 2 「入力スキップ」を選ぶ
- 3 スキップしたい入力を選び、「する」に設定する
 - 入力スキップを解除する場合は、「しない」を選んでください。

ゲーム機をつないで使うときは

- テレビゲームを楽しむときは、画面の明るさを抑えて目にやさしい映像にし、ゲームに最適なAVポジションの「ゲーム」(⇒30ページ)にすることをお奨めします。
- ゲームのキーの操作に対して画面の反応が遅く感じられる場合やカラオケの音声が遅れて感じられる場合は、AVポジションを「ゲーム」に変更してください。

◇おしらせ◇

- 光線銃などを使って画面を標的にするようなゲームは使用できません。

ゲームのプレイ時間を30分ごとに表示する(ゲーム時間表示設定)

- ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、経過時間を知らせてくれる機能です。
- ホームメニューから「設定」－「 (安心・省エネ)」－「ゲーム時間表示設定」で設定します。(入力1～4を選んでいるときに表示されます。)

項目	内容
する	外部入力でゲームモードに設定されているときに、ゲームを始めてから30分経過するたびに画面左下にメッセージが表示されます。
しない	何も表示しません。

◆重要◆

- 経過時間を表示させたいときは、ゲームを始める前に、ゲーム機をつないだ入力のAVポジション(⇒30ページ)を「ゲーム」にしてください。
- 外部入力視聴時のみ有効です。

ホームメニューの使いかた

- ・本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホームメニュー」と呼びます。
- ・ここでは、ホームメニューの見かたや使いかたについて説明します。

ホームメニューの画面例

ホームメニュー項目

ガイド表示

- ・選択した項目のガイダンスが表示されます。
- ・選択した項目により表示内容が変わります。
- ・この位置、もしくは画面下に表示されます。

機能選択メニュー項目

(ホームメニュー項目により、表示されない場合もあります。)

- ・アイコンを選びます。
- ・選んだ機能選択メニュー名が表示されます。



視聴中の画面／番組タイトル／番組情報

- ・視聴中の画面が縮小表示されます。
- ・視聴中の番組タイトルが表示されます。
- ・視聴中の番組情報が、テロップとして流れます。

機能別選択・設定項目

- ・項目によって、表示や操作のしかたは異なります。それぞれのページをご覧ください。

ホームメニューの文字の大きさを 変えるには

- ・ホームメニューに表示される文字の大きさを変更できます。

- 1 ホームメニューから「設定」-「 (機能切換)」-「画面表示設定」を選ぶ
- 2 「文字サイズ」を選び、「標準」または「大きな文字」に設定する

ホームメニューなどの 配色を変えるには

- ・ホームメニュー画面の表示色を変更できます。

- 1 ホームメニューから「設定」-「 (機能切換)」-「画面表示設定」を選ぶ
- 2 「表示色」を選び、「グレー系」「ブルー系」「レッド系」「グリーン系」のいずれかに設定する

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いかた

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English

ホームメニューの基本的な操作のしかた

1

ホーム
を押す

ホームメニューを表示する

2

ホームメニュー項目を選ぶ



※ レコーダーがファミリンク接続されていないときは表示されません。

- リモコンのツールボタンを押して、直接「ツール」を表示することもできます。

3

機能選択メニューがある場合は、項目を選ぶ



例：「設定」の場合



- ホームメニュー項目を選び直したいときは、戻るボタンを押します。

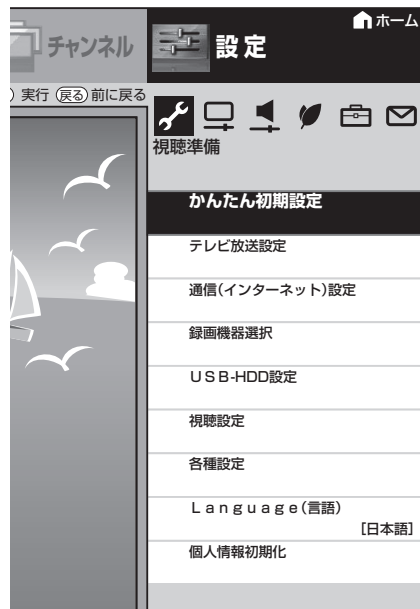
4



機能別選択・設定項目を選ぶ

- 項目は、状況によって異なります。

▼「視聴準備」の機能別項目例



5



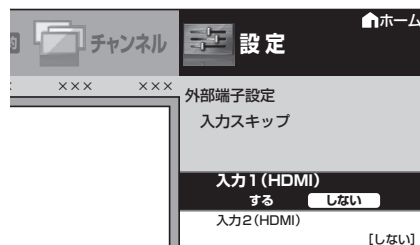
ガイド表示に従って、操作を進める

- 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。
- 項目により、操作のしかたが異なります。ガイド表示をご覧ください。

▼ガイド表示の例



▼設定画面の例



メニュー項目の一覧と使いかた

メニュー項目名／設定				内容		
 設定	 ホーム	接続確認		次へ		
		地域設定				
		郵便番号設定		次へ		
		チャンネル設定		する、しない		
		BS/CS アンテナ設定		する、しない、次へ、手動で再設定		
		LAN 設定		する、しない		
		IPTV 設定		する、しない		
		完了確認		完了、再設定		
かんたん初期設定	テレビ放送設定	チャンネル設定	地上デジタル	地上デジタルー自動	する、しない	地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。
				ー追加	する、しない	
				ー個別	各 CH の設定	
				ー選局順	モード1、モード2	
				チャンネル更新設定	自動、手動	
			BS デジタル	各 CH の設定	BS デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。	
			CS デジタル	各 CH の設定	CS デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。	
		スキップ設定		地上デジタル BS デジタル CS デジタル	各放送のチャンネルスキップの設定を行います。選局時と番組表、それぞれのスキップ設定ができます。	
		アンテナ設定	電源・受信強度表示		オート、入、切、受信状態一覧へ	デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。(初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」(⇒「かんたん!! ガイド」(巻末) 12 ページ) を行ってください。)
			周波数設定			
			信号テスターー地上 D			
			信号テスターー BS			
	信号テスターー CS					
地域設定		地域選択、郵便番号設定	地上デジタル放送の地域情報(緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報)をお住まいの地域に合わせる設定です。			
通信(インターネット)設定	設定	LAN 設定	IPv4 設定	現在の設定(設定確認)	変更する、初期化する	IP アドレスなどを手動で設定する場合に選択します。(⇒ 69 ～ 70 ページ)
				IP アドレス設定	する、しない	
				DNS 設定	する、しない	
			IPv6 設定	ネットワーク設定確認	テスト実行、完了	
				現在の設定(設定確認)	変更する、初期化する	
				IP アドレス設定	する、しない	
		IPTV 設定	DNS 設定	する、しない	IPTV を視聴するときの設定を行います。(⇒ 80 ページ)	
				ネットワーク設定確認		テスト実行、完了
				サービス設定		する、しない
			基本登録			事業者 ID、事業者名
			チャンネル設定	IPTV 設定ー自動		する、しない
				ー追加		する、しない
	ー個別	各 CH の設定				
	受信状態					

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や索引)

English Guide

メニュー項目名／設定			内容
 設定 視聴準備	起動モード設定		テレビ、テレビ+インターネット
	インターネットボタン設定		する、しない
	AQUOS リモート設定	AQUOS リモート設定	する、しない
		機器名設定	機器名
		詳細設定	ログイン ID、パスワード、コントロールポート
	ホームネットワーク設定	リモート再生設定	許可する、許可しない
		タイムアウト設定	しない、10 秒、60 秒
	ネットサービス制限設定	デジタル放送接続制限	禁止する、禁止しない
		インターネット接続制限	禁止する、禁止しない
		プロキシサーバー設定	利用する、利用しない、アドレス、ポート
		ブラウザ制限	禁止する、禁止しない
	録画機器選択		リモコンの録画ボタンを押したときに録画するファミリンク機器を選ぶ設定です。(⇒ 52・98 ページ) ファミリンク機器に録画するには、「ファミリンクレコーダー」を選択の上、「ファミリンクレコーダー選択」で機器を選択してください。
	USB-HDD の選択		使用する USB ハードディスクを選択します。
	機器の初期化	する、しない	USB ハードディスクを使って録画するためには、使うための準備「初期化」が必要です。(⇒ 48 ページ)
	機器の登録解除		本機は USB ハードディスクを 16 台まで登録できます。17 台目以降の USB ハードディスクを登録する場合には、登録済みの USB ハードディスクのいずれかを登録解除してください。(⇒ 50 ページ)
	機器の取りはずし		本機や USB ハードディスクの電源を切ったり、接続している USB ケーブルを抜く前に、必ずホームメニューから「機器の取りはずし」を行ってください。(⇒ 49 ページ)
	長時間対応 HDD 録画モード	標準 (DR)、長時間 (TR)	本機で USB ハードディスクにデジタル放送を録画するときは、録画モード(録画時間)「標準(DR)」または「長時間(TR)」が選べます。録画モード「長時間 (TR)」は、長時間録画対応の USB ハードディスクでのみ使用可能です。
	省エネ設定		USB ハードディスクを使わない状態が続いたときに、USB ハードディスクを待機状態にして、消費電力を抑えます。
	オートチャプター設定		録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。 録画した番組にチャプターマークが記録されていると、再生したい場面を探すときに便利です。
	機器名の変更		USB ハードディスクを複数台つないだときに識別しやすくするために、各 USB ハードディスクに名前を付けられます。
	視聴設定	壁掛視聴設定	する、しない
			この機能は、当社が開発した壁掛け設置に適した音質の設定機能です。

メニュー項目名／設定				内容
 各種設定	暗証番号設定		する、しない	視聴の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するとき、暗証番号を使います。
	視聴年齢制限設定		XX 歳、無制限	年齢制限のある番組の視聴を 4 ～ 20 歳の範囲で制限します。この設定には、暗証番号設定(⇒上記)が必要です。
	ダウンロード設定		する、しない	本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法と、必要に応じ手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて自動になっています。
	電源ボタン設定			本体の電源ボタンで電源を切ったとき、電源オフになるか待機状態になるかの設定ができます。
			モード 1	本体の電源ボタンで電源を切っても、視聴予約やおはようタイマーは動作します。リモコンの電源ボタンで電源を切った場合も同様です。
			モード 2	本体の電源ボタンで電源を切ると、電源がオフになり、視聴予約やおはようタイマーが中止されます。
	クイック起動設定			クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。
			しない	クイック起動しません。
			する (常に有効)	電源待機状態からの電源立ち上がりが早くなり、番組表やホームメニューを早く表示させることができます。「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。
			する (2 時間のみの有効)	電源切後 2 時間のみのクイック起動を有効にします。
	時計設定	時刻設定	年、月、日、時、分	デジタル放送が受信できないなど、内蔵時計の時刻が自動設定されない場合に、時刻設定をします。
		時刻表示	する、する (30 分ごと)、しない	時刻表示のしかたを選びます。
		時計タイプ	デジタル、アナログ	時刻表示するときの、時計のタイプを変えられます。
	リモコン番号設定	リモコン番号 1	する、しない	2 台の AQUOS を近くに設置している場合に、リモコンの操作で AQUOS が 2 台とも動作してしまうことがあります。このとき、リモコン番号の設定を変えると他の AQUOS の動作を防ぐことができます。
		リモコン番号 2	する、しない	
	Language (言語)		日本語、English	Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English. ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。
	個人情報初期化			本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。 お客様が設定した情報内容 (チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号、IPTV の基本登録情報やアクティブラの購入情報、インターネット関連のデータなど) がすべて初期化されます。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたん

メニュー操作

USB メモリー

USB ハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や索引)

English Guide

メニュー項目名／設定				内容		
設定 ホーム 映像調整				AV ポジション (画質切換)	標準、映画、ゲーム、PC、AV メモリー、フォト、ダイナミック (固定)	映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。
				明るさセンサー (OPC)	切、入、入：表示あり	室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを、「入：表示あり」「入」「切」で設定します。
				明るさ	-16 ～ 0 ～ +16	画面をお好みの明るさに手で調整します。(調整すると、上の項目の「明るさセンサー (OPC)」は「切」になります。)
				映像	0 ～ +40	映像の強弱を調整します。
				黒レベル	-30 ～ 0 ～ +30	画面を見やすい明るさに調整します。
				色の濃さ	-30 ～ 0 ～ +30	映像の色の濃さを調整します。
				色あい	-30 ～ 0 ～ +30	色を調整します。
				画質	-10 ～ 0 ～ +10	画面をお好みの画質に調整します。AQUOS 純モード対応レコーダーが接続されているとき、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。
プロ設定	カラーマネージメント - 色相 カラーマネージメント - 彩度 カラーマネージメント - 明度	R	-30 ～ 0 ～ +30	色の構成要素となる 6 つの系統色を調整し、色相・彩度・明度を変化させます。		
		Y	-30 ～ 0 ～ +30			
		G	-30 ～ 0 ～ +30			
		C	-30 ～ 0 ～ +30			
		B	-30 ～ 0 ～ +30			
		M	-30 ～ 0 ～ +30			
		リセット				
	色温度	色温度	高、中、低	青みがかった白(色温度:高)にするか、赤みがかった白(色温度:低)にするかを調整します。また、色温度ごとに R ゲイン、G ゲイン、B ゲインの値を変えて、ホワイトバランスを微調整することができます。		
		Rゲイン (低)	-30 ～ 0 ～ +30			
		Gゲイン (低)	-30 ～ 0 ～ +30			
		Bゲイン (低)	-30 ～ 0 ～ +30			
		Rゲイン (高)	-30 ～ 0 ～ +30			
		Gゲイン (高)	-30 ～ 0 ～ +30			
		Bゲイン (高)	-30 ～ 0 ～ +30			
	リセット					
	QS 駆動 (120Hz) (LC-40J10 のみ)	する、しない	通常 60 コマ/秒で表示される映像を 120 コマ/秒に補間し、動きの速い映像をくっきりと、より見やすくします。			
	アクティブコントラスト	する、しない	シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の 2 つの中から選べます。			
	ガンマ設定	-2 ～ 0 ～ +2	映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。			
	I/P 設定	動画より、静止画より	「動画より」の設定 (通常のテレビ放送やビデオなどをきめ細かい映像で楽しむモード) と「静止画より」の設定 (静止画やグラフィックなどの画像を、チラツキのない滑らかな映像で楽しむモード) を切り換えます。			
	フィルムモード	する、しない	フィルム収録の DVD など、元信号が 24 コマ/秒の映像を高画質で再生するための設定です。			
	デジタル NR	オート、強、中、弱、しない	映像に乗ったノイズを減らし、すっきりさせる機能です。			
	モノクロ	する、しない	白黒映像にします。			
	明るさセンサー (OPC) 設定	最大値設定	-16 ～ 0 ～ +16	明るさセンサー (OPC) 「入」時の、動作範囲の最大値と最小値をお好みの値に設定できます。周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが働きません。		
最小値設定		-16 ～ 0 ～ +16				
リセット	する、しない	映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。				

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いだんの
いかた

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコターやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

メニュー項目名／設定		内容
 設定        音声調整	オートボリューム	チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。 強 音量変化を強く抑え、音量差を最も小さくします。 中 音量変化を中くらいに抑えます。 弱 音量変化をわずかに抑えます。 切 この機能を無効にします。元の音の音量変化を保ちます。
	高音	-15 ～ 0 ～ +15 高音を調整できます。
	低音	-15 ～ 0 ～ +15 低音を調整できます。
	バランス	左 30 ～ 中央 ～ 右 30 左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。
	サラウンド	自動、入、切 内蔵のスピーカーで臨場感あふれるサラウンド空間を擬似的に実現します。
	音質補正	標準 標準設定です。
		ダイナミック メリハリのきいた設定です。
	リセット	する、しない 上記の音声調整設定を工場出荷時の設定に戻します。
	声の聞きやすさ	標準 ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。
		マイルド 音の大きさをそろえた標準的な音質にします。
		くっきり 標準よりもマイルドな音質にします。セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくします。
		くっきり 標準よりもくっきりした音質にします。セリフの音質をくっきりさせて、聞きとりやすくします。
		しない この機能を無効にします。(工場出荷時設定)
 設定        安心・省エネ	照明オフ連動	照明オフ連動 解除、設定 照明オフ連動機能の「設定」「解除」を設定します。
		電源切 (待機状態) 移行時間 0 分、15 分、30 分、60 分 部屋の明るさがある程度の暗さになってから、画面の明るさを徐々に下げ、何分後に本機の電源を「切」にするかを設定します。
		表示設定 アイコン＋文字、文字のみ 画面にアイコンとメッセージを表示するか、メッセージのみ表示するかを選択します。
	セーブモード設定	セーブモード 映像オフ する、しない セーブモードにすると映像が消えるように設定できます。(音声は消えません)
		セーブモード 画質 する 画面の明るさを最小にして消費電力を抑えつつ、見やすい画質にします。
		セーブモード 画質 しない 画面の明るさを控えめ(最小にはしない)にして、消費電力を抑えます。
		セーブモード 無信号オフ する セーブモードにすると、「無信号オフ」(⇒下記)が「する」に自動で設定されます。
		セーブモード 無信号オフ しない 「無信号オフ」(⇒下記)の設定に従います。
		セーブモード 無操作オフ (3 時間) する セーブモードにすると、「無操作オフ」(⇒下記ページ)が「3 時間」に自動で設定されます。
		セーブモード 無操作オフ (3 時間) しない 「無操作オフ」(⇒下記)の設定に従います。
	一日の累計視聴時間表示	する 視聴中に一定の時間が経過すると画面に経過時間を表示するように設定できます。
		しない
	映像オフ	する、しない 映像を消して音声だけを聞くことができます。
	無信号オフ	する、しない 放送終了後など、番組が映らない状態になると、約 15 分後に電源が切れるように設定できます。
	無操作オフ	しない、30 分、1 時間、2 時間、3 時間 本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。
	ゲーム時間表示設定	する、しない ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、プレイ時間を 30 分ごとに表示する機能です。

メニュー項目名／設定				内容	
 設定        安心・省エネ	地デジ限定設定		有効、無効	地上デジタル放送だけを受信している場合に便利な設定です。 「地デジ限定設定」を「有効」に設定すると、誤って地上デジタル放送以外の放送に切り換えてしまうことを防ぎます。(リモコンの「BS」「CS」ボタンを押しても、放送切換ができなくなります。) 「地デジ限定設定」が「無効」になっている場合は、「BS」「CS」を誤って押すと、「地上」を押すまでは「1」～「12」のチャンネルボタンなどを押しても地上デジタル放送が見られません。	
	チャイルドロック		しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック	リモコンまたは本体の操作をロックするよう設定できます。	
 設定        機能切換	視聴操作		番組情報	デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。	
			画面サイズ	放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。	
			テレビ / ラジオ / データ / ポータル	複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。	
			録画状態	録画場所、録画番組詳細、録画時間・カウンター、録画モード、録画可能時間などを 10 秒程度表示します。	
			VOD 操作	VOD 操作パネルで、一時停止や再生などの操作ができます。(⇒ 85 ページ)	
			字幕操作	字幕の表示方式や表示言語を変更します。	
			静止	画面を静止させます。	
			3桁入力	3桁のチャンネル番号を入力して選局します。	
	ファミリンク設定	ファミリンク制御（連動）		する、しない	ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合、「しない」に設定します。
		連動起動設定		する、しない	ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。
		ファミリンクレコーダー選択			リモコンの録画ボタンを押したときに録画するファミリンク機器を選ぶ設定です。 ファミリンク機器に録画するには、「ファミリンクレコーダー」を選択の上、「ファミリンクレコーダー選択」で機器を選択してください。
		ジャンル連動		する、しない	デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOS オーディオが適切なサウンドモードに切り換わるように設定できます。
		選局キー	入力 1	自動、する、しない	「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、AQUOS レコーダーの操作が行えます。(⇒ 98 ページ)
			入力 2	自動、する、しない	「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。
			入力 3	自動、する、しない	
		ARC 設定		自動、切	「ARC（オーディオリターンチャンネル）」は、テレビのチューナーの音声を HDMI ケーブルを使って AV アンプなどに伝送する機能です。 「ARC 設定」を「自動」に設定すると、本機と ARC 対応の AQUOS オーディオを HDMI ケーブル一本で接続することができます。この機能は、入力 1 端子に接続したときのみ使えます。

メニュー項目名／設定			内容
 ホーム 設定 機能切換	おはようタイマー	おはようタイマー	解除、設定
		曜日	毎日、月～土、月～金、毎週日曜～毎週土曜、1 回だけ
		時刻 (時)	指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音声が出ます。)
		時刻 (分)	おはようタイマー時刻設定 分
		入力	地上 D、BS、CS、入力 1～入力 4、USB メディア、時計
		CH	おはようタイマーを設定すると、本体の TIMER/REC (タイマー/録画) ランプ (⇒ 8 ページ) が橙色に点灯します。
		音量	異なる設定のタイマーを 7 種類までセットできます。(⇒ 21 ページ)
		アラーム音	なし、ベル、電子音、鳩時計、小鳥
		モード	通常、スヌーズ、サンライズ、サンライズ (アイコン)
	おやすみタイマー	おやすみタイマー	解除、設定
		時刻 (時)	指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。(⇒ 20 ページ)
		時刻 (分)	おやすみタイマー時刻設定 分
		モード	通常、サンセット
オフタイマー	表示設定	表示設定	アイコン＋文字、文字のみ
		変更する	切、この番組の最後まで (次の番組の最後まで)、0 時間 30 分、1 時間 00 分、1 時間 30 分、2 時間 00 分、2 時間 30 分
	変更しない	変更しない	指定した時間後に電源を切ります。(⇒ 20 ページ)
		変更しない	
	外部端子設定	ヘッドホン	ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声を切り換えます。
			モード 1
		モード 2	ヘッドホンだけで音を聞きたいときの設定です。ヘッドホンをつなぐと、スピーカーからは音が出なくなります。
			ヘッドホンをつないでもスピーカーから音が出ます。スピーカーだけでは聞きづらい方と、スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方が一緒に楽しむときに便利な設定です。
		デジタル音声設定	デジタル音声の信号形式を設定します。
			PCM
			ビットストリーム
		入力スキップ	AAC /ドルビーデジタルに対応していない機器につなぐときは、「PCM」に設定します。視聴している番組の音声と同じ音声 (主、副、主/副) が出力されます。
			AAC /ドルビーデジタル対応の AV アンプなどをつなぐときは、「ビットストリーム」に設定します。主と副の両方の音声と同時に出力されます。
			入力 1 (HDMI) する、しない
			入力 2 (HDMI) する、しない
			入力 3 (HDMI) する、しない
			ホームネットワーク する、しない
			地上デジタル (本体) する、しない
			BS デジタル (本体) する、しない
			CS デジタル (本体) する、しない
		入力選択	自動、D 端子、ビデオ映像
		入力表示	入力 4 の映像が表示されない場合、「D 端子」または「ビデオ映像」を選びます。
		HDMI コンテンツタイプ連動	(選択入力で内容変化) ユーザー設定: 編集
			入力 1～4 に接続している機器に合わせ、入力切替メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。
			HDMI ケーブルを使って本機と接続した機器から、映画、ゲーム、フォト、グラフィックのコンテンツ情報が送られたときに、受け取ったコンテンツ情報を合わせて、本機が自動的に AV ポジションを切り換えます。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたくはない

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

メニュー項目名／設定			内容
	文字サイズ		標準、大きな文字
	表示色		グレー系、ブルー系、レッド系、グリーン系
	選局効果		する、しない
	番組名表示		する、しない
	文字スーパー表示		する、しない
	画面位置	水平位置	画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
		垂直位置	画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
		リセット	工場出荷時の状態に戻します。
	オートワイド		オリジナル映像の種類によって、映像を最適な画面サイズで表示することができます。デジタル放送視聴時は選択できません。
		映像判別	する、しない
		D 端子識別	する、しない
		HDMI 識別	する、しない
	AQUOS インフォメーション設定		AQUOS インフォメーションとは、インターネット経由で情報を受信したり、おすすめの番組があるときに番組タイトルの一覧を表示させたりすることのできる機能です。
	インターネット情報		インターネット経由でいろいろな情報を受信できます。(インターネット⇒72 ページ) 「する」を選んだあと、「AQUOS City へ」を選び、画面に従って設定してください。
	おすすめ番組		「見つかる検索」で検索された、今日または明日放送される番組が表示されます。(見つかる検索⇒12 ページ) 「する」を選んだあと「見つかる検索へ」を選び、画面に従って設定してください。
	未視聴録画番組		USB ハードディスクをつないでいるとき、まだ見ていない録画番組があるとお知らせ表示が出ます。(USB ハードディスクへの録画⇒47・52 ページ)「する」を選んだあと「戻る」で決定します。

メニュー項目名／設定		内容
 設定        お知らせ	受信機レポート	予約の失敗や変更に関するレポート（自動で電源オフになった理由など）や B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
	放送局メッセージ	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。 ダウンロード設定（⇒ 29 ページ）を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。
	ボード (CS デジタル)	CS1、CS2 現在の放送で送られている、CS 各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。 録画予約実行中は選べません。
	B-CAS カード	実行 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のため B-CAS カードの番号を表示するものです。 カード識別・メーカー識別用のアルファベット 1 文字と 3 桁の数字からなります。 カード ID……カード固有の番号です。
	システム動作テスト	テスト実行 B-CAS カードが正しく挿入できているかをテストします。
	ソフトウェアの更新	USB メモリーを使用してソフトウェアの更新ができます。
 ツール  ツール	再生機器選択	本機のリモコンを使って、本機と HDMI 接続した AQUOS レコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。（⇒ 102 ページ）
	録画停止	USB-HDD またはレコーダーの録画を停止します。
	字幕操作	字幕の表示方式や表示言語を変更します。
	お知らせタイマー	①「分」または「秒」の欄を選び、数字ボタンで時間を入力する ・「00 分 01 秒」～「99 分 59 秒」の間で設定できます。 ②「開始」を選び、決定ボタンを押す ・残り時間が「00 分 00 秒」になると電子音が 1 分間鳴り続けます。 ・カウントダウンを一時停止するには、「ツール」－「お知らせタイマー」を選び、緑ボタンを押します。再度緑ボタンを押すと、カウントダウンが再開します。 ・カウントダウン実行中にタイマーを止めたいときは、カウントダウン中に「ツール」－「お知らせタイマー」を選び、「解除」を選んで決定します。 おしらせ ・消音中は、残り時間が「00 分 00 秒」になっても電子音が鳴りません。 次のようなときは、電子音が止まります。 ・リモコンのボタンを押したとき ・視聴予約、録画予約が開始されたとき ・本機の電源を「切」にしたとき アラーム音について ・インターネット・ホームネットワーク・USB メモリーの写真や音楽を視聴しているときなどは、残り時間が「00 分 00 秒」になっても電子音を鳴らさずに画面の表示だけでお知らせすることがあります。
	テレビ / ラジオ / データ / ポータル	複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。
	AQUOS インフォメーション	AQUOS インフォメーションとは、インターネット経由で情報を受信したり、おすすめの番組があるときに番組タイトルの一覧を表示させたりすることのできる機能です。
	VOD 操作	VOD 操作パネルで、一時停止や再生などの操作ができます。（⇒ 85 ページ）
	3 桁入力	3 桁のチャンネル番号を入力して選局します。
	画面サイズ	放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。
	USB-HDD 設定	USB ハードディスクの設定をします。（⇒ 28 ページ）
	お知らせ (受信機レポート)	予約の失敗や変更に関するレポート（自動で電源オフになった理由など）や B-CAS カードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
	お知らせ (放送局メッセージ)	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。 ダウンロード設定（⇒ 29 ページ）を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。

メニュー項目名／設定				内容
 ツール	2 画面			2 つの異なる映像を同時に表示できます。
	セーブモード			消費電力を抑えて視聴できます。
	AV ポジション (画質切換)			映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。
	時計表示			時計を全画面に表示します。
	映像切換			複数の映像がある番組をご覧のとき、映像を切り換えて楽しめます。
	おはようタイマー			指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。
	オフタイマー			指定した時間後に電源を切ります。
	レコーダー電源入／切			本機とつないだ AQUOS レコーダーの電源を、本機から入／切できます。
 リンク操作	ファミリンクパネル			ファミリンクパネルで、録画や再生などの操作ができます。
	録画リストから再生			録画した番組の中 (録画リスト) から見たい番組を選んで再生します。(⇒ 102 ページ)
	スタートメニュー表示			AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。 表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。
	機器のメディア切換			必要に応じて AQUOS レコーダー側の HDD モード／BD モード／DVD モードを切り換えます。
リンク予約 (録画予約)		AQUOS レコーダーの番組表を呼び出して録画予約します。(⇒ 102 ページ)		
音声出力機器切換		AQUOS オーディオで聞く、 AQUOS で聞く	AQUOS オーディオで音声が楽しめます。(本機のスピーカーからは音が出ません。) 本機のリモコンで AQUOS オーディオの音量調整、消音、音声切換の操作ができます。	
ファミリンク機器リスト		複数の HDMI 対応のレコーダー (録画機器) をお使いのとき、視聴する HDMI 機器を選びます。		
ファミリンク設定	ファミリンク制御 (連動)		する、しない	ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合、「しない」に設定します。
	連動起動設定		する、しない	ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。
	ファミリンクレコーダー選択			リモコンの録画ボタンを押したときに録画するファミリンク機器を選ぶ設定です。 ファミリンク機器に録画するには、「ファミリンクレコーダー」を選択の上、「ファミリンクレコーダー選択」で機器を選択してください。
	ジャンル連動		する、しない	デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOS オーディオが適切なサウンドモードに切り換わるように設定できます。
	選局キー	入力 1	自動、する、しない	「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、AQUOS レコーダーの操作が行えます。(⇒ 98 ページ)
		入力 2	自動、する、しない	「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。
		入力 3	自動、する、しない	
	ARC 設定		自動、切	「ARC (オーディオリターンチャンネル)」は、テレビのチューナーの音声を HDMI ケーブルを使って AV アンプなどに伝送する機能です。 「ARC 設定」を「自動」に設定すると、本機と ARC 対応の AQUOS オーディオを HDMI ケーブル一本で接続することができます。この機能は、入力 1 端子に接続したときのみ使えます。

メニュー項目に関するお知らせ

メニュー項目名		お知らせ
 視聴準備	視聴設定	壁掛視聴設定は、一般的な壁に掛けた際の音を設定していますが、壁の材質や設定条件によっては、本設定が適さない場合があります。その場合は、ホームメニューから「設定」→「  (音声調整)」で調整してください。 ・声の聞きやすさ設定を「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかに設定している場合は、視聴設定は選べません。 ・この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては動きません。
	暗証番号設定	暗証番号を忘れたときは ・個人情報の初期化 (⇒ 29 ページ) が必要です。個人情報の初期化を行うと、暗証番号以外の情報も消去されます。暗証番号はメモなどをして忘れないようにしてください。
	視聴年齢制限設定	・IPTV の成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20 歳」または「無制限」に設定すると、番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。
	電源ボタン設定	・リモコンの電源ボタンで電源を切ったときは、電源ボタン設定に関わらず待機状態になり、視聴予約やおはようタイマーは継続されます。
	クイック起動設定	・ダウンロード (本機のソフトウェアの受信) 時は開始 5 分前になると一時的にクイック起動が解除され、すぐに電源が入らない場合があります。
	時計設定	時刻設定 ・時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。 ・設定できる時刻は 12 時間表示です。 ・設定できる日付は、2035 年 12 月 31 日までです。 ・画面表示ボタンを押すと、現在時刻が確認できます。 時計タイプ ・「時計タイプ」を「アナログ」に設定していても、ホームネットワークまたは USB で視聴しているときは、「デジタル」の時計が表示されます。 ・ホームネットワークまたは USB で視聴しているときは、「時計タイプ」の設定ができません。
 映像調整	・セーブモード (⇒ 31 ページ) に設定されている場合は、映像調整ができません。 ・映像調整をしたい場合は、ツールボタンを押し、セーブモードを選択し、セーブモードの設定を解除してください。 ・AV ポジションが「ダイナミック (固定)」の場合は、明るさセンサーの設定ができません。	
	AV ポジション (画質切換)	・入力によっては選択できない AV ポジションがあります。 ・接続する機器によっては、「メニュー項目の一覧と使いかた」 (⇒ 30 ページ) に記載されていない AV ポジションが表示される場合があります。
	プロ設定	QS 駆動 (120Hz) *5 *6 (LC-40J10 のみ) アクティブコントラスト *5 フィルムモード *1 *3 *4 *5 *6 デジタル NR *2 *5 *6 ※ 1 AV ポジションが「ゲーム」のときは選択できません。 ※ 2 AV ポジションが「PC」のときは選択できません。 ※ 3 入力信号がプログレッシブ (480p、720p、1080p) のときは選択できません。 ※ 4 入力信号が PC 信号のときは選択できません。 ※ 5 ・USB メディアのときは選択できません。 ・インターネット、ホームネットワークで動画を再生しているときは選択できません。 ※ 6 入力信号の種類や映像コンテンツによっては、効果がわからないことがあります。
	次の場合は音声調整ができません ・AV ポジションを「ダイナミック (固定)」にしているとき ・ヘッドホンを接続しているとき (「ヘッドホン」設定が「モード 2」のときを除く)	
 音声調整	オートボリューム	・声の聞きやすさ設定を「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかに設定している場合、オートボリュームは自動的に設定され、変更できません。 ・この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーに対しては動きません。 ・放送や BD/DVD などのコンテンツによっては、本機能の効果が十分に得られない場合があります。
	声の聞きやすさ	・この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては動きません。
 安心・省エネ	照明オフ連動	・明るさセンサーの前にものを置いたりすると、部屋の明るさを感じ取できなくなります。
	セーブモード設定	・セーブモードに設定されている場合は、映像調整ができません。
	映像オフ	・操作により映像が復帰したり、一度電源を切ったりすると、自動的に設定が「しない」になります。 映像を復帰させたいときは ・選局ボタンを押すなど、「音量調整」、「消音」、「音声切換」以外の操作をしてください。
	無信号オフ	・放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。 ・放送電波の状態などにより、番組を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いかた

メニュー操作

USB メモリー

USB ハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

メニュー項目名		おしらせ
 設定	地デジ限定設定	「地デジ限定設定」を「有効」に設定した場合は… ・「BS」「CS」「インターネット」ボタンでの操作が制限されます。 ・ホームメニューからのチャンネル選局操作が制限されます。 ・ホームメニューや番組表などの文字サイズが「大きな文字」に固定されます。 ・BS デジタル放送や CS デジタル放送の番組表の表示が制限されます。 ・制限される放送の予約が削除されます。 ・おはようタイマーの入力設定が「BS」または「CS」に設定されていても、地上デジタル放送で電源が入ります。
	チャイルドロック	・誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、本体の操作ボタン (⇒ 8 ページ) で操作し、ロックを解除してください。(⇒ 130 ページ ビジュアルガイド)
 設定	視聴操作	画面サイズ
	・USB メモリーの画像の表示中は、画面サイズの切り換えはできません。 ・字幕表示の「表示方式」(⇒ 17 ページ) を「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」にした場合、画面サイズの切り換えはできません。画面サイズを切り換えたい場合は、「表示方式」を「表示しない」または「オンスクリーン」にする必要があります。 ・1035i は、本機の画面表示 (チャンネルサイズ) では「1080i」と表示されます。 ・ハイビジョン放送など、画面サイズ「フル1」でご覧になっているときに、上部にわずかな黒帯が表示される場合は、「フル2」でご覧ください。	
	おはようタイマーを「設定」にすると ・「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが働きます。 ・おはようタイマーで電源が入ってから2時間操作をしない場合は、電源が切れます。(電源が切れる5分前になると画面左下にメッセージが表示されます。) ・タイマー1～7 は、日時の早いものが優先して作動し、同じ曜日であれば、7 件別々の時間に別々のモードで作動させることができます。ただし、「おはようタイマー」が「設定」かつ「曜日」が「一回だけ」のタイマーがあるとき、他のタイマーは作動しません。 ・タイマー1～7 が同じ時間のときは、より番号が若いタイマーの設定が優先されます。 ・「曜日」が「1 回だけ」の設定で同時刻のタイマーがある場合は、タイマー番号の小さいものだけが実行されます。(他の「1 回だけ」のタイマーは、「解除」になりません。) おはようタイマーで外部入力を使用する場合には ・あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。 おはようタイマーのモードが「サンライズ」または「サンライズ (アイコン)」の場合は ・電源が入ってしばらくは映像が出力されません。 お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は ・「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ) を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切るか、おはようタイマーを解除してください。	
	おやすみタイマー ・無操作オフや無信号オフ (⇒ 31 ページ) が設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。 ・おやすみタイマーのモードの設定が「サンセット」の状態で、「時刻 (時)」「時刻 (分)」を10 分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。 ・おやすみタイマーとおはようタイマーを同じ時刻に設定すると、本機が電源待機中のときはおはようタイマーが作動し、本機が動作中のときはおやすみタイマーが作動します。 ・テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。 ・本機の内蔵時計が正しくないときは、「時刻設定」(⇒ 29 ページ) が必要です。	
	オフタイマー ・「この番組の最後まで」は、番組延長には対応していません。 ・「この番組の最後まで」は、オフタイマーを設定したときの番組終了時刻で設定されます。設定後にチャンネルを切り換えても終了時刻は変更されません。 ・番組終了の約2 分前を過ぎてからオフタイマーの設定をした場合は、「この番組の最後まで」の代わりに「次の番組の最後まで」が表示されます。 ・番組の終了時刻の情報が取得できない場合は、「この番組の最後まで」または「次の番組の最後まで」は選べません。	
	外部端子設定	ヘッドホン ・「モード2」の音量調整について ・スピーカーの音量調整はリモコンで行います。 ・ヘッドホンの音量調整は本体の音量 (+/−) ボタンで行います。 ・リモコンの消音ボタンを押しても、ヘッドホンの音量は「0」になりません。
 ツール	画面表示設定	番組名表示 文字スーパー表示 画面位置 ・2 画面で PinP 表示 (⇒ 13 ページ) しているときは、小画面に次番組は表示されません。 ・「しない」に設定しても、放送局が強制的に表示する文字スーパーがあります。 ・インターネット閲覧時は設定できません。
	お知らせタイマー ・消音中は、残り時間が「00 分 00 秒」になっても電子音が鳴りません。 ・インターネット・ホームネットワーク・USB メモリーの写真や音楽を視聴しているときなどは、残り時間が「00 分 00 秒」になっても電子音を鳴らさずに画面の表示だけでお知らせすることがあります。 次のようなときは、電子音が止まります。 ・リモコンのボタンを押したとき ・視聴予約、録画予約が開始されたとき ・本機の電源を「切」にしたとき	

文字を入力する (ソフトウェアキーボード)

- 本機の操作で文字の入力が必要なときは、画面に表示されるソフトウェアキーボードを使って入力します。

入力できる文字の一覧

- 文字種によって入力できる文字が変わります。

ひらがな (全角)

① あいうえお あいうえお	② かきくけこ	③ さしすせそ
④ たちつてと っ	⑤ なにぬねの	⑥ はひふへほ
⑦ まみむめも	⑧ やゆよ やゆよ	⑨ らりるれろ
⑩ 、。?! 「」	⑪ わをんーわ (スペース)	⑫ 〃

カタカナ (全角)

① アイウエオ アイウエオ	② カキクケコ	③ サシスセソ
④ タチツテト ッ	⑤ ナニヌネノ	⑥ ハヒフヘホ
⑦ マミムメモ	⑧ ヤユヨ ヤユヨ	⑨ ラリルレロ
⑩ 、。?! 「」	⑪ ワランーワ (スペース)	⑫ 〃

半角英字／全角英字

① . / @ : -	② abcABC	③ defDEF
④ ghiGHI	⑤ jklJKL	⑥ mnoMNO
⑦ pqrPQRS	⑧ tuvTUV	⑨ wxyzWXYZ
⑩ ? ! () _	⑪ (スペース)	⑫ 全角／半角切換

半角数字／全角数字

① 1	② 2	③ 3
④ 4	⑤ 5	⑥ 6
⑦ 7	⑧ 8	⑨ 9
⑩ 0		⑫ 全角／半角切換

半角記号

① . / @	② , : ;	③ _ - ¥
④ \$ % &	⑤ # + *	⑥ = ~
⑦ ' ' ^ ^	⑧ () < >	⑨ [] { }
⑩ ? !	⑪ (スペース)	⑫ 全角／半角切換

全角記号

① . / @ .	② , : ;	③ _ - ¥
④ \$ % &	⑤ # + *	⑥ = ~
⑦ " ' ^ ^	⑧ () < >	⑨ [] { }
⑩ ? !	⑪ (スペース)	⑫ 全角／半角切換

区点コード

- 本機に搭載する全ての全角文字が入力できます。
- 区点入力では、カーソルボタンで文字を選択し、決定することで文字を入力します。

16 進数

- 文字種から「16 進数」は選べません。
16 進数専用の入力欄を選んだときに入力できます。

① 1	② 2	③ 3
④ 4	⑤ 5	⑥ 6
⑦ 7	⑧ 8	⑨ 9
⑩ 0	⑪ abc	⑫ def :

◇ おしらせ ◇

- 入力欄によって、選択できる文字種が変わります。
- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。
- インターネットにおいて、区点コード入力で一部の記号文字を入力すると、文字化けなど正しく処理されない場合があります。

文字を入力する
⇒ 40 ～ 41 ページ

文字を入力する

◇おしらせ◇

文字入力の制限について

- ホームメニューから「設定」－「（機能切替）」－「外部端子設定」－「入力表示」で「編集」を選んだときや、ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「通信（インターネット）設定」－「LAN 設定」で LAN 設定の文字入力をするときは、予測変換されません。
- 1 つの入力欄に入力できる文字数は全角で 128 文字まで、半角で 256 文字までです。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。このとき、全角で 128 文字（半角の場合は 256 文字）を超える文字は削除されます。

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには

- ① 緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
 - ② 数字ボタン（チャンネルボタン）の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ
- 予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

予測変換機能を停止するには

- ① 緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
 - ② 数字ボタン（チャンネルボタン）の「4」を押して「予測 OFF」を選ぶ
- 予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測 ON」を選んでください。

「お早うございます」と入力する手順例

1



で選ぶ



を押す

文字を入力できる欄を選ぶ

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

文字を選ぶ

2

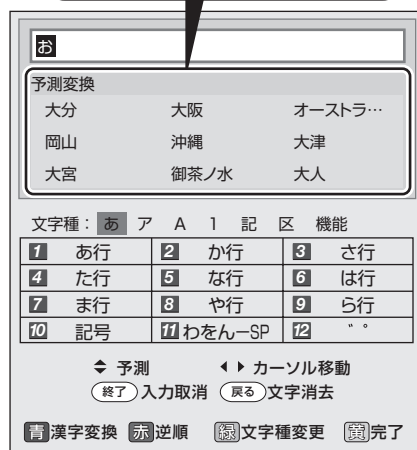


を押す

「お」を入力する

-  を 5 回押します。押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。

入力中の文字に応じた
予測変換候補が表示されます。
画面は一例です。予測変換候補は
保存された履歴によって変わります。



予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合

- 次の手順で語を入力します。
 - ① 下カーソルボタンを押す
 - ② 上下左右カーソルボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す

入力中に文字を消去する場合

- 左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

3



を押す

「は」を入力する

-  を 1 回押します。

4

同じようにして「よ」、「う」を入力する

「㇏」（濁点）や「㇏」（半濁点）を入力するときは

- ・「㇏」を押します。押すたびに「㇏」と「㇏」が切り換わります。

「っ」などの小さい文字を入力するときは

- ・「㇏」を6回押すと「っ」が入力されます。

「お」の場合は、「㇏」を10回押します。

スペースを入力するときは

- ・「㇏」を6回押します。

入力できる文字は

- ・「入力できる文字の一覧」(⇒ 39 ページ)をご覧ください。

改行するとき

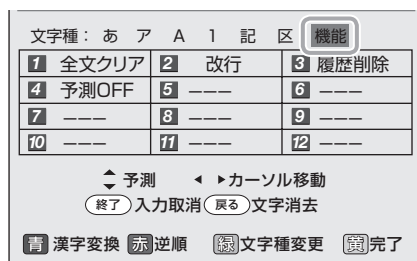
1

改行したい箇所を選び

2

緑
を押す

繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ



3

黄
を押す

「改行」を選ぶ

- ・「㇏」が入力されます。「㇏」を押して文字を確定すると、「㇏」の部分で改行されます。

◇おしらせ◇

- ・入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- ・改行マークは、全角1文字として数えられます。

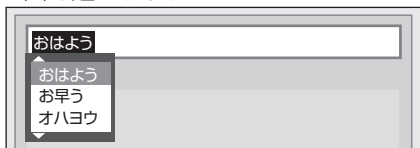
漢字やカタカナに変換する

5

青
を押す
を2回

入力欄の文字を変換する

- ・変換候補が表示されます。
- ・左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。

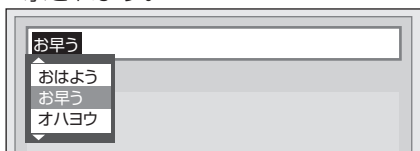


6

で選び
決定
を押す

入力したい文字を選ぶ

- ・ここでは「お早う」を選びます。
- ・次に続く文字の予測変換候補が表示されます。

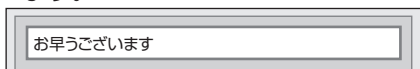


7

黄
を押す
で入力

続けて文字を入力する

- ・ここでは「ございます」と入力します。



- ・変換せずに続けて文字を入力する場合は、「決定」を押します。

8

黄
を押す

入力中の文字を確定する

- ・40 ページの手順 1 で選んだ入力欄に文字が入力されます。

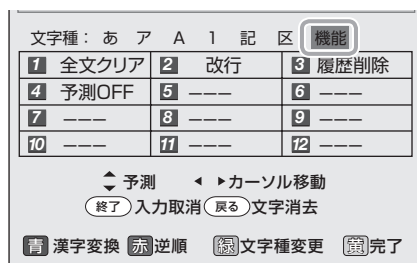
入力中の文字を全て消去するとき

- ・入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

1

緑
を押す

繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ



2

黄
を押す

「全文クリア」を選ぶ

- ・入力中の文字が全て消えます。
- ・続けて文字を入力するときは、「㇏」を押して、文字種を選んでください。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたたふだんの

操作メニュー

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English index

USB メモリーの写真や音楽を楽しむ

- USB メモリーに保存された写真や音楽を楽しむことができます。

本機で使える USB メモリーとデータ形式について

USB メモリー機器	USB メモリー、USB カードリーダー（マストレージクラス）
ファイルシステム	FAT、FAT32
写真ファイル形式	JPEG(.jpg)(DCF2.0 準拠)
音楽ファイル形式	MP3(.mp3) ビットレート：32k ~ 320kbps サンプリング周波数：32k, 44.1k, 48kHz

◇おしらせ◇

- USB メモリー機器によっては、記録されたデータを本機で認識できないことがあります。
- 80 文字を超えるファイル名は表示されないことがあります。
- ファイル転送中、スライドショー中、画面切り換え中、または入力切替メニューの「USB メディア」を終了する前に、USB メモリーやメモリーカードを本機から取り外さないでください。
- USB メモリーの抜き差しをむやみに繰り返さないでください。
- カードリーダーを使う場合は、必ず先にメモリーカードをカードリーダーに挿入し、その後カードリーダーを本機に接続してください。
- USB メモリーを本機の USB メモリー端子に接続する場合、USB 延長ケーブルは使わないでください。USB 延長ケーブルを使うと、本機が正しく機能しないことがあります。
- USB メモリーは、本体の電源を切ってから取り外してください。
- プログレッシブ形式の jpeg ファイルはサポートされていません。
- USB1.1 の装置に入っているファイルは、正しく再生されないことがあります。
- 推奨 USB ハブ以外を使って接続した場合、操作は保証されません。推奨 USB ハブについては、SHARP web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

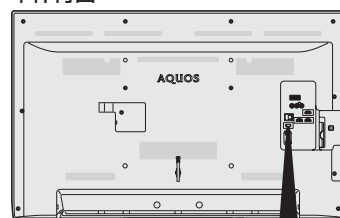
- 「選局効果」(⇒ **34** ページ) が「する」に設定されている場合、USB メディア画面から「写真を見る」「音楽を聴く」を選択したとき、USB メディア画面に戻るときに動きの効果が付きます。
- 録画予約の準備中、USB-HDD の録画実行中は、USB 機能は利用できません。
- USB 機能を利用中は、画面サイズの切り換え (⇒ **150** ページ) ができません。

写真や音楽を楽しむ

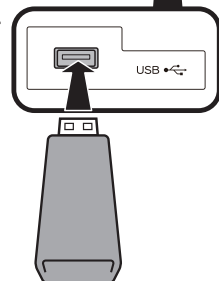
1

写真や音楽が記録されたUSBメモリーを、本機のUSB端子に接続する

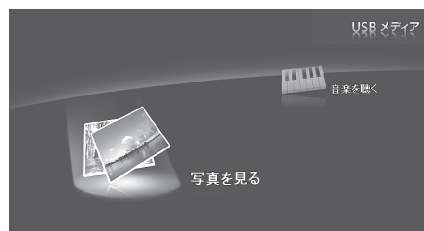
本体背面



USB端子



- USB メディア画面が表示されます。
- USB メディア画面の例



2

入力切換
■
を押す

USBメディア画面が表示されていることを確認する

- USBメディア画面が表示されないときは、入力切換ボタンで入力切換メニューを表示し、入力切換ボタンまたは上下カーソルボタンで「USBメディア」を選びます。手順**4**に進みます。
- カードリーダーなどを使って複数のメモリーカードをつないでいる場合は、使用するメモリーカードを選ぶ必要があります。手順**3**に進みます。

3

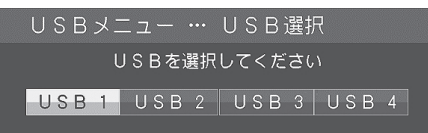
赤
■
を押す



で選び
●
を押す

再生したいデータが入っているメモリーカードを選ぶ

- 最大16個のUSBが表示されます。
- 本機の電源を「切」にしたあとでもう一度電源を「入」にしたとき、カードリーダーに割り当てられた各メモリーカードのスロットの番号が変わることがあります。



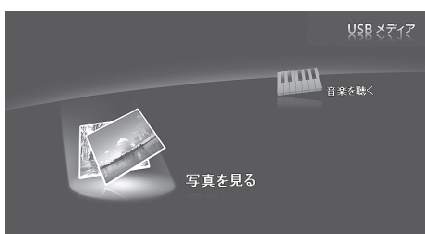
4



で選び
●
を押す

「写真を見る」または「音楽を聴く」を選ぶ

USBメディア画面の例



5



で選び
●
を押す

再生したいデータが入っているフォルダを選ぶ

6

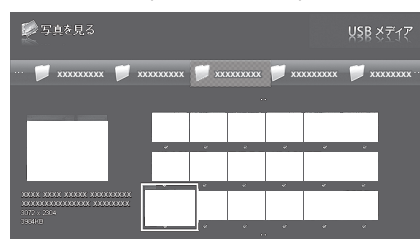


で選び
●
を押す

再生したい写真や音楽を選ぶ

- 音楽の操作については⇒**45**ページをご覧ください。
- 写真の操作については⇒**下記**をご覧ください。

サムネイル（写真一覧画面）の例



サムネイル表示中の操作について

ボタン	説明
決定	• 選んだ写真を表示します。 • 「個別の写真を表示中の操作について」(⇒44ページ)をご覧ください。
決定	• 写真や、希望の項目を選びます。
戻る	• 一つ前の手順に戻ります。
青	• スライドショーを開始します。 • 「スライドショー表示中の操作について」(⇒44ページ)をご覧ください。
赤	• USBメニュー画面を表示します。 • 「スライドショーの設定をする」(⇒44ページ)をご覧ください。
緑	• スライドショー再生時に再生するBGM一覧画面を表示します。
黄	• スライドショー再生を行う画像の選択/選択解除を行います。現在選択されている画像に対してのみ有効です。

◇おしらせ◇

- 無効な写真ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 画面の左下に、ファイル名、撮影データ*、ピクセルサイズ、ファイルサイズが表示されます。
※EXIFファイル形式の写真のみ、撮影データを表示できます。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたんのかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English mode

個別の写真を表示中の操作について

ボタン	説明
	同じフォルダ内の前の写真に戻ったり、次の写真に進んだりします。
戻る 	サムネイル選択画面に戻ります。
青 	ガイダンスの表示／非表示を切り換えます。
緑 	写真を左に 90° 回転します。
黄 	写真を右に 90° 回転します。

◇おしらせ◇

- 写真の回転は一時的に選択された項目に対して適用されるだけであり、設定内容は保存されません。

スライドショー表示中の操作について

- サムネイル選択画面に表示される写真は、スライドショーとして表示されます。

ボタン	説明
戻る 	サムネイル選択画面に戻ります。
青 	ガイダンスの表示／非表示を切り換えます。
赤 	USB メニュー画面を表示します。

◇おしらせ◇

- スライドショー表示中は、選択された BGM が繰り返し再生されます。
- スライドショーは、を押すまで続きます。

スライドショーの設定をする

- サムネイル表示中に、赤ボタンを押す
 - USB メニュー画面が表示されます。

- 項目を選び、設定する

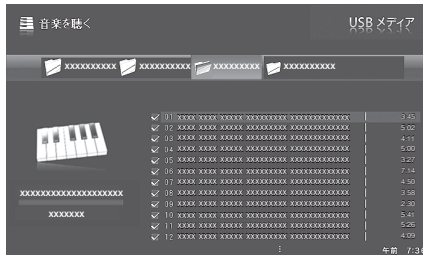
USBメニュー	
スライドショー間隔	[約 10 秒]
スライドショー効果	[しない]
スライドショーBGM選択へ	
スライドショー全選択	
スライドショー全解除	

設定のための項目

項目	内容
スライドショー間隔	- 次の写真に切り換わる時間を変えられます。「約 5 秒」「約 10 秒」「約 30 秒」「約 60 秒」から選びます。 - 設定後に「青」ボタンを押すと、スライドショーが開始されます。
スライドショー効果	- 写真が切り換わる時に動きの効果を付けられます。「しない」「フェード」「ブラインド」「チェッカー」「ワイプ」から選びます。 - 設定後に「青」ボタンを押すと、スライドショーが開始されます。
スライドショー全選択	- 表示される画像を設定します。フォルダ内のすべての画像にチェックマークが付きます。 - 設定後に「青」ボタンを押すと、スライドショーが開始されます。
スライドショー全解除	- 画像の選択を解除します。フォルダ内のすべての画像からチェックマークが外れます。 - 設定後に「青」ボタンを押すと、スライドショーが開始されます。
スライドショーBGM選択へ	- スライドショーの表示中に流れる音楽を、音楽選択画面で選べます。(音楽選択画面での操作⇒ 45 ページ) - 音楽を選び、「黄」ボタンを押します。(選んだ音楽にチェックマークが付きます。) - 設定後に「戻る」ボタンを何度か押してサムネイル表示画面に戻り、「青」ボタンを押すと、スライドショーが開始されます。 - フォルダ内のすべての音楽を BGM にしたいときは、音楽選択画面で「赤」ボタンを押した後、「BGM 全選択」を選びます。BGM を解除したいときは、音楽選択画面で「赤」ボタンを押した後、「BGM 全解除」を選びます。

音楽の操作について

音楽一覧画面の例



- 音楽一覧画面の表示中は、以下の操作ができます。

ボタン	説明
	- 選んだ音楽を再生します。 - 再生中に押すと、曲の先頭に戻って再生します。
	音楽を選びます。
	一つ前の手順に戻ります。
	音楽の再生を停止します。
	- USB メニュー画面を表示します。 ⇒右記をご覧ください。
	音楽を再生／一時停止します。
	自動再生をする音楽の選択／選択解除を行います。現在選択されている音楽に対してのみ有効です。チェックマークが付いていない音楽は、自動再生中にスキップされます。

◇おしらせ◇

- 無効な音楽ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 可変ビットレートのファイルでは、表示される再生時間が実際の再生時間と異なることがあります。また、プログレスバーの表示が途中でも、再生が終わることがあります。

フォルダ内の音楽の自動再生を設定／解除する

- 音楽の自動再生を設定または解除します。

- 音楽一覧表示中に赤ボタンを押し、USB メニュー画面を表示する
- 「自動再生全選択」または「自動再生全解除」を選び、決定する



- 「自動再生全選択」を選ぶと、フォルダ内のすべての音楽ファイルにチェックマークが付きます。
- 「自動再生全解除」を選ぶと、フォルダ内のすべての音楽ファイルからチェックマークが外れます。

- 「緑」ボタンを押し、音楽を再生する

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたくはない

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English

USB ハードディスク（市販品）の準備をする

USB ハードディスクを使ってできること

- 地上デジタル放送の録画と再生
- BS デジタル放送の録画と再生
- 110 度 CS デジタル放送の録画と再生
- 地上デジタル放送の裏番組録画

USB ハードディスクを使ってできないこと

- × BS デジタル放送／110 度 CS デジタル放送の裏番組録画
- × BS デジタル放送／110 度 CS デジタル放送録画中のデータ放送視聴
- × IPTV（ひかり TV）の録画
- × アクトビラ ビデオの録画
- × BD プレーヤーなど、本機につないだ外部入力映像の録画
- × 本機以外につないで録画した USB ハードディスクの再生
- × 本機につないで録画した USB ハードディスクの映像を、他の映像機器で再生・複製
- × 同時接続した USB ハードディスクへの同時録画
- × 同時接続した異なる USB ハードディスクを使った同時録画再生
- × 録画中の IPTV（ひかり TV）の視聴
- × 録画中のアクトビラ ビデオの視聴
- × 録画中の USB メディアの再生
- × 録画中のホームネットワーク再生
- × 録画中のインターネット
- × 録画中の yahoo 動画再生

◇ おしらせ ◇

ハードディスクを使うときの制限

- ・ テレビの電源を入れてから、USB ハードディスクの録画・再生が行えるようになるまでしばらく時間が掛かります。

◆ 重 要 ◆

- ・ USB ハードディスクに付属の取扱説明書は、必ずお読みください。

ハードディスクの制約

- ・ 本機でハードディスクに録画した番組は本機でしか再生できません。他のテレビやパソコンでは再生できません。
- ・ 修理等でテレビ内部の主要部品を交換したり、テレビ本体を交換したときは、ハードディスクに録画した番組が再生できなくなります。

USB ハードディスクを使う前に

USBハードディスクと本機をつなぐ

- ・ ⇒ 47 ページ

初めて使うUSBハードディスクの場合は、「機器の初期化」をする

- ・ ⇒ 48 ページ

「USB-HDDの選択」で使用するUSBハードディスクを選ぶ

- ・ ⇒ 49 ページ
- ・ 本機につないでいる USB ハードディスクの中から、録画・再生の操作をしたいものを選びます。

必要に応じて省エネの設定をする

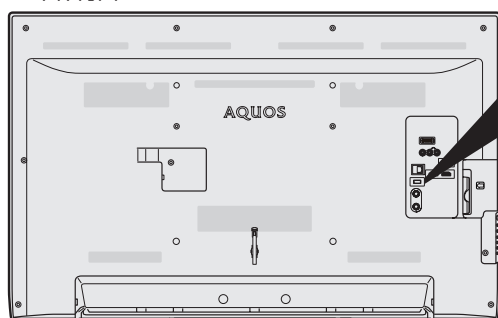
- ・ ⇒ 49 ページ

- ・ 録画の操作
⇒ 52 ページをご覧ください。
- ・ 再生の操作
⇒ 58 ページをご覧ください。

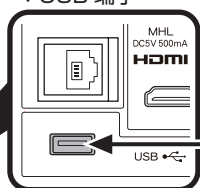
USB ハードディスクをつなぐ

- 本機の USB 端子に、市販の USB ハードディスクをつなぎます。
- 市販の USB ケーブルで接続します。
- USB ハードディスクを取りはずすときは ⇒ **49** ページをご覧ください。

▼本体背面

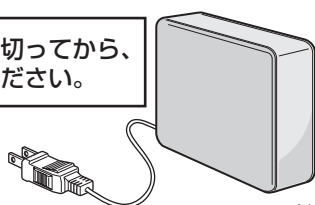


▼USB 端子



USB ケーブル
(市販品)

必ず電源を切ってから、
接続してください。

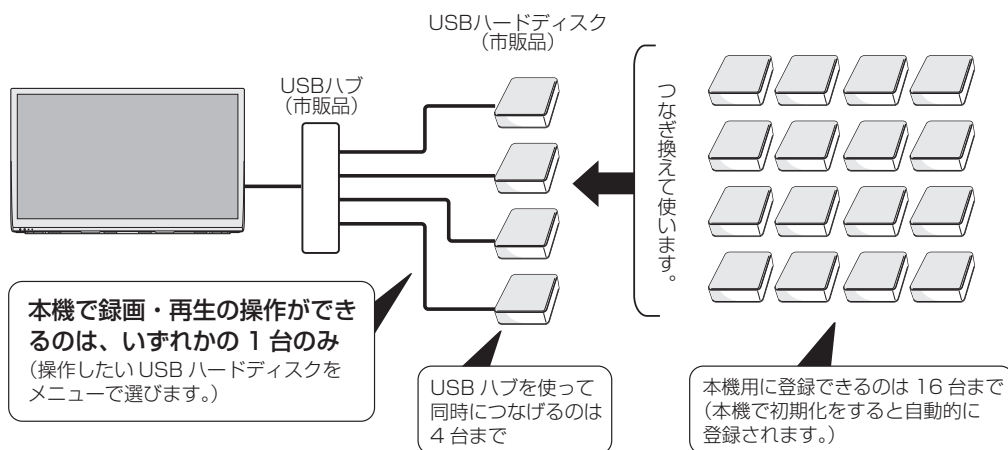


▲USB ハードディスク
(ホームページで紹介している市販品)

動作確認済 USB ハードディスク・USB ハブについて

- ホームページやカタログなどでご確認ください。
ホームページ <http://www.sharp.co.jp/support/aquos>

市販の USB ハブを使って、USB ハードディスクを複数台つなぐ場合には



USB ハブ経由で USB ハードディスクを接続する場合は

- USB ハブは、USB2.0 以降を使用してください。
- USB ハブに AC アダプターを使用し、電源供給をする必要があります。
- USB ハブから USB ハブを接続しての使用はできません。
- USB ハブの種類によっては、USB ハブの中で複数の接続をしているものもあり、使用できない場合があります。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

ふだんの
使いかた

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

Index

USB ハードディスクを初めて接続するときは

USB ハードディスクを初期化する

- USB ハードディスクを使って録画するためには、使うための準備「初期化」が必要です。
- 初期化するときは、USB 端子と USB ハードディスクを 1 台だけ直接接続してください。
- 登録できる USB ハードディスクは 16 台です。

◆ 重 要 ◆

- レコーダーやパソコンで録画した USB ハードディスクをつないだときも、本機で使うためには、初期化が必要です。

USB ハードディスクを初期化すると、録画済みのタイトルがすべて消去されます。

- 消去されたタイトルは元に戻せませんので、USB ハードディスクの内容をよく確認してください。

1 USBハードディスクと本機の準備をする

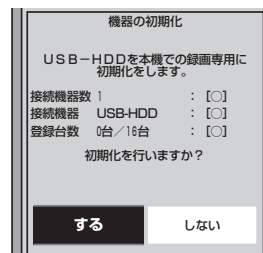
- USB ハードディスクをつなぎます。
(⇒ 47 ページ)
- USB ハードディスクと本機の電源を入れます。

2 ホームメニューを表示して、「設定」－「 (視聴準備)」－「USB-HDD設定」を選び、決定する

3 「機器の初期化」を選ぶ

4 「する」を選び、決定する

5 「する」を選び、決定する



◆機器の初期化

6 「する」を選び、決定する

- 初期化が実行されます。
- 初期化中に USB ハードディスクを取り外したり、USB ハードディスクや本機の電源を切らないでください。故障の原因となります。

7 「確認」で決定する

8 録画先に使う録画機器を選ぶ

- リモコンの録画ボタンを押したときの録画先として使う録画機器を選択します。

◇ おしらせ ◇

- USB 機器を 2 台以上接続している場合は、初期化できません。
- 初期化の完了後は、初期化した USB-HDD が自動的に選択されます。
- 初期化の操作が済んだら、必要に応じて「オートチャプター設定」をしておくと便利です。
(⇒ 50 ページ)

使用する USB ハードディスクを選択する

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「 (視聴準備)」－「USB-HDD設定」を選び、決定する
- 2 「USB-HDDの選択」を選び、決定する
- 3 表示された機器から1台を選択する
 - ・ 接続が1台の場合でも選択されていない場合がありますので、選択してください。

USB ハードディスクの名前を変えたいときは

- 1 ホームメニューから「設定」－「 (視聴準備)」－「USB-HDD設定」を選ぶ
- 2 「機器名の変更」を選ぶ
- 3 名前を変更したいUSBハードディスクを選び、「機器名を変更しますか？」で「する」を選ぶ
- 4 ソフトウェアキーボード(⇒39ページ)で、新しい名前を入力する
- 5 「この名称に変更しますか？」で「する」を選ぶ

USB ハードディスクを省エネで使うには

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「 (視聴準備)」－「USB-HDD設定」を選び、決定する
- 2 「省エネ設定」を選び、決定する
- 3 「する」を選び、決定する

USB ハードディスクを取りはずすときは

- ・ 本機やUSBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜く前に、必ずホームメニューから「機器の取りはずし」を行ってください。

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「 (視聴準備)」－「USB-HDD設定」を選び、決定する
- 2 「機器の取りはずし」を選び、決定する
- 3 「取りはずし」で決定する
 - ・ 取りはずし中を知らせるメッセージが表示されます。
 - ・ 取りはずしが完了するまで、USBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜いたりしないでください。故障の原因となります。
- 4 「確認」で決定する
- 5 本機とUSBハードディスクの電源を切り、接続しているUSBケーブルを抜く

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたの
使用

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリーリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

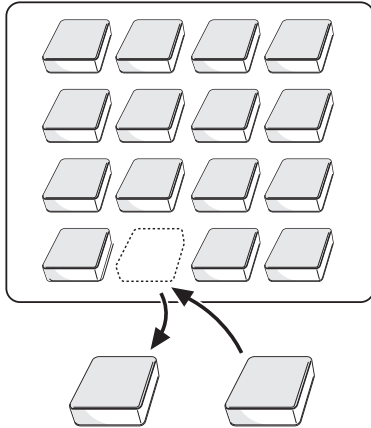
お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

本機で 17 台以上の USB ハードディスクを使うときは

- 本機は USB ハードディスクを 16 台まで登録できます。(本機で初期化をすると、自動的に登録されます。)
- 本機に登録していない USB ハードディスクでは、録画・再生できません。
- 17 台目以降の USB ハードディスクを登録する場合には、登録済みの USB ハードディスクのいずれかを登録解除してください。

本機で登録できる USB ハードディスクは 16 台まで



- ①本機で使わなくなった USB ハードディスクを登録解除
②本機で使いたい新たな USB ハードディスクを初期化（登録）

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「USB-HDD設定」を選び、決定する
- 2 「機器の登録解除」を選び、決定する
- 3 登録を解除したいUSBハードディスクを選び、決定する
 - 画面の指示に従って操作をします。
- 4 「解除する」を選び、決定する
- 5 もう一度「解除する」を選び、決定する
 - この USB ハードディスクを、本機の登録リストから削除します。登録を解除すると、この USB ハードディスクに録画されている番組は、再生できなくなります。
- 6 「確認」で決定する

- 17 台目の USB ハードディスクを本機で使えるように初期化してください。(⇒ 48 ページ)

録画するときに自動的に 入るチャプター間隔を 変えたいときは (オートチャプター設定)

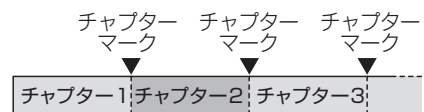
- 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。
- 録画した番組にチャプターマークが記録されていると、再生したい場面を探すときに便利です。

項目	内容
しない	• チャプターが入りません。
10 分	• 10 分間隔でチャプターが入ります。
15 分	• 15 分間隔でチャプターが入ります。
30 分	• 30 分間隔でチャプターが入ります。

チャプターマークとチャプターとは

- チャプターマークは、本にたとえるとしおりのようなものです。
- タイトル（録画した番組）にしおりをはさむように、チャプターマークを記録してタイトルを区切ります。
- チャプターマークで区切られた部分がチャプターになります。チャプターは、本にたとえると章のようなものです。

タイトル



- ◇ おしらせ ◇
- 本機にはチャプターマークを任意の場所に記録する機能はありません。

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「USB-HDD設定」を選び、決定する
- 2 「オートチャプター設定」を選び、決定する
- 3 「しない」「10分」「15分」「30分」のいずれかを選び、決定する
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

録画をする前にお読みください

◆ 重要 ◆

- 「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ) を「モード 2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

- ・予約が実行されません。
- ・録画が停止します。
- ・録画中、または録画予約中に電源を切ったり停電になった場合には、録画中の内容が損なわれることがあります。

録画できる番組数と予約件数について

- ・1 台の USB ハードディスクには、最大 999 番組まで録画可能です。(USB ハードディスクに空き容量がない場合は、録画できません。)
- ・最大 32 件までの予約が可能です。

録画・録画予約実行中の制限について

- ・予約が実行中(録画中)の場合は、実行中の予約と時刻の重なる新たな予約は設定できません。すぐに予約を設定したいときは、録画予約を停止させてから設定してください。
- ・BS/CS 録画中に BS/CS の視聴は録画しているチャンネルのみ視聴可能です。

HDD (ハードディスク) について

- ・パソコンと同様に、HDD (ハードディスク) は、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。録画(録音)内容の長期的な保管場所ではありません。あくまでも一時的な保管場所としてご使用ください。
- ・アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

万一何らかの不具合により、録画されなかった場合の内容の補償、録画されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

B-CAS (ビーカス) カードについて

- ・録画・録画予約をするときは、本機に B-CAS カードが入っていることを確認してください。

著作権について

- ・あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。

ダビング 10 について

- ・デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

コピー制御信号について

- ・デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

コピー制御問合せセンター

電話：0570-000-288

(午前 10 時～午後 8 時)

(2014 年 3 月現在)

◆ 重要 ◆

- ・有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いた／だんの

操作／メニュー

メモリ／USB

USB ハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や索引)

English Guide

USB ハードディスクに デジタル放送の番組を録画・録画予約する

録画先として使う機器を選ぶ

- リモコンの録画ボタンを押したときに録画先とする機器を選ぶ設定です。

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「録画機器選択」を選び、決定する
- 2 録画する機器としてUSB-HDDを選び、決定する
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
 - 「録画時に選択する」を選んだときは、 を押したときに録画する機器を選ぶ画面が表示されます。

放送中の番組を録画する

- 視聴中のデジタル放送の番組が終わるまで録画し、番組が終了すると自動で録画が停止します。番組の延長にも対応します。

◆ 重要 ◆

- 録画の前に、USB ハードディスクを使ってできること／できないことをご覧ください。(⇒ 46 ページ)
- 「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ) を「モード2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

- 予約が実行されません。
- 録画が停止します
- 録画の前に「録画をする前にお読みください」(⇒ 51 ページ) をご覧ください。
- USB ハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。
-  で USB ハードディスクに録画するには、事前に「録画機器選択」(⇒ 上記) で「USB-HDD」または「録画時に選択する」を選択しておく必要があります。

1 録画したい放送の種類を選ぶ

- 地上  BS  CS のいずれかを押して選びます。
- 「チャイルドロック」(⇒ 32 ページ) をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ 32 ページ) を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2 選局ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

3 録画をはじめる

- テレビ画面に録画開始のメッセージが表示されます。
- 視聴中の番組が終わるより前に録画を止める場合は、 を押し、メッセージに従って操作してください。

◇ おしらせ ◇

- デジタル放送は B-CAS カードを挿入しないと視聴・録画できません。
- アンテナの受信状態が悪くなったときは、自動で録画が停止する場合があります。

番組情報が取得できていないチャンネルを録画したときは

- デジタル放送で番組表が表示されていないチャンネルを録画したときは、 を押すまで、最大 6 時間録画が続きます。
- 録画終了時刻を設定したいときは⇒次ページをご覧ください。

録画終了時刻の設定をやり直すには

- 1 録画ボタンを押し、「録画の終了時刻を変更する」を選ぶ
- 2 録画中に、終了時刻設定画面を表示させ、決定する
- 3 終了時刻を選び、決定する(1分単位)
 - ・ 終了時刻を選ぶときに、上下カーソルボタンを長押しすると、10分単位で選べるようになります。(カーソルボタンを押し直すと、1分単位の動作に戻ります。)

「録画中の番組の最後まで」を設定したとき

- ・ 設定した時点での番組情報に従い、番組終了時刻が設定されます。
- ・ 番組表で番組情報が取得されていないときは、「録画中の番組の最後まで」は設定できません。

録画終了時刻を設定したとき

- ・ 録画終了時刻が設定されます。設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

設定を解除したいとき

- ・ 「設定しない(解除)」を選びます。

「設定しない(解除)」を選んだとき

- ・ 「設定しない(解除)」を選んだときは、 またはファミリンクパネルを表示して「録画停止」ボタンを選ぶまで最大6時間録画が続きます。USBハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。

録画を途中で停止したいとき

- ・ 「いますぐ録画停止」を選びます。
- ・ 続いて「する」を選ぶと、録画が停止します。

デジタル放送の番組を録画予約する

- ・ 番組表を使って、番組を録画予約できます。
- ・ 7日先まで録画予約できます。
- ・ 予約の最大件数は、32番組です。

◆ 重要 ◆

- ・ 録画予約の前に、USBハードディスクを使ってできること／できないことをご覧ください。(⇒46ページ)
- ・ 録画予約の前に「録画をする前にお読みください」(⇒51ページ)をご覧ください。
- ・ 「電源ボタン設定」(⇒29ページ)を「モード2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

- ・ 予約が実行されません。
- ・ 録画が停止します。

◇ おしらせ ◇

- ・ 番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- ・ 時間の連続した予約設定をしている場合、次番組は先頭から録画を開始するため、前番組は予約の終了時刻よりも早く録画が終わります。
- ・ 既存の予約と日時が重なっている場合は、メッセージが表示されます。画面に従って操作をやり直してください。

1 録画したい放送の種類を選ぶ

- ・ **地上** **BS** **CS** のいずれかを押しして選びます。
- ・ 「チャイルドロック」(⇒32ページ)をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒32ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2 番組表ボタンを押し、番組表を表示する

3 予約したい番組を選ぶ

- ・ 日時やジャンルを指定して番組を選ぶこともできます。(⇒12ページ)

4 決定ボタンを押し、予約する

- ・ 「この番組をUSB-HDD録画予約しました」というメッセージが表示されます。
- ・ 予約した番組には、予約アイコンが表示されます。

録画禁止の番組を予約したときは

- ・ 視聴予約となります。

USBハードディスクが接続されていないときは

- ・ 予約方法の選択画面が表示されます。

「この時間に予約されている番組があります。」と表示されたときは

- ・ ⇒141ページをご覧ください。

5 番組表ボタンを押し、番組表を消す

- ・ 予約が設定されると、本体のTIMER/REC(タイマー／録画)ランプが橙色に点灯します。

録画予約の取り消し・変更をしたいときは

- ・ ⇒56ページをご覧ください。

各部のなまえ

使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や索引)

English Guide

録画モードと録画時間

USB ハードディスクの容量と録画時間について

- 録画時間は、お使いになる USB ハードディスクの容量によって異なります。以下は、録画時間の目安です。

「標準 (DR)」で録画する場合

容量 \ 放送の種類	BS・110度CS ハイビジョン 放送	地上デジタル ハイビジョン放送	標準放送
3TB	約 260 時間	約 360 時間	約 520 時間
2TB	約 174 時間	約 240 時間	約 347 時間
1.5TB	約 130 時間	約 180 時間	約 260 時間
1TB	約 87 時間	約 120 時間	約 173 時間
750GB	約 65 時間	約 90 時間	約 130 時間
640GB	約 56 時間	約 77 時間	約 111 時間
500GB	約 44 時間	約 60 時間	約 87 時間
400GB	約 35 時間	約 48 時間	約 70 時間
320GB	約 28 時間	約 39 時間	約 56 時間
300GB	約 26 時間	約 36 時間	約 52 時間
250GB	約 22 時間	約 31 時間	約 43 時間

◇ おしらせ ◇

録画時間の算出について（録画時間は目安です）

- 録画時間は、BS/110度CS デジタルハイビジョン (HD) 放送は約 24Mbps、地上デジタルハイビジョン (HD) 放送は約 17Mbps、標準 (SD) 放送は約 12Mbps で算出しています。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により **上記**の時間を下回るまたは上回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。
- 「標準 (DR)」を選ぶと、放送と同じ画質で録画できます。

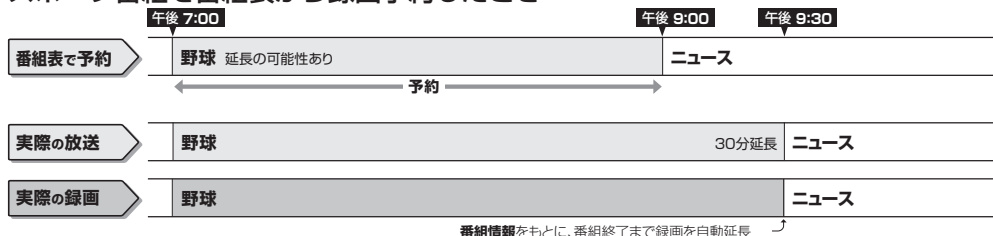
「長時間 (TR)」での録画について

- 本機で USB ハードディスクにデジタル放送を録画するときは、録画モード（録画時間）「標準 (DR)」または「長時間 (TR)」が選べます。
- 録画モード「長時間 (TR)」は、長時間録画対応の USB ハードディスクでのみ使用可能です。
- 長時間対応ハードディスクをご使用の場合は「長時間 (TR)」を選んで録画すると、録画できる時間が「標準 (DR)」に比べて長くなります。「長時間 (TR)」で録画する場合の録画時間については該当製品のメーカーホームページ等をご確認ください。
- ビデオテープの標準モードや3倍モードのように録画モードを指定して録画ができます。
- スポーツや歌番組など動きの激しい番組を録画する場合は、なるべく「標準 (DR)」画質で録画していただくことをおすすめします。「長時間 (TR)」の長時間録画モードで録画するとブロック状に見える画像ノイズが目立つ場合があります。

デジタル放送の延長予約について

- ・スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を番組表で予約すると、録画予約の終了時刻が自動で延長されます。
- ・番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。
- ・前の番組が延長されて録画予約した番組が繰り下げられたときでも、録画予約した番組の最後まで録画します。

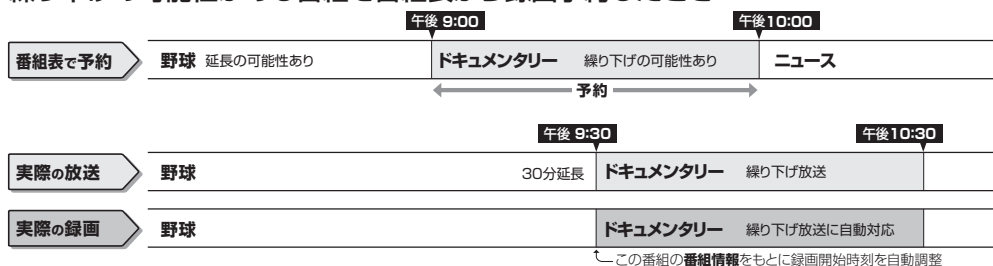
スポーツ番組を番組表から録画予約したとき



◇おしらせ◇

- ・予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。
- ・開始時刻、終了時刻を変更したときは、変更した時刻で録画されます。(延長に対応しなくなります。)

繰り下げの可能性のある番組を番組表から録画予約したとき

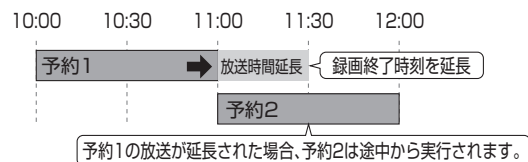


◇おしらせ◇

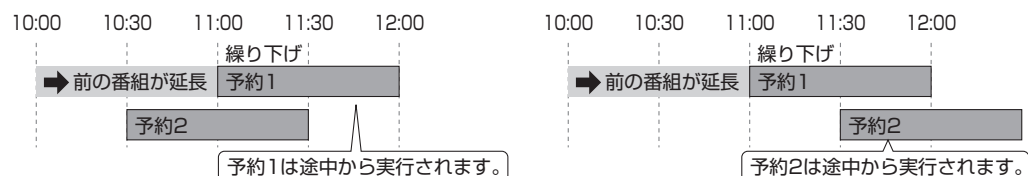
- ・開始時刻、終了時刻を変更したときは、変更した時刻で録画されます。(延長に対応しなくなります。)
- ・放送される番組情報によっては、延長に対応できない場合もあります。

番組の延長により、予約が重なった場合

- ・先に始まった録画予約が終了したあと、次の重なった録画予約を途中から実行します。



- ・番組が繰り下げられた場合も同様です。



- ・番組が繰り下げられた結果、開始時刻が他の予約と同じ時刻になった場合は、繰り下げられた予約が取り消されます。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたのふだんのい

操作メニュー

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリーリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

Index

予約の確認・取り消し・変更をするには

- 日時を指定して予約したいときや、視聴予約やファミリンク予約（⇒101ページ）、繰り返し予約は、この手順で予約方法を変更します。



1

番組表を表示して、
予約リストを表示する

番組表(予約)
を押す
青
を押す

2

確認・取り消し・変更をした
い予約を選ぶ

決定
で選び
決定
を押す

- 決定で予約されている番組を選びます。
- 決定でページ 1 ~ 8 のいずれかを選びます。
- 予約リストに表示されるアイコン、番組表に表示されるアイコンについては、11 ページをご覧ください。
- 予約の設定内容が表示され、確認できます。
- 確認のみで終了する場合は、「変更しない」を選び、番組表または予約リストに戻ります。

◆ 予約を取り消したいとき

3

- 「取り消す」を選ぶ
- 「する」を選ぶ

【地上Dテレビ番組の予約設定】

予約方法：USB-HDD録画
録画モード：標準(DR)
11月 3日【火】午後 2:00~午後 3:00

この番組の予約を取り消しますか？

する

しない

- 予約が取り消されます。

◆ 予約の設定を変更するとき

つづき



で項目



で内容
を選ぶ

変更したい項目の内容を
選ぶ

この番組は予約されています。

予約の取り消し、または予約の内容を変更されたときに自動的に対応して録画します。

番組指定：放送開始時刻や終了時刻が変更されたときに自動的に対応して録画します。

日時指定：開始時刻/終了時刻を指定して録画します。

録画日	開始時刻	終了時刻	予約方法	録画モード
11/3	【火】 午後 2 : 00 ~	午後 3 : 00	USB-HDD録画	標準(DR)

残時間： ** 時間 ** 分 今回の予約時間： 1 時間 00 分 番組指定予約

設定項目	設定内容
予約方法	- USB-HDD 録画^{※1} - ファミリンク録画^{※1 ※2 ※3} - 視聴予約
録画日	- 日付^{※4} - 毎週〇曜^{※4} - 毎日 - 月一土 - 月一金
開始時刻／終了時刻	(「番組指定予約」の場合、変更できません。) ^{※4}
録画モード ^{※5}	- 標準(DR) - 長時間(TR)^{※6}

- ※1 USB ハードディスクやファミリンク機器が認識できないときは、表示されません。
- ※2 予約方法がファミリンク録画の場合、「録画日」「開始時刻」「終了時刻」は変更できません。
- ※3 「日時指定予約」の場合、ファミリンク録画には設定できません。
- ※4 日付(日時指定予約)を押して変更する場合、「録画日」「開始時刻」「終了時刻」も変更できます。「録画日」は、「今日の日付」~「28日後の日付」や「毎週〇曜日」も選べます。
- ※5 録画時間については、⇒54 ページをご覧ください。
- ※6 「長時間(TR)」は、長時間録画対応のUSBハードディスクでのみ使用可能です。

4

「変更する」を選び、決定する

5

「戻る」で決定する

【地上Dテレビ番組の予約設定】

予約方法：USB-HDD録画
録画モード：標準(DR)
11月 4日【水】午後 4:00~午後 5:00

この番組をUSB-HDD録画予約しました。

戻る

繰り返し予約をする

- 毎日、毎週など、同じ番組を繰り返し録画予約できます。

1 53ページの手順1～手順4で繰り返し予約をしたい番組を選び、録画予約を設定する

2 上下左右カーソルボタンでもう一度同じ番組を選び、決定する

- 予約リストからも選べます。

3 ①左右カーソルボタンで「録画日」を選ぶ

②上下カーソルボタンで「毎週○曜」「毎日」「月－土」「月－金」のいずれかを選ぶ

この番組は予約されています。
予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。
番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します。
日時指定：開始時刻／終了時刻を指定して録画します。

録画日	開始時刻	終了時刻	予約方法	録画モード
毎日	[火] 午後 2 : 00 ~	午後 3 : 00	USB-HDD録画	標準(DR)

残時間： ** 時間 ** 分 今回の予約時間： 1 時間 00 分 番組指定予約

- 青  を押すと、「毎日予約」に設定できます。
- 赤  を押すと、「毎週予約」に設定できます。
- 黄  を押すと、「日時指定予約」※ 1 に切り換えられます。

4 左右カーソルボタンで「変更する」を選び、決定する

5 「確認」で決定する

- ※ 1 「日時指定予約」の場合は、指定した時間で繰り返し予約を行います。
「番組指定予約」の場合は、初回予約時の前後3時間以内で放送が開始される類似した番組名の番組を検索し、録画します。繰り返し予約が他の予約の時間と重なる場合、繰り返し予約は自動的に「休止」となり、録画予約は行われません。また、該当する番組がない場合は、日時指定予約で録画されます。

◇おしらせ◇

- 「日時指定予約」に変更した番組を再度変更するときは、一度予約を取り消してから新しい予約の設定をやり直してください。

USB ハードディスクに録画した番組を再生する

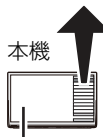
録画リストについて

- 録画リストの表示中に  を押すと、録画リストが全画面で表示されます。
- 録画リストを表示して、USB ハードディスクに録画した番組を一覧表示できます。一覧表示した番組は、小画面で映像を確認しながら選べます。

録画リストの画面例

録画リスト		USB-HDD 1
NEW	1	ぼくとディのはるやすみ XX/XX [X] 午前11:00～ 59分 DR
	2	午後のドラマ「普通の人たち」 XX/XX [X] 午後3:00～ 29分 DR
	3	おとうさんいっしょ XX/XX [X] 午後3:00～ 29分 DR
	4	きょうのお献立 XX/XX [X] 午後1:00～ 14分 DR
NEW	5	金曜ドラマスペシャル「執事探偵5」 XX/XX [X] 午後9:00～ 104分 DR
NEW	6	奥様あなたのTVショッピング XX/XX [X] 午前10:00～ 24分 DR
	7	どうぶつ抱腹絶倒 XX/XX [X] 午後8:00～ 54分 DR
	8	笑ってよ いいとも XX/XX [X] 午後0:00～ 56分 DR
NEW	9	SLAP×STICK XX/XX [X] 午後10:00～ 53分 DR
	10	朝ビバ！ XX/XX [X] 午前7:00～ 54分 DR
* / 全***タイトル 【新しい順】		
•• ページ切換 (決定) 実行 〔赤〕 全画面リスト		
USB-HDD	録画可能時間	**時間**分
	録画モード	標準 (DR)

本機



テレビ画面
視聴中の放送が
縮小表示されます。

録画リスト (全画面) の画面例

録画リスト		【新しい順】	
USB-HDD		検索結果	
		+ 全***タイトル	
NEW	ぼくとディのはるやすみ	XX/XX [X]	午前11:00～ 59分 DR
	午後のドラマ「普通の人たち」	XX/XX [X]	午後3:00～ 29分 DR
	おとうさんいっしょ	XX/XX [X]	午後3:00～ 29分 DR
	きょうのお献立	XX/XX [X]	午後1:00～ 14分 DR
NEW	金曜ドラマスペシャル「執...」	XX/XX [X]	午後9:00～ 104分 DR
NEW	奥様あなたのTVショッピング	XX/XX [X]	午前10:00～ 24分 DR
	どうぶつ抱腹絶倒	XX/XX [X]	午後8:00～ 54分 DR
	笑ってよ いいとも	XX/XX [X]	午後0:00～ 56分 DR
	SLAP×STICK	XX/XX [X]	午後10:00～ 53分 DR
	朝ビバ！	XX/XX [X]	午前7:00～ 54分 DR
	情報アリーナ特等部	XX/XX [X]	午後8:00～ 104分 DR
	連続時代劇「大奥24時」	XX/XX [X]	午後10:00～ 53分 DR
録画可能時間 **時間**分		午前 11:00	

録画リスト (全画面) でできること

- 録画リスト (全画面) でツールボタンを押すと、機能メニューが表示されます。
- 機能メニューから、次のことができます。

録画した番組の消去 (⇒ 63 ～ 64 ページ)

録画した番組のタイトル名の変更 (⇒ 64 ページ)

録画した番組の保護 (⇒ 62 ～ 63 ページ)

録画した番組の繰り返し予約 (⇒ 62 ページ)

◇ おしらせ ◇

- 本機以外につないで録画した USB ハードディスクの再生はできません。
- 「USB-HDD の選択」で選ばれた USB ハードディスクに録画した番組が表示されます。

録画リストは、以下の操作でも表示されます。

- ホームメニューから「チャンネル」－「入力切替」－「USB-HDD」を選んで切り換えることもできます。
- ファミリンクパネルを表示して、ファミリンクパネルから選ぶこともできます。⇒ 64 ページ

録画リストから再生する

1

録画リストを表示する

録画リスト

を押す

2

再生したい番組を選ぶ

- 1 ページに 10 タイトルまで表示されます。11 タイトル以上あるときは、 を押すと、ページを切り換えて表示できます。

録画リスト		USB-HDD 1
NEW	1	ぼくとテディのはるやすみ XX/XX [X] 午前11:00~ 59分 DR
	2	午後のドラマ「普通の人たち」 XX/XX [X] 午後3:00~ 29分 DR
	3	おとうさんめいっしょ XX/XX [X] 午後3:00~ 29分 DR
	4	きょうのお歌立 XX/XX [X] 午後1:00~ 14分 DR
録画	5	金曜ドラマスペシャル「執事探偵5」 XX/XX [X] 午後8:00~ 104分 DR
NEW	6	奥様あなたのTVショッピング XX/XX [X] 午前10:00~ 24分 DR
	7	どうぶつ抱擁絶頂 XX/XX [X] 午後8:00~ 54分 DR
	8	笑ってよ いいとも XX/XX [X] 午後9:00~ 56分 DR
録画	9	SLAP×STICK XX/XX [X] 午後10:00~ 53分 DR
	10	観ビバ! XX/XX [X] 午前7:00~ 54分 DR
		* / 全**タイトル [新しい順]
* ページ切換  実行		
[赤] 全画面リスト		
USB-HDD		録画可能時間 **時間**分 録画モード 標準 (DR)

- 選んだ番組の再生が始まります。
- リモコンの「1」～「10」のボタンを押しても選べます。

- ホームメニューから「チャンネル」－「USB-HDD」でも再生できます。

◇おしらせ◇

USB ハードディスクの録画リストが表示されない場合は

- USB ハードディスクが正しく接続されていることを確認してからツールボタンを押して、ツールメニューから「再生機器選択」を選びます。「USB-HDD」を選び、録画リストボタンを押してください。

録画リスト(全画面)のタイトル表示について

- 録画リストを全画面にした場合は、1 ページに 12 タイトルまで表示されます。13 タイトル以上あるときは、 を押すと、ページを切り換えて表示できます。

ホームメニューから再生する

1

ホームメニューを表示して、「チャンネル」を選ぶ

2

左右カーソルボタンで「USB-HDD」を選ぶ

USB-HDD を選んだときの画面例



3

上下カーソルボタンで再生したい番組を選ぶ

- 9 タイトル以上あるときは、 または  を押すとページを切り換えて表示できます。
- 選んだ番組の再生が始まります。
- 再生を止めるときは、 を押しします。

- 手順 3 で、 ～  のボタンを押しても選べます。

◇おしらせ◇

- 表示の順番を変更する場合は、 を押して録画リストで並び換えをしてください。(⇒ 62 ページ)

録画中の番組を再生する(追いかけて再生)

- 録画、録画予約に対応しています。

1

録画中に、リモコンの再生ボタンを押す

2

追いかけて再生を選ぶ

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたたふだんの

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や索引)

English Guide

停止ボタンを押して途中で止めた場合の再生について

-

1 録画リストを表示する

• ⇒ **59** ページ

赤
を押す

決定
で選ぶ

赤
を押す

 USB-HDD	 検索結果
ぼくとティのはるやすみ	XX/XX/XX 午
午後のドラマ「普通の人たち」	XX/XX/XX 午
おとさんもおいっしょ	XX/XX/XX 午
きょうのお献立	XX/XX/XX 午
金曜ドラマスペシャル「執事探偵5」	XX/XX/XX 午
奥様あなたのTVショッピング	XX/XX/XX 午
どうぶつ抱腹絶倒	XX/XX/XX 午
笑ってよ いいとも	XX/XX/XX 午
SLAP×STICK	XX/XX/XX 午
朝じバ！	XX/XX/XX 午
情報アリーナ―特等席	XX/XX/XX 午
連続時代劇「大奥24時」	XX/XX/XX 午

1

再生 を押す

再生中に設定をする (視聴メニュー)

- 再生しながら、再生情報を確認したり、リピート再生が行えます。

1



で選び



を押す

再生中にファミリンク
パネルを表示して、
「視聴メニュー」を選ぶ



- ファミリンクパネル⇒ 64 ページ

2

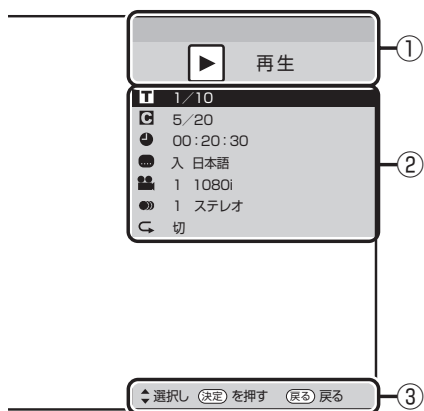


で選び



を押す

設定項目を選ぶ



- ①再生状態表示
動作状態やディスクの種類
- ②設定項目 (⇒右記)
- ③操作ガイド表示

3



で選び



を押す

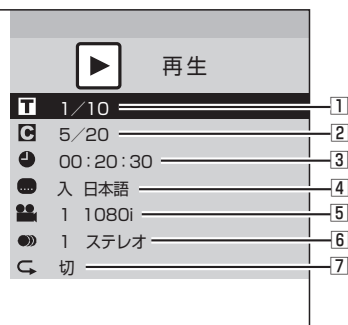
設定する(⇒右記)

- 「戻る」ボタンまたは「終了」ボタンを押して、終了する。

◇おしらせ◇

- アングルや字幕などの表示が「ー」と表示される場合は、そのタイトルに選択できるアングルや字幕が記録されていません。

画面表示と各設定項目について



- 再生しているタイトルによって選択できる項目は異なります。

① T タイトル (トラック) 選択

- 再生中のタイトル番号が表示されます。番号を選択してタイトルの頭出しができます。

② C チャプター再生表示

- 再生中のチャプター番号が表示されます。番号を選択してチャプターの頭出しができます。

③ 再生経過時間表示

- 選択したタイトルのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。

④ 字幕言語再生表示

- 再生中のタイトルに字幕がある場合に、切り換えられます。

⑤ 映像切換

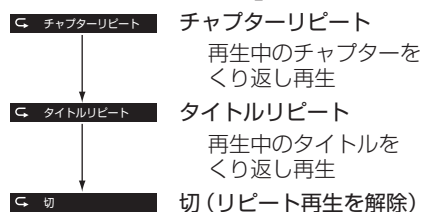
- 再生中のタイトルに複数の映像がある場合に、切り換えられます。

⑥ 音声切換

- 再生中のタイトルに複数の音声がある場合に、切り換えられます。

⑦ リピート再生

- 再生中のタイトルまたはチャプターを、くり返し再生できます。
- 上下カーソルボタンで「チャプターリピート」または「タイトルリピート」を選び、決定します。



- リピート再生を開始します。
- 選択画面に戻るには戻るボタンを押します。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いた
だんの

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

Index

USB ハードディスクに録画した番組の管理

録画リストの一覧表示の並びかたを変えるには

- 1 録画リストを表示する
・ ⇒ 59 ページ
- 2 赤ボタンを押し、録画リスト(全画面)を表示する
- 3 青ボタンを押し、「並べ換え」をする
- 4 「新しい順」「古い順」
「未視聴(新しい順)」「既視聴(古い順)」
「タイトル名順」「保護無し(古い順)」
「データ量多い順」のいずれかを選ぶ
・ 並べ換えを行うと、録画リストフォルダの中にあるタイトルが選択した順に並べ換えられます。

録画済みのタイトルを次回も録画予約したいときは(毎週予約)

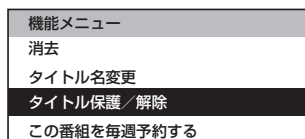
- 1 録画リストを表示する
・ ⇒ 59 ページ
- 2 赤ボタンを押し、録画リスト(全画面)を表示する
- 3 毎週予約したいタイトルを選ぶ
- 4 ツールボタンを押し、機能メニューを表示する
- 5 「この番組を毎週予約する」を選ぶ
- 6 「確認」で決定する

録画予約した内容を取り消し・変更したいときは
・ ⇒ 56 ページをご覧ください。

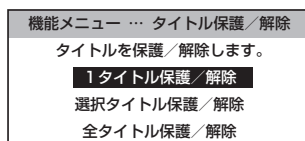
タイトル(録画した番組)が消されないように保護する／保護を解除する

タイトルを1つ選んで保護／解除する

- 1 録画リストを表示して、保護／解除したいタイトルを選ぶ
・ 録画リストを表示する⇒ 59 ページ
- 2 赤ボタンを押し、録画リスト(全画面)を表示する
- 3 ツールボタンを押し、機能メニューを表示する
- 4 「タイトル保護／解除」を選び、決定する



- 5 「1タイトル保護／解除」を選び、決定する



- 6 「保護する」または「保護解除」を選び、決定する



- ・ 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

複数のタイトルを選んで保護／解除する

- 録画リストを表示し、赤ボタンを押して録画リスト(全画面)を表示し、ツールボタンを押して機能メニューから「タイトル保護／解除」を選び、決定する

・録画リストを表示する⇒ **59** ページ

- 上下カーソルボタンで「選択タイトル保護／解除」を選び、決定する

- カーソルボタンで保護／解除したいタイトルを選び、決定する

NEW	ほくとデディのはるやすみ	10/101
	午後のドラマ「普通の人たち」	10/111
	おとうさんいっしょ	10/101
	きょうのお献立	10/131
NEW	金曜ドラマスベクタクル「執事探偵5」	10/15
NEW	- 奥様あなたのTVショッピング	10/121
	- どうぶつ抱腹絶倒	10/161

- ・保護したいタイトルに、「」マークを付けます。
- ・最大 20 タイトルまで選べます。
- ・保護するタイトルには「」マークが付きます。もう一度選ぶと「」マークが外れます。

- 赤ボタンを押す

- ・「」マークが付いたタイトルが保護されます。
- ・「」マークのない(外した)タイトルは保護されません。

NEW	ほくとデディのはるやすみ	XX/XX1
	午後のドラマ「普通の人たち」	XX/XX1
	おとうさんいっしょ	XX/XX1
	きょうのお献立	XX/XX1
NEW	金曜ドラマスベクタクル「執事探偵5」	XX/XX
NEW	- 奥様あなたのTVショッピング	XX/XX1
	- どうぶつ抱腹絶倒	XX/XX1

- ・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

タイトルを全て保護／解除する

- 録画リストを表示し、赤ボタンを押して録画リスト(全画面)を表示し、ツールボタンを押して機能メニューから「タイトル保護／解除」を選び、決定する

・録画リストを表示する⇒ **59** ページ

- 上下カーソルボタンで「全タイトル保護／解除」を選び、決定する

- 左右カーソルボタンで「保護する」または「保護解除」を選び、決定する

- ・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

タイトル(録画した番組)を消去する

◇おしらせ◇

- ・消去したタイトルは復活できません。

タイトルを1つ選んで消去する

- 録画リストを表示し、赤ボタンを押して録画リスト(全画面)を表示し、消去したいタイトルを選ぶ

- ・録画リストを表示する⇒ **59** ページ
- ・消去したいタイトルに「」マークがついている場合は、先に「タイトル保護／解除」(⇒ **62** ページ)を行ってください。

- ツールボタンを押し、機能メニューを表示する

- 「消去」を選び、決定する

- 「1タイトル消去」を選び、決定する

- 「する」を選び、決定する

- ・選んだタイトルが消去されます。
- ・消去中は、電源を切らないでください。
- ・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

複数のタイトルを選んで消去する

- 録画リストを表示し、赤ボタンを押して録画リスト(全画面)を表示し、ツールボタンを押して機能メニューから「消去」を選び、決定する

- 上下カーソルボタンで「選択タイトル消去」を選び、決定する

- カーソルボタンで消去したいタイトルを選び、決定する

- ・最大 20 タイトルまで選べます。
- ・選んだタイトルにはごみ箱マークが付きます。もう一度選ぶとごみ箱が消えます。

- 赤ボタンを押す

- 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する

- ・ごみ箱マークを付けたタイトルが消去されます。
- ・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いかた ぶだんの

操作 メニュー

メモリー USB

ハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコターやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や索引)

Index

USB ハードディスクのタイトルを 全て消去する

- 1 録画リストを表示し、赤ボタンを押して録画リスト(全画面)を表示し、機能メニューから「消去」を選び、決定する
- 2 上下カーソルボタンで「全タイトル消去」を選び、決定する
- 3 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する
 - すべてのタイトルが消去されます。(保護されたタイトルは残ります。)
 - 消去中は、電源を切らないでください。
 - 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

録画した番組の名前を 変更する

- 1 録画リストを表示する
 - **録画リスト** を押します。
- 2 録画リスト(全画面)を表示する
 - **赤** を押します。
- 3 タイトル名を変更したいタイトルを選び、機能メニューを表示する
 - 上下左右カーソルボタンで選び、**ツール** を押します。
- 4 「タイトル名変更」を選び、決定する

機能メニュー

消去

タイトル名変更

タイトル保護 / 解除

この番組を毎週予約する
- 5 「する」を選び、決定する
- 6 ソフトウェアキーボードを使ってタイトル名を変更する
- 7 「変更して終了」を選び、決定する

機能メニュー ... タイトル名変更

このタイトル名に変更しますか？

世界一長いクイズSHOW

前の画面に戻る

変更して終了

変更しないで終了

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

録画した番組を録画リストの タイトルから探す

- 1 録画リストを表示する
 - ⇒ **59** ページ
- 2 赤ボタンを押し、録画リスト(全画面)を表示する
- 3 ツールボタンを押し、機能メニューを表示する
- 4 「タイトル検索」を選ぶ
- 5 ソフトウェアキーボードを使ってキーワードを入力する
 - 入力したキーワードを含む録画番組が一覧で表示されます。

ファミリンクパネルの 操作のしかた

- USB ハードディスクと接続しているときは、ファミリンクパネルで、録画や再生などの操作ができます。

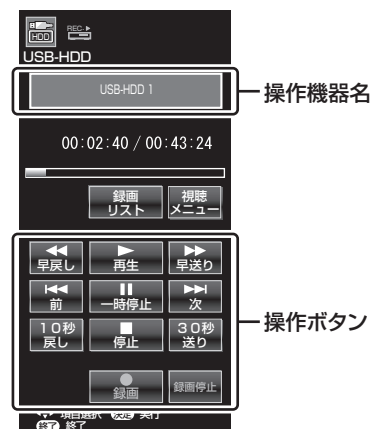
- 1 ファミリンクパネルを表示する
 - **ファミリンク** を押します。

- 2 USBハードディスクを選ぶ



- 上下左右カーソルボタンで選び、決定します。

- 3 操作したい機能のボタンを選ぶ



- 上下左右カーソルボタンで選び、決定します。

双方向通信／インターネット／ ホームネットワークの準備をする

- ・ インターネットやホームネットワークを楽しむために、ブロードバンド環境や LAN 環境を用意しましょう。
- ・ 通信端末認定品の市販のルーターなどを使って LAN 接続をしてください。

ブロードバンド環境や LAN 環境を用意すると楽しめること

楽しめること	有料サービスの契約	ブロードバンド環境の用意	LAN環境の用意
AQUOS Cityやインターネットの表示 使いかた ⇒72～77ページ	プロバイダとの契約が必要	必要	必要
アクトビラ ビデオの視聴 使いかた ⇒78～79ページ	プロバイダとの契約が必要	光回線環境が必要	必要
デジタル放送の双方向通信 (LAN接続に対応している番組のみ)	プロバイダとの契約が必要	必要	必要
IPTVの視聴 使いかた ⇒80～85ページ	プロバイダとの契約と、IPTVサービスの契約が必要	光回線環境が必要	必要
ホームネットワーク上の写真データの表示／ 動画や音楽データの再生 使いかた ⇒86～93ページ	不要	不要	必要

◇ おしらせ ◇

AQUOS City について

- ・ AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS City」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご利用ください。

視聴者参加型データ放送の利用について

- ・ 本機には電話回線端子がありませんので、視聴者参加型データ放送など、接続に電話回線が必要となる一部のサービスは、ご利用いただけません。(LAN 接続で利用できるものもあります。)

アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルの利用について

- ・ アクトビラ ビデオなどの映像配信サービス(動画)を利用するには、光回線(FTTH)が必要です。
- ・ アクトビラ ビデオ・フルのご利用では、実効速度(常時)12Mbps以上の光回線(FTTH)が必要です。

IPTV の利用について

- ・ IPTVのご利用には、実効速度(常時)20Mbps以上の光回線(FTTH)が必要です。

ホームネットワークの利用について

- ・ ホームネットワークを利用するには、LAN 接続が必要です。インターネットプロバイダーとの契約は不要です。

インターネット機能について

- ・ 本機に搭載しているインターネット機能は、ネットワークサービス事業者が提供するサービスを視聴する機能です。サービス事業者の都合により、予告なく変更や終了されることがあります。サービスの変更や終了による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いかた
ふだんの
使いかた

操作
メニュー

メモリー
USB

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリーリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

Index

ブロードバンド環境と LAN 環境の用意のしかた

1 本機が接続できるブロードバンド環境を確認する ⇒67～71ページ

- ・ 本機をインターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
- ・ IPTV を視聴するためには、IPTV サービス事業者との契約などが必要です。
- ・ ホームネットワーク（⇒ **86** ページ）を利用するときは、インターネットプロバイダーへの契約は不要ですが、ブロードバンドルーターの設置と家庭内 LAN への本機の接続が必要です。

ブロードバンド環境の確認

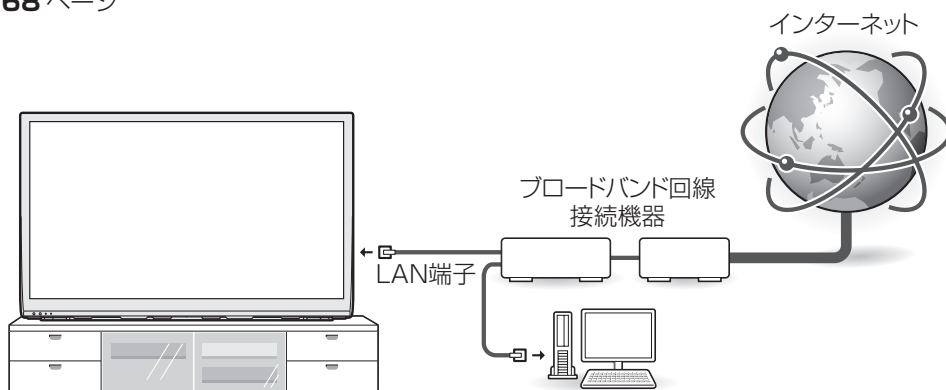
- ・ ⇒ **67** ～ **68** ページ

ブロードバンドルーターと本機を接続する

- ・ ⇒ **68** ページ

ブロードバンド環境がない場合の用意のしかた

- ・ ⇒ **68** ページ



2 AQUOS Cityを表示してみる ⇒72ページ



AQUOS City
の表示内容は
一例です。

- ・ AQUOS City が表示されないときは、「インターネットに接続できない場合は」（⇒ **69** ページ）をご覧ください。

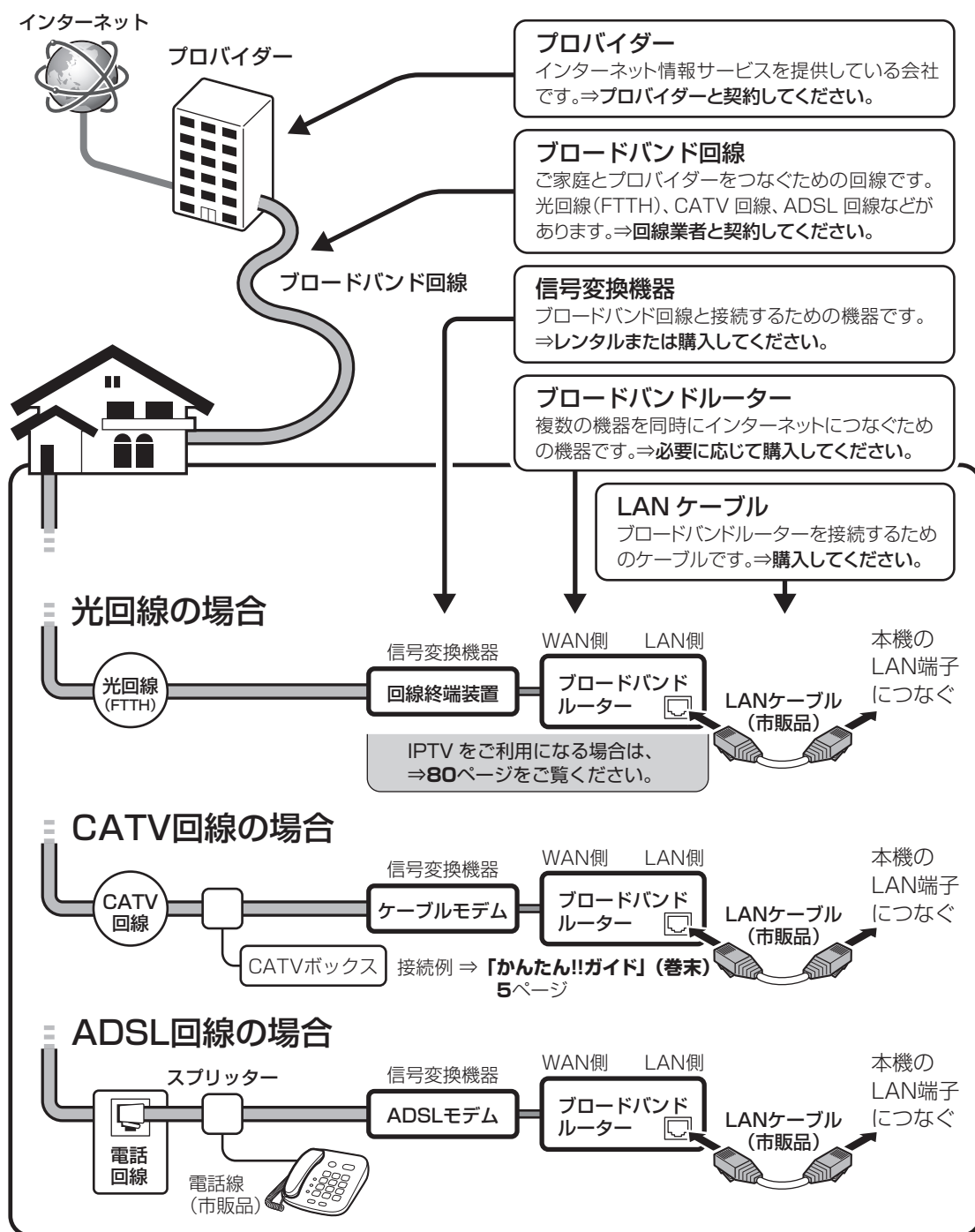
3 インターネットへの接続を制限する

- ・ プロキシ形式のフィルタリングサービス（インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能）を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定を行ってください。（⇒ **71** ページ）

ブロードバンド環境を 用意する

- 本機をインターネットに接続するためには、ブロードバンド環境が必要です。
- まだブロードバンド環境がない場合は、下記の環境をご用意ください。すでにブロードバンド環境がある場合は、本機をブロードバンドルーターに接続してください。(⇒ **68** ページ)
- IPTV やアクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）をご利用いただくには、光回線（FTTH）が必要です。

本機をインターネットに接続するためのブロードバンド環境



次のページに続く

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いた
だんの
かた

メニ
ュー
操作

U
S
B
メモ
リー

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
（
仕
様
や
索
引
）

E
n
g
l
i
s
h
G
u
i
d
e

IPTV やアクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）をご利用いただくには、光回線（FTTH）が必要です。映像配信サービス（動画）をご利用いただく場合、本機と回線終端装置は LAN ケーブルで接続してください。LAN ケーブル接続以外では諸条件（ノイズなど）によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。

- ・ IPTV のご利用には、実効速度（常時）20Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。
- ・ アクトビラ ビデオ・フルのご利用では、実効速度（常時）12Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。

ブロードバンド環境がない場合

- ・ インターネットの接続サービスを行っている「プロバイダー」や、光回線（FTTH）・CATV 回線・ADSL 回線などを提供している「回線事業者」と契約する必要があります。詳しくはお買いあげの販売店やプロバイダー、回線事業者などにご相談ください。

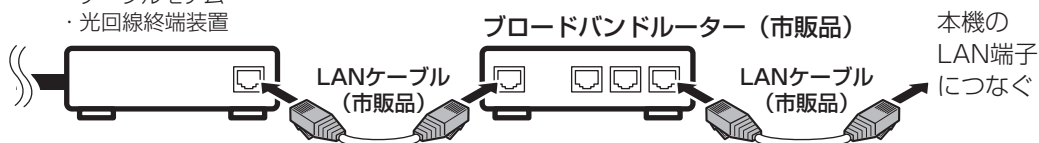
本機をインターネットに接続するための LAN 環境

- ・ 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 側の端子を LAN ケーブルで接続します。

接続例 A ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、ルーター機能が付いていない場合

信号変換機器（ルーター機能なし）

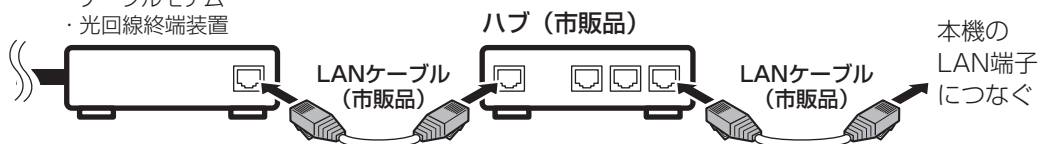
- ・ ADSL モデム
- ・ ケーブルモデム
- ・ 光回線終端装置



接続例 B ルーター機能付き ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、LAN 端子の空きがない場合

信号変換機器（ルーター機能付き）

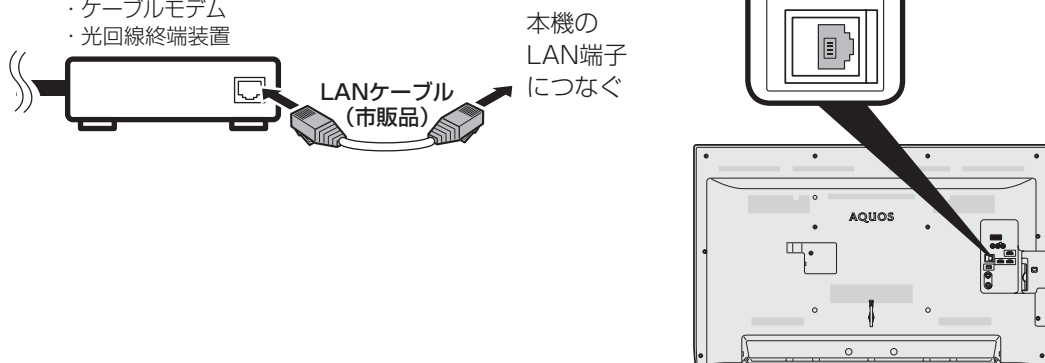
- ・ ADSL モデム
- ・ ケーブルモデム
- ・ 光回線終端装置



接続例 C ルーター機能付き ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、LAN 端子の空きがある場合

信号変換機器（ルーター機能付き）

- ・ ADSL モデム
- ・ ケーブルモデム
- ・ 光回線終端装置



インターネットに 接続できない場合は

ネットワークの設定を 確認する

1 ホームメニューを表示して、
「設定」-「 (視聴準備)」-
「通信(インターネット)設定」
を選び、決定する

2 「LAN設定」を選び、決定する

3 「IPv4設定」を選び、決定する
・各項目に数値が表示されているか
確認します。

各項目が空欄の場合

次のことを確認してください。

- ・ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるようになるまで少し時間のかかるものもあります。
- ・ブロードバンドルーターの DHCP 機能 (IP アドレスなどを自動で割り当てる機能) が有効になっていますか。DHCP 機能を使用しない場合は、LAN 設定で IP アドレスなどを入力してください。(⇒ 70 ページ)
- ・本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が、正しく接続されていますか。

各項目に数値が表示されている場合

LAN 設定を確認しても原因が分からないときは、次のことを確認してください。

- ・接続する機器の電源は入っていますか。
- ・ブロードバンドルーターと、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどが正しく接続されていますか。
- ・ブロードバンド回線と、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどが正しく接続されていますか。
- ・ブロードバンドルーターのインターネット接続に関する設定は正しく設定されていますか。

- ・ブロードバンド環境を使ってインターネットを活用しているかたは、パソコンなどがインターネットに接続できるか確認してみてください。
- ・「インターネット接続制限」を「しない」に設定してください。(⇒ 71 ページ)

ここに記載している項目をすべて確認しても原因が分からないときは、プロバイダーや回線事業者にお問い合わせください。

ネットワークの設定を 変更する

1 左記の手順 1～2 を行う

2 上下カーソルボタンで「IPv4設定」または
「IPv6設定」を選び、決定する

IPv4を設定する場合

- ・「IPv4 設定」を選んで決定します。

IPv6を設定する場合

- ・「IPv6 設定」を選んで決定します。

3 左右カーソルボタンで
「変更する」を選び、決定する

4 IPアドレスなどを入力する場合、
左右カーソルボタンで「しない」を選び、
決定する

- ・「IP アドレスなどの入力のしかた」(⇒ 次ページ) をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。

入力する必要がない場合

- ・「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いた
だんの
いかた

メ
モ
リ
ー

U
S
B
メモ
リ

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
／
(仕
様
や
索
引)

U
n
i
c
o
d
e

DNSのIPアドレスなどを入力する場合、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定する

- ・「IP アドレスなどの入力のしかた」(⇒ **下記**) をご覧になり、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNS の IP アドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
- ・セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

入力する必要がない場合

- ・「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

「完了」で決定する

- ・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

IP アドレスなどの入力のしかた

1

入力欄を選び、決定する

- ・ソフトウェアキーボードが表示されます。

2

文字を入力する

- ・「0」を入力する場合は  を押します。
- ・IPv6 の場合  で「ABC」、 で「DEF:」を入力できます。





で入力

3

入力した文字を確定する

- ・ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。



 を押す

IPアドレス 192 . --- . --- . ---

◇ おしらせ ◇

IP アドレスについて

- ・TCP/IP ネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

ネットマスクについて

- ・TCP/IP ネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

ゲートウェイについて

- ・異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

プロバイダーから発行された資料で、DNS のアドレスが見つからないとき

- ・DNS は、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

双方向サービス／インターネット／ホームページへの接続を制限する

- いずれの操作も、下記メニューより行います。

- 1 ホームメニューから「設定」-「 (視聴準備)」-「通信(インターネット)設定」を選ぶ
- 2 「ネットサービス制限設定」を選ぶ

双方向サービスの利用を制限する

- 双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送の接続を禁止したいときに便利な設定です。

◇おしらせ◇

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定 (⇒ 29 ページ) をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

- 3 「デジタル放送接続制限」を選ぶ

- 4 暗証番号を入力する

- 5 「する」を選ぶ

- デジタル放送の双方向通信の、禁止する／禁止しないを設定できます。

インターネット接続の利用を制限する

- インターネットは回線の利用料金がかかる場合がありますので、接続を禁止したいときに便利な設定です。

◇おしらせ◇

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定 (⇒ 29 ページ) をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

- 3 「インターネット接続制限」を選ぶ

- 4 暗証番号を入力する

- 5 「する」を選ぶ

- インターネットの接続を禁止する／禁止しないを設定できます。禁止すると、インターネットの表示やIPTVの視聴ができなくなります。

プロキシ設定機能を利用する (プロキシサーバー設定)

- プロキシ形式のフィルタリングサービス (インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能) を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

◇おしらせ◇

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定 (⇒ 29 ページ) をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

- 3 「プロキシサーバー設定」を選ぶ

- 4 暗証番号を入力する

- 5 「変更する」を選ぶ

プロキシサーバー (IPv4) を設定します。

[現在の設定]
プロキシサーバー：利用しない

変更する

- 6 「する」を選ぶ

- 7 プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力する

- 各欄を選ぶとソフトウェアキーボードが表示されます。
- 文字を入力し  で確定します。詳しくは「文字を入力する」(⇒ 39 ページ) をご覧ください。

- 8 「完了」で決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたんのかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームページ

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

インターネットを楽しむ (AQUOS City)

AQUOS City を表示する

- AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS City」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご利用ください。

AQUOS City の表示内容は一例です。



- テレビの画面に戻るときは、終了ボタンを押します。インターネットの画面だけを表示しているときは、選局ボタンや放送切換ボタンでも戻せます。

◇おしらせ◇

視聴予約しているときは

- 視聴予約した時間になると、予約した番組が表示されます。

接続について

- インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。⇒ **66** ページをご覧ください。なり、接続と設定を行ってください。

AQUOS City が表示されないときは

- 「LAN 接続していません」または、エラーメッセージが表示されます。ホームボタンを押して、テレビの画面に戻してから「インターネットに接続できない場合は」(⇒ **69** ページ)をご覧ください。なり、インターネットに接続してください。

パソコンでインターネットを活用されているお客様へ

- 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて動作の異なる場合があります。ご了承ください。
 - ファイルのダウンロードはできません。
 - 表示したページの履歴は表示できません。
 - インターネットボタンを押したあと最初に表示されるページは変更できません。
 - ポップアップウィンドウは、別のタブで表示されます。
 - ページによっては、動画や音声再生されなかったり、文字や画像が正しく表示されなかったりする場合があります。
 - PDF(電子文書)を読み込む機能はありません。
 - メールの送受信機能はありません。

1

インターネット
を押す

2

インターネット
を押す

「インターネット」メニューを表示する

- 表示中に次の操作を行います。

インターネットボタンを 繰り返し押し、 「インターネット」を選ぶ

- 上下カーソルボタンでも選べます。

AQUOS City
テレビ
☐ テレビ+インターネット
☒ インターネット
☐ IPTV(ポータル)
☐ IPTV(テレビ)

◇おしらせ◇

テレビと同時に表示したときは

- テレビの音声が聞こえます。インターネットのページの音声は聞けません。
- テレビのチャンネルは選局ボタンで切り換えてください。数字ボタン(チャンネルボタン)では、選局できません。
- テレビとインターネットの画面の位置は変更できません。
- テレビとインターネットを同時に使用しているときは、ファミリンクでの外部接続の操作はできません。

視聴予約しているときは

- 視聴予約した時間になると、予約した番組が 1 画面で表示されます。

インターネットを見る画面（ブラウザ）の使いかた

ブラウザとは

- インターネットのページを表示するためのソフトウェアのことです。

ブラウザで表示されたインターネットのページ例
AQUOS City（表示内容は一例です。）



インターネットのページに番号が割り当てられている場合は、数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと、リンク先のページを呼び出せます。

タブ セキュリティで保護されたページの場合、明るく表示されます。

ページに続きがある場合は、その方向が明るく表示されます。

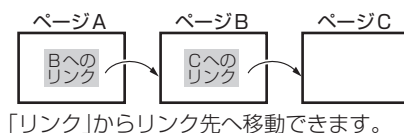
- 押した方向にリンクのある文字や画像があるときは、先に文字や画像が選ばれます。この場合は数回同じ方向のボタンを押してください。



でそのページの続きが見られます。

リンクについて

- インターネットのページには、他のページ（サイト）に移動できる「リンク」があります。
- 「リンク」の見た目は文章や画像などさまざまですが、選ぶとリンク先へ移動できる動きは同じです。
- 選んでいる項目（リンクや文字入力欄など）が黄色の枠で囲まれます。



でリンクを選び、



を押してリンク先のページを呼び出します。



でテレビの画面に戻します。



で一つ前の画面に戻します。

◆ 重要 ◆

- インターネットの画面を表示しているときに電源プラグが抜けたり、停電などによって電源が切れたりすると、ブックマークや Cookie などの情報が正しく保存されない場合があります。また、ブラウザ動作による不具合があった場合、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

◇ おしらせ ◇

セキュリティの通知画面が表示されたとき

- 決定ボタンを押すと、画面が消えます。
- この画面は、セキュリティで保護されているページを表示するときや、保護されているページから保護されていないページに切り換わるときに表示されます。
- この画面を表示させるかどうかは、「セキュリティ設定」で設定できます。（⇒ 76 ～ 77 ページ）

Cookie の確認画面が表示されたとき

- Cookie（⇒ 149 ページ）を受信するかどうかを選び、決定ボタンを押してください。
- この画面を表示させるかどうかは、「Cookie 設定」で設定できます。また、Cookie はまとめて削除することもできます。（⇒ 76 ～ 77 ページ）

ページの中に [X] が表示されたとき

- ページの読み込みに失敗したか、本機で表示できない形式の画像などに表示されます。ツールバーの （再読み込み）（⇒ 74 ページ）を選んで、ページを表示し直してみてください。

- 本製品には、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。
- (C) 2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
- ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。
- 本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

ACCESSTM
NetFront[®]

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

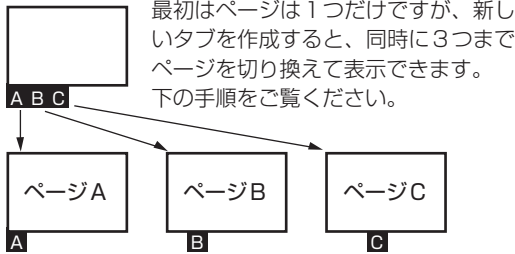
故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English Guide

タブの使いかた

- インターネットのページを、同時に3つまで切り換えて表示できます。それぞれのページに「タブ」が付き、「タブ」でページを切り換えます。



1

タブ操作メニューを表示する

緑
を押す

- タブ操作メニューを閉じた状態からリモコンの で、選択しているリンク先のページを新しいタブで表示することができます。
- すでにタブを3つ表示しているときは、一番右のタブに表示されているページが書き換わります。

2

左右カーソルボタンで操作したいタブを選ぶ

3

「このタブを選択」を選び、決定する

ツールバー（便利機能）の使いかた

- ツールバーを使って、ブラウザの操作や設定が行えます。

黄
を押す

ツールバー（便利機能）を表示する

- でボタンを選び を押すとその機能が実行されます。
- ツールバー（便利機能）を消したいときは、もう一度黄ボタンを押します。

◇おしらせ◇

- ツールバー（便利機能）を表示中に、インターネットボタンを押して画面を切り換えると、ツールバー（便利機能）が消えます。

URL（アドレス）を入力してページを表示する

- URL を入力してページを表示できます。
- URL(アドレス)は、インターネットの個々のページを家に例えたときの、住所（アドレス）のようなものです。URL は一般的に「http://」から始まります。

◇おしらせ◇

- 「ブラウザ制限」(⇒75 ページ) を「する」にすると、 (アドレスの入力) は選べません。

URL（アドレス）を入力してページを表示する

1

ツールバー（便利機能）の (アドレスの入力) を選び、決定する(⇒左記)

2

カーソルボタンで入力欄を選び、決定する
・ソフトウェアキーボードが表示されます。

3

表示したいページのURLを入力する
・文字入力の方法については⇒39 ページをご覧ください。

4

カーソルボタンで「開く」を選び、決定する

URL を入力して表示したページを、入力履歴の一覧から選ぶ

- 上記の手順2で「入力履歴」を選び、決定するとカーソルボタンでURL を選べます。



◇おしらせ◇

入力履歴を削除するときは

- ①入力履歴の一覧で、削除したいURL を選び、青ボタンを押す
・入力履歴メニューが表示されます。
- ②上下カーソルボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押す
・入力履歴をすべて削除したいときは「すべて削除」を選びます。
- ③左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押す

表示しているページの URL を保存する（ブックマーク登録）

- ページをブックマークに登録しておくと、次に表示するときはブックマーク一覧から選んで、表示できます。

- 登録したいページを表示する
- 黄ボタンを押して、ツールバー（便利機能）を表示する
- 左右カーソルボタンでツールバー（便利機能）の （ブックマークに登録）を選び、決定する
- 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する
 - ブックマークに登録されます。

- ◇おしらせ◇
- 「ブラウザ制限」（⇒右記）を「する」にすると、アドレスの入力およびブックマークの編集は選べません。

ブックマークに登録したページを開く

- よく見るページのブックマークを選ぶと、すばやくページを表示できます。

- 黄ボタンを押して、ツールバー（便利機能）を表示する
- 左右カーソルボタンでツールバー（便利機能）の （ブックマークを開く）を選び、決定する
 - ブックマーク一覧が表示されます。
- カーソルボタンで表示したいブックマークを選ぶ
 - ブックマークを 11 以上登録しているときは、左右カーソルボタンでブックマーク一覧の表示を切り換えます。
- 決定する
 - 選んだページが表示されます。
 ブックマークを新しいタブで開くときは
 - 決定ボタンの代わりに青ボタンを押し、「新しいタブで開く」を選んで決定ボタンを押します。

ブックマークの便利な使いかた

- ツールバー（便利機能）の （ブックマークを開く）を選んだあと、ブックマークメニューを表示できます。

- ブックマーク一覧からブックマークを選び、青ボタンで押す
 - ブックマークを 11 以上登録しているときは、左右カーソルボタンでブックマーク一覧の表示を切り換えます。
- ブックマークメニューから選び、設定する

- ◇おしらせ◇
- 「ブラウザ制限」を「する」にしている場合（⇒下記）、ブックマークの編集は選べません。

有害サイトへのアクセスを防ぐ（ブラウザ制限）

- 有害サイトへのアクセスを防ぐために、URL を入力してページを表示させる機能を禁止することができます。

- ◇おしらせ◇
- 「ブラウザ制限」を「する」にすると、アドレスの入力およびブックマークの編集は選べません。

- ホームメニューを表示して、「設定」-「（視聴準備）」-「通信（インターネット）設定」を選び、決定する
- 上下カーソルボタンで「ネットサービス制限設定」を選び、決定する
- 上下カーソルボタンで「ブラウザ制限」を選び、決定する
 - 暗証番号の設定をしていない場合は、先に暗証番号の設定をしてください。（⇒ 29 ページ）
- 暗証番号を入力する
 - 暗証番号の入力については⇒ 29 ページをご覧ください。
- 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定する

ブラウザの設定を確認・変更するには

- ブラウザメニューには表示設定メニューとセキュリティ設定メニューがあります。

ブラウザメニューの基本操作

- 1 黄ボタンを押して、
ツールバー(便利機能)を表示する
- 2 左右カーソルボタンで
ツールバー(便利機能)の
 (メニュー)を選び、決定する
ブラウザメニューが表示されます。
- 3 左右カーソルボタンで
「表示設定」または「セキュリティ設定」を
選び、決定する
- 4 変更する項目を選び、
設定の変更や内容の確認をする
 - 各項目の詳しい操作については、表示設定メニュー(⇒**右記**)およびセキュリティ設定メニュー(⇒**77**ページ)をご覧ください。
- 5 変更や確認が終わったら、
黄ボタンを押してブラウザメニューを消す

◇おしらせ◇

- ブラウザメニュー表示中に、インターネットボタンを押して画面を切り換えると、ブラウザメニューが消えます。

ブラウザの設定を工場出荷時の状態に戻すときは

1. 上記の手順 **3** で「表示設定」を選び、決定します。
2. 「リセット」を選び、決定します。
3. 確認の画面で「する」を選び、決定します。
4. 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

表示内容に関する設定 (表示設定メニュー)

拡大・縮小表示

- 上下カーソルボタンで表示したいサイズを選び、決定ボタンを押します。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 文字のサイズだけを大きくすることはできません。

文字コード

- ページ上の文字が正しく表示されないときは、文字コードを変更すると正しく表示される場合があります。
- 上下カーソルボタンで文字コードの種類を選び、決定ボタンを押します。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 「リセット」を行っても、各証明書の有効 / 無効(⇒**77**ページ)および文字コードの設定は戻りません。

ページの情報を確認する

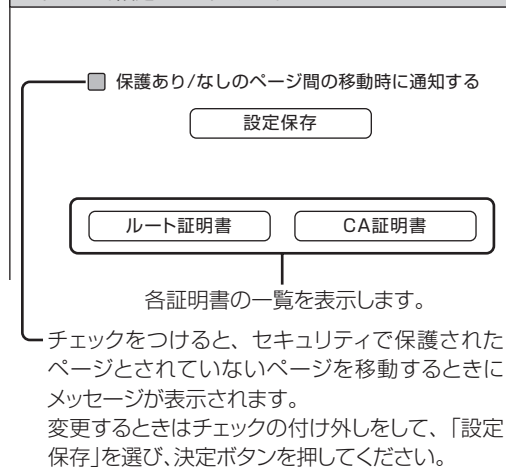
- 情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

セキュリティに関する設定 (セキュリティ設定メニュー)

セキュリティ

- セキュリティで保護されたページ(サイト)とされていないページ(サイト)の間を移動するときに、メッセージを表示するかどうかの設定ができます。
- 本機に保存されている証明書*の確認と、証明書の有効・無効の切り換えができます。
※ ページを表示しても安全であることを証明するものです。

セキュリティ設定 … セキュリティ



証明書を確認するとき

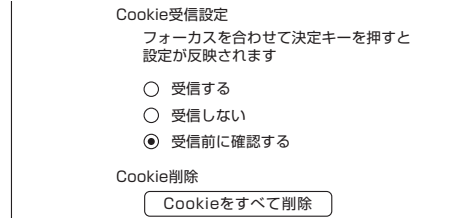
- 1 上記の画面で確認したい証明書の種類を左右カーソルボタンで選び、決定する
 - 証明書の一覧画面が表示されます。
- 2 カーソルボタンで確認したい証明書をを選び、決定する
 - 選んだ証明書の内容が表示されます。
 - 情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
 - 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

証明書を無効にするとき

- 1 上記の画面で確認したい証明書の種類を選び、決定する
 - 証明書の一覧画面が表示されます。
- 2 カーソルボタンで無効にしたい証明書をを選び、青ボタンを押す
 - サブメニューが表示されます。
 - 選んだ証明書の内容が表示されます。
- 3 上下カーソルボタンで「無効にする」を選び、決定する
 - 無効にした証明書は証明書の一覧画面でチェックがはずれます。
 - 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

Cookie (クッキー) の設定を変更する

- Cookie (⇒ 149 ページ) の受信方法の設定と、受信した Cookie の削除ができます。



- 上下カーソルボタンで選びたい設定を選び、決定ボタンを押します。
- 「受信前に確認する」にしておくと、Cookie を使用するページを表示するときに確認のメッセージが表示されます。Cookie を受信するかどうかを選び、決定ボタンを押してください。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

Cookie をすべて削除するときは

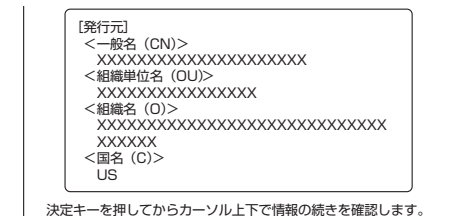
- 上記の画面で上下カーソルボタンで「Cookie をすべて削除」を選び、決定します。
- 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定します。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

- Cookie を削除すると、入力した情報を再度入力する必要があります。

サーバー証明書を確認する

- セキュリティで保護されているページのサーバー証明書を確認できます。



- 情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

◆ 重要 ◆

- 本機には、インターネットのページ閲覧を禁止、もしくは、制限するための機能が複数組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる場合には、この機能の利用をお勧めします。
- 利用にあたって以下の機能を搭載しています。必要な機能を選び設定を行ってください。なお、全ての設定に暗証番号の入力(パスワードロック機能)が必要です。
 - インターネット接続を禁止する⇒ 71 ページ
 - アドレス入力機能を禁止する(ブラウザ制限)⇒ 75 ページ
 - プロキシ設定機能を利用する(プロキシサーバー設定)⇒ 71 ページ

各部の
なまえ

使
い
か
た

メ
ニ
ー
操
作

U
S
B
メモ
リ

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
(
仕
様
や
索
引
)

U
n
i
c
o
d
e

アクトビラ ビデオ／ アクトビラ ビデオ・フルを見る

- ・アクトビラ ビデオとは、テレビ向けインターネットサイト「アクトビラ」が提供している映像配信サービスです。
- ・アクトビラ ビデオには「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ・フル」があります。

アクトビラ ビデオ

- ・インターネットのページ上で再生する映像コンテンツです。
- ・文字や写真と同時に映像も楽しめます。
- ・ページ上の項目やリモコンの再生操作ボタン、本機の VOD 操作パネルを使って操作します。

アクトビラ ビデオ・フル

- ・全画面で再生する映像コンテンツです。
- ・大画面で迫力ある映像を楽しめます。
- ・リモコンの再生操作ボタンや本機の VOD 操作パネルを使って操作します。

アクトビラを利用するときは

- ・サービスへの入会などは不要です。ただし、アクトビラ ビデオのコンテンツによっては有料のものもあります。
- ・リモコンの基本操作は、「インターネットを見る画面（ブラウザ）の使いかた」（⇒ **73** ページ）と同様です。



- ・画面に表示される内容は変更になる場合があります。

必要な準備について

- ・インターネットに接続するためのブロードバンド環境のうち、光回線（FTTH）が必要です。本機を光回線（FTTH）に接続してください。詳しくは「双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする」（⇒ **65** ～ **68** ページ）をご覧ください。

◇おしらせ◇

アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルの視聴について

- ・コンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。

必要な回線速度について

- ・アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、実効速度 6Mbps 程度必要です。
- ・アクトビラ ビデオ・フルの場合は、実効速度 12Mbps 程度必要です。
- ・光回線（FTTH）においても、お客様のご利用環境（ハブやルーターの性能など）や回線の混雑状況などにより、時間帯によっては実効速度が低下する場合があります。

アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルをご利用になる場合は、次のことにもご注意ください。

- ・映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
- ・ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。
- ・有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アクトビラ ビデオ／ アクトビラ ビデオ・フルの コンテンツを再生する

- 1 「インターネット」メニューを表示する
 - ・  ボタンを押します。
 - ・ 表示中に次の操作を行います。
- 2 インターネットボタンを繰り返し押し、「インターネット」を選び、決定する
 - ・ 上下カーソルボタンでも選べます。
 ブラウザが起動し、AQUOS City が表示されます。
- 3 「アクトビラ」を選び、決定する
 - ・ アクトビラのポータル画面が表示されます。
- 4 視聴したいアクトビラ ビデオまたはアクトビラ ビデオ・フルのコンテンツを選び、決定する
 - ・ 以降の操作は画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で「再生」などの項目を選びます。
 - ・ 早送りや早戻しの操作は、画面に表示されているボタンを使います。（映像コンテンツによっては早送りや早戻しができないものもあります。）
 - ・ VOD 操作パネル（⇒右記）で操作することもできます。
 - ・ リモコンの再生操作ボタンでも操作できます。
 - ・ アクトビラ ビデオ・フルを再生した場合は、全画面で表示されます。このときはリモコンの再生操作ボタンや VOD 操作パネルで操作してください。（⇒右記）

テレビの画面に戻すときは

- ・ 終了ボタンを押します。

コンテンツの再生を停止するときは

- ・ VOD 操作パネルで停止ボタンを選びます。

◇おしらせ◇

- ・ 「テレビ+インターネット」の状態では再生操作をすると、自動的にインターネットの 1 画面表示になります。
- ・ 再生中は 2 画面ボタンは使えません。
- ・ 再生中、一部ブラウザ操作に制限があります。（タブ操作やブラウザメニューの「拡大・縮小表示」、文字入力など）

再生中の操作のしかた

（アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フル）

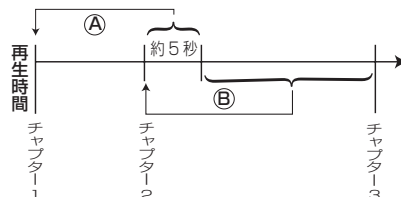
- 1 ホームメニューを表示して、「設定」－（機能切替）－「視聴操作」を選び、決定する
- 2 「VOD操作」を選び、決定する
- 3 操作したい機能のボタンを選び、決定する
 - ・ VOD 操作パネルの表示を消すときは、終了ボタンを押します。

◇おしらせ◇

- ・ VOD操作パネルでアクトビラ ビデオを操作した場合、ブラウザからのVOD操作が正しく動作しないことがあります。

逆頭出しボタン（）は、再生位置によってはたらしがかわります。

- ・ 再生位置がチャプターから約 5 秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに（下図①）、5 秒を超えている場合は、直前のチャプター（下図②）に戻ります。



◇おしらせ◇

- ・ 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
- ・ VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。
- ・ アクトビラ ビデオ・フルを VOD 操作パネルを表示しないで視聴しているときに、戻るボタンを押すと再生が終了します。
- ・ リモコンの再生ボタンや一時停止ボタンなどでも操作することができます。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたた

メニュー操作

USBメモリ

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English Guide

IPTV (ひかり TV) を視聴するための準備

- IPTV とはブロードバンドの光回線 (FTTH) を使って受信するテレビ放送などのサービスです。テレビ放送サービスやビデオオンデマンドサービスなどがあります。2014 年 3 月現在、株式会社 NTT ぷららより、IPTV サービスとして「ひかり TV」が提供されています。
- IPTV はブロードバンドルーターなどにつないで受信します。(アンテナとの接続は必要ありません。)

IPTV (ひかり TV) を視聴するまでの準備の流れ

1

IPTVサービスの契約をする

- IPTV 事業者と、IPTV サービスや光回線 (FTTH) の有料サービス契約をする必要があります。
- IPTV サービスによっては、IPTV を見るためのサービスとビデオを見るためのサービスで、コースが分かれているものもあります。
- IPTV サービス (ひかり TV など) のホームページやパンフレットなどをご覧ください。
- 本機は IPTV のチューナーを内蔵しているため、IPTV を受信するためのセットトップボックス (STB) は不要です。

2

光回線(FTTH)に接続する

⇒右記

- IPTV のご利用には、実効速度 (常時) 20Mbps 以上の光回線 (FTTH) が必要です。

3

IPTVの基本登録とチャンネルの設定をする ⇒81～82ページ

- IPTV サービスを利用するための登録をします。

◇おしらせ◇

- 引っ越した場合、IPTV が視聴できなくなる場合があります。その場合は、かんたん初期設定を行った後、ポータルの案内に従って操作してください。

IPTV (ひかり TV) を見るための接続をする

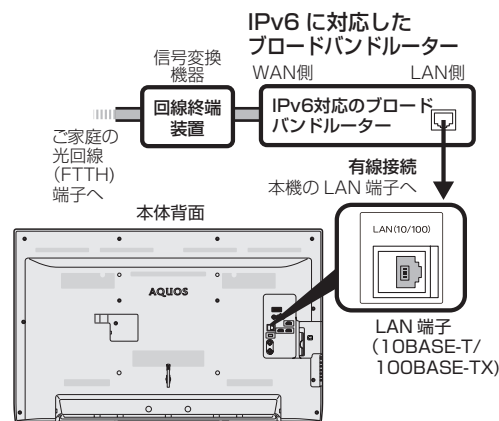
- ご契約の IPTV サービスにより、必要になるブロードバンド環境が異なります。IPTV サービス申込書や接続に関する案内などをご覧ください。ただし、**本機は IPTV のチューナーを内蔵しているため、IPTV を受信するためのセットトップボックス (STB) は不要です。**

IPv4 環境の場合

- ⇒ **66、67** ページをご覧ください。ブロードバンドルーターと本機を接続してください。

IPv6 環境の場合

- IPTV サービスが、IPv6 方式 (⇒ **149** ページ) の場合に必要な接続です。



◆ 重要 ◆

本機の IPv6 接続は IPTV の受信にのみ使用します

- インターネットやホームネットワーク機能をお使いになるときは、IPv4 環境も必要です。

IPTV (ひかり TV) の基本登録をする

- IPTV を視聴するためには、ポータル画面で基本登録をする必要があります。
- 基本登録を完了してから放送を受信できる状態になるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

◇ おしらせ ◇

「IPTV 設定」－「サービス設定」について

- かんたん初期設定の「IPTV 設定」を「する」にした場合、IPTV のサービス設定は「する」に設定されていますので、改めて設定する必要はありません。新たに IPTV の契約をした場合は、IPTV のサービス設定を「する」に設定してください。

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「 (視聴準備)」－「通信(インターネット)設定」を選ぶ
- 2 上下カーソルボタンで「IPTV設定」を選び、決定する
- 3 上下カーソルボタンで「サービス設定」を選び、決定する
- 4 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する
- 5 「終了」で決定する
- 6 上下カーソルボタンで「基本登録」を選び、決定する
- 7 上下カーソルボタンで基本登録をする IPTV事業者名を選び、決定する
 - IPTV 事業者の基本登録画面が表示されます。
- 8 「基本登録」をする
 - 以降の操作は画面の表示に従って行ってください。

IPTV のチャンネル設定は⇒ **82** ページをご覧ください。
ただし、基本登録を完了してから受信できるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

◇ おしらせ ◇

IPTV の基本登録画面が表示されないときは

- IPTV サービス事業者が IPv6 でサービスを行っている場合は、ホームメニューから「設定」－「 (視聴準備)」－「通信(インターネット)設定」－「LAN 設定」－「IPv6 設定」を選び、各項目に数値が入っているか確認します。
 - 各項目が空欄の場合は次のことを確認してください。
 - ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるまで少し時間のかかるものがあります。
 - ブロードバンドルーターが IPv6 に対応したものになっていますか。また、IPv6 を使用できる設定になっていますか。
 - 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が、正しく接続されていますか。
 - 光回線の終端装置 (ONU) や途中の機器の電源が入っていますか。また、必要なケーブルは正しく接続されていますか。
- これらの確認を行っても原因が分からないときは、回線事業者や IPTV サービスへお問い合わせください。
- IPTV サービス事業者が IPv4 でサービスを行っている場合は、「インターネットに接続できない場合は」(⇒ **69** ページ)をご覧ください。

各部のなまえ

使いた

メニュー

USB

USB

インターネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English

IPTV（ひかり TV）のチャンネルを設定する

- IPTV の放送サービスを受信するときはチャンネル設定が必要です。
IPTV のチャンネル設定の前に、IPTV の基本登録が必要です。

◇おしらせ◇

チャンネルを追加するときは

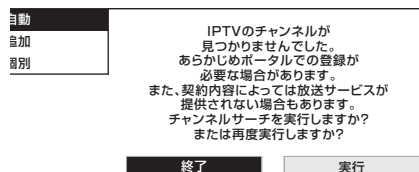
- 「IPTV－自動」を行った後で、新しくサービスに加入するなど開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 **3** で「IPTV－追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

- 1** 81 ページの手順1～手順2を行う
- 2** 上下カーソルボタンで「チャンネル設定」を選び、決定する
- 3** 上下カーソルボタンで「IPTV－自動」を選び、決定する
- 4** 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する
「しない」を選んだ場合は
 - チャンネルの登録を行いません。次に表示される画面で「終了」を選びます。
 - 自動設定が始まります。終わるまでしばらくお待ちください。
- 5** 「終了」で決定する
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

IPTV のチャンネルが見つからなかったときは

- 次の画面が表示されます。



- IPTV の放送サービスに加入していて、この画面が表示された場合は基本登録を行ってください。(⇒ **81** ページ)
- 基本登録がお済みでこの画面が表示された場合は、ポータル画面で、受信できる状態になっているか確認してください。
- IPTV の放送サービスに加入していない場合、チャンネルは登録されません。

IPTV の受信状態を確かめたいときは

- 手順 **2** で「受信状態」を選びます。

選局ボタンで選べる不要なチャンネルを飛ばす／スキップしたチャンネルを番組表や裏番組一覧（ホームメニューの「チャンネル」）で非表示にするには

- 1** 左記の手順3で「IPTV－個別」を選び、決定する
- 2** スキップするチャンネルを選び、決定する
- 3** 「スキップ」を選び、決定する
- 4** 「選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか？」の表示で「する」を選び、決定する
- 5** 「番組表、裏番組の表示時にも、このチャンネルをスキップしますか？」の表示で「する」または「しない」を選び、決定する
 - 「する」を選ぶとスキップ設定したチャンネルが、番組表や裏番組一覧（ホームメニューの「チャンネル」）に表示されなくなります。ただし、スキップ設定したチャンネルでも視聴中の場合は、番組表や裏番組一覧に表示されます。

IPTV (ひかり TV) を見る

IPTV (ひかり TV) の テレビサービスを楽しむ

- リモコンの  を数回押して「IPTV (テレビ)」を選びます。
- 数字ボタンや選局ボタンを使って選局します。
基本操作は⇒ **10** ページと同じです。
- 3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。
- 字幕や複数の音声がある番組の場合は、字幕や音声を切り換えることができます。
(⇒ **16** ~ **17** ページ)

◇ おしらせ ◇

IPTV の視聴について

- IPTV は光回線 (FTTH) を使って受信するため、通信回線の使用状況によっては、映像が粗くなったり、一時的に停止したりする場合があります。
- 番組やコンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。

放送サービスやビデオオンデマンドサービスをご利用になる場合は、次のことにもご注意ください。

- 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
- ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。
- 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

IPTV サービスのポータル画面について

- ビデオオンデマンドなどのタイトルを選ぶには、ポータル画面から項目を選んで操作します。
- IPTV サービスによっては、IPTV を受信する前にポータル画面で受信の手続きが必要になる場合があります。
- 見ている IPTV の放送サービスに連動したポータルがある場合は、 を押すとそのポータル画面に切り換わります。

ホームメニューから番組を選ぶには

- ホームメニューから「チャンネル」－「IPTV (テレビ)」で選べます。
基本操作は⇒ **10** ページと同じです。

◇ おしらせ ◇

- 複数のプラットフォームを受信している場合は、ホームメニューから「設定」－「 (機能切替)」－「視聴操作」を選び、「テレビ/ラジオ/データ/ポータル」を選んでプラットフォームを切り換えられます。「テレビ/ラジオ/データ/ポータル」は、ツールメニューからも選べます。
- プラットフォームとは、IPTV サービス事業者がサービスを提供する際に使用している環境のことです。1種類のIPTV サービスに加入しているときでも、IPTV サービスによっては複数のプラットフォームを使用している場合があります。また、複数のIPTV サービスに加入していても使用しているプラットフォームは1つだけの場合もあります。
- ポータル画面表示中およびVOD再生中は、番組情報が表示されます。番組情報画面の操作については、⇒ **15** ページをご覧ください。

テレビ放送の番組表 (⇒ 11 ページ) と同じように次の操作ができます

- 番組情報の表示
- 指定した日時の番組表を表示
- 見つかる検索
- ジャンル検索
- 特徴検索
- キーワード検索

◇ おしらせ ◇

- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- IPTV の番組表に表示される情報の期間は最大8日分です。
- IPTV の番組表を表示しているときは、放送切替ボタンを押しても、他のデジタル放送の番組表には切り換わりません。
- IPTV の成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20歳」または「無制限」に設定すると、番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。
- IPTV の番組は予約できません。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたくた

メニュー

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や案内)

English
Guide

IPTV（ひかり TV）の ポータル画面を活用する

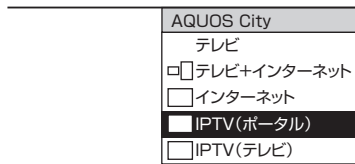
- ポータル画面とは IPTV サービスの窓口となる画面のことです。

ポータル画面でできること※

- IPTV サービスの基本登録をする
- ビデオオンデマンドサービスのタイトルを選ぶ
- IPTV サービス事業者からのお知らせを確認する
- IPTV サービスのサービスプランを変える

※ できることは IPTV サービスによって異なります。詳しくは IPTV サービス事業者にお問い合わせください。

- 1 インターネットボタンを押し、「インターネット」メニューを表示する
- 2 インターネットボタンを繰り返し押し、「IPTV（ポータル）」を選ぶ
・ 上下カーソルボタンでも選べます。



- ・ 前回表示したポータル画面が表示されます。

- 3 番組表ボタンを押し、ポータルリストを表示する
- 4 上下カーソルボタンで表示したいポータル画面を選び、決定する



- ・ 選んだポータル画面が表示されます。

- 5 カーソルボタンでポータル画面の中から目的の項目を選び、決定する
・ 選んだ項目によっては、新しい画面が表示され、その中からさらに項目を選ぶものもあります。

ポータル画面から IPTV のテレビ放送に切り換えるには

- ・ 手順 2 で「IPTV（テレビ）」を選ぶと、IPTV のテレビ放送に切り換えることができます。

IPTV（ひかり TV）の ビデオオンデマンド （VOD）を楽しむ

- ビデオオンデマンド（VOD※）とは映画などのタイトルを見たいときに、見ることができるレンタルビデオのようなサービスです。

※ 「VOD」とは、Video on Demand のことです。

◆ 重 要 ◆

ビデオオンデマンドを利用するためには

- ・ IPTV サービスの中でも、ビデオオンデマンドを利用できるサービスに加入しておく必要があります。

◇ おしらせ ◇

- ・ ビデオオンデマンドは、「ビデオサービス」や「ビデオレンタル」などと呼ばれる場合もあります。
- ・ ポータル画面は、IPTV（テレビ）の番組を選局したあとで、ツールメニューを表示して、「テレビ／データ／ポータル」を選んでも表示できます。

ビデオオンデマンドのタイトルを 再生する

- ・ タイトルの検索や再生の手続きなどは、主にポータル画面（⇒左記）で行います。

◆ ポータル画面を表示する

- 1 「インターネット」メニューを表示する
・  ボタンを押します。
・ 表示中に次の操作を行います。
- 2 インターネットボタンを繰り返し押し、「IPTV（ポータル）」を選ぶ
・ 上下カーソルボタンでも選べます。
・ 前回表示したポータル画面が表示されます。
- 3 ポータルリストを表示する
- 4 表示したいポータル画面を選び、決定する

◆ ビデオオンデマンドのタイトルを探す

- 5
- ① 画面の項目からビデオオンデマンドに関する項目を選び、決定する
 - ② 再生したいタイトルを選び、決定する
 - ・以降の操作は画面の表示に従ってください。タイトルによっては再生する前に視聴に関する注意事項や制限事項などが表示される場合がありますので、よく読んでから再生してください。

再生中の操作のしかた (VOD 操作)

- ・ VOD 操作パネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

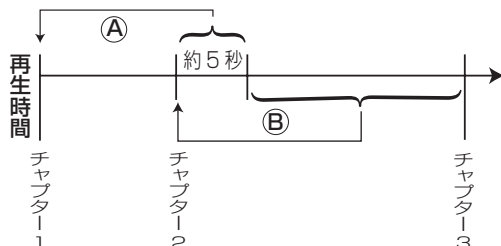
- 1 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (機能切替)」-「視聴操作」を選び、決定する
- 2 「VOD操作」を選び、決定する
- 3 操作したい機能のボタンを選び、決定する

- ・ VOD 操作パネルの表示を消すときは、終了ボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

逆頭出しボタン () は、再生位置によってはたつきがかわります。

- ・ 再生位置がチャプターから約 5 秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに (下図①)、5 秒を超えている場合は、直前のチャプター (下図②) に戻ります。



VOD 操作パネルの見かた



◇ おしらせ ◇

- ・ 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
- ・ VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。
- ・ リモコンの再生ボタンや一時停止ボタンなどでも操作することができます。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリーで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

ホームネットワークで 映像・写真・音楽を楽しむ

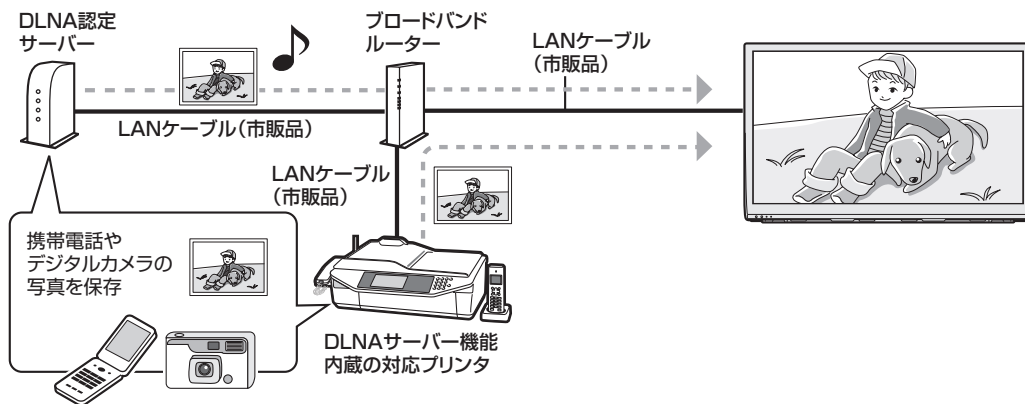
- ホームネットワークに本機をつないで、ネットワーク経由で映像・写真・音楽を再生できます。

サーバー内の写真・映像・音楽を再生する

ホームネットワークで写真を楽しむ (⇒ 87 ページ)

ホームネットワークで音楽を楽しむ (⇒ 90 ページ)

録画した番組をホームネットワークで楽しむ (⇒ 91 ページ)



使用可能なサーバー／プリンタ／携帯電話の最新情報について

- SHARP web ページ内の AQUOS サポートページ「Q&A 情報」をご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

- サーバーやプリンタの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

ホームネットワークで 写真を楽しむ

本機で表示できる写真データの形式

対応データ形式	・ DCF2.0 規格対応 JPEG 静止画 ^{*1 *2}
最大ファイルサイズ	・ 6MB ^{*3}
最大解像度 (画像サイズ)	・ 4096 x 4096 画素 ^{*3 *4}

- ※ 1 以下の形式に対応しています。色情報：YUV420、YUV422、ベースライン DCT
JPEG ヘッダーの回転タグは 4 方向（上、下、右 90 度、左 90 度）に対応しています。
- ※ 2 以下の形式は表示できません。プログレッシブ JPEG、ロスレス回転 JPEG（パソコンで回転させた場合に多い）、グレースケール JPEG、YUV444（パソコンで加工した画像に多い）形式の JPEG など。
なお、サーバーによってはデータ形式変更やファイルサイズの縮小、画像サイズの変更を行うため、上記制限のあるファイルでも表示されることがあります。
- ※ 3 約 1000 万画素以上のデジタルカメラや携帯電話では解像度（画像サイズ）や画質設定により、この制限を超えるため本機で高品位に表示できないことがあります。デジタルカメラや携帯電話の解像度（画像サイズ）や画質設定を小さめに变えて撮影するようにしてください。撮影後はデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能でサイズを小さくすることができる場合があります。
- ※ 4 上記制限を超える写真はサーバーにより 160 x 120 画素のサムネイル画像が全画面に表示されます。このため、解像度が大幅に低下することがあります。

◇ おしらせ ◇

- ・ JPEG 静止画は DCF2.0 規格のデジタルカメラまたはカメラ付携帯電話で撮影されたものが対象です。
- ・ サーバーや静止画によっては、再生できないことがあります。パソコンソフトで加工した静止画は表示できないことがあります。
- ・ GPS データ等、特殊データが写真データ内に埋め込みされている場合、写真の回転ができない場合があります。
- ・ 本機には静止画を保存することはできません。
- ・ サーバー機器は 10 台まで選択できます。
- ・ サーバー機器の設定についてはサーバー機器の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- ・ サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、写真の無いフォルダが表示される場合があります。
- ・ 録画予約実行中および USB-HDD 録画中は、ホームネットワーク機能を使用できません。

ハードディスクを使うときの制限

- ・ テレビの電源を入れてから、USB ハードディスクの録画・再生が行えるようになるまでしばらく時間が掛かります。

DLNA 認定サーバー内の写真の表示について

- ・ 本機の「ホームネットワーク」で表示できるのは、ホームネットワークに接続された DLNA 認定サーバーの JPEG 静止画の写真だけです。
- ・ 現在動作を確認しているサーバーおよび本機対応プリンタについては、**86** ページの SHARP web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。
- ・ SD カードスロットをもつサーバーではスロットに SD カードが入っているときだけサーバー機能が動作する場合があります。また、サーバーに JPEG ファイルを書き込んでから、サーバーのデータとしてホームネットワーク側に提供されるまで数分かかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・ JPEG 静止画のファイルサイズが大きいとスライドショーでの写真表示に時間がかかることがあります。
- ・ シャープ製ファクシミリ複合機では、動作中に SD カードを抜くと写真を取得できません。また電話や FAX の使用中や操作パネルに操作中のメッセージなど（ダイアログと呼ばれています）が表示されている間は DLNA サーバー機能が停止します。詳しくはファクシミリ複合機の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。

写真が表示されず、エラーメッセージが表示されたときは

- ・ ホームネットワーク利用時に関するエラーメッセージをご覧ください。（⇒ **133**～**134** ページ）
- ・ 本機で表示できる写真データの形式をご覧ください。
- ・ スライドショーの途中で「次の写真を取得できません」と表示されたときは、接続やサーバーの設定を確認してください。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクを使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

Index

ホームネットワークのサーバーにある写真を表示する

1

入力切
換
を押す

入力切替メニューを表示して、「ホームネットワーク」を選ぶ

ホームネットワークは LAN 接続されているときに選択できます。



- ・メモリーモードを「オン」に設定し、前回写真のスライドショー中に終了していた場合は、スライドショーが始まります。
- ・メモリーモードのオン／オフの切り換えは、ホームネットワークのトップ画面で行います。(切り換えかた⇒ 93 ページ)

2

で選
び
決定
を押す

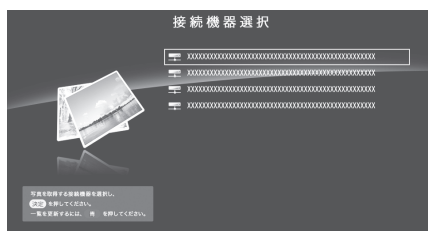
「写真を見る」を選ぶ

ホームネットワークのトップ画面の例



- ・前回接続したサーバー機器のトップフォルダが表示されます。

機器選択画面が表示されたときは



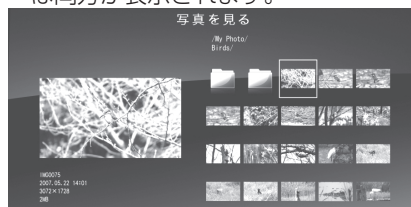
- ・上下カーソルボタンで接続するサーバーを選び、決定ボタンを押す
- ・前回再生したスライドショーを再開するには初期画面で緑ボタンを押します。黄ボタンを押すと最後にスライドショーを表示したフォルダリストを表示できます。

3

決定
で選
び
決定
を押す

フォルダを選ぶ

- ・フォルダ内の写真が一覧表示されます。
- ・フォルダと写真が混在している場合は両方が表示されます。



- ・青ボタンを押すと、サムネイル表示とリスト表示を切り換えられます。

4

決定
で選
び
決定
を押す

写真を選ぶ

- ・写真が全画面表示になり、スライドショーになります。
- ・「BGM 再生」(⇒ 89 ページ)を「する」に設定しているときは、音楽が流れます。

写真表示中の操作について

- ・画面の下部にガイダンス（操作案内）が表示されます。

ボタン	説明
決定	・スライドショーを開始／停止します。
決定	・前／次の写真に切り換えます。 ・リピート再生時は、最後の写真で右カーソルボタンを押すと最初の画面に戻ります。リピートしない場合は、一覧表示（サムネイル表示またはリスト表示）に戻ります。
戻る	・一覧表示（サムネイル表示またはリスト表示）に戻ります。
終了	・初期画面に戻ります。
青	・ガイダンス（操作案内）の表示・非表示を切り換えます。
赤	・写真メニューを表示します。
緑	・写真を左に 90 度回転します。
黄	・写真を右に 90 度回転します。

写真表示のしかたを変えるには

- ・スライドショーの間隔やBGMのオン／オフなど、写真表示の設定を変更できます。

1 写真表示中に、赤ボタンを押す

- ・写真メニューが表示されます。

2 設定したい項目を選び、設定する

表示モード切換	[ノーマル]
リピート再生	[しない]
スライドショーの間隔	[約10秒]
BGM再生	[する]

設定のための項目

項目	内容
表示モード切換※1	・「ノーマル」(縦横比を変えずに画面内に最大で収める)と「シネマ」(縦横比を変えずに、黒帯をなくすように画面内に最大で収める)を切り換えます。
リピート再生	・「する」と「しない」(スライドショーで最後の写真のあとに最初の写真に戻るか、一覧表示に戻るか)を切り換えます。
スライドショーの間隔※2	・スライドショーで、次の写真に行くまでの時間を設定します。「約5秒」「約10秒」「約30秒」「約60秒」から選びます。
BGM再生※3	・「する」にすると、サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵BGM(弦楽セレナーデ・ホ短調)が流れます。

※1 写真の縦横比が16:9の横画像では、表示モード切換しても、表示が見かけ上変わらない場合があります。

※2 サーバーや写真によってはスライドショーの間隔が設定値通りにならない場合があります。

※3 スライドショーのBGMをお好みの音楽にするには
 ①BGMにしたい曲を再生する
 ②終了ボタンを押す
 ホームネットワークの初期画面が表示されます。
 ③上下カーソルボタンで「写真を見る」を選ぶ
 ④写真を選び決定ボタンを押してスライドショーを開始する
 スライドショーが始まります。BGMには①で再生したフォルダ内の曲が流れます。音楽の再生について詳しくは、⇒90ページをご覧ください。

◇おしらせ◇

- ・表示モードが「ノーマル」のときは、左右に黒い帯が出ることがあります。
- ・表示モードが「シネマ」のときは、拡大により、写真の一部がはみ出すことがあります。

- ・スライドショーなどの「写真を見る」機能をお好みのBGMでご利用いただいている場合、音楽サーバーから切断される等の理由によりBGMが停止する場合がありますが、その場合も「写真を見る」機能はそのまま続行されます。再度BGMを再生するには、初期画面より「音楽を聴く」を選び、音楽の再生をやり直してください。

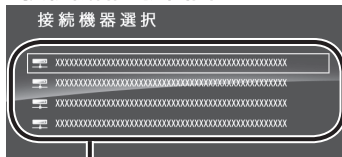
写真やフォルダの一覧表示中の便利な機能について

1 写真一覧表示中に、赤ボタンを押す

- ・写真フォルダ一覧メニューが表示されます。

2 項目を選び、設定する

利用できる項目

項目	内容
リスト表示へ切換／サムネイル表示へ切換	・写真やフォルダが一覧表示されているとき、リスト表示とサムネイル表示を切り換えます。
BGM再生	・「する」にすると、サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵BGM(弦楽セレナーデ・ホ短調)が流れます。
接続機器変更	・ホームネットワークに複数のサーバーを接続しているとき、写真を見るためのサーバーを変更します。接続機器選択画面では、上下カーソルボタンでサーバーを選び、決定ボタンを押します。
▼接続機器選択画面	
	 で選び 決定 を押す
トップフォルダへ移動	・操作中のサーバーの一番上のフォルダを表示します。
初期画面へ戻る	・初期画面を表示します。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたいかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や索引)

English Guide

ホームネットワークで音楽を楽しむ

本機で再生できる音楽データの形式

LPCM	・ サンプル周波数 44.1/48kHz、stereo/mono
MP3 形式で 作成されたファイル	・ サンプル周波数 32/44.1/48kHz 32kbps から 320kbps、 stereo/mono

◇ おしらせ ◇

- ・ サーバーや音楽ファイルによっては再生できないことがあります。パソコンでは再生できても、本機で再生できない場合があります。
- ・ サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、音楽の無いフォルダが表示される場合があります。

使用可能なサーバーについて

- ・ サーバーの動作確認機種の最新情報については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートページ「Q&A 情報」をご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

- ・ サーバーの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

DLNA 認定サーバー内の音楽ファイルの再生について

- ・ 本機の「ホームネットワーク」で再生できるのはホームネットワークに接続された DLNA 認定サーバーの対応ファイル形式のものだけです。
- ・ 音楽ファイルをサーバーに書き込んでサーバーのデータとしてホームネットワークに反映されるのに非常に時間がかかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。

ホームネットワークのサーバーにある音楽を再生する

- 1 入力切替メニューを表示して、「ホームネットワーク」を選ぶ
 - ・ ⇒ **88** ページをご覧ください。
 - ・ メモリーモードを「オン」に設定し、前回音楽を再生していた場合は、音楽再生が始まります。
 - ・ メモリーモードのオン／オフの切り換えは、ホームネットワークのトップ画面で行います。(切り換えかた ⇒ **93** ページ)
- 2 「音楽を聴く」を選び、決定する
- 3 サーバー機器を選び、決定する
 - ・ 一度音楽が再生されれば、初期画面で緑ボタンを押すと最後に再生した音楽のあるフォルダ内の音楽を再度再生できます。また、黄ボタンを押すと最後に再生した音楽のあるフォルダリストを表示できます。
 - ・ 初期画面で決定ボタンを押すと、最後の接続したサーバー機器のトップフォルダが表示されます。
- 4 フォルダを選び、決定する
 - ・ フォルダと曲名が混在している場合は両方が表示されます。
 - ・ フォルダ内の曲名が一覧表示されます
- 5 曲名を選び、決定する
 - ・ 音楽が再生されます。
 - ・  で曲名を選び  を押すと、その曲が再生されます。
 - ・  で、1つ上のフォルダを表示できます。
 - ・  で表示されるメニューからトップフォルダや、再生中の曲が保存されているフォルダを表示することもできます。(⇒次ページ)
 - ・ 再生中の音楽ファイルと同じフォルダに複数の音楽ファイルがあるときは、フォルダ内の音楽ファイルが順番に再生されます。

再生中の操作

曲の最初から再生するとき

- を押す

前の曲を再生するとき

- を続けて2回押す（約3秒以内に押してください）

次の曲を再生するとき

- を押す

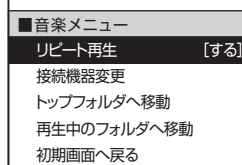
音楽を停止するとき

- を押す

音楽の一覧表示中や再生中の便利な機能について

- 繰り返し再生の設定や音楽を聴くためのサーバーの変更などができます。

- 1 音楽一覧表示中または再生中に、赤ボタンを押す
- 2 項目を選び、設定する



設定のための項目

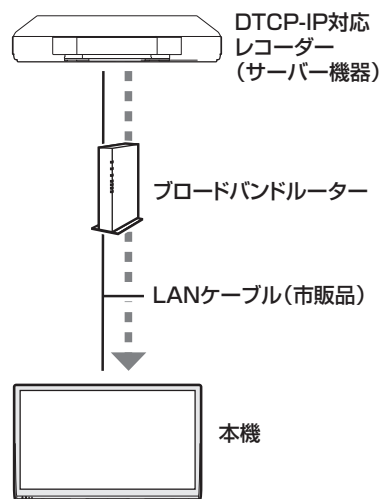
項目	内容
リピート再生	• フォルダ内の音楽をすべて再生したときに、もう一度最初から再生するかどうかを設定します。（1曲のみのリピートはできません。）
接続機器変更	• ホームネットワークに複数のサーバーを接続しているとき、音楽を聴くためのサーバーを変更します。接続機器選択画面では、上下カーソルボタンでサーバーを選び、決定ボタンを押します。
トップフォルダへ移動	• 操作中のサーバーのトップフォルダを表示します。
再生中のフォルダへ移動	• 現在再生している曲のフォルダへ移動します。 • 停止中の場合は「停止中のフォルダへ移動」と表示されます。
初期画面へ戻る	• 初期画面を表示します。

録画した番組をホームネットワークで楽しむ

- 本機は、DTCP-IP 対応レコーダー（サーバー機器）に保存されているデジタル放送（地上デジタル放送、BS デジタル放送）の映像を表示できる動画プレーヤーです。

DTCP-IP とは

- DTCP-IP は、デジタル放送などの著作権保護されたデータを伝送するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護されたデータ（1 回だけ録画可能なデジタル放送の番組など）を、ホームネットワークでつないだ機器の間でやりとりすることができます。
- DTCP-IP は、「Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol」の略です。



使用可能なレコーダーについて

- 本機で使えるレコーダー（サーバー機器）は、DTCP-IP 対応のレコーダーです。詳しくは SHARP web ページ内の AQUOS サポートページ「他の機器と接続するには」をご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたくさんの

操作メニュー

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

お問い合わせ

本機で使える機器と、表示できるビデオ形式について

- DTCP-IP 対応レコーダーに録画した MPEG2/AAC、H.264/AAC、H.264/AC3 形式の映像が再生できます。

◇おしらせ◇

- ビデオカメラで撮影した映像、衛星放送の STB (セットトップボックス) や CATV (ケーブルテレビ) の STB (セットトップボックス) から録画した番組など、外部機器からレコーダーに取り込まれた映像は、再生できない場合や音声が出ない場合があります。
- 本機は、あらゆる録画データの再生を保障しておりません。レコーダーが配信可能な映像データでも、本機で一覧表示できない場合や一覧表示から選んでも再生できない (映像・音声は正常に再生されない) 場合がありますが、故障ではありません。

DTCP-IP 対応レコーダーの取扱説明書または web ページ内のサポート情報などをご覧ください。

- レコーダーによっては、ホームネットワークで配信できる録画データの種類や形式に制約があります。(プレイリストは不可など)
- レコーダーによっては、録画中の番組が配信できない場合や、同時に複数の映像を配信できない場合があります。
- レコーダーの動作状況 (使用状況、操作状況、録画画質の設定状況、画面の表示状況など) によっては、映像をホームネットワークで配信できない場合があります。このときは、本機の「接続機器選択」に表示されないことや、レコーダーの操作によって再生が途中で打ち切られることがあります。
- レコーダーによっては、レコーダーで BD / DVD の再生中や録画中、ダビング中に、映像を配信できない場合があります。
- 通常、レコーダーはハードディスクに記録されている映像のみ配信できます。BD や DVD の映像は配信できません。
- レコーダーによっては、本機とレコーダーのデータのやり取りを許可させるために本機の MAC アドレスを登録する必要があります。

ホームネットワークのサーバーにある映像を再生する

- 1 入力切替メニューを表示して、「ホームネットワーク」を選ぶ
• ⇒ 88 ページをご覧ください。
- 2 「映像を見る」を選び、決定する
- 3 サーバー機器を選び、決定する
• 一度映像が表示されれば、初期画面で緑ボタンを押すと最後に再生した映像の続きを再生できます (続きを再生できる場合。続きを再生できない場合は先頭から再生します)。また、黄ボタンを押すと最後に再生した映像のあるフォルダリストを表示できます。
• 初期画面で決定ボタンを押すと、最後に接続したサーバー機器のトップフォルダが表示されます。
- 4 フォルダがある場合は、フォルダを選び、決定する
• フォルダ内の映像が、レコーダーが提示した順番で一覧表示されます。
- 5 映像を選び、決定する
•  で映像を選び  を押すと、その映像が再生されます。
•  で、1 つ上のフォルダを表示できます。
• 本機で再生できない映像が表示されることもあります。表示される映像は、正常に再生できることを保障するものではありません。
•  または、 で、再生を終了します。

つづき再生について

- 本機は、途中まで再生した映像の状態を再生の新しい順で 20 件まで保持しています。手順 5 で映像を選んで再生すると、つづきから再生します。
- 最初から再生したいときは、手順 5 で、上下で映像を選び、青ボタンを押します。

メモリーモードについて

- いったん放送に戻り、手順 1 で「ホームネットワーク」を選ぶと、すぐに最後に視聴した映像のつづきから再生できます。(メモリーモードが「オン」の場合)
- 手順 2 で緑ボタンを押すと、前回再生していた映像のつづきから再生できます。
- 映像を一覧から選びたいときなど、メニュー

画面から開始したい場合は、再生を停止したあとにホームネットワークの初期画面まで戻り、赤ボタンを押してメニューを表示させ、メモリーモードを「オフ」にします。

◇おしらせ◇

再生中に映像や音声途切れる場合

- レコーダーと本機をPLC(電力線通信)を使ったLAN環境で接続している場合は、LANの通信速度が不足して再生が途切れることがあります。
- 有線LANで接続すると、改善することがあります。
- レコーダー側で長時間録画用の録画画質で録画しておくと、LANの通信速度が低くても再生できる場合があります。

再生中の操作のしかた (ホームネットワーク)

- VOD操作パネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

- ホームメニューから「設定」-「 (機能切替)」-「視聴操作」を選ぶ
- 「VOD操作」を選ぶ



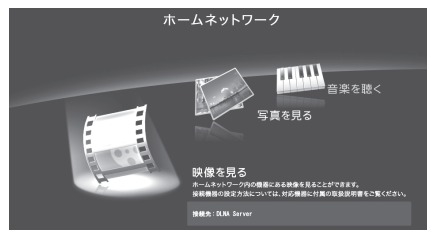
◇おしらせ◇

- 早送り再生／スロー再生／逆スロー再生には対応していません。
- 対応できない操作ボタンは、表示されません。
- 10秒戻し／30秒送りで操作できる時間は、おおよその時間です。
- リモコンの再生ボタンや一時停止ボタンなどでも操作することができます。

メモリーモードの設定を 変える

- メモリーモードを「オン」に設定すると、ホームネットワークを開始したとき、前回最後に表示または再生した写真・映像・音楽のいずれかをすぐに再生開始します。

- トップ画面表示中に赤ボタンを押し、
トップメニューを表示する



- 「メモリーモード」を選び、決定する



- 「オン」または「オフ」を選び、決定する



- メモリーモードを「オン」に設定しても、サーバーに接続できないなどの理由により、前回最後に再生した写真・映像・音楽が再生できない場合があります。

各部のなまえ

使いた

メニュー

USB

USB

インターネット
ホームネットワーク

ファミリンクで使う
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定
放送の種類について

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や案内)

English

携帯端末やパソコンを使ってホームネットワークで映像・写真・音楽を楽しむ

- ・携帯端末やパソコンを使って、ホームネットワーク経由で映像・写真・音楽を本機で再生させることができます。(リモート再生機能)
- ・対応機器については AQUOS サポートページ「他の機器と接続するには」をご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

- ・携帯端末を使う場合は、無線 LAN ルーターが必要です。

リモート再生機能を有効にする

- ・本機がリモート再生を許可する設定です。

- 1 ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「通信(インターネット)設定」を選ぶ
- 2 「ホームネットワーク設定」を選ぶ
- 3 「リモート再生設定」を選び、「許可する」に設定する

再生終了後に自動でテレビ画面に戻りたいときは

- ・ホームネットワーク経由の映像再生が終了してから、テレビ画面に戻るまでのタイムアウト時間を設定します。

- 1 ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「通信(インターネット)設定」を選ぶ
- 2 「ホームネットワーク設定」を選ぶ
- 3 「タイムアウト設定」を選び、「10 秒」または「60 秒」に設定する
 - ・自動でテレビ放送画面に戻たくないときは、「しない」を選びます。

本機を操作するための設定をする

- ・携帯端末やパソコンを使って本機をリモート操作するときに必要な設定です。

- 1 ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「通信(インターネット)設定」－「AQUOS リモート設定」を選ぶ
- 2 「AQUOS リモート設定」を選ぶ
- 3 「変更する」を選び、「する」を選ぶ
- 4 「機器名設定」を選ぶ
- 5 「機器名」を選び、本機の名前を入力する
 - ・入力した「機器名」が、携帯端末側の操作時に本機の名前として表示されます。
 - ・パソコンのターミナルソフトなどを使って本機を操作するとき、「機器名」が必要になる場合があります。
 - ・リモート再生の機器名としても利用されます。
- 6 「詳細設定」を選び、「変更する」を選ぶ
- 7 画面の指示に従って、「ログイン情報」を設定する
 - ・ログイン情報(ログインIDとパスワード)を設定しておく、想定外の機器から本機が操作されることを防止できます。
- 8 画面の指示に従って、「コントロールポート」を設定する
 - ・パソコンのターミナルソフトなどで必要な設定です。
 - ・設定可能な値は 1024 ～ 65535 です。telnet ポート (23) や ssh ポート (22) は設定できません。

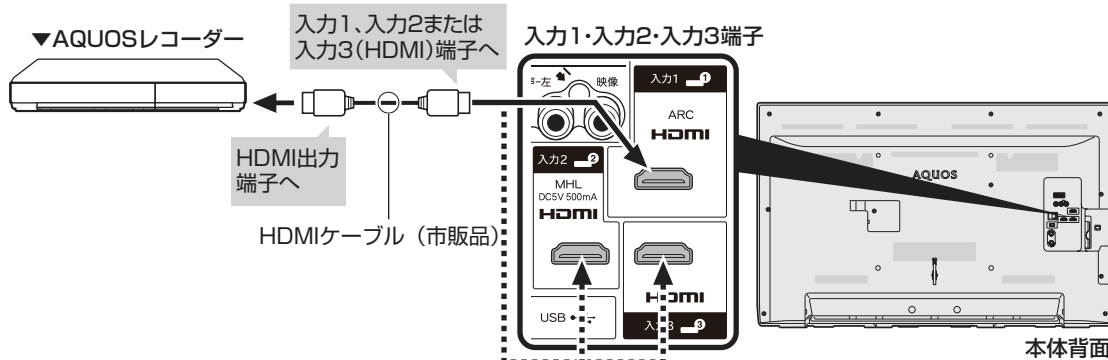
ファミリンク対応機器をつなぐ

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- ファミリンクで操作できる AQUOS レコーダーは 3 台までです。
- HDMI ケーブルは必ず市販の HDMI 規格認証品（ハイスピードタイプ）をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、映像にノイズが発生する、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。
- 1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（ハイスピード）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。
- 下記に示した接続方法以外で接続した場合には、正しく動作しないことがあります。

◆ 重 要 ◆

- HDMI ケーブルや電源コードを抜き差ししたり、機器との接続方法を変えた場合は、すべての周辺機器の電源を入れた状態で本機の電源を入れ直し、本機の入力を入力 1 ～ 3 に切り換えて映像と音声が入力されていることを確認してください。

AQUOS レコーダーのみを つなぐとき



もくじ／ご注意／各部のなまえ

ふだんの
使いかた

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

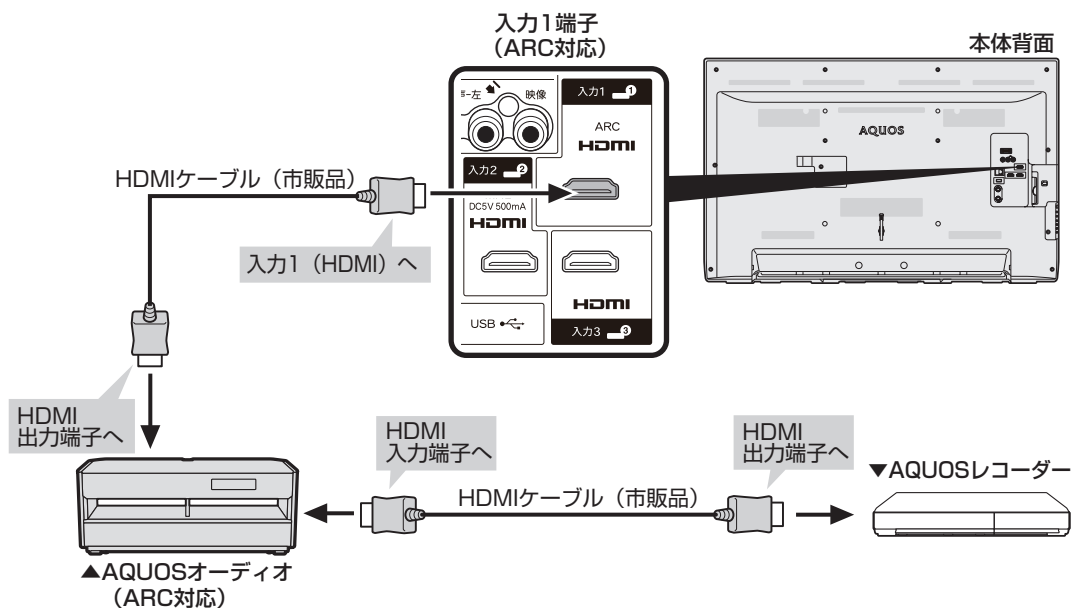
お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

AQUOS オーディオ (ARC 対応) を同時に つなぐとき

本機の入力 1 (HDMI) 端子につないでください。

- 本機の入力 1 (HDMI) 端子は ARC (オーディオリターンチャンネル) に対応しています。本機の入力 1 (HDMI) 端子に ARC 対応の AQUOS オーディオをつなぐと、本機から AQUOS オーディオへの音声出力も HDMI ケーブル 1 本で可能です。
- ARC に対応した HDMI ケーブルをお使いください。ARC に対応していない HDMI ケーブルの場合、音が出ない、音が途切れる、ノイズが混ざるといった症状が発生することがあります。



◇ おしらせ ◇

- ARC 非対応の AQUOS オーディオは、本機では使用できません。

ファミリンクで使う

ファミリンクとは

- ・ HDMI 端子は、映像や音声信号だけでなく、HDMI ケーブルを介して機器間を制御するコントロール信号もやり取りすることができます。この相互に機器間を制御できる規格 - HDMI CEC (Consumer Electronics Control) - を使ってシャープ製の液晶テレビやレコーダー、AV アンプなどを相互に制御しスムーズに連携できるようにしたのが、ファミリンクです。

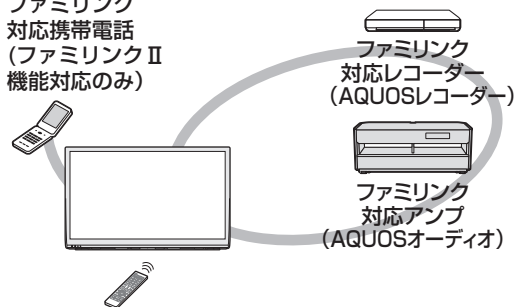
本機に、ファミリンクに対応したレコーダー(AQUOS レコーダー)やAV アンプ(AQUOS オーディオ)をHDMI 認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。

テレビで見ている番組を、ワンタッチ録画

テレビの番組表で、録画予約

録画した番組を、かんたんに再生

ファミリンク
対応携帯電話
(ファミリンクⅡ
機能対応のみ)



◇おしらせ◇

- ・ ファミリンクの対応機種については SHARP web ページ内の AQUOS サポートページ「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて (▼対応機種一覧)」をご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

- ・ 本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOS レコーダーは直接リモコン信号を受信しません。
- ・ 本機には i.LINK 端子はありません。そのため、ハイブリッドダブルレコ機能搭載の AQUOS レコーダーと接続したとき i.LINK 録画 (2 番組同時録画) は働きません。

ファミリンク機能を使う前に

1

ファミリンク対応機器と つなぐ⇒95～96ページ

- ・ 市販品の HDMI 認証ケーブルを使って、ファミリンク対応機器と本機をつないでください。

2

設定をする

- ・ ファミリンク機能を使うための設定、(⇒ 97 ～ 98 ページ) が必要です。(本機に付属のリモコンでも設定できます。)
- ・ AQUOS レコーダー側の設定も必要です。⇒機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

3

ファミリンクで楽しむ

- ・ ファミリンクⅡ機能に対応した機器をお使いの場合は、ファミリンクパネルで操作できます。⇒ 99 ページ
- ・ 録画・録画予約してみましょう。⇒ 100 ～ 102 ページ
- ・ 再生してみましょう。⇒ 102 ページ
- ・ AQUOS オーディオを使ってみましょう。⇒ 103 ページ
- ・ 携帯電話をつないで楽しみましょう。⇒ 104 ページ

ファミリンク機能を使うための設定

ファミリンク対応機器から 本機を自動で起動する

- ・ ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。

1

ホームメニューから「リンク操作」-「ファミリンク設定」を選ぶ

2

「連動起動設定」を選び、「する」に設定する



次のページに続く

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いかた
の
い

操作
メニュー

メモリ
USB

ハードディスク
USB

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

録画先として使う機器を選ぶ

- リモコンの録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ設定です。
- ファミリンク機器に録画するには、「ファミリンクレコーダー」を選択の上、「ファミリンクレコーダー選択」で機器を選択してください。

- 1 ホームメニューから「設定」-「 (視聴準備)」-「録画機器選択」を選び、決定する
- 2 録画する機器を選び、決定する

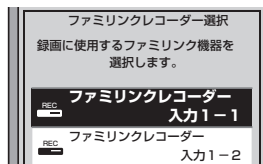


- USB-HDD は、USB ハードディスクを接続しているとき選択ができます。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

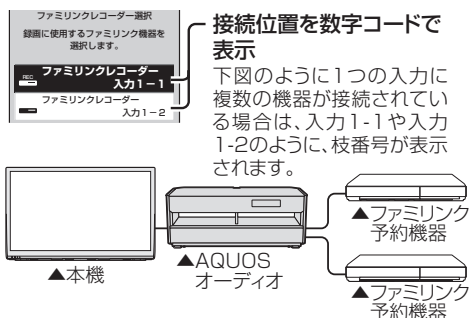
ファミリンク録画の録画先として使うレコーダーを選ぶ

- AQUOS レコーダーをつないだときの設定です。本機からファミリンク録画・録画予約するレコーダーを指定するための設定です。

- 1 ホームメニューから「リンク操作」-「ファミリンク設定」-「ファミリンクレコーダー選択」を選ぶ
- 2 ファミリンク録画予約で録画する機器を選ぶ



AQUOS オーディオを接続しているときの設定画面について



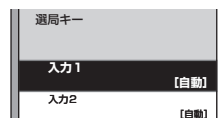
本機のリモコンで AQUOS レコーダーの選局などの操作をできるようにする

「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、以下の AQUOS レコーダーの操作が行えます。

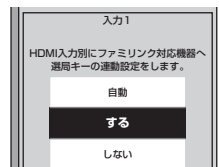
- 選局ボタンと数字ボタン（チャンネルボタン）の ～ で選局の操作ができます。ただし、 は、レコーダーによっては動作しない場合があります。
- 番組表ボタンで番組表を表示できます。
- データボタンで連動データ放送を表示できます。
- 番組表の表示や、データボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。

この設定は、入力端子ごとに設定します。

- 1 ホームメニューから「リンク操作」-「ファミリンク設定」-「選局キー」を選ぶ
- 2 本機のリモコンで操作する機器を接続している入力を選ぶ



- 3 「する」を選ぶ



- 「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。

一般の HDMI 機器が誤作動するときは

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合に行う設定です。

- 1 ホームメニューから「リンク操作」-「ファミリンク設定」を選ぶ
- 2 「ファミリンク制御(連動)」を選び、「しない」に設定する



AQUOS レコーダーの スタートメニューを 表示する

- AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。

1 ホームメニューを表示して、「リンク操作」-「スタートメニュー表示」を選び、決定する

- AQUOS レコーダーのスタートメニューが表示されます。
- AQUOS レコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

◇おしらせ◇

- スタートメニューを表示できる AQUOS レコーダーの対応機種については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートページ「他の機器と接続するには→AQUOS ファミリンクについて（▼対応機種一覧）」をご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

本機から AQUOS レコーダーの電源を入／切するには

- 本機とつないだ AQUOS レコーダーの電源を、本機から入／切できます。

1 ホームメニューから「リンク操作」-「レコーダー電源入／切」を選ぶ

- この操作をするたびに、本機とつないでいる AQUOS レコーダーの電源を入／切できます。

ファミリンクパネルの 操作のしかた

ファミリンクⅡ機能に対応したAQUOS オーディオ・BD プレーヤー・BD レコーダーを接続した場合に、ファミリンク対応機器操作用のファミリンクパネルを表示できます。（表示内容は機器により異なります。）

- ファミリンク対応機器と接続しているときは、ファミリンクパネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

◆ 重 要 ◆

- ファミリンクⅡ機能に対応していない機器（ファミリンクⅠ対応機器）では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

1 ファミリンクボタンを押し、ファミリンクパネルを表示する

2 操作したい機器を選ぶ

3 操作したい機能のボタンを選ぶ



◇おしらせ◇

- プレーヤーや AQUOS オーディオ、携帯電話と接続したときは、上記の操作パネルと異なる内容の操作パネルが表示されます。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

Index

見ている番組を すぐに録画する (ワンタッチ録画)

◆ 重 要 ◆

ファミリンクで録画を行う前に AQUOS レコーダー側の録画準備が必要です。次のことなどを確認します。

- 本機と AQUOS レコーダーをつないでいますか。
- B-CAS カードが挿入されていますか。有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードが、AQUOS レコーダーに挿入されていることを確認してください。
- アンテナが接続されていますか。
- 記録メディア (HDD、BD、DVD など) に空き容量がありますか。
- 「録画機器選択」で録画機器をつないでいる入力を選んでいますか。(⇒ 98 ページ)
- 初期設定では入力 1 に接続したレコーダーに録画する設定になっています。

再生・録画するメディア (HDD/DVD など) を切り換える

- 必要に応じて AQUOS レコーダー側の HDD モード／BD モード／DVD モードを切り換えます。

1 ホームメニューを表示して、
「リンク操作」－
「機器のメディア切換」を選び、
決定する

2 レコーダーのメディアの
種類(「HDD」や「BD/DVD」、
「DVD」など)を選び、決定する

- AQUOS レコーダー側の操作したい記録メディアを選びます。
- 「機器のメディア切換」で決定すると、メディアが順次切り換わります。メディアが正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。

見ている番組を AQUOS レコーダーに録画する



録画したい番組の視聴中に 録画ボタンを押す

- 「ファミリンクレコーダー選択」(⇒ 98 ページ) で選択した AQUOS レコーダーのチャンネルが、本機で視聴中のチャンネルに切り換わり、AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- 「録画機器選択」を「ファミリンクレコーダー」にしていない場合、「録画機器選択」で選択した機器に録画されます。ファミリンクレコーダーに録画する際は、「録画機器選択」を変更してください。
- 「録画機器選択」が「録画時に選択する」に設定されている際は、録画先の選択画面が表示されますので、レコーダーに録画する際は「ファミリンク録画」を選択してください。

録画の停止について

- お使いの AQUOS レコーダーによっては、録画終了時刻が表示されます。表示された時刻になると自動的に録画が停止されます。
- USB-HDD の録画実行中は録画停止の選択画面が表示されますので、レコーダーの録画を停止する場合は、「ファミリンク録画停止」を選択してください。

録画終了時刻が表示されない

AQUOS レコーダーの場合は

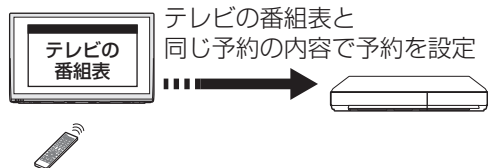
- 手動で録画の停止が必要です。録画したい番組が終わったら、ツールボタンを押し、「録画停止」を選び、決定を押すか、ファミリンクパネルを表示して「録画停止」ボタンを選んでください。(⇒ 99 ページ)
- ファミリンクⅡ機能に対応していないレコーダーの場合は、レコーダーのリモコンで録画停止してください。

◇ おしらせ ◇

- 「録画機器選択」(⇒ 98 ページ) で選択した AQUOS レコーダーで受信した放送を視聴しているときは、視聴している AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- 「録画機器選択」(⇒ 98 ページ) で選択した AQUOS レコーダー以外で受信した放送を視聴しているときや、他の外部入力を視聴しているときは、録画ボタンを押しても録画できません。

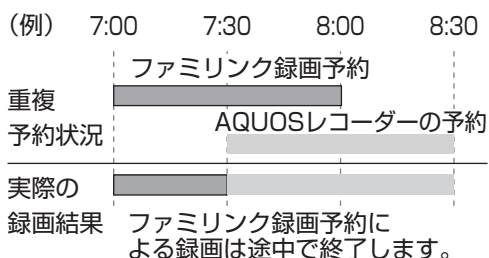
本機の番組表で AQUOS レコーダーに 録画予約する

- 本機の番組表から接続している AQUOS レコーダーに録画予約できます。



◆ 重要 ◆ ファミリンクで録画予約するときの注意

- 録画予約した番組の録画が終了する前に本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタンで電源を切って（待機状態）ください。「電源ボタン設定」（⇒ 29 ページ）を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切ると、正しく録画されません。
- 録画予約状態を解除すると、レコーダーの録画が停止して、電源が切れます。
- AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されている場合は、レコーダー側の予約が優先されます。



- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いの AQUOS レコーダーによって異なります。
- 詳しくは、SHARP web ページ内の AQUOS サポートページ「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて（▼ 対応機種一覧）」をご覧ください。

AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

- 録画予約した番組が開始する 2 分前から番組が開始する直前まで、選局の操作はできません。

◇ おしらせ ◇

- 予約の確認・取り消し・変更については ⇒ 56 ページをご覧ください。
- ファミリンク録画予約の準備中や実行中は、USB ハードディスクへの録画はできません。

1 AQUOSレコーダー側の 準備をする

- 本機と AQUOS レコーダーを接続します。
- HDD に録画する場合は、HDD の残量を確認します。
- 有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードが、AQUOS レコーダーに挿入されていることを確認してください。

2 本機の番組表を表示し、予約 したい番組を選び、決定する

- ジャンルや日時などを指定して番組を選ぶこともできます。（⇒ 12 ページ）
- 同じ時間帯に他の番組が予約されていると、先の予約を削除する画面になります。

3 「ファミリンク録画予約」を 選び、決定する

- 機器が利用できない場合は選択できません。
- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後にファミリンクレコーダー選択（⇒ 98 ページ）を行ってください。
- USB ハードディスクを接続し、設定が完了（⇒ 48 ～ 49 ページ）しているときは、USB ハードディスクへの録画予約となります。「ファミリンク録画予約」に変更する場合は ⇒ 56 ページで「ファミリンク録画」に変更してください。
- AQUOS レコーダー側で設定した予約と日時が重複している場合は、「AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されていますので、レコーダーの予約が優先されます。」と表示されます。今選んでいる番組を予約したい場合は、AQUOS レコーダーの予約を取り消してください。
- 予約が設定され、TIMER/REC（タイマー／録画）ランプ（⇒ 8 ページ）が点灯します。
- 操作を終了する場合は、番組表ボタンを押します。

各部の
なまえ

使
い
か
た

メ
ニ
ー
操
作

U
S
B
メモ
リ

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
レ
コ
ー
ダ
ー
や
ハ
ン
ジ
を
つ
な
ぐ

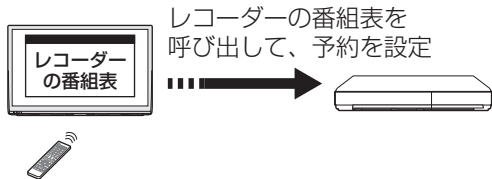
個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
（
仕
様
や
索
引
）

E
n
g
l
i
s
h
G
u
i
d
e

AQUOS レコーダーの番組表 を呼び出して録画予約する



- 1 ホームメニューを表示して、「リンク操作」－「リンク予約(録画予約)」を選ぶ
 - ・「リンク予約」が表示されない場合、または予約を入れたいレコーダーが表示されない場合は、レコーダーが正しく接続されていないか、非対応のレコーダーです。入力切換を行いレコーダーのリモコンで操作してください。
 - ・表示されたレコーダーを選択すると、レコーダー側の番組表が表示されます。
- 2 予約したい番組を選び、録画予約の操作をする
 - ・レコーダー側の番組表は本機のリモコンの で操作します。(詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。)

AQUOS レコーダーを 再生する

AQUOS レコーダーの 録画リストから再生する

- ・本機のリモコンを使って、本機と HDMI 接続した AQUOS レコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。
- ・あらかじめ「連動起動設定」を「する」に設定します。(⇒ 97 ページ)

- 1 「ツール」－「再生機器選択」を選び、再生したいAQUOSレコーダーを選び、決定する
 - ・ を押します。
 - ・ AQUOS レコーダーを接続しているとき選択できます。
- 2 録画リストを表示する
 - ・ を押します。
- 3 再生したい番組(タイトル)を選び再生する
 - ・ 録画リストは本機のリモコンの で選択などの操作ができます。
 - ・ 選んだ番組が再生されます。
 - ・ 停止したいときは、 を押します。
 - ・ 停止したときは、切り換った入力のみです。

◇おしらせ◇

- ・ AQUOS レコーダーが DVD モードになっていて DVD ビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。ホームメニューから「リンク操作」－「機器のメディア切換」を選んで、AQUOS レコーダーのモードを切り換えてください。
- ・ PinP のときは、以下のボタンでレコーダーのスタートメニュー、番組表や録画リストなどの操作はできません。



最後に録画した番組を再生する(ワンタッチプレー)

- ・ 本機のリモコンを使って、本機と HDMI 接続した AQUOS レコーダーを操作できます。

- 1 「ツール」－「再生機器選択」を選び、再生したいAQUOSレコーダーを選び、決定する
 - ・ を押し、上下カーソルキーで選び、決定します。
 - ・ AQUOS レコーダーを接続しているとき選択できます。
- 2 録画した番組を再生する
 - ・ を押します。
 - ・ 最後に再生または録画した番組が再生されます。
 - ・ 録画した番組の中(録画リスト)から見たい番組を選んで再生したいときは、ホームメニューから「リンク操作」－「録画リストから再生」を選びます。

再生中の操作について

- ・ ファミリンクで再生しているときは、ファミリンクパネルで操作が行えます。
⇒ 99 ページ
- ・ リモコンの でも操作が行えます。

◇おしらせ◇

- ・ リモコンの は、機器によっては動作用しない場合があります。

複数の HDMI 対応のレコーダー(録画機器)をお使いのときは

- ・ 視聴する HDMI 機器を選びます。
- 1 ホームメニューから「リンク操作」－「ファミリンク機器リスト」を選ぶ
 - 2 視聴したい機器を選ぶ

AQUOS オーディオで 聞く

- AQUOS オーディオで音声を楽しめます。
(本機のスピーカーからは音が出ません。)
- 本機のリモコンで AQUOS オーディオの
音量調整、消音、音声切換の操作ができます。

オーディオリターンチャンネル (ARC) 対応の AQUOS オーディオ をつないだときは

- 「ARC (オーディオリターンチャンネル)」は、
テレビのチューナーの音声を HDMI ケーブル
を使って AV アンプなどに伝送する機能です。
- 「ARC 設定」を「自動」に設定すると、本機と
ARC 対応の AQUOS オーディオを HDMI ケー
ブル一本で接続することができます。この機能
は、入力 1 端子に接続したときのみ使えます。

- 1 ホームメニューから「リンク操作」
「ファミリンク設定」を選ぶ
- 2 「ARC 設定」を選び、「自動」に設定する

番組内容に適した音に切り換える

- デジタル放送のジャンル情報に従って、
AQUOS オーディオが適切なサウンド
モードに切り換わるように設定できます。

- 1 ホームメニューから「リンク操作」-「ファ
ミリンク設定」を選ぶ
- 2 「ジャンル連動」を選び、「する」に設定する

◇ おしらせ ◇

- DVD 映像はジャンル情報がありません。自
動でサウンドモードが切り換わりませんので、
AQUOS オーディオ側で適切なサウンドモー
ドに切り換えてください。
- サウンドモードについて詳しくは AQUOS
オーディオの取扱説明書をご覧ください。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

ふだんの
使いかた

メニユー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

携帯電話を AQUOS に つないで楽しむ

ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話を接続すると、ファミリンクパネルで操作できます。
また、携帯電話接続中に電話やメールが着信すると、視聴画面にAQUOS からのお知らせとして表示されます。

- HDMI micro 端子の付いた携帯電話(ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話)と本機をつなぐと、さまざまなコンテンツが楽しめます。
 - 動画・写真の再生
 - 音楽の再生
 - ホームページの閲覧
 - メール表示
 - ドキュメントの閲覧 など
- 本機のリモコンで、携帯電話の操作ができます。
- 携帯電話の出力するコンテンツに合わせ、適切な画質とサイズで表示します。
- 携帯電話のファミリンクⅡ対応機種については、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートページをご覧ください。

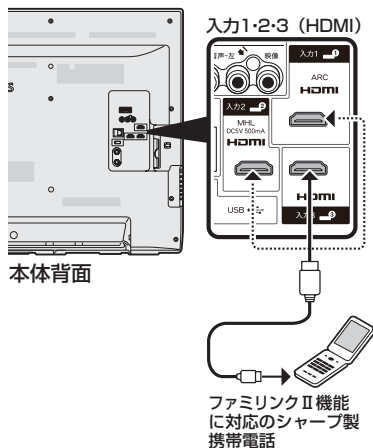
AQUOS サポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

◆ 重要 ◆

- ファミリンクⅡ機能に対応していないシャープ製の携帯電話または、他社製の携帯電話では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

1 ファミリンクⅡ機能に対応している携帯電話を、 本機につなぐ



2

ファミリンク
を押す

3

4

決定
で選び
決定
を押す

ファミリンクパネルを表示する

操作したい機器を選び、決定する

操作したい機能のボタンを選ぶ

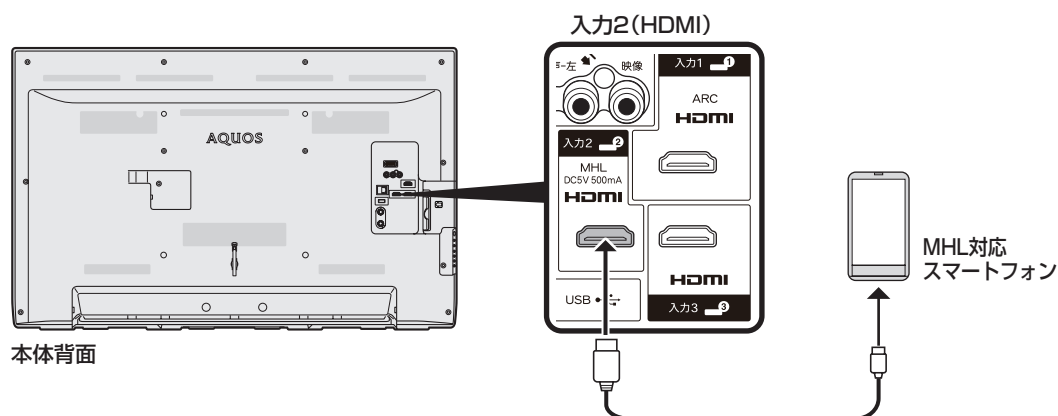


携帯電話を取り外すときは

- 操作ボタンの「取り外し」を選んで決定してから、携帯電話を取り外します。

MHL 対応スマートフォンとの 接続について

- MHL 対応 MHL ケーブル（市販品）で、スマートフォンを入力 2 の HDMI 端子に接続することができます。
- 接続することにより、スマートフォンの画面をテレビに表示し、同時にスマートフォンの充電も行えます。（機種によっては充電ができない場合があります。）
- ファミリンクと同様に、スマートフォンを接続することで、テレビの電源が自動的に入り、入力 2 に切り換わります。
- テレビのリモコンの上下左右ボタン・決定ボタンを使ってスマートフォンの操作を行います。
- できる操作は、実行するアプリによって異なります。
- メールや検索時の文字入力はできません。
- スマートフォンの操作については、お使いのスマートフォンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 電源をリモコンで切っても MHL 対応スマートフォンは充電を続けます。



スマートフォンを接続してもテレビの 電源が自動的に入らないようにするには

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切替）」－「ファミリンク設定」－「連動起動設定」を選ぶ
- 2 「しない」を選び、決定する

テレビのリモコンでスマートフォン を動作させない場合は

- 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切替）」－「ファミリンク設定」－「ファミリンク制御（連動）」を選ぶ
- 2 「しない」を選び、決定する

◇おしらせ◇

- MHL に対応しているのは、入力 2 のみです。他の端子に接続しても動作しません。
- テレビがスタンバイ状態でコンセントを抜き差ししたときは、テレビの電源を入れるまでの間、MHL 接続による連動起動は動作しません。
- 本製品は、MHL 1 をサポートしています。
- テレビの起動直後は、MHL 接続による自動入力切替は動作しません。
- スマートフォンのバッテリー残量がない場合は充電できないことがあります。
- 「連動起動設定」（⇒ 97 ページ）を「しない」に設定していて、テレビがスタンバイ状態のときに MHL 接続した場合は、スマートフォンが充電されないことがあります。
- スマートフォンのコンテンツによっては、出力制限のかかったものがあり、スマートフォンでは見れても、テレビ画面には表示できないものがあります。詳しくは、サービス提供元にお問い合わせください。

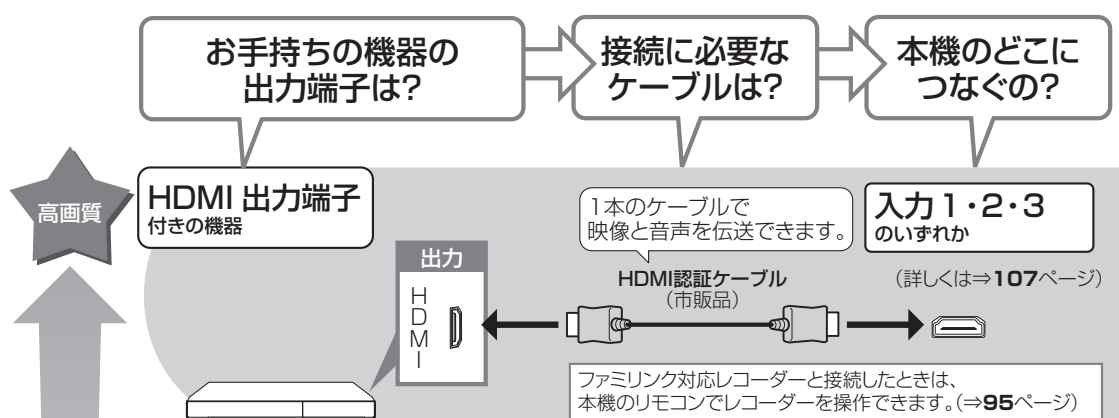
レコーダー・プレーヤー・ゲーム機などを つなぐ

よりきれいな映像を 楽しむためには

- お手持ちの録画・再生機器の出力端子を確認し、高精細・高画質に対応した出力端子とつなぐと、よりきれいな映像が楽しめます。

◇おしらせ◇

- 映像・音声ケーブルは先端部と同じ色の端子（黄と黄、白と白、赤と赤）につなぎます。
- 映像の種類と画質について⇒ **23・149** ページ
- 高精細・高画質に対応した端子でも、標準画質で入力された映像は標準画質になります。



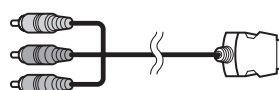
上にいくほど高画質な映像に対応しています

D映像出力端子 付きの機器

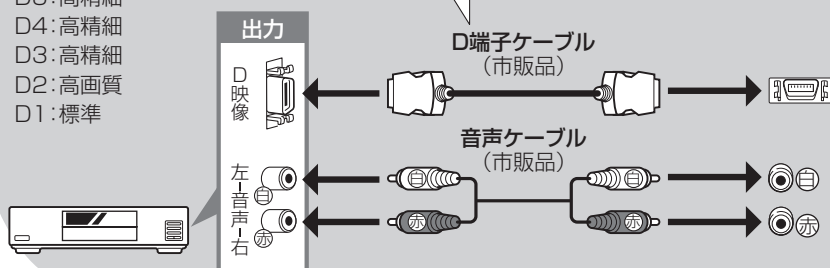
D端子識別(⇒ **34** ページ)
を設定してください。

- 本機は以下のD端子に対応しています。
- D5: 高精細
- D4: 高精細
- D3: 高精細
- D2: 高画質
- D1: 標準

コンポーネント出力端子付きの機器の場合は
D-コンポーネント変換ケーブルでつなぎます。



入力 4



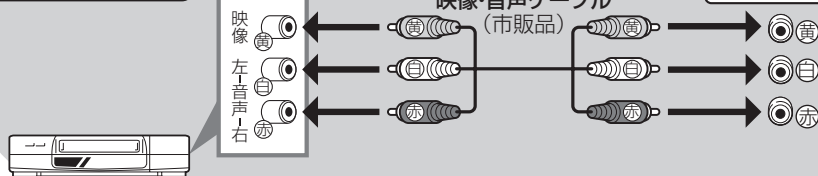
映像出力端子 付きの機器

出力

映像
左音声
右音声

映像・音声ケーブル
(市販品)

入力 4



標準画質

接続するときに気をつけること

- ・ 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- ・ 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。
しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- ・ 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- ・ 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- ・ 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

レコーダーやプレーヤー側の接続端子について

- ・ 詳しくは、レコーダーやプレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。

レコーダーをお持ちの場合

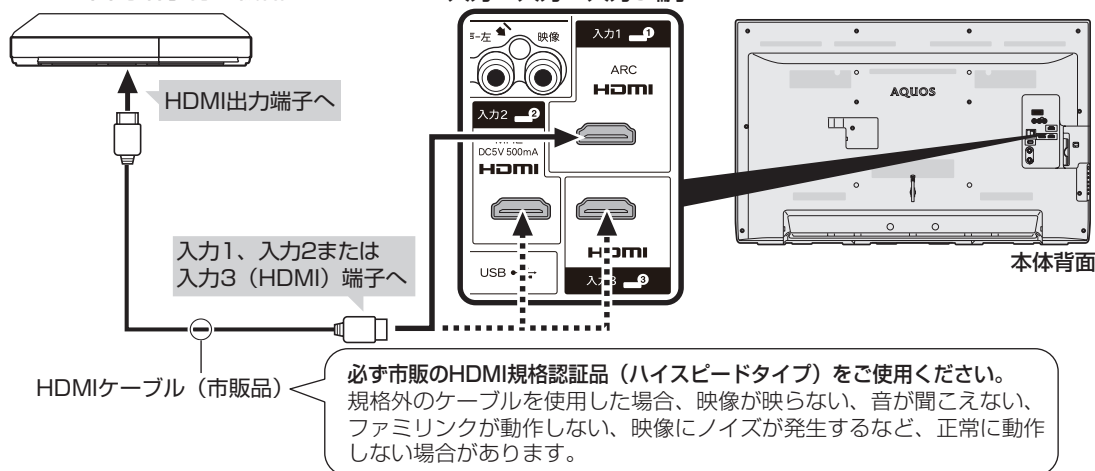
- ・ プレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。レコーダーを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。

HDMI 出力端子が付いた機器の場合

HDMI と HDMI High-Definition Multimedia Interface 用語および HDMI ロゴは、米国およびその他国々において、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

- ・ HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本の HDMI 認証ケーブル（市販品）でつなぐことができる端子です。
- ・ 本機の HDMI 入力端子は 1080p の信号入力に対応しています。1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（ハイスピード）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。

▼HDMI出力端子付き機器



対応している映像信号

- ・ 1080p (24Hz/30Hz/60Hz)、720p (30Hz/60Hz)、1080i、480p、480i、VGA

対応している音声信号

- ・ 種類：リニア PCM (2ch)、AAC^{*}、ドルビーデジタル
サンプリング周波数：48kHz / 44.1kHz / 32kHz

※デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。

AACはデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声（5.1 チャンネルサラウンドなど）にも対応できる方式です。

◇おしらせ◇

- ・ ファミリンクに対応していない機器をつないだとき、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが切り換わってしまう場合は、「ファミリンク制御（連動）」を「しない」に設定してください。（⇒ 98 ページ）

各部の
なまえ

使用
の
注意

操作
の
注意

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

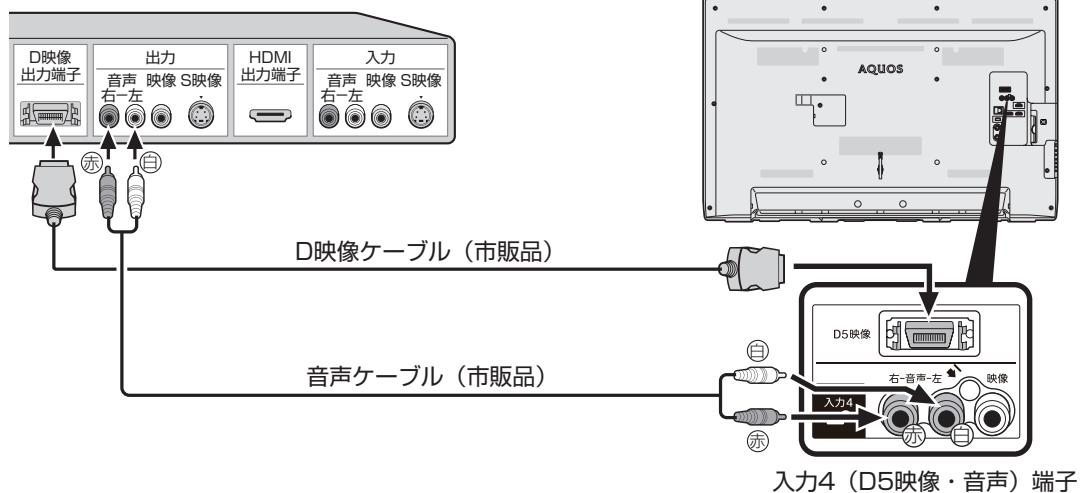
故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
（仕様や索引）

English
Guide

D 映像出力端子が付いた機器の場合

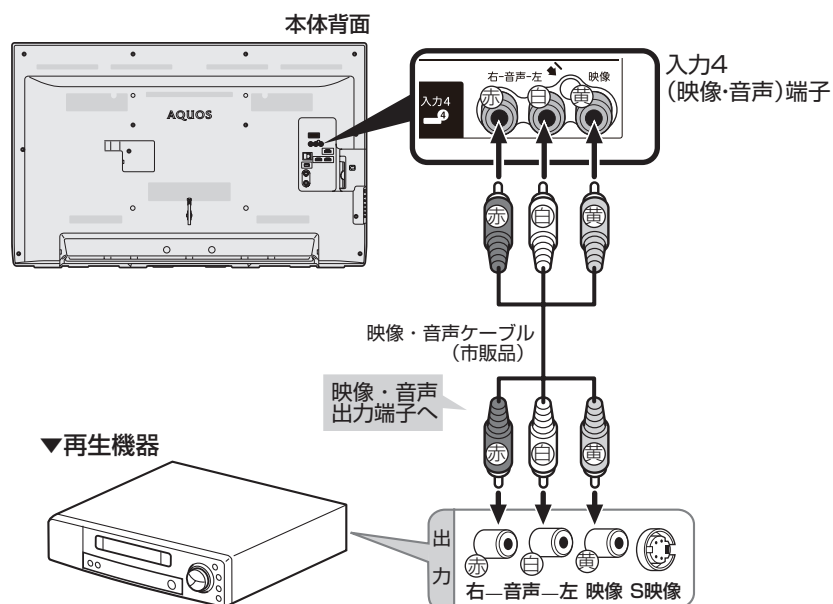
▼録画・再生機器



- 録画・再生機器にHDMI端子もD映像端子もない場合は、映像端子につながります。**次ページ**をご覧ください。

映像出力端子が付いた 機器の場合 (再生するときの接続)

- 接続が終わるまで、本機と録画機器の電源を入れないでください。



もくじ／ご注意／
各部のなまえ

ふだんの
使いかた

メニユー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

パソコンとつないで使う

パソコンの モニターとして使う

- ・本機にパソコンをつなぐ場合は、パソコン（PC）の出力解像度を確認してください。パソコンが以下の解像度に対応していない場合は、本機でパソコンの画面を表示できません。
- ・接続方法は、⇒ **112** ～ **113** ページを確認してください。

本機が対応している解像度

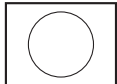
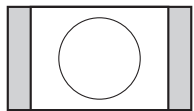
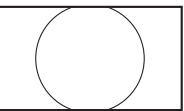
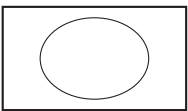
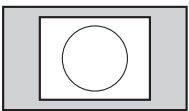
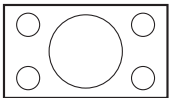
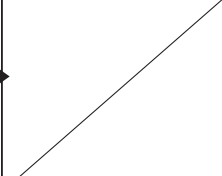
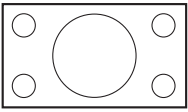
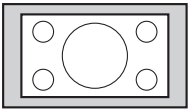
解像度（画素）		水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	VESA 規格
VGA	720 × 400	31.5	70	
		31.5	60	○
	640 × 480	37.9	72	○
		37.5	75	○
SVGA	800 × 600	35.1	56	○
		37.9	60	○
		48.1	72	○
		46.9	75	○
XGA	1024 × 768	48.4	60	○
		56.5	70	○
		60.0	75	○
WXGA	1360 × 768	47.7	60	○
SXGA	1280 × 1024	64.0	60	○
SXGA+	1400 × 1050	65.3	60	○
480p	720 × 480	31.5	60	
※ 1080i	1920 × 1080	33.8	60	
720p	1280 × 720	45.0	60	
1080p	1920 × 1080	67.5	60	

※の入力信号の画面サイズについては、（⇒ **150** ページ）をご覧ください。

◇おしらせ◇

- ・画面の明るさや色の調整などについては「映像調整」（⇒ **30** ページ）をご覧ください。
- ・省エネの設定をすることができます。（⇒ **31** ページ）
- ・接続するパソコンによっては、本機で対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。
- ・本機で対応していない信号が入力されたときは、「この入力信号には対応しておりません。」と表示されます。その場合、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧ください。本機で対応している信号に設定してください。
- ・PC 入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、⇒ 下記をご覧ください。
- ・特定の入力信号時、特定の条件下で画面の文字などににじみが出ることがあります。

本機で選べる画面サイズ（パソコンからの入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。）

入力信号	ノーマル	シネマ	フル	Dot by Dot
16:9よりも縦長の映像  640×480、800×600 1024×768 1280×1024など	 入力信号の縦横比をくずさずに、図のように映します。	 入力信号の縦横比をくずさずに、画面の左右いっぱいまで拡大して映します。映像の上下が切れます。	 画面いっぱいに映します。	 入力信号の解像度ごとのパネル画素数で映します。
16:9映像 			 画面いっぱいに映します。	 入力信号の解像度ごとのパネル画素数で映します。

もくじ／ご注意／各部のなまえ
使いたふだんの
メメニュー 操作
USB メモリー
USB ハードディスク
インターネット／ ホームネットワーク
ファミリンクで使う／ レコーダーやパソコンをつなぐ
個別設定／ 放送の種類について
故障かな？／ エラーメッセージ
お役立ち情報 (仕様や索引)
English Guide

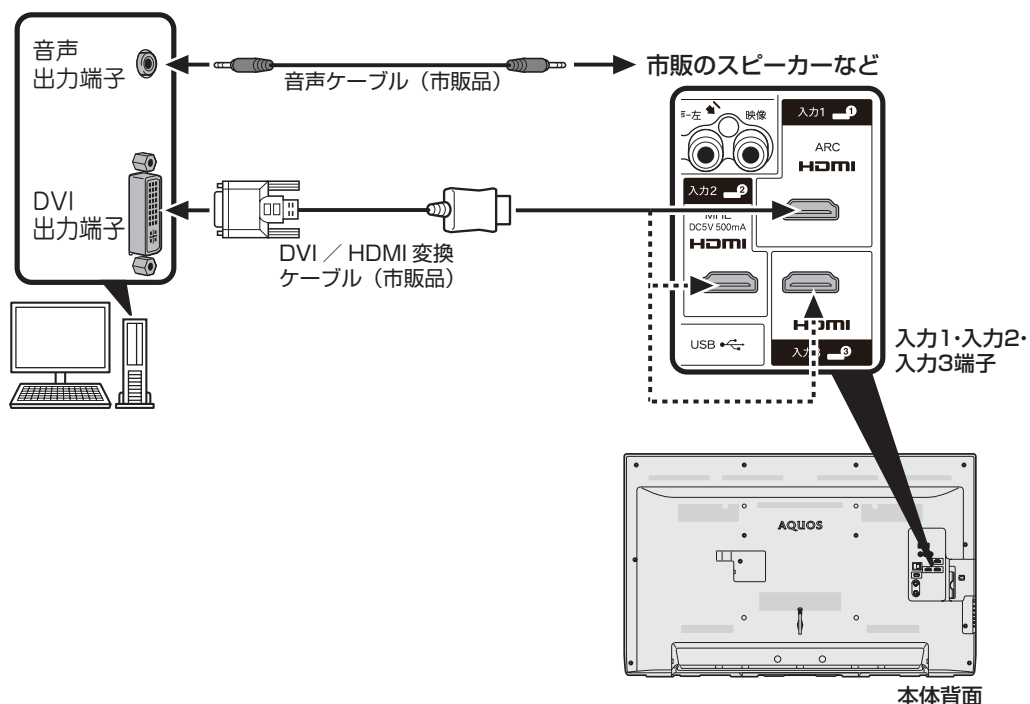
パソコンの画面を表示させる／画面サイズを選ぶ

- 1 パソコン (PC) の電源を入れる
- 2 入力切替ボタンを押して、入力切替メニューを表示し、パソコンを接続した入力を選ぶ
 - ・ パソコンの画面が表示されます。
- 3 ホームメニューから「設定」－「 (機能切替)」－「視聴操作」を選ぶ
- 4 「画面サイズ」を選ぶ
- 5 画面サイズ切替メニューから、お好みの画面サイズを選ぶ
 - ・ 画面の調整が必要なときは、⇒ **下記**をご覧ください。

入力 1 ～ 3 に接続したパソコンの画面を調整する

- ・ ホームメニューから「設定」－「 (機能切替)」－「画面表示設定」－「画面位置」で設定します。
(⇒ **34** ページ)

本機を DVI 出力端子付き
パソコンのモニターとし
て使う場合
(デジタル接続)

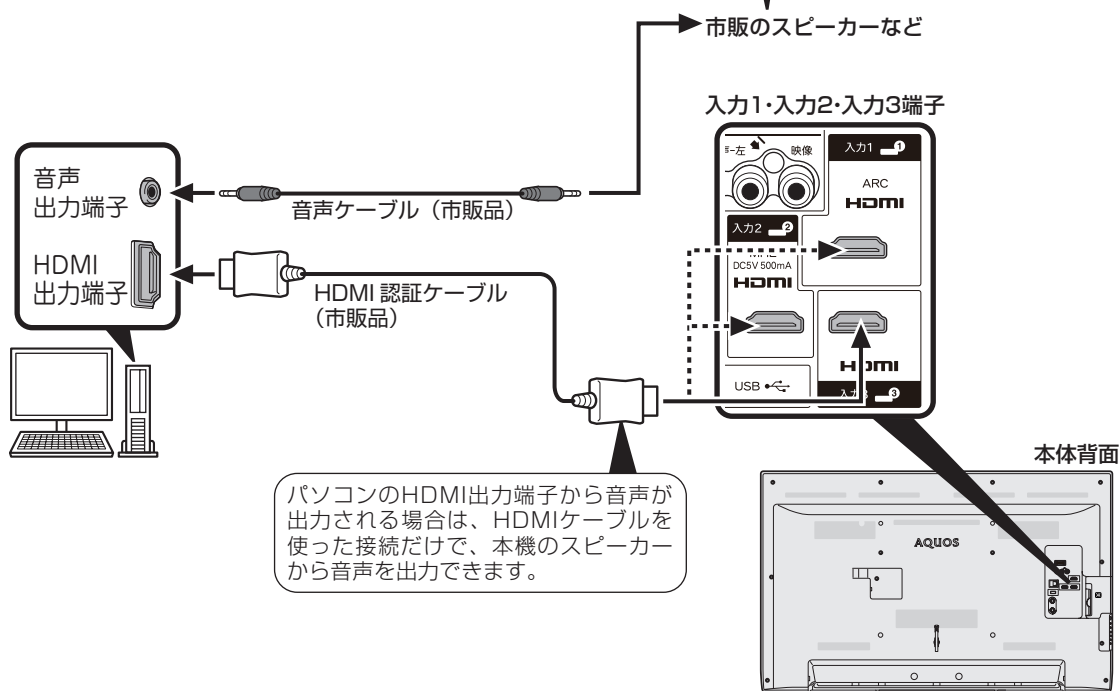


- 市販の DVI/HDMI 変換ケーブルと音声ケーブルが必要です。
- 音声は、本機のスピーカーからは出力できません。
- 本機の HDMI 端子とパソコンの DVI 端子を変換ケーブルで接続しても、パソコンによっては HDMI 規格に対し十分サポートされていないものもあり、パソコンの画面が正しく表示されなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときには「この入力信号には対応しておりません」と表示されます。その場合はお使いのパソコンの取扱説明書にもとづき本機で対応している信号に設定してください。

本機を HDMI 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合 (デジタル接続)

・市販の HDMI 認証ケーブルが必要です。

パソコンの HDMI 出力端子から音声が出力されない場合は、市販のスピーカーなどをパソコンにつないで音声を出力してください。



もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたの
いかに

メニュー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。(初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」(⇒「かんたん!! ガイド」(巻末) 12～14 ページ) を行ってください。)
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。

アンテナ電源の設定

項目	内容
オート	- 個人でアンテナを設置している場合に選びます。 - 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。(リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。)
入	「オート」を選んでBS デジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。 - 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。
切	- 共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。 - アンテナ電源が常に「切」になります。

アンテナ設定画面について

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま 1 分経過しても消えません。消すときは、終了ボタンを押してください。

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ(受信強度)を確認する

- アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

◆ 重 要 ◆

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

1 BSデジタル放送を選ぶ

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定できます。
- 「チャイルドロック」(⇒ 32 ページ)をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ 32 ページ)を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

2 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選び、決定する

3 「アンテナ設定」を選び、決定する

4 「電源・受信強度表示」を選び、決定する

◆ アンテナに電源を供給するための設定

5 BS・CSアンテナ電源で、「オート」「入」「切」のいずれかを選び、決定する

◆ 受信強度の調整

6 受信強度が最大になるように、アンテナの向きを調整する

- 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。(アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

7 調整が終わったら決定ボタンを押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 114 ページの手順 6 で「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、131 ページをご覧ください。
- 114 ページの手順 5 または手順 6 の画面で、「受信状態一覧へ」を選び決定を押すと受信状態一覧画面が表示されます。(⇒ 123 ページ)
- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信 C/N* の換算値です。)
※ 受信 C/N とは放送に関する信号とノイズなどの不要信号の割合です。

デジタル放送の受信強度の確認 (信号テスト) をするときは

- 各デジタル放送の信号テストができます。
- (例) BSデジタル放送の信号テストをする

- 1 114 ページの手順 1～3 を行い、「信号テスト-BS」を選び、決定する
- 2 カーソルボタンで確認したい項目を選び、決定する
 - 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。
 - 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ (⇒ 131 ページ) をご覧になり、適切な処置を行ってください。
- 3 カーソルボタンで「終了」を選び、決定する
 - 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送・110 度 CS デジタル放送の受信強度の確認 (信号テスト) について

- 手順 1 で「信号テスト-地上 D」または「信号テスト- CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

周波数設定について

- 手順 1 で「周波数設定」を選べると、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。通常は、設定する必要はありません。
(例：BS15 のアンテナ受信周波数 11996 を入力すると 15ch の受信強度が表示されます。)

お住まいの地域向けの 地上デジタル放送を 受信するために (地域選択／郵便番号設定)

- 地上デジタル放送の地域情報 (緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報) をお住まいの地域に合わせる設定です。

地域選択

- 1 ホームメニューから「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ
- 2 「地域設定」を選ぶ
- 3 「地域選択」を選び、お住まいの地域を設定する

地域選択	郵便番号設定
お住まいの地域を設定してください。	
北海道	東北
関東	甲信越／北陸
中部／東海	近畿
中国／四国	九州／沖縄

- 地域選択を変更した場合は、あとで「チャンネル設定」から「地上デジタル-自動」を行ってください。(⇒ 次ページ)

郵便番号設定

- 1 ホームメニューから「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ
- 2 「地域設定」を選ぶ
- 3 「郵便番号設定」を選び、数字ボタン(チャンネルボタン)で入力する

地域選択	郵便番号設定
お住まいの郵便番号を入力してください。	
1 6 2 - 8 4 0 8	

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン (チャンネルボタン) で数字を選び直します。

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いた
だんの

メ
モ
リ

U
S
B

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
／
(仕
様
や
索
引)

U
T
B
i
n
C
o
d
e

地上デジタル放送の チャンネルを追加したり 設定をやり直すときは

- 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」(⇒前ページ)をしてください。

- 1 地上デジタル放送を選局する
- 2 ホームメニューから「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ
- 3 「チャンネル設定」-「地上デジタル」を選ぶ
- 4 「地上デジタルー自動」を選び、「する」に設定する

地上デジタルー自動	チャンネルサーチを行い、お住まいの地域の地上デジタル放送のチャンネルを自動登録します。 変更したチャンネルボタンの番号やスキップ設定はクリアされます。
☐ 追加 ☐ 個別 ☐ 選局順	
この設定でチャンネルサーチを実行しますか？	
現在の地域設定は ☐ 〇〇 です。	
する しない	

◆ 重 要 ◆

「地上デジタルー自動」を行った後で、新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

- 「地上デジタルー自動」の代わりに「地上デジタルー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

◇ お し ら せ ◇

地上デジタル放送の CATV (ケーブルテレビ) 放送対応について

- CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
- 本機で受信できるケーブルテレビ (CATV) の方式は、「パススルー方式」(UHF 帯、ミッドバンド [MID] 帯、スーパーハイバンド [SHB] 帯、VHF 帯) です。
- CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのまま CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

デジタル放送の チャンネルの個別設定

- 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項目	内容
数字ボタン	・ リモコンの数字ボタン (チャンネルボタン) を押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	・ 受信した放送局の 3 桁チャンネル番号が重複している場合は、4 桁め (枝番) を変更して区別できます。(地上デジタル放送のみ)
スキップ	・ 選局 (ハ順/V逆) ボタンで選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。

- 1 「地上」「BS」「CS」ボタンのいずれかを押し、デジタル放送を選ぶ

- 「チャイルドロック」(⇒ 32 ページ) をかけているとき、「地デジ限定設定」(⇒ 32 ページ) を「有効」にしているときなど、放送を切り換えることができない場合があります。

- 2 ホームメニューから「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ

- 3 「チャンネル設定」を選ぶ

- 4 「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選ぶ

- 「BS デジタル」または「CS デジタル」を選んだ場合は、手順 6 に進みます。

- 5 「地上デジタルー個別」を選ぶ

- 6 ①上下カーソルボタンで変更したいチャンネルを選び、決定する

- ②左右カーソルボタンで「数字ボタン」を選び、決定する

- 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、 ~  を押します。
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、⇒ 117 ページのチャンネルスキップ設定と連動します。

7 数字ボタンで入力欄に数字を入力して、決定する

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」と表示されます。(枝番の場合は「枝番が重複しています。置き換えますか?」と表示されます。)

数字ボタンを置き換える場合

- 手順 **8** に進みます。

置き換えずに別の数字にする場合

- 画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

8 「確認」を選び、決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

- 地上デジタル放送では、1～12の数字ボタン(チャンネルボタン)の番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう1桁(これを「枝番」といいます)を入力して選局することになります。

チャンネルスキップ設定

- 通常の選局時と番組表を使った選局時の、チャンネルのスキップ設定を次のように変更できます。

両方する	- 選局時と番組表のどちらもスキップします。 - この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。
番組表のみ	- 番組表のみ表示されなくなります。 - 選局時は表示されます。
選局のみ	- 選局時のみ表示されなくなります。 - 番組表には表示されます。
両方しない	- 選局時と番組表のどちらもスキップされません。 - この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。

1 「地上」「BS」「CS」ボタンのいずれかを押して、デジタル放送を選ぶ

2 ホームメニューを表示して、「設定」→「 (視聴準備)」→「テレビ放送設定」を選ぶ

3 上下カーソルボタンで「スキップ設定」を選び、決定する

4 上下カーソルボタンで「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、決定する

5 手順4で「地上デジタル」または「BSデジタル」を選んだ場合は、上下カーソルボタンで「放送事業者」を選び、決定する

- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください」と表示されますので、手順 **6** に進みます。

手順4で「CSデジタル」を選んだ場合は、スキップ設定したい3桁番号の範囲を選び、決定する

- 手順 **7** に進みます。

6 カーソルボタンで「一括設定」または「個別設定」を選び、決定する

- 「一括設定」を選んだ場合は、「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか?」と表示されますので、手順 **8** に進みます。
- 「個別設定」を選んだ場合は、手順 **7** に進みます。

7 上下カーソルボタンでスキップ設定したいチャンネルを選び、決定する

8 カーソルボタンで「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 地デジ難視対策衛星放送(BS291ch～BS298ch)は一般の方は視聴できないため、工場出荷時の設定は、「両方する」になっています。この放送を視聴する場合は、BSデジタルの「地デジ難視対策衛星放送」を一括設定で「両方しない」に設定してください。

各部のなまえ

使いた

操作

メモリ

ハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

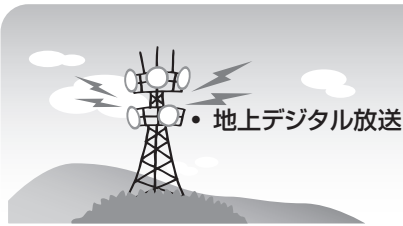
個別設定／放送の種類について

故障かな?／エラーメッセージ

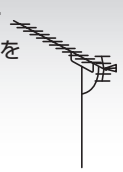
お役立ち情報(仕様や索引)

On-Screen Guide

放送の種類について



UHF アンテナ
地上デジタル放送を
受信できます。



◆ 重要 ◆

- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

デジタル放送のその他の特長

臨時放送（臨時編成サービス）

- スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

イベントリレーサービス

- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。

※ ファミリンク録画予約（⇒ 101 ～ 102 ページ）の場合、お使いの AQUOS レコーダーによっては追従されません。

マルチビューサービス

- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大 3 つの映像が放送されるサービスです。ツールメニューを表示して、「映像切替」を選んで切り換えます。

緊急警報放送

- 地震などの際の緊急警報放送です。

ご案内チャンネルの表示

- 本契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が

地上デジタル放送

- 2003 年 12 月から東京・大阪・名古屋の 3 大都市圏の一部地域で開始され、2006 年 12 月に全国の都道府県庁所在地で開始された放送です。

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 高音質と多チャンネル放送
- 天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送
- 視聴者参加型の双方向通信番組

受信に必要なアンテナ

- UHF 対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナが UHF 対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。**VHF アンテナでは受信できません。**

地上デジタル放送の CATV 放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド [MID] 帯、スーパーハイバンド [SHB] 帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

表示されます。

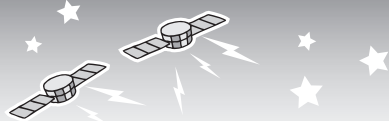
ブックマーク

- コンテンツ画面にブックマーク*アイコンが表示されているときは、その情報（ブックマーク記録コンテンツ）を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出すことができます。

※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するための絵文字（ブックマークアイコン）が表示されます。インターネットのブックマークとは異なります。

◇おしらせ◇

- ARIB 放送規格の変更により、本機のホームメニューなどの仕様が変わる場合があります。
- ARIB (Association of Radio Industries and Businesses) とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。



- BSデジタル放送
- 110度CSデジタル放送

BS・110度CS 共用アンテナ

BS デジタル放送も 110 度 CS デジタル放送も、このアンテナで受信できます。

(他の衛星放送は、衛星の向きが違うため受信できません。)



BS デジタル放送

- 放送衛星 (Broadcasting Satellite) を使ったデジタル放送です。
- 地デジ難視聴対策衛星放送 (BS291ch ~ BS298ch) は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴される場合は、スキップ設定を「両方しない」に設定してください。(スキップ設定⇒ 117 ページ)
- 有料放送を視聴するときは、受信契約する必要があります。

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 視聴者参加型の双方向通信番組
- 2 種類のデータ放送 (独立データ放送・番組に連動したデータ放送)

受信に必要なアンテナ

- BS・110 度 CS デジタル放送共用のアンテナ (市販品) が必要です。

110 度 CS デジタル放送

- BS デジタル放送用人工衛星と同じ東経 110 度にある通信衛星 (Communication Satellite) を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！」があります。110 度 CS デジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

特長

- テーマ別に専門化した多数のチャンネル
- 画面をブックマーク登録し、簡単に再表示可能
- ボード (掲示板) 機能でサービス情報の案内を閲覧可能

受信に必要なアンテナ

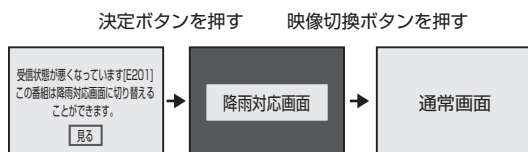
- BS・110 度 CS デジタル放送共用のアンテナ (市販品) が必要です。
- 従来の CS アンテナや BS アナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110 度 CS 帯域 (2.6GHz) まで対応したものに交換する必要があります。

BS デジタル放送のみの専用サービス

降雨対応放送

- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。ツールメニューを表示して、「映像切換」を選ぶと元の映像に戻れます。

(画面例)



110 度 CS デジタル放送のみの専用サービス

ボード (掲示板)

- プラットフォーム (スカパー！) 単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード (掲示板) に表示されます。ホームメニューからボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。(⇒ 35 ページ)

(画面例)

情報タイトル
ワールドカップ独占放送
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ
新規契約特典のお知らせ

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いた／ふだんの

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

WOWOW や スカパー！などの 有料放送を見るときは

- 有料放送を視聴するには、スカパー！などの各プラットフォーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要事項を記入し、郵送するか、下記にお問い合わせください。

2014 年 3 月現在

WOWOW

WOWOW カスタマーセンター

電話番号 0120-580-807

受付 9:00 ~ 20:00（年中無休）

ホームページ <http://www.wowow.co.jp/>

スターチャンネル

スターチャンネル カスタマーセンター

電話番号 0570-013-111（ナビダイヤル）
または 045-650-4724

受付 10:00 ~ 18:00（年中無休）

ホームページ <http://www.star-ch.jp/>

- スターチャンネルの加入申し込みは、下記のスカパー！カスタマーセンターへお問い合わせください。

スカパー！

スカパー！カスタマーセンター（総合窓口）

電話番号 0570-039-888（ナビダイヤル）
PHS、IP 電話のお客様は
03-4334-7777

受付 10:00 ~ 20:00（年中無休）

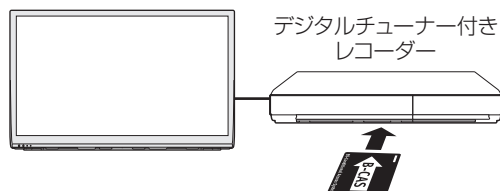
ホームページ <http://www.skyperfectv.co.jp/>

◇おしらせ◇

- 本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。

デジタルチューナー付きレコーダー で有料放送の受信契約をしている 場合について

- お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードをレコーダーに挿入しておく必要があります。挿入していないと、有料放送が録画できません。



有料放送で登録した B-CAS カードは、レコーダーに挿入します。

- レコーダーで受信している内容を本機で視聴したいときは、リモコンの入力切替ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。
- 有料放送を録画しながら別の有料放送を視聴したい場合は、複数の有料受信契約をする必要があります。

故障かな？と思ったら

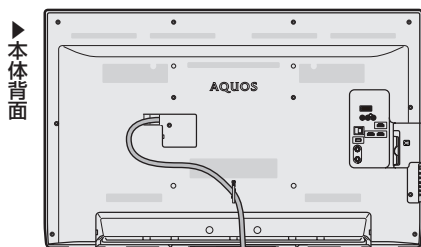
- 故障かな？と思ったら、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」(⇒ 144 ページ) をご覧ください。

故障かな？と思ったら ➡

まず確認してください

電源が入らない

電源コードのプラグを奥まで確実に差し込んでください(⇒「かんたん!! ガイド」(巻末) 9 ページ)



・本機は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。



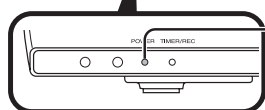
電源ボタン

側面操作部* (LC-40J10)
*LC-32J10のボタンは、背面にあります。



ランプが点灯していないときは、本体の電源ボタンを押して電源を入れてください(⇒ 10 ページ)

- ・本機は本体の電源ボタンを押して切っても POWER (電源) ランプは消えません。リモコンで電源が入ります。
- ・POWER (電源) ランプを消し、リモコンで電源が入らないようにするには、「電源ボタン設定」で「モード2」に変更してください。(⇒ 29 ページ)

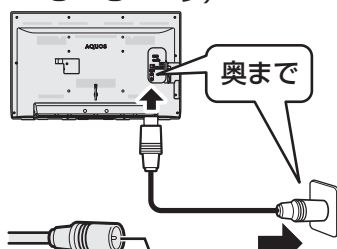


POWER (電源) ランプ
・緑色点灯：動作状態
・赤色点灯：待機状態
・消灯：電源オフ状態

▲本体ランプ部

TV 放送が見られない

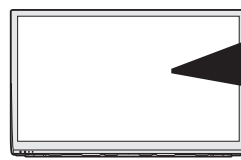
アンテナケーブルの端子を奥まで確実に差し込んでください(⇒「かんたん!! ガイド」(巻末) 5～8 ページ)



アンテナケーブルの端子部の芯線が曲がっていませんか

ビデオ・DVD が見られない

リモコンの入力切換ボタンを繰り返し押して、見たい機器の入力を選んでください(⇒ 23 ページ)



もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いだんのいしかた

メミニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報(仕様や案内)

English Guide

放送が受信できないときに 確かめること

放送が 受信できないときは

以下の画面は一例です。

確認のしかたが異なる場合は、画面の指示に従ってください。

1

画面のメッセージを確認し、決定する

- 受信状態が悪い場合、次のような画面が表示されます。

BS 103chが受信できません。[E202]
リモコンで放送切換や選局を確認ください。
アンテナの調整・接続を確認ください。
 で受信強度を確認します

現在放送されていません。[E203]
番組表などで放送時間を確認してください。
雨や雪などの天候の影響で
一時的に受信できない場合もあります。
 で受信強度を確認します


を押す

2

受信状態に応じた対処のしかたを確認し、 「受信状態一覧へ」を選ぶ

電源・受信強度表示

周波数設定

信号テスト-地上D

信号テスト-BIS

信号テスト-CS

受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。

BS・CS
アンテナ電源

受信強度 BS-15

現在値 最大値

受信状態:受信強度が60以下です。[B]

- 受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
- アンテナ接続に問題がないときはアンテナの点検が必要です。

※アンテナの点検は販売店などにご相談ください。

受信状態一覧へ

受信状態に応じた
対処のしかたが
表示されます。

「受信状態一覧へ」を
選んだ状態で 
を押すと受信状態一覧
画面が表示されます。


で選び

を押す

デジタル放送の受信強度や受信できるチャンネルなどを確認する

- ・直前に視聴していた放送（「地上デジタル」または「BS デジタル」「110 度 CS デジタル」のいずれか一方）が一覧で表示されます。

現在の受信状態の説明

受信状態一覧

各チャンネルのアンテナ受信状態の一覧表示です。
(※)キーを押すと受信状態を再確認することができます。

<BS・CS>
一部の放送の受信状態が悪くなっています。
◇設置されているBS・CSアンテナが、BSデジタル・110度CSデジタル放送受信に対応していない
◇アンテナケーブルや分配器などがデジタル対応でない
※アンテナ機器の交換は販売店などにご相談ください。

【ここをお確かめください】
◇BS・CSアンテナがBSデジタル・110度CSデジタルに対応しているかご確認ください。
◇アンテナケーブル、ブースターや分配器などは衛星デジタル放送の受信に対応したものをご確認ください。

<地上デジタル>

放送局	物理CH	3桁	受信強度	受信状態	状態
NHK総合-東京	UXXX	011	87	64	A
NHK Eテレ-東京	UXXX	021	87	65	A
日本テレビ	UXXX	041	90	66	A
TBS	UXXX	061	82	41	C
フジテレビジョン	UXXX	081	77	35	C
テレビ朝日	UXXX	051	85	53	B
テレビ東京	UXXX	071	80	39	C
放送大学	UXXX	121	80	43	B
tvk	UXXX	-	32	0	E

<BS・CSアンテナ>

衛星番号	受信強度	受信状態	状態
BS-1	94	A	A
BS-3	94	A	A
BS-5	94	A	A
BS-7	94	A	A
BS-9	94	A	A
BS-11	94	A	A
BS-13	94	A	A
BS-15	94	A	A
BS-17	94	A	A
BS-19	94	A	A
BS-21	94	A	A
BS-23	94	A	A
CS-2	90	A	A
CS-4	86	A	A
CS-6	67	A	A
CS-8	69	A	A
CS-10	46	B	B
CS-12	45	B	B
CS-14	43	B	B
CS-16	56	D	D
CS-18	42	B	B
CS-20	31	B	B
CS-22	41	C	C
CS-24	1	C	C

※が表示されているチャンネルは隣接地域向け放送であるため、この地域では受信強度が十分確保できない可能性があります。

解決方法

現在の地域設定

お住まいの地域に設定されていない場合、地上デジタル放送を正しく受信できません。

地上デジタル放送の
受信状態一覧

BSデジタル放送と110度CSデジタル
放送の受信状態一覧

受信状態一覧で、最新の状態を表示するには

- ・**決定**を押します。(表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。)

受信状態一覧の画面を消すときは

- ・**終了**を押します。

終了
を押す

確認したら、受信状態一覧の画面を消す

- ・アンテナとの接続について⇒「**かんたん!! ガイド**」(巻末) 5～8 ページをご覧ください。
- ・かんたん初期設定をやり直すと⇒「**かんたん!! ガイド**」(巻末) 12 ページをご覧ください。

◆おしらせ◆

BS・110 度 CS デジタル放送について

- ・デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。
- BS・110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは

- ① CS デジタル放送を選び CS100ch を選局し、約 5 秒待つ
- ② CS001ch を選局し、約 5 秒待つ
(2014 年 3 月現在 CS001ch は放送されていません。)
- ③番組表で選局したい放送局のチャンネル番号が表示されている事を確認する (⇒ 11 ページ)

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いた
だんの

メ
モ
ニ
ー

U
S
B
メモ
リー

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

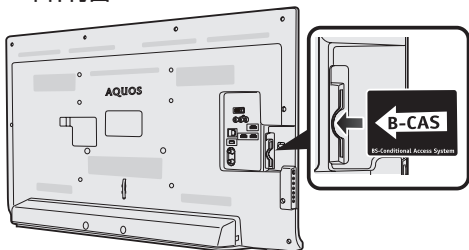
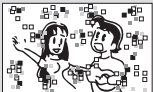
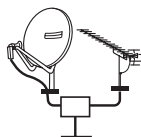
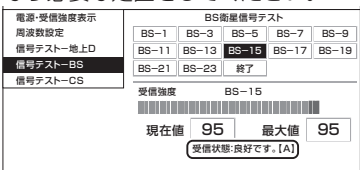
お
役
立
ち
情
報
／
仕
様
や
索
引

U
b
i
s
h
C
o
d
e

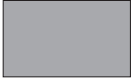
テレビが正しく映らない ときや画質が悪いときは ([E202] と表示される)

故障ではないことがあります。
お電話をする前に、
ここをお確かめください。



こんな症状が出るときは	▶ここをお確かめください	▶参照ページ
映像も音声もない  ❌	- アンテナケーブルは接続されていますか。 - 端子を間違えて接続していませんか。 - アンテナケーブルが切れていませんか。 - BS・CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。 - B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 ▼本体背面 	「かんたん!!ガイド」(巻末) 5～8 — — 114～115 「かんたん!!ガイド」(巻末) 11
映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする。 音声途切れる。 映像が映らない／ 映らなくなる。 	- アンテナの向きは正しいですか。 「受信状態：良好です。[A]」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ(⇒ 131 ページ)をご覧ください。   110 度 CS デジタル放送の場合は、アンテナケーブルや分配器は 110 度 CS 帯域対応のものを使用していますか。	— 114～115 —
BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	- WOWOW やスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 - 地デジ難視聴対策衛星放送については、地デジ難視聴対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200)	120 117
110 度 CS デジタル放送が視聴できない	アンテナやアンテナケーブル、分波器は 110 度 CS 帯域 (2.6GHz) まで対応のものを使用していますか。	「かんたん!!ガイド」(巻末) 5～8
画面にノイズが出る	- ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。 - アンテナケーブルは正しく接続されていますか。	— 「かんたん!!ガイド」(巻末) 5～8
特定のチャンネルだけ映らない	- 有料放送は視聴契約が必要です。 - アンテナの受信強度を確認してください。	120 114～115

・アンテナの接続については、「かんたん!! ガイド」(巻末) 5～8 ページをご覧ください。

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 映像も音声も出ない	- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 - POWER（電源）ランプが緑色に点灯していますか。 - テレビ放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 - 外部機器の映像が出ないとき、正しく入力切換ができていますか。 - 接続ケーブルが抜けていませんか。	「かんたん!!ガイド」(巻末) 9 10 23 23 —
リモコンが動作しない	- POWER（電源）ランプが緑色に点灯していますか。 - 乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。 - リモコンの乾電池が消耗していませんか。 リモコンの使用頻度により乾電池の消耗が早くなる場合があります。リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、早めに新しい電池と交換してください。 アルカリ乾電池をご使用ください。 - リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか。 - リモコン番号が本体と一致していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 - リモコン番号切換について動画で案内しています。 以下の場合、リモコンで動作しにくくなります。 - リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物がありませんか。 - リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていませんか。 - 照明の向きを変えるなどしてみてください。 - 蛍光灯などが近くにありませんか。 - 受信設備の消耗減衰のために（映り等に影響する場合もあります）操作切換が遅くなることがあります。（天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。） - 電池の端子が酸化（薄黒く）していませんか。 - 室温が極端に低下していませんか。	10 「かんたん!!ガイド」(巻末) 2 「かんたん!!ガイド」(巻末) 2 「かんたん!!ガイド」(巻末) 2 8~9 130 —
 映像は出るが 音声が出ない	- 音量調整が最小になっていませんか。 「消音」状態になっていませんか。 - ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 - D 映像端子を使用する場合、音声端子も接続していますか。	10 10 8 106
テレビ放送と各入力の音量が違って聞こえる	接続されている機器や、再生するディスク等により入力される音声レベルが異なる場合があるため、音量は各入力ごとに設定できます。音量調整は各入力ごとに設定してください。	10
BD プレーヤーなどの外部機器の映像が映らない、BD プレーヤーなどの外部機器の映像が映らなくなった	- 外部機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 - 外部機器の電源は入っていますか。 - 外部機器を接続している入力を選んでいますか。 - 外部機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。	— — 23 —
 音声は出るが映像が出ない	- 映像オフが「する」になっていませんか。 - 映像ケーブルが抜けていませんか。	31 106
 色が薄い 色あいが悪い	「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。	30
画面が暗い	「明るさ」、「映像」、「プロ設定」－「ガンマ設定」を調整してみてください。	30
黒色が潰れる	「明るさ」、「黒レベル」、「プロ設定」－「ガンマ設定」を調整してみてください。	30

 もくじ／ご注意／
各部のなまえ

 使いた
だんの
いかた

 メ
モ
リ
ー
操
作

 U
S
B
メ
モ
リ
ー

 U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

 イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

 フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

 個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

 故
障
か
な
？
／
エ
レ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

 お
役
立
ち
情
報
（
仕
様
や
索
引
）

 I
n
g
l
i
s
h
C
o
d
e

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
画面が大きくなったり、小さくなったりする	・ オートワイド機能が「する」になっていませんか。設定を「しない」に変更してください。	34
画面がちらついたりざらついたりする	・ 「プロ設定」の「デジタル NR」を、「オート」「強」「中」「弱」のいずれかに設定してみてください。	30
テレビの上部が熱い	・ 内部の回路から発生する熱で温まった空気が自然な対流により、上部を通して抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。	—
画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる	・ 本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。	—
	・ 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。	—
	・ 本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。	—
リモコンや本体のボタンの操作ができない	・ 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ) を「モード 2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約 1 分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。	—
	・ 「地デジ限定設定」が「有効」に設定されていませんか。	32
	・ チャイルドロックが設定されていませんか。誤って設定してしまった場合は、設定メニューの「  安心・省エネ」—「チャイルドロック」で「しない」を選んでください。(本体のボタンで操作する場合は⇒ 8 ページをご覧ください。)	32
	・ チャイルドロックについて、動画でも確認できます。	130
	・ 本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。	29
ときどき「ピシッ」と音がする	・ 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。	—
リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする(数回鳴る場合があります。)	・ 本機の電源が待機状態のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。	53
	・ デジタル放送の録画予約を実行している場合	—
	・ ダウンロードをしている場合	—
	・ 有料放送の契約情報を取得している場合	—
時刻表示が画面に出ない	・ 「時刻表示」の設定は「する」になっていますか。	29
時刻表示が消えない	・ リモコンの画面表示ボタンを繰り返し押してみてください。	18
字幕表示が画面に出ない	・ 放送によっては、字幕を送っていない場合があります。	—
	・ 字幕の表示方式が「表示しない」になっていませんか。	16
入力切換をしても選べない	・ 入力スキップが「しない」に設定されていますか。	24
電源が勝手に切れる	・ 自動で電源がオフになるモードになっていませんか。受信機レポートで確認してください。	35
本体の電源ボタンを押しても POWER (電源) ランプが消えない	・ 電源ボタン設定が「モード 1」になっている場合は、本体の電源ボタンを押して電源を切っても POWER (電源) ランプは消えません。赤色点灯 (待機状態) となります。	「かんたん!!ガイド」(巻末) 14

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 映像も音声も出ない	- 個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を「入」にしてください。 - その局が放送していない時間帯ではありませんか。 - ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 - B-CASカードは正しく挿入されていますか。	114 — 23 「かんたん!!ガイド」(巻末) 11
 - 映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする - 音声が途切れる - 映像が映らない／映らなくなる	- アンテナの向きがずれていませんか。 - 受信強度を確認してください。 - 受信状態を確認してください。 - アンテナの前方に障害物はありませんか。 - アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。	— 114～115 ・122～123 114～115 ・122～123 — 「かんたん!!ガイド」(巻末) 5～8
BS デジタル放送の一部が視聴できない	- B-CASカードは正しく挿入されていますか。 - 有料放送を視聴するための契約はしていますか。 - 地デジ難視対策衛星放送 (BS291ch～BS298ch) については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200)	「かんたん!!ガイド」(巻末) 11 120 117
110度CS デジタル放送が受信できない	- アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 - ブースターや分配器などをご使用になっている場合、110度CS帯域(2.6GHz)まで対応した機器をお使いですか。	「かんたん!!ガイド」(巻末) 5～8 「かんたん!!ガイド」(巻末) 5～8
BS デジタル・110度CS デジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる	- 強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。 - 春分や秋分の前夜 20 日程度は人工衛星が地球の陰(食)になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。	— —
地上デジタル放送が受信できない	- お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。 - 地上デジタル放送の受信に必要な UHF アンテナが正しく設置されていますか。 - アンテナ線は正しく接続されていますか。 - お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。 - チャンネル設定は正しくされていますか。	— — 「かんたん!!ガイド」(巻末) 5～8 115 116
画面にノイズが出る	VHF/UHF のアンテナケーブルが BS・110度CS デジタルアンテナケーブルと接近していませんか。	—
特定のチャンネルだけ映らない	- 契約していない有料放送ではありませんか。 - 受信強度を確認してください。 - 地デジ難視対策衛星放送 (BS291ch～BS298ch) については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200)	120 114～115 117

各
部
の
な
ま
え使
い
か
たメ
モ
リ
ーU
S
B
メモリーU
S
B
ハードディスクイ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
クフ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジお
役
立
ち
情
報
(仕
様
や
索
引)E
n
g
l
i
s
h
G
u
i
d
e

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
番組表が表示されない 番組表に表示されない番組がある	- 地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、番組表に情報が表示されません。番組表取得を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った（待機状態）ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 - デジタル放送を選局していますか？ - 電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。 - スキップをする設定にしていますか。	12 — — 117
番組の予約をしても受信できない	契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。	—
デジタル放送が受信できない	- 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源ボタン設定」(⇒29ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 - BSデジタル放送および110度CSデジタル放送を視聴するとき、BS・110度CS共用アンテナ（市販品）およびBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）を接続していますか。	— —
BS デジタル・110 度 CS デジタル放送が選べない	地デジ限定設定が「有効」になっていませんか。	32

故障かな？と思ったら ➡

インターネット関係について

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
AQUOS Cityのページが表示されなくなった	- ブロードバンドルーターや信号変換機器の電源が切れていませんか。 - LAN ケーブルがはずれていませんか。 「ネットサービス制限設定」－「インターネット接続制限」を「禁止しない」に設定してください。 - ブロードバンド回線やプロバイダーのメンテナンスなどにより、接続できない期間ではありませんか。しばらく、時間をおいてからもう一度接続してください。	— 68 71 —
文字が読めない文字になった	ブラウザメニューの文字コードを変更してください。	76
カーソルボタンでページの続きを表示できない	ページの読み込みが終わるまでお待ちください。	—
インターネットに接続できない	「双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする」をご覧ください、接続・設定状況をご確認ください。 【パソコンをお持ちの場合】 - ご使用になっている LAN ケーブル（CAT5 以上）をパソコンに差し込み、パソコンでインターネットに接続できるかどうか試してください。 - できる場合は、ブロードバンドルーターから LAN 側（本機側）の接続・設定を確認してください。できない場合は、ブロードバンドルーターから WAN 側（プロバイダー側）の接続・設定を確認してください。 【停電などにより、モデムやケーブルモデム、ブロードバンドルーターの電源をいったん切った場合など】 - 電源が再投入されてから数分程度インターネットが復旧するまで時間がかかる場合があります。 - 外部からのノイズなどにより、通信機能に障害が発生した可能性があります。「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、1 分間放置した後、再度電源を入れてください。	65 ～ 68 — —

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
ホームページの音声聞こえない ホームページの動画が再生できない	本機では、一部の形式の音声ファイル (WAV や AAC /ドルビーデジタル形式の一部) については再生可能ですが、一般の Web ページで配信されている動画や音声はパソコン向けに作られており、特に本機の機種名が対応機種としてその Web ページに明記されていない限りは、基本的に再生できないとお考えください。	—
パソコンのインターネット機能でできることが、本機ではできない	- 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて以下のような点などが異なりますので、ご了承ください。 - ファイルのダウンロードはできません。 - PDF (電子文書) を読み込む機能はついておりません。 - メールの送受信機能はありません。	—

各部のなまえ

ふだんの使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

故障かな？と思ったら ➡

アクトビラ関係について

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
映像や音声がときどき停止する	- お使いのブロードバンド回線は光回線 (FTTH) ですか。アクトビラビデオやアクトビラビデオ・フルをお楽しみになる場合は、光回線 (FTTH) が必要です。 - ご家庭のブロードバンド環境に接続しているパソコンで、大容量のファイルをダウンロードしたり、動画をストリーミング再生したり、別のテレビでもアクトビラビデオの再生をしたりしていませんか。回線の使用状況によっては、映像や音声は停止します。他の機器の使用を中断したあと、もう一度アクトビラビデオ・フルを再生してみてください。 - 本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続してください。 - ブロードバンドルーターなどの機器の性能によっては、通信速度が足りない場合があります。回線事業者やプロバイダーから機器をレンタルしている場合は、ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。 - 光回線 (FTTH) をご利用の場合でも、ご加入のプランによってはアクトビラビデオを再生するために十分な通信速度でない場合があります。ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。	67 — 68 — —
アクトビラの画質が悪い	- デジタル放送とは異なる方式で映像を配信しているため、デジタル放送のハイビジョン放送と画質が異なります。 - 映像の圧縮率が高いコンテンツの場合は、低画質になります。	— —

故障かな？と思ったら ➡

IPTV 関係について

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
ポータル情報が取得できない	お使いのブロードバンドルーターはIPv6に対応していますか。	—
チャンネル登録で失敗する	IPTVのマルチキャスト開通処理が完了していない可能性があります。ポータル画面で回線番号の登録をしてください。	—
テレビ放送やVODの映像が乱れる	使用している光回線をIPv4のインターネット接続と共用している場合は、家庭内の別の機器がインターネットに接続しているとテレビ放送やVODの映像が乱れることがあります。	—
ライセンスが無いと表示される	追加契約が必要なチャンネルです。契約状況についてポータルで確認するか、サービス事業者にご確認ください。	—

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
USB 端子に接続した USB ハードディスクが録画機器選択画面に出ない	• USB ハードディスクの電源が入っていますか。 • 録画機器選択画面に USB ハードディスクを表示するには、事前に「機器の初期化」をする必要があります。 • USB ハードディスクが正しく接続・設定されていますか。	— 48 —
USB ハードディスクに正しく録画できない	• 録画先に指定した USB ハードディスクが録画機器選択画面に表示されていますか。 表示されない場合は上記の「USB 端子に接続した USB ハードディスクが録画機器選択画面に出ない」の内容をお確かめください。 • USB ハードディスクに十分な残量がありますか。残量が少ない場合は、不要な番組を削除するか、残量のある別の USB ハードディスクを接続してください。 • 「USB-HDD の選択」で録画する USB ハードディスクを選んでありますか。	— — 49
USB ハードディスクに録画したコンテンツが表示されない／再生できない	• 本機チューナー部に接続している USB ハードディスクは本機で録画したものですか。 本機以外のテレビ受信機で録画された USB ハードディスクを本機でコンテンツリスト表示／再生することはできません。 • 本機が故障した際に主要部品を交換していませんか。 • 「USB-HDD の選択」で録画する USB ハードディスクを選んでありますか。	— — 49
USB ハードディスクが使用できない	• 「USB-HDD の選択」で録画する USB ハードディスクを選んでありますか。 • 使用したい機器が録画機器選択画面に表示されていますか。表示されない場合は、上記の「USB 端子に接続した USB ハードディスクが録画機器選択画面に出ない」の内容をお確かめください。 • それでも使用できない場合は以下の操作をしてください。 ①テレビ本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグを抜く ② USB ハードディスクの電源を入れ直す ③本機の電源プラグを差し込んで電源を入れる	49 — —
USB ハードディスクに録画した番組が消えた	• USB ハードディスク使用中に停電や雷などによる瞬間的な停電、USB ハードディスクの電源プラグを抜く、プレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 (上記の場合、録画した番組が消える場合があります。) (録画した番組がすべて消えた場合や、USB ハードディスクが動作しない場合は、機器の初期化を行ってください。) • 異なる USB ハードディスクをつないでいませんか。 • 「USB-HDD の選択」で異なる USB ハードディスクを選んでいませんか。	— — 49



ビジュアルガイド

- リモコン番号切替とチャイルドロックについて動画で案内しています。
- 当サイト及び動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
- 通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。
- QRコードが読み取れない場合は、「シャープサポート ビジュアルガイド」で検索いただくか、下記アドレスを直接入力してください。

シャープサポート ビジュアルガイド

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/visualguide/index.html#aquos>

エラーメッセージが出たら

エラーメッセージが出たら ➡

アンテナ受信強度に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた	ページ
受信強度が 60 以下です。[B]	受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。	114 ~ 115
アンテナ信号が強すぎます。[C]	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。	—
アンテナ信号が不足しています。[C]	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。	—
アンテナ信号が良くありません。[D]	アンテナ信号が劣化しています。アンテナの接続、および調整を確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。	—
受信できません。[E]	- アンテナが正しく設置されているか確認してください。 - アンテナ線を確認してください。 - アンテナの設定が合っているか確かめてください。	— 「かんたん!! ガイド」(巻末) 5 ~ 8 114 ~ 115

エラーメッセージが出たら ➡

B-CAS カードや放送の受信・視聴に関するもの

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
B-CAS カードを正しく挿入してください。B-CAS カードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	****	B-CAS カードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、カードを差し直してください。	「かんたん!! ガイド」(巻末) 11
この B-CAS カードは使用できません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	B-CAS カスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	「かんたん!! ガイド」(巻末) 11
このカードは使用できません。正しい B-CAS カードを装着してください。	****	本機に付属の B-CAS カードを挿入してください。	「かんたん!! ガイド」(巻末) 11
このチャンネルは契約されていません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
この B-CAS カードには必要な情報が有りません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	このチャンネル (番組) は視聴できません。	—

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたんの

操作メニュー

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。	E201	・ 降雨対応画面に切り換えて視聴していた どうか、天気回復をお待ちください。	119
アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	****	・ アンテナ信号が強すぎるため、受信障害 が発生しています。ブースターの調整や 減衰器の挿入が必要です。販売店などに ご相談ください。	—
〇〇 〇〇〇 ch が受信できません。リモ コンで放送切換や選局を確認ください。ま たはアンテナの調整・接続を確認くださ い。雨や雪などの影響で一時的に受信で きない場合もあります。	E202	・ アンテナ線を確認してください。 ・ 受信強度を確認してください。 ・ アンテナの設定が合っているか確かめて ください。 ・ 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信 できない場合もあります。	「かんたん!! ガイド」(巻末) 5~8 114~115・ 122~123 114~115 —
現在放送されていません。番組表などで 放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信 できない場合もあります。	E203	・ 番組表などで放送時間を確かめてくださ い。 ・ 受信強度を確認してください。 ・ 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信 できない場合もあります。	— 114~115・ 122~123 —
〇〇〇チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してくだ さい。	E204	・ 番組表などでチャンネルを確かめてくだ さい。	—
アンテナ線の接続や設定に不具合があり ますのでアンテナ電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切っ てから、アンテナとの接続を確認してく ださい。	****	・ 電源を入れ直してください。 ・ BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル 放送が受信できない場合は、本体の電源 を切り、アンテナとの接続を確認して から電源を入れ直してください。	— 114~115・ 「かんたん!! ガイド」(巻末) 5~8
〇〇〇チャンネルのサービスは、この受 信機では受信できません。	E210	・ 選局されたチャンネルとは別のチャン ネルを選局してください。	—
契約期限が切れています。ご覧のチャン ネルのカスタマーセンターへご連絡くだ さい。	****	・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンタ ーまで連絡してください。	—
このチャンネルは視聴条件により、ご覧 いただけません。ご覧のチャンネルのカ スタマーセンターへご連絡ください。	****	・ ご覧のチャンネルのカスタマーセンタ ーまで連絡してください。	—
受け付け時間を過ぎていますので購入で きません。	****	・ 番組の冒頭の限られた時間しか購入で きない番組もあります。	—
データが受信できません。	E400	・ 現在ご覧のチャンネルとは別のチャン ネルをいったん選局した後、エラーが起こ ったデータ放送チャンネルを再度選局し てください。	—
対象地域外のため、データを表示できま せん。	E401	・ 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終 了し、別のチャンネルを選局してください。	—
この受信機では、データを表示できません。	E401	・ 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終 了し、別のチャンネルを選局してください。	—
データの表示に失敗しました。	E402	・ 現在ご覧のチャンネルとは別のチャン ネルをいったん選局した後、エラーが起こ ったデータ放送チャンネルを再度選局し てください。	—

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
この形式の写真データは表示できません。	規格外の写真は表示できません。 なお、パソコンで写真を編集すると、本機で表示できない規格のデータ形式に変更される場合があります。
データの容量が大きすぎます。	- データの容量が 6MB 以下のデータとしてください。 - デジタルカメラや携帯電話の撮影時の設定で画素サイズを小さくすると、6MB 以下のデータで撮影できる場合があります。 例) 4300 × 3225 ⇒ 2048 × 1536 また撮影済みのデータではデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能を使うと変更できる場合があります。
写真のサイズが大きすぎます。	- 画素サイズ 4096 × 4096 以下の写真にしてください。 - デジタルカメラや携帯電話の撮影時の設定で画素サイズは変更できる場合があります。 例) 4300 × 3225 ⇒ 2048 × 1536 また撮影済みの写真ではデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能を使うと変更できる場合があります。
このデータは表示できません。	本機で表示可能な仕様の JPEG 以外のデータや、壊れたデータは表示できません。
次の写真を取得できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。	写真取得時サーバー機器に接続できなくなっています。ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。また SD カードを持つサーバー機器では SD カード挿入後ホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。
接続できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。	サーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。また SD カードを持つサーバー機器では SD カード挿入後 SD カードの内容をホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。
写真を表示できません。 フォルダが削除されたか、機器が再起動された可能性があります。	サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。
機器に接続できません。 接続機器選択へ移動します。	前回接続したサーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。
フォルダにアクセスできません。 トップフォルダへ移動します。	サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。
接続できません。 接続機器から映像データを取得できません。	サーバーの設定を確認してください。サーバーによっては設定画面にしていると取得できない場合や、インターネットを利用中は取得できない場合があります。
再生できません。 この形式の映像データは再生できません。	- 規格外の映像データは再生できません。 - 本機で再生できる映像データの形式が確認してください。
再生できません。 この形式の音楽データは再生できません。	- 規格外の音楽データは再生できません。 - 本機で再生できる音楽データの形式が確認してください。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English Guide

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
データを取得できません。 フォルダが削除されたか再起動された可能性があります。 初期画面に戻ります。	メモリーモードを実行する際、前回再生したファイルが削除されたり、サーバーが再起動されたなどにより、データを取得できない場合に表示されます。初期画面よりご利用ください。
接続できません。 接続機器の接続や設定を確認してください。 初期画面に戻ります。	メモリーモードを実行する際、前回接続したサーバーが起動されていないなどにより、接続できない場合に表示されます。初期画面よりご利用ください。

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れているため録画できません。 ハードディスクが認識できないため、録画できません。ハードディスクを接続し直してください。 まもなく録画予約の開始時間です。録画可能なハードディスクが接続されていません。	- USB ハードディスクを本機に接続し、使用する USB ハードディスクを選択してください。(⇒ 49 ページ) - 初めて本機に接続する USB ハードディスクの場合は、接続後に初期化してください。(⇒ 48 ページ) - USB ハードディスクの電源を入れてください。
タイトルが一杯です。これ以上録画できません。	本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスク準備中のため録画できません。	USB ハードディスクの準備が終わるまでお待ちください。
ハードディスクに異常があり録画を停止しました。	USB ハードディスクの故障の可能性があります。USB ハードディスクの状態をお確かめください。
ハードディスクの空き容量がなくなったため録画を中断しました。	不要なタイトルを消去してください。
初期化中のため録画できません。	USB ハードディスクの初期化が終わるまでお待ちください。
録画できる最大タイトル数を超えています。	本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。不要なタイトルを消去してから録画してください。
予約可能時間を過ぎたので、リモコンの録画ボタンで直接録画してください。	リモコンの録画ボタンで、直接録画してください。
予約方法を選択してください。 (録画可能なハードディスクが見つかりません。)	録画可能な USB ハードディスクを接続してください。もしくは、視聴予約／ファミリンク録画予約から予約したい方法を選択してください。
ハードディスクの容量が不足しています。	不要なタイトルを消去してください。
予約できる番組数を超えているため、予約できません。	予約できる番組は、最大 32 番組です。新しい予約を設定する場合は、どれか他の予約を消去してください。
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れていました。録画前にはハードディスクを接続し、電源を入れておいてください。	- USB ハードディスクを本機に接続し、使用する USB ハードディスクを選択しておいてください。(⇒ 49 ページ) - 初めて本機に接続する USB ハードディスクの場合は、接続後に初期化しておいてください。(⇒ 48 ページ) - USB ハードディスクの電源を入れておいてください。
タイトル数の制限を超えたので録画できませんでした。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合は、不要なタイトルを消去してください。	本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。別の USB ハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中の USB ハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスクに空き容量がないため、録画できませんでした。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合は、不要なタイトルを消去してください。	録画する前に USB ハードディスクの空き容量をご確認ください。空き容量がない場合は別の USB ハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中の USB ハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスク初期化中のため、録画できませんでした。	USB ハードディスクの初期化が終わるまでお待ちください。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

Index

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
ハードディスクに異常があり、録画できませんでした。	USB ハードディスクの故障の可能性があります。USB ハードディスクの状態をお確かめください。
ハードディスクに空き容量がなくなったため、録画を停止しました。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合には、不要なタイトルを消去してください。	本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。別の USB ハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中の USB ハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。
ハードディスクに異常があり、録画を停止しました。	USB ハードディスクの故障の可能性があります。USB ハードディスクの状態をお確かめください。
1 タイトルの録画時間が 6 時間を超えたため、録画を停止しました。1 タイトルが 6 時間以上の連続録画はできません。	1 タイトルの録画時間は最長 6 時間なので、6 時間単位で録画してください。
ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れているため再生できません。ハードディスクが認識できないため、再生できません。	本機に USB ハードディスクを接続し、使用する USB ハードディスクを選択しているかお確かめください。(⇒ 49 ページ) また、USB ハードディスクの電源を入れてください。
このタイトルは再生できません。	再生できないタイトルである可能性があります。
再生できるタイトルがありません。	本機に接続されている USB ハードディスクの中に再生できるタイトルがありません。再生できるタイトルが入っている別の USB ハードディスクを本機に接続してください。
記録長が短いため、再生できません。	記録時間が 3 秒未満のタイトルは再生できません。
日付・時刻が設定されていません。 日付・時刻を設定してください。	時計合わせを行ってください。
この番組は録画できません。	- 独立データ放送は録画できません。 - USB ハードディスクには IPTV を録画できません。
録画禁止の番組です。 録画できません。	「録画禁止」の番組は録画できません。
番組の時間が未定のため、録画予約ができません。	終了時刻が未定の番組、長さが 1 分未満の番組、長さが 48 時間超の番組は録画予約ができません。

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた
接続しているUSB機器の電源容量が大きすぎます。 本体の電源を切ってから、必要なUSB機器のみを接続し直してください。	- USB過電流が発生しました。USB機器を多く接続すると、発生する場合があります。 - 本体の電源を切ってから、使用しないUSB機器を取り外してください。

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
アクセスできませんでした。[C204]	C204	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
サーバー証明書 ^{*1} が不正のため、アクセスを中断します。[C208]	C208	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
サーバー証明書 ^{*1} に問題があり、アクセスを中断します。[C209]	C209	・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。	****	・「ネットサービス制限設定」－「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。	71
まだルート証明書 ^{*2} を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	・アクセスしないことをお勧めします。	—
サーバー証明書 ^{*1} の信頼性が確認できません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	・アクセスしないことをお勧めします。	—
まだ新しいルート証明 ^{*2} を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	・アクセスしないことをお勧めします。	—

※ 1 サーバー証明書… 暗号化通信に使われる暗号鍵。Web サーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

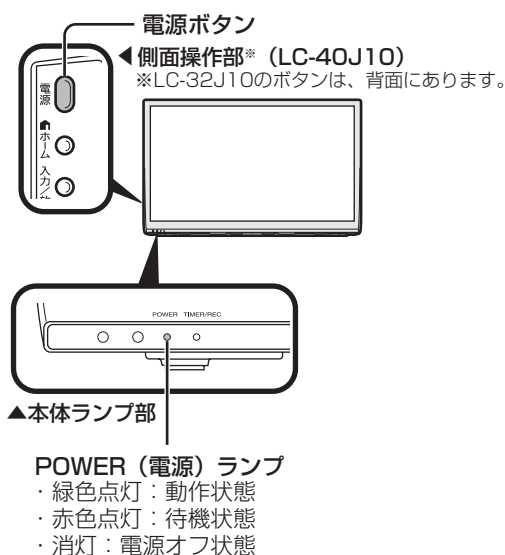
※ 2 ルート証明書… 暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S05	録画ができない「コンテンツ（放送や番組）」、または録画ができない「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」です。「コンテンツ（放送や番組）」または「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」を確認してください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S06 S07	- このネットワークは録画することができません。 - ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。	S09 S10 S11 S12	ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S13 S14	- この「コンテンツ（放送や番組）」は録画することができません。 「コンテンツ（放送や番組）」を確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S16	「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 現在、再生中のため録画できません。	S17	再生を停止した後、再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 別の録画を実行中のため、録画できません。	S18	現在録画中のため、新たに録画できません。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S19	「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」が書き込み禁止です。 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 放送を受信できないため、録画できません。	S20	放送が受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S21	「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」に録画できません。 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。	S22	「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」の容量を確認してください。
録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。	S23	視聴制限を解除して再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。	S31	録画機器を確認してください。

こんなときは

本機の操作ができなくなったときは

- ・強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
- ・このときは、本体の電源ボタンを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
- ・電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源ボタンを5秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、約1分待ってから電源ボタンを押して電源を入れたあと、再び操作をやり直してください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。



◇おしらせ◇

- ・再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

システム動作テスト

- ・本機は、B-CASカードが正しく挿入できているかをテストできます。

1 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (お知らせ)」-「システム動作テスト」を選び、決定する

2 「テスト実行」で決定する

バージョン番号 : 00000000 00000000
システム状態 :
B-CASカード :
DRM番号 :

テスト実行

- ・表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

3 結果を確認し、「テスト終了」で決定する

バージョン番号 : 00000000 00000000
システム状態 : 0000-0000-0000-0000-C
B-CASカード : 0000-0000-0000-0000-C
DRM番号 : 0000-0000-0000-0000-C

テスト終了

- ・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

システム動作テストに失敗したときは

- ・B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。(⇒「**かんたん!! ガイド**」(巻末) 11 ページ)

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたのふだんの使いかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

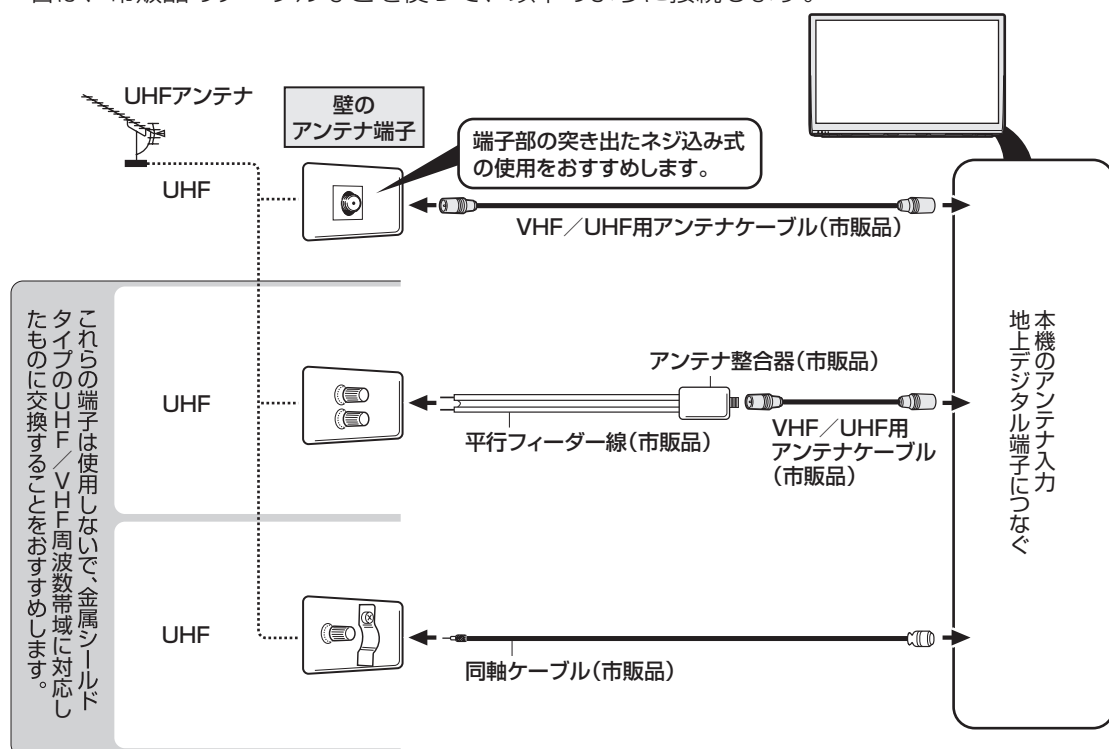
故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English Guide

壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合について

- 壁のアンテナ端子のかたちが「**かんたん!! ガイド**」(巻末) 5 ～ 6 ページの記載と異なる場合は、市販品のケーブルなどを使って、以下のように接続します。



停電になったときは

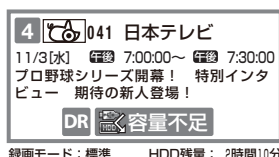
停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目があります。

- テレビにおける設定内容（ホームメニュー内設定項目、音量など）は保持されます。
- 番組予約（視聴予約／録画予約）が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、「時刻設定」(⇒ 29 ページ)で設定してください。
- 停電前に下記の状態のものは解除されます。
 - 静止画
 - オフタイマー
 - 消音
 - 映像オフ
 - 2 画面

予約設定時の メッセージについて

- 番組表で番組を予約したときに、取得された番組情報に基づいてテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、以下の設定を行ってください。

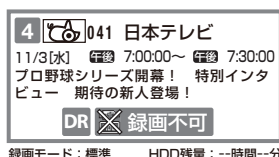
予約リスト (⇒ 56 ページ) に「容量不足」と表示されるとき



USB ハードディスク残時間が不足しており設定した予約が録画できないときに表示されます。

- USB ハードディスクを接続しているときは、録画リストから不要な番組を消去することで、残量を増やせます。(タイトル消去⇒ 63 ~ 64 ページ)

予約リスト (⇒ 56 ページ) に「録画不可」と表示されるとき



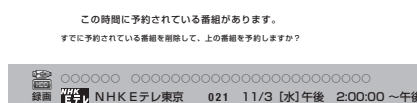
USB ハードディスクを接続していないときに表示されます。

- 初期化 (登録) 済み (⇒ 48 ページ) の USB ハードディスクを接続してください。

本機で初期化していない (登録されていない) USB ハードディスクが接続されているときに表示されます。

- 接続した USB ハードディスクを本機で初期化 (⇒ 48 ページ) してください。

設定した予約が他の予約と重複しているメッセージが表示されるとき



- 既存の予約を取り消して、現在の予約を実行させることができます。

設定中の予約を残したいとき

- 「予約する」を選ぶと、設定中の予約で設定を完了します。
- すでに設定された予約は、消えます。

すでに設定された予約を残したいとき

- 「予約しない」を選ぶと、すでに設定された予約が残ります。
- 設定中の予約は、設定されません。

◇ おしらせ ◇

- USB ハードディスク利用時に関するエラーメッセージ (⇒ 135 ~ 136 ページ) も併せてご覧ください。
- 予約した番組によっては、番組情報の取得に時間がかかることがあります。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたの

メニュー

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリーリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

おもな仕様について

品名		液晶カラーテレビ	
形名		LC-40J10	LC-32J10
液晶 パネル	表示サイズ	40V型 (横88.6cm×縦49.8cm/ 対角101.6cm)	32V型 (横69.8cm×縦39.2cm/ 対角80.0cm)
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式	
	画素数	1,920(水平)×1,080(垂直) 画素	1,366(水平)×768(垂直) 画素
	使用光源	LED	
アンテナ入力		地上デジタル 75Ω不平衡型、BS/CS-IF 75Ω不平衡型	
スピーカー		4.0cm×10.0cm 2個	
音声実用最大出力(JEITA)		10W (5W+5W)	
使用電源		AC100V・50/60Hz	
消費電力		100W (待機時:0.1W、クイック起動 「する」時:20W)	73W (待機時:0.1W、クイック起動 「する」時:15W)
年間消費電力量		- 区分名:DG1 (FHD、液晶倍速、付加機能1) - 受信機型サイズ:40V - 年間消費電力量:79kWh/年(標準時*)	- 区分名:DN1 (FHD以外、液晶ノーマル、付加機能1) - 受信機型サイズ:32V - 年間消費電力量:50kWh/年(標準時*)
接続端子		HDMI入力3系統3端子(入力2はMHL対応、DC5V 500mA)、 D5映像入力1系統1端子、ビデオ入力1系統1端子、アンテナ入力地上デジタル端子、 アンテナ入力BS・110度CS端子、ヘッドホン接続端子、 LAN1系統1端子(10BASE-T/100BASE-TX)、USB端子1系統	
受信チャンネル		BSデジタル001~999ch、110度CSデジタル000~999ch、 地上デジタル(ワンセグを除く)011~528ch (CATVパススルー対応)	
BS・110度 CSチャンネル 受信仕様	変調	時分割多重mPSK	
	トランスポート	MPEG2 システム	
	映像	MPEG2 (MP@HL)	
	音声	MPEG2 AAC	
	限定受信システム	ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域	11.71GHz~12.75GHz	
	IRD受信周波数帯域	1032MHz~2071MHz	
地上デジタル チャンネル 受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)	
	トランスポート	MPEG2 システム	
	映像	MPEG2 (MP@HL)	
	音声	MPEG2 AAC	
	限定受信システム	ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域	93MHz~767MHz	
	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯	

品名		液晶カラーテレビ	
形名		LC-40J10	LC-32J10
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅93.6×奥行13.1×高さ59.4(cm)	幅73.5×奥行11.3×高さ47.1 (cm)
	スタンド装着時(傾斜時)	幅93.6×奥行20.2 (転倒防止金具使用時は22.3)×高さ58.4(cm)	幅73.5×奥行16.7 (転倒防止金具使用時は19.3)×高さ46.3(cm)
本体質量	ディスプレイ部のみ	約12.5kg	約8.2kg
	スタンド装着時	約13.5kg	約8.8kg
使用温度		0℃～40℃	

- 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
 - 表示サイズの「××V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
 - 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
 - JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
 - 年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
 - 年間消費電力量の区分名とは：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示、及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。
- ※ 一般的にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モード。（本機では、AVポジション「標準」の場合です）

別売品について

- ・ 液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。
- ・ 本機に適合する別売品が新たに追加発売されることがあります。また、新たに適合となる別売品もあります。ご購入の際には、最新のカatalogで適合性をご確認いただき、販売店にご相談の上、お買い求めください。（2014年3月現在）

No.	品 名	形 名	対応機種
1	壁掛け金具	AN-37AG4	LC-40J10
2	壁掛け金具	AN-130AG1	LC-32J10
3	システムラック	AN-R600	LC-40J10
4	システムラック	AN-65SR3	LC-40J10

各部のなまえ
もくじ／ご注意／

使いかた
ふだんの

操作
メニュー

メモリー
USB

ハードディスク
USB

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Index

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買いあげの日から 1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※ 本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

- 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または シャープお客様相談センター にお問い合わせください。(⇒次ページ)

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8 年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったら」「エラーメッセージが出たら」(⇒ 121 ~ 138 ページ)を調べてください。
- SHARP オンラインサポートページの「Q&A よくあるご質問」や「故障診断ナビ」でも確認できます。

SHARP オンラインサポート : <http://www.sharp.co.jp/support/>

- それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品 名 : 液晶カラーテレビ
- 形 名 : LC-40J10/LC-32J10
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけ詳しく)
- ご 住 所
(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お 名 前
- 電 話 番 号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話 () —

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

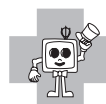
このような
症状は
ありません
か

- 電源ボタンを押して電源を入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源ボタンを押して電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源ボタンを押して電源を切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



24時間いつでも便利なWebサービス【SHARPオンラインサポート】



スマートフォン
からでもご利用
いただけます

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス。しっかりアシスト!

SHARP オンラインサポート

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてご注意事項があります。本書の裏表紙をご確認ください



使用方法や修理のご相談など【お客様相談センター】 おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル



0120 - 001 - 251

携帯電話からは、ナビダイヤル



0570 - 550 - 113

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
043 - 331 - 1626	043 - 297 - 2696
〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜：9:00～17:40 ただし、沖縄地区は月曜～金曜：9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区島坂1170-1	近畿	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5		●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	近畿	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	中国	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●東東京 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
関東	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10	九州	●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2014.3)

もくじ／ご注意／
各部のなまえ

使いた
だんの
かた

メ
モ
リ
ー

U
S
B

U
S
B
ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
／
ホ
ー
ム
ネ
ッ
ト
ワ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
／
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
／
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
／
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お役立ち情報
(仕様や索引)

Index

本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。

また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html> (シャープ GPL 情報公開サイト)
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞

本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- | | |
|----------------------------------|--------------|
| • linux kernel | • jpeg |
| • module-init-tools | • LVM2 |
| • glibc | • bash |
| • DirectFB | • libncurses |
| • OpenSSL | • xfsprogs |
| • NTP | • parted |
| • XMLRPC-EPI | |
| • Expat | |
| • DHCPv6 | |
| • Simple IPv4 Link-Local address | |
| • util-linux | |
| • coreutils | |

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2008 The OpenSSL Project.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1.Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- 2.Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- 3.All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"
- 4.The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
- 5.Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
- 6.Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;

LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

SSLey License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT

LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence
[including the GNU Public Licence.]

XMLRPC-EPI

Copyright: (C) 2000 Epinions, Inc.
Subject to the following 3 conditions, Epinions, Inc. permits you, free of charge, to (a) use, copy, distribute, modify, perform and display this software and associated documentation files (the "Software"), and (b) permit others to whom the Software is furnished to do so as well.

1) The above copyright notice and this permission notice shall be included without modification in all copies or substantial portions of the Software.

2) THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR STATUTORY, INCLUDING WITHOUT LIMITATION ANY IMPLIED WARRANTIES OF ACCURACY, MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NONINFRINGEMENT.

3) IN NO EVENT SHALL EPINIONS, INC. BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOST PROFITS ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE (HOWEVER ARISING, INCLUDING NEGLIGENCE), EVEN IF EPINIONS, INC. IS AWARE OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

NTP

Copyright (c) David L. Mills 1992-2009
Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name University of Delaware not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. The University of Delaware makes no representations about the suitability this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

各
部
の
な
ま
え

使
い
か
た

操
作

メ
モ
リ

ハ
ー
ド
デ
ィ
ス
ク

イ
ン
タ
ー
ネ
ッ
ト
フ
ォ
ー
ク

フ
ァ
ミ
リ
ン
ク
で
使
う
レ
コ
ー
ダ
ー
や
パ
ソ
コ
を
つ
な
ぐ

個
別
設
定
放
送
の
種
類
に
つ
い
て

故
障
か
な
？
エ
ラ
ー
メ
ッ
セ
ー
ジ

お
役
立
ち
情
報
(
仕
様
や
索
引
)

目
次

Expat

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Free Type 2 font engine

Portions of this software are copyright © 1996-2010 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

MP3 は Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスされた MPEG Layer-3 音声コーディング技術です。

Portions Copyright© 2004 Intel Corporation

この製品には Intel Corporation のソフトウェアを一部利用しております。

「DiXiM」は、デジオンのホームネットワークソリューションです。詳しくは、デジオン Web サイト (<http://www.digion.com/>) をご覧ください。

Ubiquitous SAFE DTCP-IP

Copyright© 2001-2012 Ubiquitous Corp

この製品には株式会社ユビキタスが開発した DTCP-IP 対応ソフトウェアを使用しております。

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント（複製禁止）が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

商標・登録商標など

- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー及びダブル D (DD) 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- HDMI と HDMI High-Definition Multimedia Interface 用語および HDMI ロゴは、米国およびその他の国々において、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- MHL、MHL ロゴ、および Mobile High-Definition Link は、米国およびその他の国における MHL, LLC の商標または登録商標です。

用語の解説

1080p、720p、1080i、480p、480i

映像の種類	画質（放送の種類）
1080p	走査線 1125 本(有効走査線 1080 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
720p	走査線 750 本（有効走査線 720 本）、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
1080i	走査線 1125 本(有効走査線 1080 本)、インターレース方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
480p	走査線 525 本（有効走査線 480 本）、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンに近い画質です。
480i	走査線 525 本(有効走査線 480 本)、インターレース方式。 地上アナログ放送（VHF/UHF）や BS アナログ放送と同等の画質です。

1080p(24Hz)

映像信号の方式の 1 つであり、フィルム映画などは、この方式により毎秒 24 コマ(24p 信号)で撮影されています。

16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の 4:3 映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

AAC(Advanced Audio Coding)

デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。

AAC はデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声(5.1 チャンネルサラウンドなど)にも対応できる方式です。

B-CASカード(ビーカスカード)

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS / 110 度 CS / 地上デジタル放送視聴用 IC カードのことです。B-CAS カードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

Cookie

Web サイトから、ブラウザに対して一時的に書き込まれる情報です。

例えば、買い物ができる Web サイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

DLNA(Digital Living Network Alliance)

デジタル機器の相互接続を実現させるための標準化活動を推進している団体です。

デジタル AV 機器や PC などがホームネットワーク内で画像や音楽などのデータをやり取りするためのガイドラインを定めています。

EPG(Electronic Program Guide)

デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。本機では、電子番組表から番組を選んで選局や録画予約をすることができます。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)

ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を 1 本のケーブルで接続できる AV インターフェースです。高精細な映像入力に対応しています。

IP(Internet Protocol)

インターネットでの通信に関する規約のことです。ネットワークに接続された機器は IP を利用して通信していて、機器ごとに IP アドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

IPv6(Internet Protocol Version6)

インターネットでの通信に関する規約のことです。インターネットに接続された機器は IP を利用して通信していて、機器ごとに IP アドレス(住所のようなもの)が割り振られています。近年インターネットの普及により、従来の IP (IPv4) では数が足りなくなってきたため、新しく IPv6 方式が定められました。

MPEG(Moving Picture Experts Group)

デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEG は、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の 1 つです。一般に「エムベグ」と読みます。MPEG2 は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい 40 分の 1 に圧縮することができます。

PCM(Pulse Code Modulation)

音楽 CD や DVD ビデオなどは、音声デジタルデータで記録されています。音楽 CD で利用されている PCM は、音声などを数値に変換してデジタルデータにする方式のひとつです。圧縮を行わないので、原音に近い高品質な音を再現できます。

USB(Universal Serial Bus)

パソコンなどに周辺機器を接続するための規格のひとつです。

プリンターやハードディスクなど様々な周辺機器が発売されています。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いた／だんの

操作／メニュー

メモリ／USB

ハードディスク／USB

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English Guide

WAN

Wide Area Network (ワイド・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。

インターレース(飛び越し走査)

テレビやビデオの画像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます(この1画面を1フィールドといいます)。次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、1枚の完全な画像(フレーム)を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

高画質アクティブコンディショナー

見ている映像に応じて自動的にコントラストや色を調整し、ノイズを低減してみやすい映像が楽しめます。映像調整プロ設定のアクティブコントラスト「する」、デジタルNR「オート」のときに有効です。(⇒30ページ)

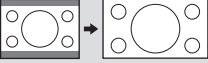
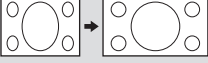
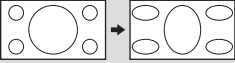
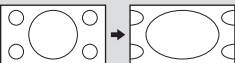
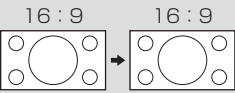
ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線を表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

プログレッシブ(順次走査)

飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

画面サイズ切換の設定項目 映像の種類 (⇒ 149 ページ) によって、選べる画面サイズは異なります。

項目	内容
ノーマル	 • 通常のテレビ (4:3 サイズ) の映像をそのまま映します。
シネマ	 • シネスコまたは 16:9 サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。
フル	 • 16:9 から 4:3 に圧縮された映像を元の 16:9 に戻して画面いっぱいに映します。
スマートズーム	 • 通常 4:3 映像をより自然に拡大して映します。
ワイド 4:3	 • 通常 4:3 映像を画面いっぱいに映します。  • 16:9 映像の場合はこのように映ります。
ワイド 16:9	 • 通常 4:3 映像の中央部を左右に拡大して映します。  • 通常 16:9 映像の中央部 (4:3) を画面いっぱいに映します。入力信号が 16:9 で左右に黒帯の付いている映像を画面いっぱいに映したいときに便利です。
Dot by Dot アンダースキャン	 • 入力信号どおりの映像で映します。

索引

- ・ 本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、⇒ **8～9** ページをご覧ください。
- ・ 用語については、⇒ **149～150** ページをご覧ください。

英数字・記号

110度CSデジタル放送	10・115・119
2画面	13～15
3桁入力	35
AAC	149
AQUOS City	72
AQUOSインフォメーション	34
AQUOSインフォメーション設定	34
AQUOSレコーダーに録画する	100～102
ARC設定	103
AVポジション	30
AVメモリー	30
B-CASカード	
..... 35・149・かんたん!!ガイド(巻末)	11
B-CASカード番号表示	35
BS・CSアンテナ電源	
..... 114～115・かんたん!!ガイド(巻末)	13
BSデジタル放送	19・114・119
CATV(ケーブルテレビ)	
..... かんたん!!ガイド(巻末)	5
Cookie(クッキー)	77・149
Dot by Dot(ドット・バイ・ドット)	150
DR(標準)	54
DTCP-IP	91
DVI端子	112
D-コンポーネント変換ケーブル	106
D端子	106・108
D端子識別	34
HDMI	95・97・104・107・112・113・149
HDMIコンテンツタイプ連動	33
HDMI識別	34
I/P設定	30
IPTV(ひかりTV)	80
IPTV設定	81・82
IPアドレス	70
JPEG	42・87
Language(言語)	157
LAN設定	69～70
MHL	105
PC(AVポジション)	30
POWER(電源)ランプ	8・10・121
QS駆動(クイックシュート)	30
TIMER/REC(タイマー／録画)ランプ	8

TR(長時間)	54
USB	42・46・47
USBハードディスク	46
USBメモリー	42～45
VOD操作パネル	79・85

あ行

アイコン一覧(番組表)	11
明るさ	30
明るさセンサー(OPC)	30
明るさセンサー受光部	8
明るさセンサー(OPC)設定	30
アクティブコントラスト	30
アクトビラ	78
暗証番号設定	29
安心・省エネ	31～32
アンダースキャン	150
アンテナ設定	114
アンテナの接続	かんたん!!ガイド(巻末)5～8
色あい	30
色温度(映像調整)	30
色の濃さ	30
インターネット	65
裏番組	10
映画	30
映像	30
映像オフ	31
映像切換	16・61
映像調整	30
映像判別	34
枝番	116～117
追いかけて再生	59
オートチャプター設定	50
オートボリュウム	31
オートワイド	34
お知らせ	35
お知らせタイマー	35
お手入れのしかた	6
おはようタイマー	21～22
オフタイマー	20
おやすみタイマー	20～21
音質補正	31
音声切換	16・61

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いた／ふだんの

操作／メニュー

メモリー／USB

ハードディスク／USB

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをなく

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報／仕様や索引

English／Index

音声調整	31
「温度」の文字点滅表示	126

か行

外部端子設定	24・33
各種設定	29
画質	30
壁掛視聴設定	28
画面位置	34
画面サイズ	150
画面表示設定	25・34
画面表示(チャンネルサイン)	16・18
カラーマネージメント(色相・彩度・明度)	30
かんたん初期設定	
.....かんたん!!ガイド(巻末)12~14	
乾電池の入れかた.....かんたん!!ガイド(巻末)2	
ガンマ設定	30
機器の初期化(USBハードディスクの初期化)	
.....	48
機器のメディア切換	100
機能切換	26・32~34
クイック起動設定	29
黒レベル	30
ケーブルテレビ(CATV)	
.....116・かんたん!!ガイド(巻末)5	
ゲーム(AVポジション)	30
ゲーム時間表示設定	24
降雨対応放送	119
高音	31
声の聞きやすさ	31
個人情報初期化	29

さ行

サーバー証明書	77
再生(USBハードディスク)	58~61・64
サラウンド	31
残量(録画時間)(USBハードディスク)	141
時刻設定	29
時刻表示	29
システム動作テスト	139
視聴準備	26~29
視聴設定	28
視聴年齢制限設定	29
視聴メニュー	61

シネマ(画面サイズ)	110・150
字幕(切換)／字幕表示	16
ジャンル連動	103
受信強度	
.....114~115・かんたん!!ガイド(巻末)13	
受信機レポート	35
仕様	142~143
消音	10
使用温度	7・143
照明オフ連動	31
垂直位置	34
水平位置	34
スキップ設定	116~117
スキップ(チャンネル)	82・116~117
スタートメニュー表示	99
スタンド	かんたん!!ガイド(巻末)4
スマートズーム	150
セーブモード／セーブモード設定	31
静止	15
セキュリティ	77
設定	26・27~35
選局	10
選局キー	98
選局効果	34
操作切換(2画面)	13~14
双方向通信	65
ソフトウェアキーボード	39

た行

タイトル(録画した番組)	58~59
タイトル消去(USBハードディスク)	63・64
タイトル番号(USBハードディスク)	61
タイトル保護(USBハードディスク)	62~63
タイトル名変更	64
ダイナミック／ダイナミック(固定)	30
タイマー／録画(TIMER/REC)ランプ	8
タイマー機能	20~22
ダウンロード設定	29
タブ	74
地域設定	27
地上デジタル放送	10・115・118
地デジ限定設定	32
地デジ難視対策衛星放送	117・119・127

チャイルドロック	32
チャプター	50・61
チャンネル	10
チャンネルサイン(画面表示)	16・18
チャンネル設定	27・82・116
チャンネル番号(3桁)	11・117
長時間(TR)	54
通信(インターネット)設定	69・70・71・81
ツール	26・35～36
ツールバー	74
つづき再生(USBハードディスク)	60
低音	31
データ放送	19・118
デジタルNR	30
テレビ放送設定	27・114・115
テレビ／ラジオ／データ	12
テレビ／ラジオ／データ／ポータル	19・35
電源(POWER)ランプ	8・10・121
電源コードをつなぐ...かんたん!!ガイド(巻末)	9
電源の入／切	10・121
電源ボタン設定	29
転倒防止	かんたん!!ガイド(巻末)10
時計設定	29
時計タイプ	29

な行

二重音声	16
日時移動	12
入力解像度(PC入力信号の解像度)	110
入力切換	23～24・88・111
入力スキップ	24
入力できる文字の一覧	39
入力表示	24
ネットサービス制限設定	28・71・75
ノーマル	110・150

は行

早戻し／早送り再生	85
バランス	31
番組詳細検索	12
番組情報	15
番組表	11
番組表取得設定	12
番組表(予約)	26

番組名表示	34
ひかりTV(IPTV)	80・83
表示言語	16
表示サイズ(インターネット)	76
表示色	25
表示方式(字幕表示)	16
標準	30
標準(DR)	54
ファミリンク	95
ファミリンク機器リスト	102
ファミリンク制御(連動)	98
ファミリンク設定	97・98・103
ファミリンク対応レコーダー	97
ファミリンクパネル	64・99
ファミリンクレコーダー選択	98
ファミリンク録画予約	101～102
フィルムモード	30
フォト	30
付属品	かんたん!!ガイド(巻末)1
ブックマーク	75・118
プラットフォーム(運営会社)	83・119
フル	110・150
ブロードバンドルーター	67
プロ設定	30
ページ情報	76
ヘッドホン(設定)	33
別売品	143
放送局メッセージ	35
放送切換ボタン(地上／BS／CS)	10
ポータル	83・84
ボード	35・119
ホームネットワーク	86・90
ホームメニュー	25～26
保証とアフターサービス	144

ま行

毎週予約	62
マルチ音声番組	16
見つかる検索	12
無信号オフ	31
無操作オフ	31
メディア(テレビ／ラジオ／データ／ポータル)	35

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたんのかた

ミニユー
操作

USB
メモリー

USB
ハードディスク

インターネット／
ホームネットワーク

ファミリンクで使う／
レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／
放送の種類について

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Index

文字コード.....	76
文字サイズ.....	25
文字サイズ設定.....	34
文字スーパー表示.....	34
文字入力のしかた.....	39～41
「モニター温度」の文字点滅表示	126
モノクロ	30

や行

有料放送の視聴契約.....	120
予約の確認・取り消し・変更	56
予約リスト	56

ら行

リピート再生(USBハードディスク)	61
リモコン	9
リモコン番号	8・9・29
リンク操作	26・36
リンク予約	26
リンク予約(録画予約)	102
臨時放送(臨時編成サービス)	118
レコーダー電源入/切	99
連動起動設定	97
連動データ放送.....	19
録画(USBハードディスク)	52
録画機器選択	98
録画消去	63・64
録画モードと録画時間	54
録画予約(USBハードディスク)	53・62
録画予約(ファミリンク予約)	101～102
録画リスト(USBハードディスク)	58・59
録画リストから再生(ファミリンク)	102

わ行

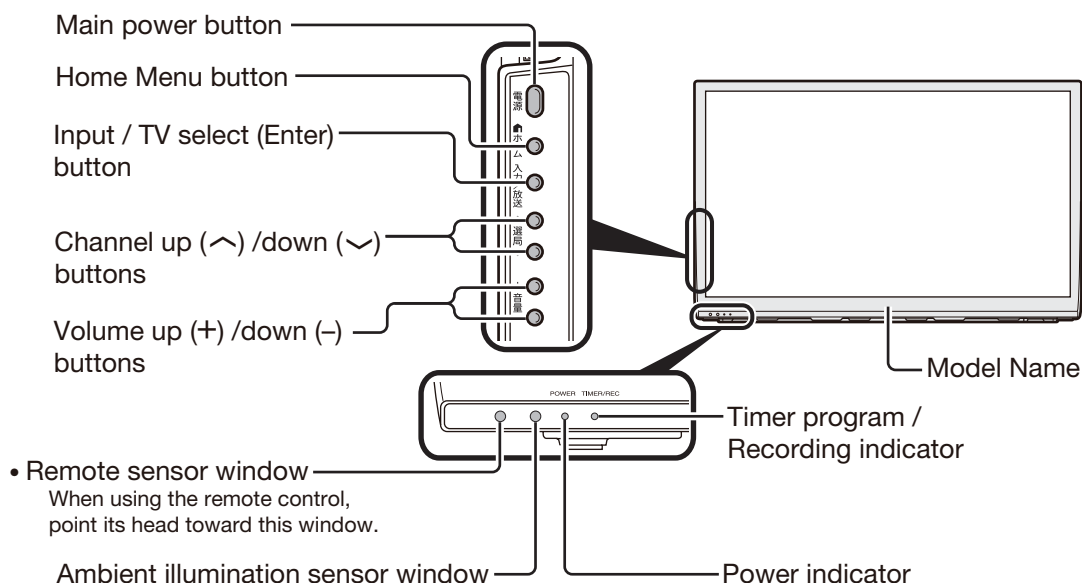
ワイド 16:9	150
ワイド 4:3	150
ワンタッチプレー(ファミリンク)	102
ワンタッチ録画(ファミリンク)	100

English Guide

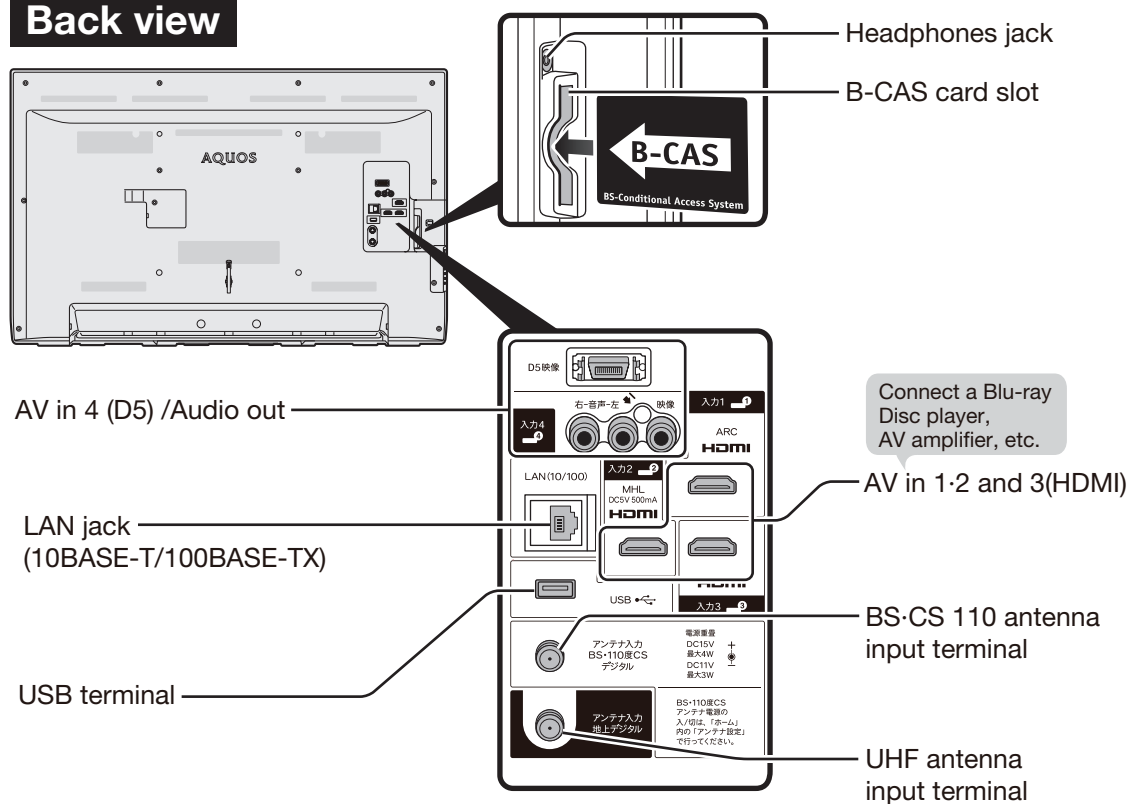
Part Names

The illustrations below are those of LC-40J10.
LC-32J10 has the same layout of jacks and terminals as LC-40J10.

Front view



Back view



もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたのふだんの

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English Guide

Remote Control Unit

Active/Standby

Press to engage the TV set in the active or standby mode.

地上 Terrestrial digital select

BS BS select

CS CS select

Channel select

- Press to select a channel.
- Use to input a number for various settings.

音声切換

Audio select

Press to select the audio.

消音

Mute

Press to mute audio.



Volume up (+)/down (-)

Press to adjust the volume.

番組表(予約) EPG

Press to display or turn off the Electronic Program Guide (EPG: 番組表) when receiving a digital broadcast.

ホーム Display the "Home" Menu

Press to start some useful operations of the TV.

裏番組

Other on-air programs

Press to display the EPG for currently on-air programs only(裏番組).

Finish

Press to finish menu operation, etc.

青 赤 緑 黄 Color

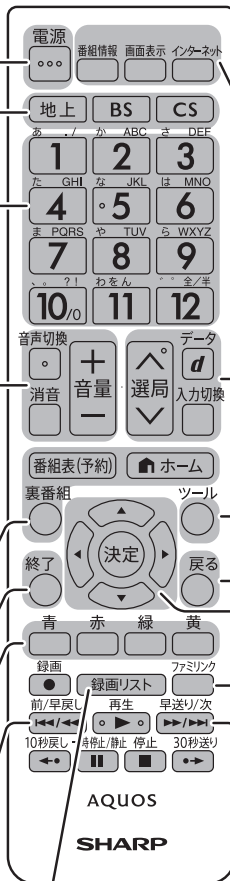
Use to operate EPGs and data program screens.

- Press to jump to the beginning of the current chapter.
- Press and hold to rewind. When keep on holding, the speed gets faster. (4 levels)

録画リスト

Recording list

Press to display a list of programs recorded onto a USB HDD or AQUOS recorder.



番組情報

Program info

Press to display detailed information on the current digital program.

画面表示

Display

Press to display or turn off the channel call, etc.

インターネット

Internet

Press to connect to the internet.

データ

Linked data broadcast

Press to call the data broadcast linked with the current digital TV program.

入力切換

Input select

Press to select the input.

選局

Channel up (^)/down (v)

Press to select channels in the ascending or descending order.

Display the Tool Menu

Return

Press to go back to the previous screen.

Cursor (up, down, left, right)

Use to select a menu item, column, etc.

決定

Enter/Confirm

Press to confirm a selected setting or menu item.

Familink

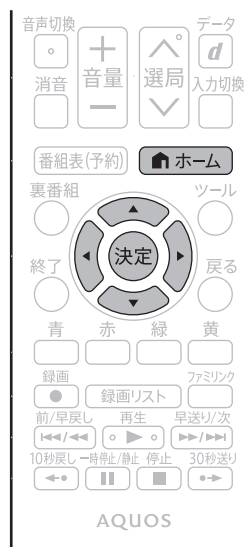
Press to operate "Familink" Recorders and AQUOS Audio connected via HDMI cables.

- Press to jump to the next chapter.
- Press and hold to fast-forward. When keep on holding, the speed gets faster. (4 levels)

Switching the Display Language to English ホームメニューなどの言語を英語にする

- Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。



1
Press
and select with



Select “設定” (Setup) on the Home menu.

ホームメニューから「設定」を選ぶ



2
Select with



Select “ (視聴準備)” (View Setting).

「 (視聴準備)」を選ぶ



3

Select with



Press



Select “Language(言語)”.
「Language(言語)」を選ぶ



4

Select with



Press



Select “English”.
「English」を選ぶ

Enter.
決定する



- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

5

Press



Finish this operation.
終了する

◇おしらせ◇

誤ってホームメニューを英語にしてしまったときは

- ホームメニューから「Setup」－「 (View Setting)」－「言語 (Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。

もくじ／ご注意／各部のなまえ

使いたかた

メニュー操作

USBメモリー

USBハードディスク

インターネット／ホームネットワーク

ファミリンクで使う／レコーダーやパソコンをつなぐ

個別設定／放送の種類について

故障かな？／エラーメッセージ

お役立ち情報（仕様や索引）

English Guide

かんたん!!ガイド

液晶カラーテレビ

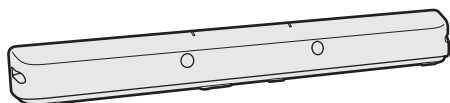
形名

エル シー ジェイ
LC-40J10

エル シー ジェイ
LC-32J10

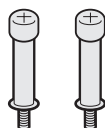
付属品を確認してください

・スタンド× 1



・スタンド取付ネジ (長) × 2

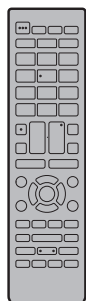
LC-40J10
M4 (長さ 61mm)



LC-32J10
M4 (長さ 48mm)



・リモコン× 1



・リモコン用単 4 形 乾電池※×2



※アルカリ乾電池を
ご使用ください。

・スタンド取付ネジ (短) × 2

LC-40J10
M4 (長さ 14mm)

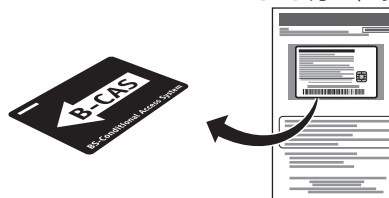


LC-32J10
M4 (長さ 12mm)



・B-CAS カード× 1

B-CAS カードの台紙



(2014 年 3 月現在)

- ・ 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

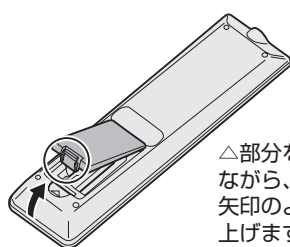
・取扱説明書 (本書) × 1

- ・ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
- ・ This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

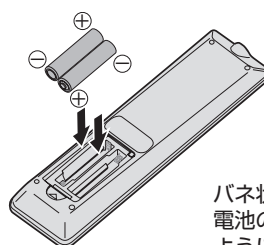
・保証書× 1

1 リモコンの準備と使いかた

リモコン裏側の電池カバーを開け、付属の単4形乾電池(アルカリ)を入れる

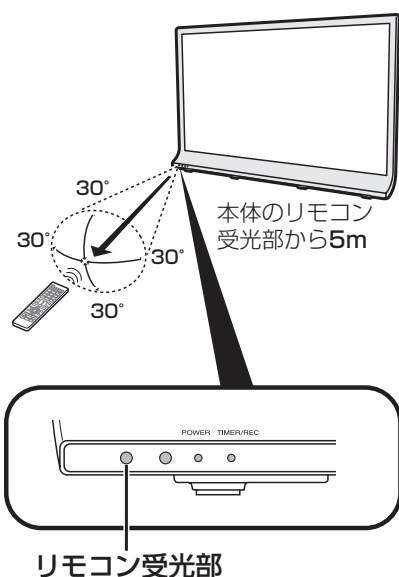


△部分を軽く押し
ながら、カバーを
矢印のように持ち
上げます。

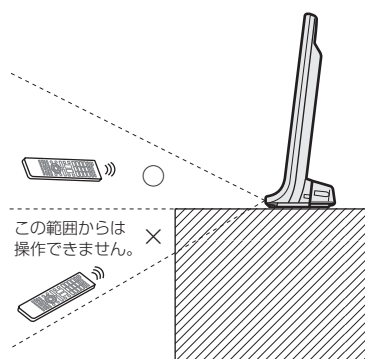


バネ状の部分に乾
電池の ⊖ がくる
ように入れます。

リモコンで操作できる範囲



設置している台とリモコン操作の位置
により、動作しないことがあります。



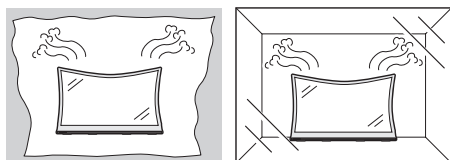
◇おしらせ◇

リモコン使用上のご注意

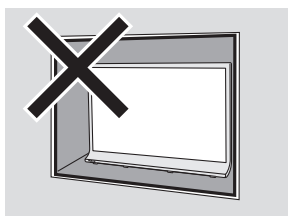
- ・リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- ・リモコン番号(⇒ **29** ページ)を設定する機能があるため、リモコンが付属している本機以外の AQUOS では正しく操作できない場合があります。
- ・リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。早めに新しい乾電池と交換してください。

2 置く場所を決める

- 本機は付属のスタンドを取り付けて設置します。
- 別売の壁掛け金具などを使って設置することもできます。(別売品について⇒ **143** ページ)
- 以下のような設置のしかたをしないでください。
 - 風通しの悪いところに入れない
 - 密閉した箱に入れない
 - じゅうたんや布団の上に置かない
 - 布などをかけない
 - 極端に温度が高い場所や低い場所には設置しない(使用温度 0℃～40℃)
 - 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない。

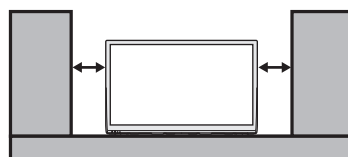


- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどの設置はしないでください。

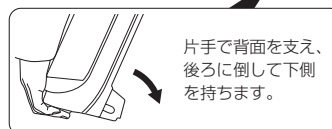
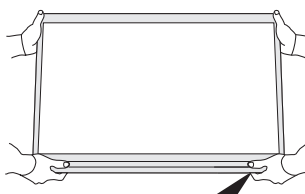


設置の際には以下の点をお守りください。

- 傾斜のない、平らな安定した場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
- 持ち上げたり、運んだりする場合は、液晶パネルやスピーカー部を持たないでください。
- 左右それぞれ 10cm 以上のスペースを空けてください。



- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、転倒しにくい台をお使いください。
- 転倒防止策を実施してください。(⇒「**かんたん!! ガイド**」10 ページ)
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してテレビ台を固定してください。
- 本機を持ち上げるときは、必ず 2 人以上で、両手で持ち上げてください。



- 本機を置くときは、上記と逆の手順で、本体背面側から置いてください。

3 スタンドを取り付ける

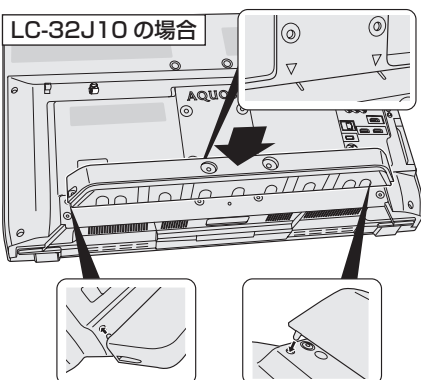
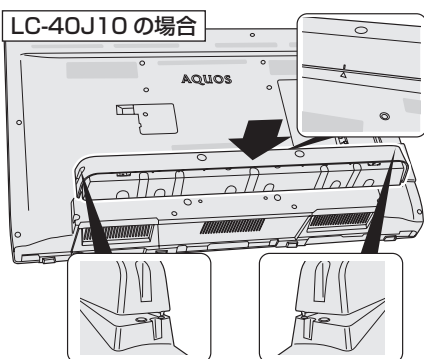
ネジは、JIS 2 番のプラスドライバー（市販品）で締めてください。電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約 1.5N・m (15kgf・cm) に設定してください。

1 本機のディスプレイ部を寝かせる

- ・ テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本機の平らな部分を寝かせます。
- ・ ケーブルバンドから電源コードを外します。

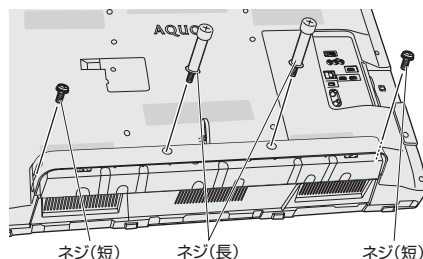
2 スタンドを本機に取り付ける

- ・ 背面の▽マークに合わせて位置決めし、左右のピンを差し込みます。

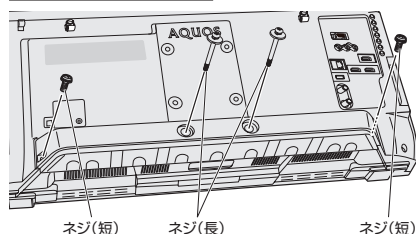


3 付属のスタンド取付ネジ（長・短、各2本）で、本機とスタンドを固定する

LC-40J10 の場合



LC-32J10 の場合



- ・ 固定後はぐらつきやゆるみなどがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。

◆ 重要 ◆

- ・ 必ず 2 人以上で、スタンドの取り付けを行ってください。

◇ おしらせ ◇

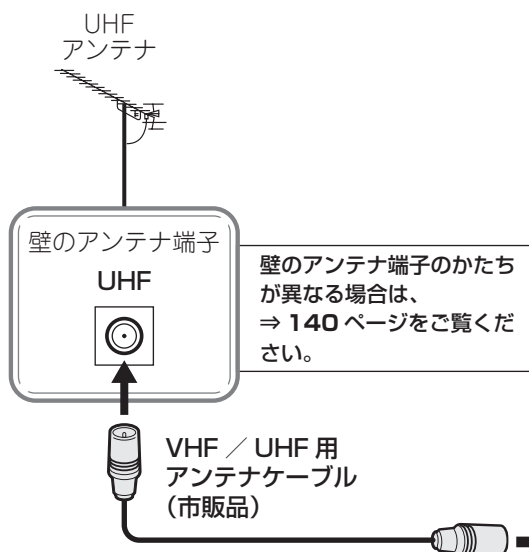
- ・ 本機を設置する際は壁や柱またはテレビを設置する台に固定して転倒を 방지してください。
(⇒ 「かんたん!! ガイド」 10 ページ)

※レコーダーもつなぐ場合は、7～8ページをご覧ください。

地上デジタル放送用 アンテナをつなぐ

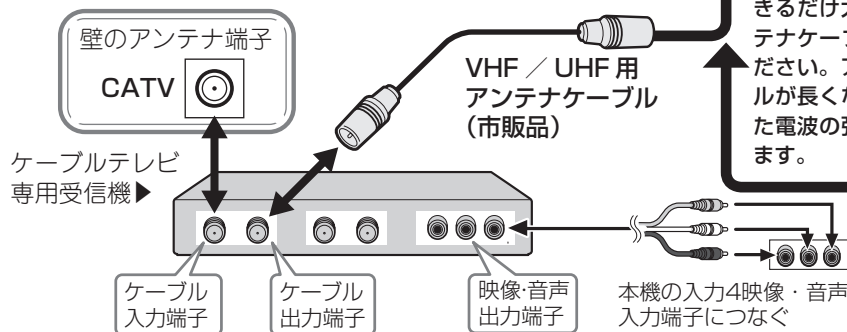
- 地上デジタル放送を見るための接続です。

地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナが必要です。
(一部取り替えや調整、ブースターの追加などが必要になりますことがあります。)

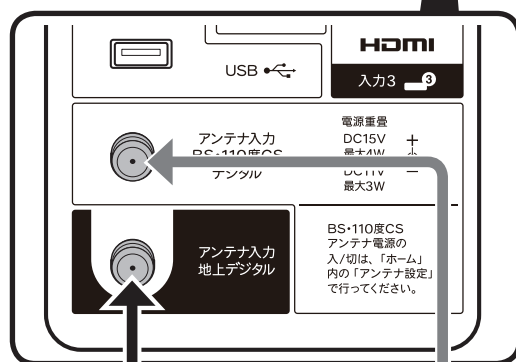
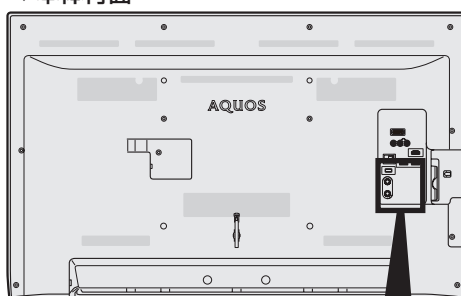


ケーブルテレビを 見るときは

- 接続については、CATV (ケーブルテレビ) 会社にお問い合わせください。



▼本体背面



ケーブルをつなぐときは、
スパナなどの工具で強く
締め付けしないでください。

アンテナケーブルは、で
きるだけ太くて短いアン
テナケーブルをお使いい
ださい。アンテナケーブ
ルが長くなるほど受信し
た電波の強度が弱くなり
ます。

◇おしらせ◇

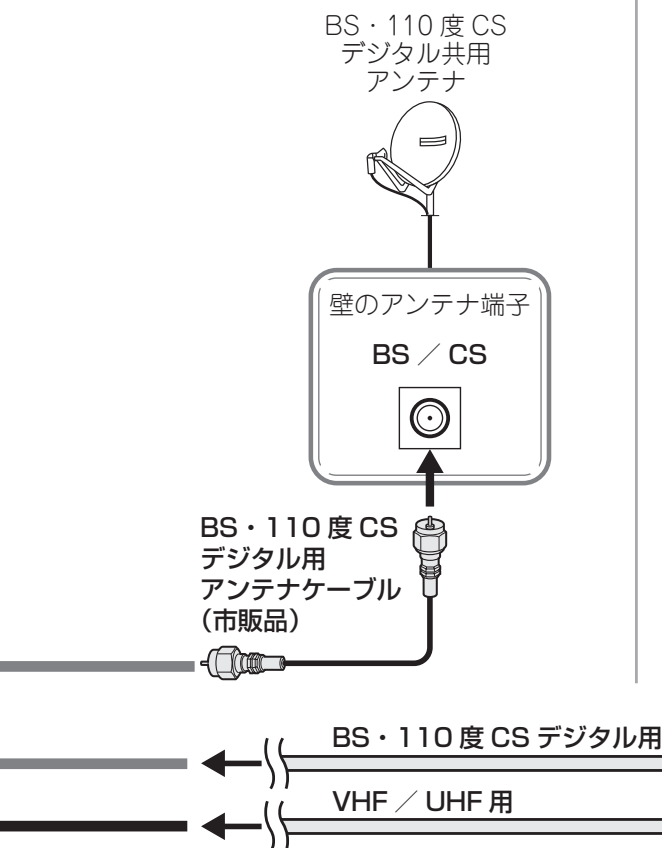
- CATV (ケーブルテレビ) 会社が地上デジタル放送をパススルー方式 (⇒ 116 ページ) で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。
- 本機で受信できるのは、「UHF 帯」、「VHF 帯」、「ミッドバンド (MID:C13～C22) 帯」、「スーパーハイバンド (SHB:C23～C63) 帯」です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

BS・110度CS デジタル放送用 アンテナとつなぐ

- ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。

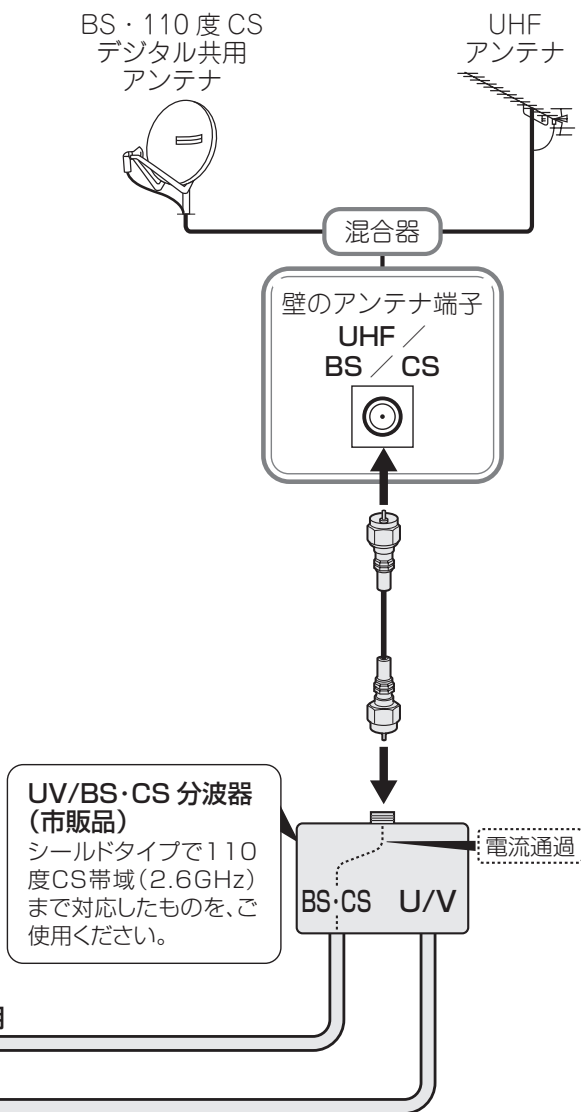
個人でアンテナを 設置しているとき

(BS・110度CS デジタルと
UHF / VHF が別の端子のとき)



マンションなどの共聴システムで 受信しているとき

(BS・110度CS デジタルと UHF が
混合されているとき)



◇ おしらせ ◇

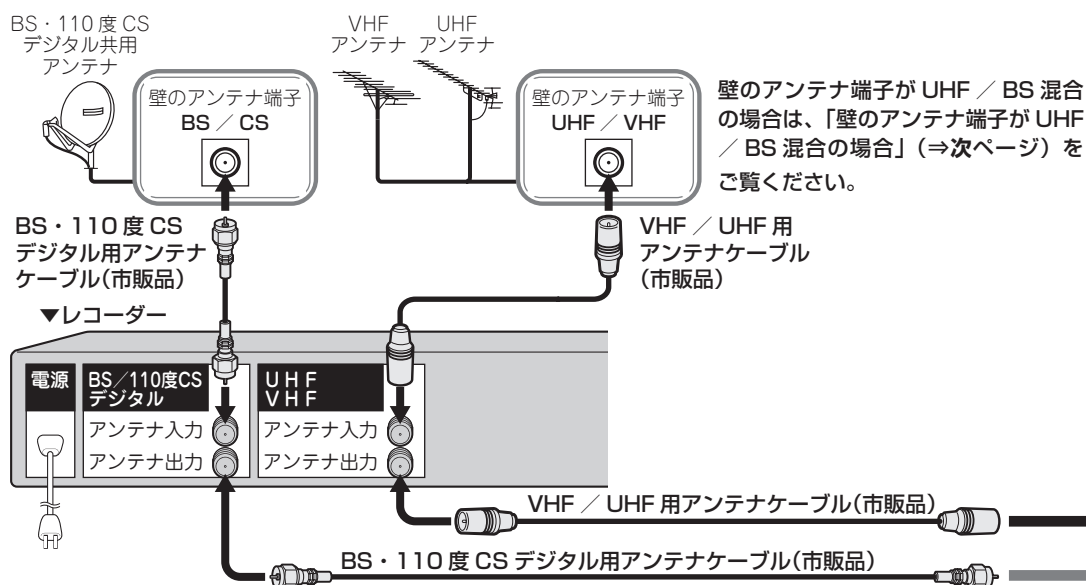
- 接続をやり直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(⇒「かんたん!!ガイド」9ページ)
(BS・110度CS デジタルアンテナ入力端子は、BS・110度CS デジタルアンテナに取り付けられたBS・110度CS
コンバーターに+15V / +11Vの電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給する
ためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。)
- 市販のブースター、アンテナ線や分配器をご使用になる場合は、110度CS 帯域 (2.6GHz) まで対応して
いるものをご使用ください。(アンテナ線はS-5C-FBなど。) 詳しくは買いあげの販売店にご相談ください。
- 従来のBS アナログアンテナでは、110度CS デジタル放送は受信できません。また、BS デジ
タル放送も場合によっては映らないことがあります。

4-2 レコーダーとテレビをつなぐ

アンテナをつなぐ

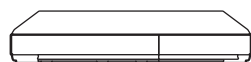
デジタルチューナー搭載の レコーダーの場合

地上デジタルと地上アナログの入力が同じ端子のレコーダーにつなぐとき



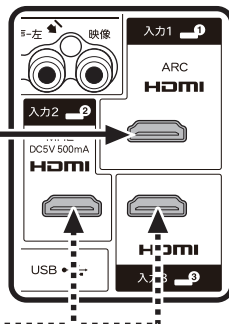
HDMI ケーブルをつなぐ

▼HDMI出力端子付き機器



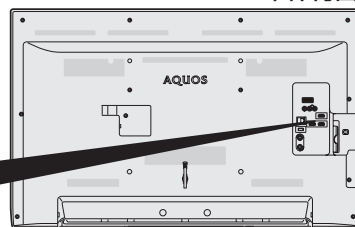
HDMI出力端子へ

入力1・入力2・入力3端子



入力1、入力2または
入力3 (HDMI) 端子へ

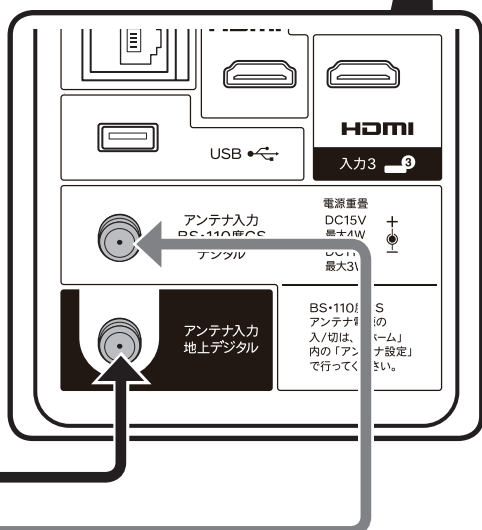
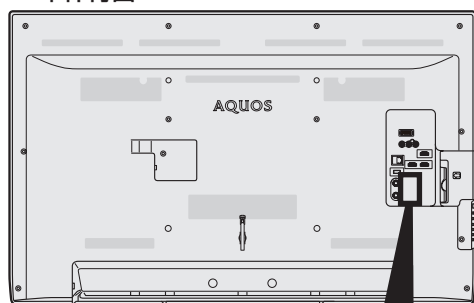
▼本体背面



HDMIケーブル (市販品)

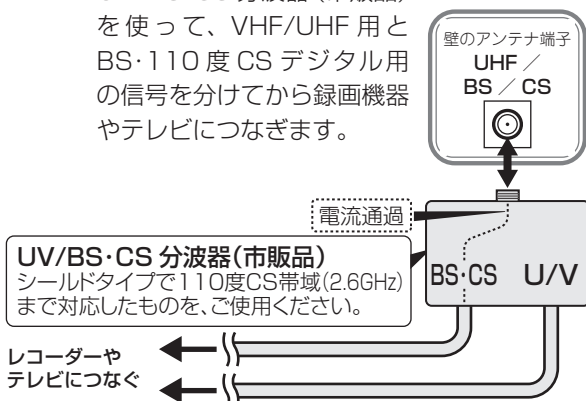
必ず市販のHDMI規格認証品 (ハイスピードタイプ) をご使用ください。
規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、
ファミリングが動作しない、映像にノイズが発生するなど、正常に動作
しない場合があります。

▼本体背面



壁のアンテナ端子が UHF / BS 混合の場合

- UV/BS・CS 分波器 (市販品) を使って、VHF/UHF 用と BS・110 度 CS デジタル用の信号を分けてから録画機器やテレビにつなぎます。



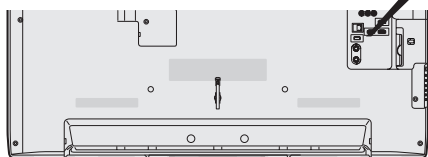
UV/BS・CS 分波器(市販品)
シールドタイプで110度CS帯域(2.6GHz)
まで対応したものを、ご使用ください。

レコーダーや
テレビにつなぐ

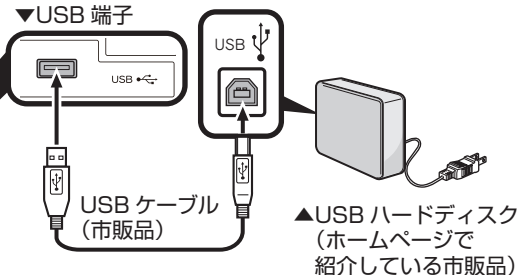
USB ハードディスクを つなぐ

- 接続したあとは USB ハードディスクの初期化を行ってください。初期化については、⇒ **48** ページをご覧ください。

▼本体背面



▼USB 端子



USB ケーブルを抜き差しする場合は、必ず電源が切れた状態で行ってください。
動作確認済みの USB ハードディスクについては、SHARP Web ページ内の
AQUOS サポートページでご確認ください。

AQUOS サポートページ
<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

◇おしらせ◇

- ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けしないでください。
- アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。
アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。



5 電源コードをつなぐ



注意

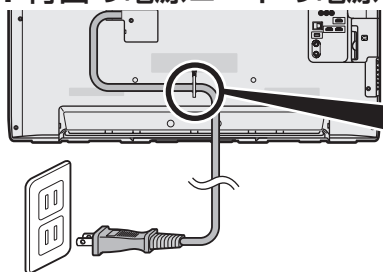
接続が終わるまでは、電源を入れないでください。

◆ 重要 ◆

- ・電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- ・電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。(再設定できないものもあります。)
- ・使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。
- ・イラストは LC-40J10 で記載しています。

本体背面のケーブルバンドの形状をご確認の上、下記手順を行ってください。

1 背面の電源コードの電源プラグを、ご家庭のコンセントに接続する

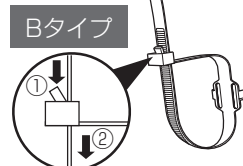
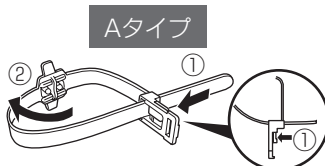


・本機は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

ケーブルバンドを緩めて、束ねたケーブルを取り外してください。

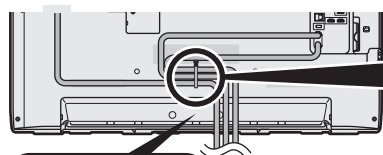
①を押しながら②を矢印の方向に引きます。

束ねたケーブルを取り外したら、ケーブルバンドの輪にケーブルを通してください。



2 つないだケーブルやコードを固定する

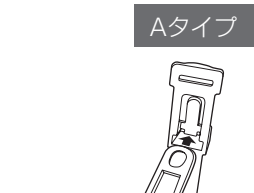
- ・本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルバンドで固定してください。



LC-32J10は、スタンド背面でケーブルを束ねます。

① 電源コードやケーブルをケーブルバンドで束ねます。

② バンドを穴に通して引っ張り、長さを調節します。



◆ 重要 ◆

- ・電源プラグを抜くときは、「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード 2」にしてから抜いてください。

録画予約設定時や録画中は本体の電源ボタンで電源オフにしないでください

- ・「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード 2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源ボタンを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

- ・予約が実行されません。
- ・録画が停止します。

消費電力について

- ・本体の電源ボタンで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。

◇ おしらせ ◇

- ・本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。)

6 転倒防止をする

⚠ 注意

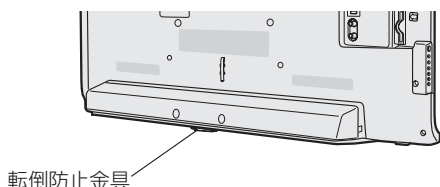
- 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- 転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。
- また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したのですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

- 転倒防止を行う前にすべての接続を済ませておいてください。

テレビ台などに固定する

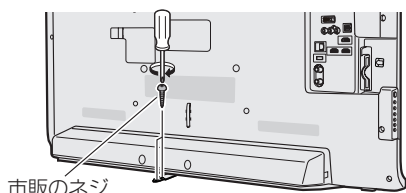
- 1 設置する台などの上に位置決めする
- 2 市販のネジを使い、転倒防止金具の穴に上からネジを取り付けて固定する
 - 市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。

外側に回転させ、転倒防止金具を出します。



転倒防止金具

市販のネジ(2本)を使って取り付けます。

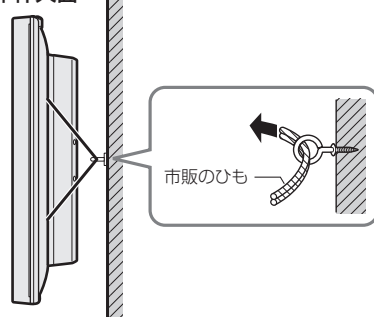


市販のネジ

壁や柱に固定する

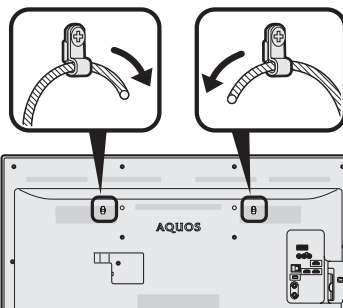
- 1 壁または柱に、市販のヒートン(ひもがはずれない形状のもの)を取り付ける
 - 取り付けたヒートンが容易にはずれないことを、確認してください。
- 2 クランプと、壁または柱に取り付けたヒートンの穴に、市販の丈夫なひもを通して本機を固定する

▼本体天面



市販のひも

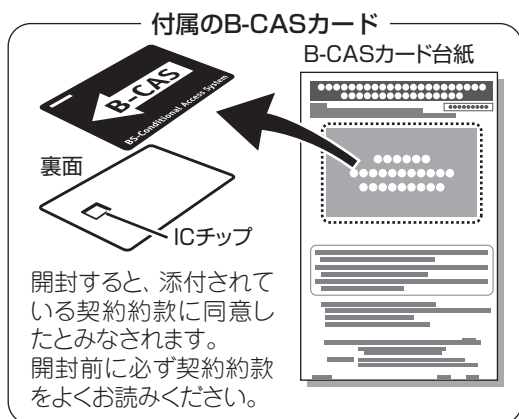
クランプ位置の例 (LC-40J10)



◆ 重要 ◆

- 必ず2人以上で作業を行ってください。
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
- テレビをテレビ用ラックやシアターラックなどの上に置いた際、テレビの転倒防止金具を使用し転倒防止を行うときは、テレビ用ラックやシアターラックなどの説明書をよく確認してから行ってください。商品によっては、ネジの打ち込みが禁止されている、ネジの長さやネジを打ち込む場所が指定されている場合があります。ネジを打ち込む先に電気回路などがあると、ショートして火災・感電・故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 設置する台がガラスや金属など市販のネジで固定できない場合は、壁や柱に固定してください。(⇒上記)

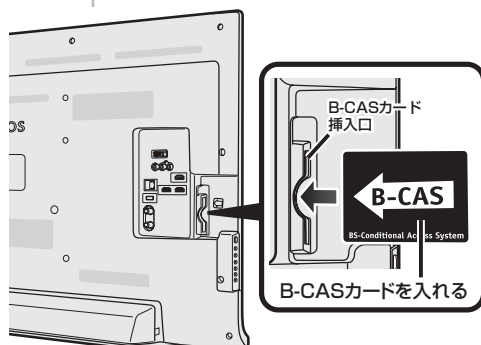
7 B-CAS カードを挿入する



1 B-CASカード台紙の内容を読む

2 内容に同意の上でB-CASカードを台紙からはずす

3 B-CASカードを正しい向きで奥までしっかり差し込む



- すべての接続を終えて電源を入れた後、「システム動作テスト」(⇒ 139 ページ)を行うと、カード番号が表示され、B-CAS カードが正しく挿入されているか確認できます。

B-CAS (ビーキャスト) カードを本機に必ず入れてください。

- B-CAS カードを入れないと、デジタル放送(地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送)が映りません。
- B-CAS カードには視聴情報などが記憶されます。
- B-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

B-CAS カードの抜き差しについて

- B-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- 万一、B-CAS カードを抜く場合は、「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード 2」に設定して本体の電源ボタンで電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、B-CAS カードを持ち、ゆっくりと抜いてください。

B-CAS カードは大切に保管してください。

- 仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

B-CAS カードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
- 重いものを載せたり、踏みつけたりしない
- IC チップには触れない
- 分解、加工しない
- 破損などにより B-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。

B-CAS カードについてのお問い合わせ先

B-CAS カード カスタマーセンター

電話 0570-000-250

(2014 年 3 月現在)

8 「かんたん初期設定」をする

- お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面に従って操作・設定してください。

ネットワーク機能（インターネットや IPTV など）をお使いになる場合は

- ブロードバンドルーターと LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続してください。

かんたん初期設定の画面が表示されないときや、引越しなどで設定をやり直すときは

- ホームメニューからかんたん初期設定を行ってください。



1
電源

を押す

電源を入れる

電源コードのつながかた

- ⇒ 「かんたん!! ガイド」9 ページ

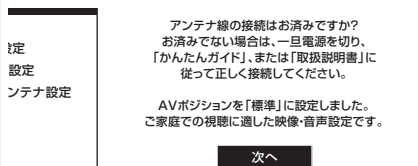
電源の入れかた

- ⇒ 10 ページ

2

決定
を押す

メッセージを確認して決定する



- 途中で設定を中止するときは、電源をお切りください。

「B-CAS カードを正しく挿入してください。」と表示されたときは

- 電源を切り、⇒ 「かんたん!! ガイド」11 ページの手順に従って B-CAS カードを挿入してください。

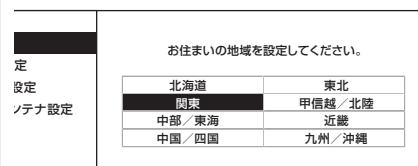
「リモコンと本機のリモコン番号が違うため操作できません。」と表示されたときは

- 「リモコン番号設定」(⇒ 29 ページ)を行ってください。

3

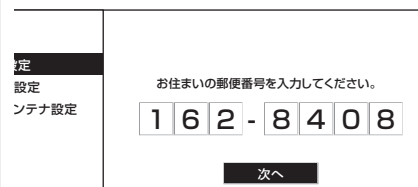
で選ぶ
決定
を押す

①お住まいの地域を選ぶ



②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

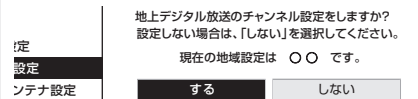
郵便番号を入力する



- 「0」を入力するときは「10」を押します。

4
で入力し
決定
を押す

「する」を選ぶ



- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 手順 6 の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

5

で選ぶ
決定
を押す

◇ おしらせ ◇

- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

次のページに続く

6



「する」または「しない」を選ぶ

- BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、⇒右記の手順 8 に進みます。

BS/CSのアンテナを設定しますか？
設定しない場合は、「しない」を選択してください。

設定し設定
アンテナ設定

する しない

- 「する」を選んだときは、「BS/CS アンテナ電源自動設定中」の画面が表示されます。次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

BS/CSアンテナ電源を「オート」に設定しました。
受信強度が60以上になるようにアンテナの向きを調整してください。

受信強度 BS-15

現在値 95 最大値 95

受信状態:良好です。【A】

次へ

手順6で「する」を選んだあと、次の画面が表示されたときは

BS/CS信号が検出できませんでした。
手動で再設定するか、一旦電源を切りアンテナ接続を再確認してから再度かんたん初期設定を実行してください。
設定しない場合は、「次へ」を選択してください。

受信強度 BS-15

現在値 0 最大値 0

次へ 手動で再設定

上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定

BS-CS
アンテナ電源 オート 入 切

- 左右カーソルボタンで、BS・CS アンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、⇒右記の手順 8 の画面が表示されます。

7



受信状態を確認して決定する

BS/CSアンテナ電源を「オート」に設定しました。
受信強度が60以上になるようにアンテナの向きを調整してください。

受信強度 BS-15

現在値 95 最大値 95

受信状態:良好です。【A】

次へ

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは

画面に表示されるメッセージ例	対処のしかた
受信強度が 60 以下です。【B】	受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。【C】	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【D】	アンテナ信号が劣化しています。アンテナの接続、および調整を確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。(⇒「かんたん!!ガイド」5～8 ページ)

8



①LAN設定をする場合は「する」を選ぶ

- LAN 設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- LAN 設定をしない場合は「しない」を選び、手順 13 に進みます。

②「確認」で決定する

チャンネル設定の途中で、「地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

- 「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンでいったん電源を切ってUHF アンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

BS・CS アンテナを接続していないとき

- 「次へ」を選び決定ボタンを押してください。

BS・CS アンテナを接続しているとき

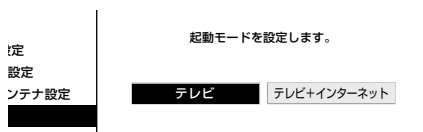
- 「電源ボタン設定」(⇒ 29 ページ)を「モード2」に設定して本体の電源ボタンでいったん電源を切って、BS・110 度 CS デジタル用アンテナケーブルの接続を確認してください。(⇒「かんたん!!ガイド」5～8 ページ)電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

アンテナ接続を変更したときや、移転などで BS・110 度 CS デジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは

- ⇒ 114～115 ページ

9

電源を入れたときに 表示する画面を設定する



10

①ホームネットワーク経由 で本機の操作をする場合 は「する」を選ぶ



- ・「する」を選ぶと待機時の消費電力が増えます。あらかじめ同意の上でご使用ください。

②「確認」で決定する

11

IPTV(ひかりTV)を見る場合 は「する」を選ぶ



IPTV (ひかり TV) を見るには

- ・IPTV サービスの契約、光回線の契約、ブロードバンド環境が必要です。本機をブロードバンド環境につないでおいってください。

12

「次へ」で決定する



13

設定された内容を確認し、 間違いがなければ「完了」を 選ぶ



「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたいときは

- ・次の設定を行ってください。

デジタル放送用アンテナの設定をする

- ・デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110度CSデジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。(⇒ 114 ページ)

14

メッセージを確認して決定 する



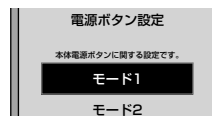
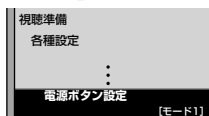
- ・これで設定は完了です。
- ・映りかたを確かめましょう。
- ・放送が受信できないときは⇒ 122 ~ 124 ページ

電源ボタン設定と POWER (電源) ランプについて

- ・本機は、予約録画やタイマー機能の失敗を防止するための「電源ボタン設定」があります。

初期設定 モード1	本体の電源ボタンで電源を切っても POWER (電源) ランプは消えません。赤色点灯 (待機状態) となります。誤って本体の電源ボタンで電源を切ってしまうと予約録画やタイマー録画が動作する設定となっております。予約録画やタイマー機能を使用する場合は「モード1」の設定をおすすめします。
モード2	本体の電源ボタンで電源を切ると POWER (電源) ランプが消えます。POWER (電源) ランプが消えた状態では、予約録画やタイマー機能は実行されません。「モード2」で予約録画やタイマー機能を使用する場合は、必ずリモコンで電源を切ってください。

- ・電源ボタン設定は以下の手順で変更できます。ホームメニューから「設定」-「 (視聴準備)」-「各種設定」-「電源ボタン設定」で設定します。



お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために (地域選択 / 郵便番号設定)

- ・デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。(⇒ 115 ページ)

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- ・受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。(⇒ 116 ページ)

デジタル放送のチャンネルの個別設定

- ・デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。(⇒ 116 ページ)

地デジ難視対策衛星放送を視聴するための設定

- ・BS291ch ~ BS298ch は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴する場合は、スキップ設定 (⇒ 117 ページ) で「BS デジタル」の「地デジ難視対策衛星放送」を「一括設定」で「両方しない」に設定してください。

はじめに、「かんたん!! ガイド」の手順 ①～⑧で準備・接続を行ってください。



- | | |
|-------------------|------------------|
| ① リモコンの準備と使いかた | ⑤ 電源コードをつなぐ |
| ② 置く場所を決める | ⑥ 転倒防止をする |
| ③ スタンドを取り付ける | ⑦ B-CAS カードを挿入する |
| ④-① アンテナをつなぐ | ⑧ 「かんたん初期設定」をする |
| ④-② レコーダーとテレビをつなぐ | |

製品登録の お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/>

■液晶テレビの接続・故障診断などはこちら。

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな?と思ったら」(121ページ)
「こんなときは」(139ページ)をご確認ください。



スマートフォン
からでもご利用
いただけます

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス。しっかりアシスト!

SHARP オンラインサポート

<http://www.sharp.co.jp/support/>

●お客様相談窓口

固定電話・PHSからは
フリーダイヤル

☎ 0120-001-251

携帯電話からは
ナビダイヤル

☎ 0570-550-113

※フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、043-331-1626

〈受付時間〉(年末年始を除く)

○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時
○日曜日・休日：午前9時～午後5時

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書145ページをご覧ください

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意 (QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

- 当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。
- スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

■廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

シャープ株式会社

社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
デジタル情報家電事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地



Printed in China

TINS-G174WJZZ
14P04-CH-NI